注3

大学番号:037

[平成30年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

意見伺い

富山大学 都市デザイン学部 注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 富山大学 令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務部 企画評価課

職名・氏名 主任 舟田 真也

電話番号 076-445-6241

(夜間) 076-445-6241

F A X 076-445-6244

e — mail sokikaku@adm. u-toyama. ac. jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

• 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について (依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

都市	もデザイン学部
<t< td=""><td>也球システム科学</td></t<>	也球システム科学
4	==本が各十学学

<地	対システム科学科	 >																				^°-	ージ	'
1.	調査対象大学等の)概要	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		3
2.	授業科目の概要		•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
3.	施設・設備の整備	状沉	2.	経費		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	23
4.	既設大学等の状況] •	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	25
5.	教員組織の状況		•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	80
6.	附帯事項等に対す	- る履	行	状涉	等		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	64
7.	その他全般的事項	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	6
< 都	『市・交通デザイン	′学科	>																			^°-	-ジ	i
1.	調査対象大学等の)概要	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	0
2.	授業科目の概要	• •	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	4
3.	施設・設備の整備	状沉	2.	経費		•	•	•	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	9	2
4.	既設大学等の状況		•		•	•	•	•	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	9	4
5.	教員組織の状況	• •	•		•	•	•	•	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	9	9
6.	附帯事項等に対す	- る履	行	状涉	3等		•	•	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1 3	3
7.	その他全般的事項	į •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1 3	5
<枚	対料デザイン工学科	 >																				^°-	ージ	,
1.	調査対象大学等の)概要	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13	9
2.	授業科目の概要	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1 4	- 3
3.	施設・設備の整備	状沉	2.	経費		•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16	; 1
4.	既設大学等の状況] •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16	3
5.	教員組織の状況	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16	8
6.	附帯事項等に対す	⁻ る履	行	状沢	等		•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2	20	3
7.	その他全般的事項	į •	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	• :	20	5

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 富山大学

- (2) 大 学 名 富山大学
- (3) 大学の位置

〒930-8555 富山県富山市五福3190番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ)遠藤 俊郎(平成23年4月)	(サイトウ シゲル)齋藤 滋(平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日 (元)
学 部 長	(ワタナベ トオル) 渡邊 了 (平成30年4月)		
学科長 (地球システ ム科学科)	(オオトウ シゲル) 大藤 茂 (平成30年4月)	(ヤスナガ カズアキ)安永 数明(平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日 (元)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時		備考	
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員)用 行
都市デザイン学部 地球システム科学科 学士 (理学)		4	40	年次 人 一	160	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度			平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考	
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	ν π. '
	40人 — 人	40人 — 人	7 7	7 7			
A 入学定員	(—)	(—)	()	() []			
志願者数	252 — (—) (—) [—] [—]	193 — (—) (—) [1] [—]	() ()	()()			
受験者数	163 — (—) (—) [—] [—]	116 — (—) (—) [0] [—]	() ()	()()	1.03倍	_	
合格者数	43 — (—) (—) [—] [—]	46 — (—) (—) [0] [—]	() ()	()()			
B 入学者数	41 — (—) (—) [—] [—]	42 — (—) (—) [0] [—]	() ()	() ()			
入学定員超過率 B/A	1.02	1.05					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	0年度	令和力	元年度	令和	令和2年度		令和	3年	度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他	の学期	春季入学	その他	也の学期	VĦ	75
		41	_	42	_								
	1 年次	[—]	[—]	[—]	[—]	[]] []	[]	[]		
		(-)	(-)	(—)	(-)	()	()					
				41	_								
	2年次			[—]	[—]	[]]]	[]	[]		
				(—)	(-)	()	()	()	()		
	3年次					[]]]	[]	[]		
						()	()	()	()		
	4年次								[]	[]		
									()	()		
		4	1	8	3								
	計	[-	_]	[-	_]	[]	[]		
		(-	_)	(.	_)	()	()		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		> 4.70 24 m 4
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
对家牛皮			八十〇に十尺		うち留学生数	
平成30年度	41 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	83 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
节和九千茂	83 🔨	0 7	令和元年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
は祖の一及			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		0 人				

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 41	=	0 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 83	=	0 %
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	=	0	=	#DIV/0! %
【令和3年度】				
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	=	0	=	#DIV/0! %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<都市デザイン学部 地球システム科学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

± -1			配	Ĺ	单位数	女	専任教員等の配置			兼任		
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教	1		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
養教	人文科	哲学のすすめ	1前・後		2							1
育科目	学系	人間と倫理	1前·後		2							1
		こころの科学	1前·後		2							1
		現代と教育	1前·後		2							1
		日本の歴史と社会	1前·後		2							2
		西洋の歴史と社会	1前·後		2							1
		日本文学	1前·後		2							1
		外国文学	1前·後		2							1
		言語と文化	1前·後		2							1
		音楽	1前·後		2							1
		美術	1前·後		2							1
		言語表現	1前·後		2							1
		治療の文化史	1前·後		2							1
		異文化間コミュニケーション	1前·後		2							1
		異文化理解	1前・後		2							1
		小計(15科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	14
	社会科:	現代社会論	1前・後		2							1
	学系	日本国憲法	1前·後		2							1
		経済生活と法	1前·後		2							1
		市民生活と法	1前·後		2							1
		はじめての経済学	1前・後		2							1
		産業と経済を学ぶ	1前·後		2							1
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							1
		市場と企業の関係	1前・後		2							1
	l	小計(8科目)	_	0	16	0	0	0	0	0	0	7

【令和元年度】

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教養教	人文科	哲学のすすめ	1前·後		2							3
育科目	学 系	人間と倫理	1前・後		2							2
		こころの科学	1前・後		2							2
		現代と教育	1前·後		2							7
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4
		東洋の歴史と社会	1前・後		2							2
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4
		日本文学	1前・後		2							6
		外国文学	1前・後		2							3
		言語と文化	1前・後		2							4
		音楽	1前·後		2							2
		美術	1前・後		2							14
		言語表現	1後		2							1
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケーション	1前		2							1
		異文化理解	1前		2							1
	+ ±	小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	56
	社会科学	現代社会論	1前・後		2							6
	系	日本国憲法	1前・後		2							4
		国家と市民	1前・後		2							4
		経済生活と法	1前・後		2							5
		市民生活と法	1前・後		2							6
		はじめての経済学	1前・後		2							5
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							5
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							3
		市場と企業の関係	1前・後		2							2
		地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2
		小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	41

地球と環境 11 生命の世界 11 物理の世界 11 化学物質の世界 11	平	必 修	選択 2	自由	教	准教	講	助	助	任
地球と環境 11 生命の世界 11 物理の世界 11 化学物質の世界 11 自然と情報の数理 11	1前・後	修		由	兼				兼	
物理の世界 !!! 化学物質の世界 !!! 自然と情報の数理 !!	1前・後				授 1	授	師	教	手	担 2
化学物質の世界 11			2							4
自然と情報の数理 11	1前・後		2							3
	1前・後		2							3
なるとはおの物理	1前・後		2							6
社会と情報の数理	1前		2							1
技術の世界 1	1前		2							1
材料の科学 1	1後		2							3
生活の科学 11	1前・後		2							4
コンピュータの話 1	1前		2							2
	1 後 -	0	2	0	1	0	0	0	0	3
	1前		2		İ					1
概説医療心理学 1	1前		1							1
認知科学	1後		2							1
脳科学入門 1	1後		2							2
生命科学入門 1	1前		1							2
免疫学入門 1	1前		2							2
身近な医学 1	1後		2							1
障害とアクセシビリティ 1	1前		2							1
医療と地域社会 1	1後		2							1
小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	8
環境	1前		2							2
ジェンダー	1前・後		2							1
技術と社会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1前・後		2							6
現代文化 1	1後		2							1
人権と福祉	1前・後		2							1
	1前		2							1
環日本海	1前・後		2							3
			2							2
	技術と社会 現代文化 人権と福祉 環日本海	技術と社会 1前・後 現代文化 1後 1前・後 1前・後 1前・後 1前・後 和学と社会 1前・後	技術と社会 1前・後 現代文化 1後 1前・後 1前・後 1前・後 1前・後 環日本海 1前	技術と社会 1前·株 2 現代文化 1後 2 現代文化 1章 2 人権と福祉 1前·株 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前·株 2	技術と社会 1前・後 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前・後 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前・後 2	技術と社会 1前·株 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前·株 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前·株 2	技術と社会 1前・後 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前・後 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前・後 2	技術と社会 1前·後 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前·後 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前・後 2	技術と社会 1前・後 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前・後 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前・後 2	技術と社会 1前·後 2 現代文化 1後 2 人権と福祉 1前·後 2 環日本海 1前 2 科学と社会 1前·後 2

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
教養教	自然科	地球と環境	1前·後		2		1					2
育科目	学 系	生命の世界	1前・後		2							4
		物理の世界	1前・後		2							3
		化学物質の世界	1前·後		2							3
		自然と情報の数理	1前·後		2							6
		社会と情報の数理	1前		2							1
		技術の世界	1前		2							1
		材料の科学	1後		2							3
		生活の科学	1前・後		2							4
		コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物	1後		2							3
		小計(11科目)	-	0	22	0	1	0	0	0	0	32
	医療・	医療心理学	1前		2							1
	健康科芸	概説医療心理学	1前		1							1
	学系	認知科学	1後		2							1
		脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	1前		1							2
		免疫学入門	1前		2							2
		身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前		2							1
		医療と地域社会	1後		2							1
	\$/i>	小計(9科目)	_	0	16	0	0	0	0	0	0	8
	総合科目	環境	1前		2							2
	系	ジェンダー	1前・後		2							1
		技術と社会	1前・後		2							6
		現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前・後		2							1
		環日本海	1前		2							1
		科学と社会	1前·後		2							3
		アカデミック・デザイン	1後		2							2

科	П		配当	<u>i</u>	单位数	汝				の配		兼任	# :1	目	
区		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	兼		分	授業科目の名
教	総	ビジネス思考	1前・後	修	2	由	授	授	師	教	手	担 1	教	総	ビジネス思考
養教育	合科目で	平和学入門	1前·後		2							1	養教育な	合科目を	平和学入門
科目	系	東アジア共同体論-政治・経済・文化-	1前・後		2							1	科目	系	東アジア共同体論-政治・総
		富山から考える震災・復興学	1前·後		2							1			新聞投稿に挑戦 富山から考える震災
		環境と安全管理	1前・後		2							1			環境と安全管理
		万葉学	1前·後		2							1			万葉学
		日本海学	1前·後		2		1								日本海学
		富山大学学	1前·後		2							1			富山大学学
		とやま地域学	1前·後		2							1			とやま地域学
		時事的問題	1前・後		2							1			時事的問題
		災害救援ボランティア論	1前・後		2							1			災害救援ボランラ
		感性をはぐくむ	1前·後		2							1			感性をはぐくむ
		日本事情/芸術文化	1前・後		2							1			日本事情/芸術
		日本事情/自然社会	1前・後		2							1			日本事情/自然
		学士力・人間力基礎	1前・後		2							1			学士力・人間力基
		富山学	1前・後		2							3			富山学
		地域ライフプラン	1前・後		2							3			地域ライフプラン
		産業観光学	1前·後		2							3			産業観光学
		富山のものづくり概論	1前·後		2							4			富山のものづくり
		富山の地域づくり	1前·後		2							3			富山の地域づくり
	外	小計(28科目)	-	0	56	0	2	0	0	0	0	23		外	小計(29科目
	国語系	英語リテラシー I -A	1前	1								7		国語系	英語リテラシー I
		英語リテラシー II −A	1後	1								7			英語リテラシー Ⅱ
		英語コミュニケーション I ーA	1前	1								7			英語コミュニケーション
		英語コミュニケーションⅡ -A	1後	1								7			英語コミュニケーション
		ドイツ語基礎 I	1前		1							1			ドイツ語基礎 I
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							1			ドイツ語基礎 Ⅱ
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							1			ドイツ語コミュニケー
		ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1							1			ドイツ語コミュニケー
		フランス語基礎 I	1前		1							1			フランス語基礎 I
		フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1			フランス語基礎Ⅱ
•	1	i l			1	ı	•	1	ı	ı	1		 1	ı	ı

			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	総	ビジネス思考	1後		2							1
養教	合科											
育	Ħ	平和学入門	1前		2							1
科目	系											
п		東アジア共同体論-政治・経済・文化-	1後		2							1
		新聞投稿に挑戦	1後		2							1
		富山から考える震災・復興学	1後		2							1
		環境と安全管理	1前		2							1
		万葉学	1前		2							1
		日本海学	1後		2							1
		H-7-74-3	186		_							•
		富山大学学	1後		2							1
			-		_							-
		とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	1前		2							1
		災害救援ボランティア論	1後		2							1
		感性をはぐくむ	1前		2							1
		D 大声楼 / # 华 大 //										
		日本事情/芸術文化	1後		2							1
		日本事情/自然社会	1前		2							1
					_							
		学士力・人間力基礎	1前		2							1
		富山学	1前		2							1
		地域ライフプラン	1前・後		2							2
		産業観光学	1前		2							2
		富山のものづくり概論										
		畠山のもの つくり 依冊	1前・後		2							3
		富山の地域づくり	1前・後		2							3
		小計(29科目)	-	0	58	0	0	0	0	0	0	37
	外	V MI (III)								_	_	
	国語	英語リテラシー I -A	1前	1								11
	系											
		英語リテラシー II −A	1後	1								13
		英語コミュニケーション I -A	1前	1								14
		英語コミュニケーション II −A	1後	1								13
		ドイツ語基礎 I	1前		1							6
		1 1 7 品金版 1	ניא י		'							٥
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							6
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							6
		ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							5
		フランス語基礎 I	1前・後		1							2
		¬=\.¬==+=										
		フランス語基礎 Ⅱ	1前・後		1							2
				l								1

7.1	_		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	外	フランス語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
養教育科	国語系	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
目		中国語基礎 I	1前		1							1
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							1
		中国語コミュニケーション I	1前		1							1
		中国語コミュニケーション II	1後		1							1
		朝鮮語基礎 I	1前		1							1
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							1
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							1
		朝鮮語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							1
		ロシア語基礎 I	1前		1							1
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							1
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2
		日本語コミュニケーション II	1後		1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前			1						1
		日本語/専門研究	2後			1						1
		日本語/ビジネス	2後			1						1
	<u></u>	小計(36科目)	-	4	24	8	0	0	0	0	0	19
	保健・は	健康・スポーツ/講義	1前・後		1							1
	体育系	健康・スポーツ/実技	1前		1							1
	系	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	1

「おき 1 日 1	7.1	1		配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		7.1	_		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
### 2018 日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	区	分	授業科目の名称	年					教				兼		区		授業科目の名称	年					教				兼
数 音楽 アンボルート・シャッド 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	教養		フランス語コミュニケーション I	1前		1							1				フランス語コミュニケーション I	1前・後		1							5
中国語画報目 1歳 1 1 1 1 1 1 1 1	教育		フランス語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							1	1	育		フランス語コミュニケーション Ⅱ	1前・後		1							5
の範囲はユニケーション 1前 1	Ħ		中国語基礎 I	1前		1							1				中国語基礎 I	1前・後		1							10
中国語はユニケーション 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2			中国語基礎Ⅱ	1後		1							1				中国語基礎Ⅱ	1前・後		1							10
一部			中国語コミュニケーション I	1前		1							1				中国語コミュニケーション I	1前		1							7
回動語画報 1後 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2			中国語コミュニケーション II	1後		1							1				中国語コミュニケーション II	1後		1							7
##類型は12-2~~~~~~ 1 前 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			朝鮮語基礎 I	1前		1							1				朝鮮語基礎 I	1前		1							2
#問題は1000円 12枚 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1			朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							1				朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
□シア語基礎 □ 1 拍 □ □シア語基礎 □ 1			朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							1				朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
ロンア語基礎目 1後 1 1 1 1 1 1 1 1			朝鮮語コミュニケーション II	1後		1							1				朝鮮語コミュニケーション II	1後		1							2
ロンア語コミニケーション 1前			ロシア語基礎 I	1前		1							1				ロシア語基礎 I	1前		1							2
ロンア領コミュニケーション			ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							1				ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							1
日本語リテラシー I 1前 1 2 日本語リテラシー I 1前 1 2 日本語リテラシー I 1前 1 2 日本語リテラシー I 1後 1 日本語リテラシー I 1後 1 日本語リテラシー I 1後 1 日本語コミュニケーション I 1前 1 日本語コミュニケーション I 1後 1 日本語コミュニケーション I 1			ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1				ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
日本語リテラシー I 1後 1 2 日本語リテラシー I 1後 1 日本語リテラシー I 1後 1 日本語リテラシー I 1後 1 日本語コミュニケーション I 1前 1 日本語コミュニケーション I 1後 1 日本語コミュニケーション I 16 日本語コニューケーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニケーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニケーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本コニティーション I 16 日本コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本語コニティーション I 16 日本			ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1				ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1
日本語コミュニケーション 1 1前 1 2 日本語コミュニケーション 1 1前 1 2 日本語コミュニケーション 1 1前 1 2 日本語コミュニケーション 1 1後 1 2 日本語コミュニケーション 1 1後 1 1 2 日本語コミュニケーション 1 1後 1 1 2 日本語コミュニケーション 1 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日本語リテラシー I	1前		1							2				日本語リテラシー I	1前		1							2
日本語コミュニケーション			日本語リテラシーⅡ	1後		1							2				日本語リテラシー II	1後		1							2
			日本語コミュニケーション I	1前		1							2				日本語コミュニケーション I	1前		1							3
発展多言語演習中国語 2前 1 1 発展多言語演習中国語 2前 1 1 発展多言語演習ラテン語 I 2前 1 1 発展多言語演習ラテン語 I 1前 1 免展多言語演習ラテン語 I 2後 1 1 2条属多言語演習ラテン語 I 1 日本語コミュニケーション II 2前 1 1 日本語コミュニケーション II 2後 1 1 日本語リテラシー II 26 1 1 日本語リテラシー II 2前 1 1 日本語ノ専門研究 2後 1 1 日本語ノ専門研究 2年 1 1 日本語ノビジネス 2後 1 1 日本語ノウシュー II 1 日本語ノヴジネス 2後 1 1 日本語ノウシュー II 1 日本語ノヴネス 2後 1 1 1 保健康・スポーツノ講義 In・は In・は In・は In・は In・は In・は In・は In・は			日本語コミュニケーション II	1後		1							2				日本語コミュニケーション II	1後		1							2
			発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1				発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
発展多言語演習ラテン語			発展多言語演習中国語	2前			1						1				発展多言語演習中国語	2前			1						1
日本語コミュニケーション皿 2前 1 1 日本語コミュニケーション皿 2後 1 日本語リテラシー皿 2前 1 日本語リテラシー皿 2前 1 日本語ノ専門研究 2後 1 日本語/専門研究 2後 1 日本語/専門研究 2後 1 日本語/専門研究 2後 1 日本語/専門研究 2後 1 日本語/ヴジネス 2後 1 日本語/ビジネス 2後 1 日本語/ボーツ/演奏 1 日本語/ボーツ/演奏 1 日本語/ボーツ/演奏 1 日本語/東門研究 2 日本語/ビジネス 2 日本語/エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エ			発展多言語演習ラテン語 I	2前			1						1				発展多言語演習ラテン語 I	1前			1						1
日本語リテラシーⅢ 2前 1 1 日本語リテラシーⅢ 2前 1 日本語リテラシーⅢ 2前 1 日本語ノ専門研究 2後 1 日本語/専門研究 2後 1 日本語/ビジネス 1 日本語/ボーツ/実技 1 日本語/ディスポーツ/実技 1 日本語/ビジネス 2 日本語/エロ・ビジネス 2 日本語/エロ・ビジネス 2 日本語/ビジネス 2 日本語/ビジネス 2 日本語/ビジネス 2 日本語/ビジネス 2 日本語/ビジネス 2 日本語/エロ・ビジネス 2 日本語/エロ・ビジ			発展多言語演習ラテン語 II	2後			1						1				発展多言語演習ラテン語 Ⅱ	1後			1						1
日本語/専門研究 2後 1 1 1 日本語/専門研究 2歳 1 1 1 日本語/専門研究 2歳 1 1 1 日本語/ビジネス 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1				日本語コミュニケーションⅢ	2後			1					! 	1
日本語/ビジネス 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日本語リテラシーⅢ	2前			1						1				日本語リテラシーⅢ	2前			1]	1
小計(36科目)			日本語/専門研究	2後			1						1				日本語/専門研究	2前・後			1					! 	3
保 健康・スポーツ/講義 1前・後 1 1 1 1 1 1 1 1 1						_				_	_	_								_							+
健康・スポーツ/講義 1前・後 1 は康・スポーツ/講義 1後 1 ・体育 健康・スポーツ/実技 1前 1 1 1			小計(36科目)	_	4	24	8	0	0	0	0	0	19		ļ		小計(36科目)	_	4	24	8	0	0	0	0	0	78
育 健康・スポーツ/実技 1前 1		健	健康・スポーツ/講義	1前・後		1							1			健	健康・スポーツ/講義	1後		1] 	8
ボ 小計(2科目)		育														育											16
		术	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	1			术	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	17

			配当	Ì	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任			配	È	单位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼任
	¥目 ≤分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼	科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
≠h	桂		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	数 [桂		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教育	情報処理	情報処理—A	1前	2								4	教養教育 理	情報処理—A	1前・後	2								12
科	系	応用情報処理	1後		2							1	科系	応用情報処理	1後		2							5
目		小計(2科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	5	目目	小計(2科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	13
İ	- 学 部 共	データサイエンス I /確率統計	134	2			1						学部共	データサイエンス I /確率統計	134	2			1					
	通 科 目	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①		2			1					通 科 目	データサイエンス II / 多変量解析	2①		2			1				
		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2							1		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2							1
		都市デザイン学総論	134	2				1				11		都市デザイン学総論	134	2				1				11
		インフラ材料	2①	2								2		インフラ材料	2①	2								2
		デザイン思考基礎	2②	2								1		デザイン思考基礎	2②	2								1
		物質科学	2②	2			2					4		物質科学	22	2			2					4
		自然災害学	23	2			1					1		自然災害学	23	2			1					1
		デザインプレゼンテーション	2④		2							1		デザインプレゼンテーション	2④		2							1
		モビリティデザイン	3①		2							1		モビリティデザイン	3①		2							1
		全学横断PBL	3②		1			1		1		8		全学横断PBL	3②		1			1		1		8
		インターンシップA	323		1		1							インターンシップA	323		1		1					
		インターンシップB	323		2		1							インターンシップB	323		2		1					
		地域デザインPBL	33	1				3				7		地域デザインPBL	3③	1				3				7
		都市ブランドデザイン	33		2							1		都市ブランドデザイン	33		2							1
		科学者・技術者倫理と知的財産	3④	2				1				3		科学者・技術者倫理と知的財産	33	2				1				3
		小計(16科目)	-	15	14	0	5	4	0	1	0	21		小計(16科目)	-	15	14	0	5	4	0	1	0	21
	、自 『然	微分積分	112	2			1						(自) 市份	微分積分	112	2			1					
	科	線形代数	112	2			1						専然 門科	線形代数	112	2			1					
基	学	力学	134	2			1						基学	力学	134	2			1					
	全	応用数学	134		2		1						礎全	応用数学	134		2		1					
科	般 を	物理学序論	212		2		3	1					科般 目を	物理学序論	212		2		3	1				
	lで ✓理	基礎物理学実験	2②		1		2	1					→理	基礎物理学実験	2②		1		2	1				
	解												解	化学概論 I	1①②		2							2
	すっ												すっ	化学概論 II	134		2							1
	るた												るた	基礎化学実験	23		1							8
	め												め	生物学概論 I	102		2							2
	の												の											
	基												基	生物学概論Ⅱ	134		2							2
	礎	J. 51 /67/ F.	Н	<u> </u>	<u> </u>		-	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	_	<u> </u>	礎	基礎生物学実験	2①	_	1		_	<u> </u>	-	<u> </u>	_	7
L	AL 11	小計(6科目)	-	6	5	0	5	1	0	0	0	0	± 44 ··	小計(12科目)	-	6	15	0	5	1	0	0	0	20
専攻科目	的対対は	。 - 地球科学概論	1①②	2			3						専 的地	· 地球科学概論	112	2			3					
	ι τ	地球科学実験	134	2			2							地球科学実験	134	2			2					
	帕龙	一般地質学	134	2			1						中 江	一般地質学	134	2			1					
	東門	岩石·鉱物学	2①	2			2						見り	岩石•鉱物学	2①	2			2					
		岩石·鉱物学	2①	2			2							岩石•鉱物学	2①	2			2					

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区	目 分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
+	III.		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻	地球	岩石·鉱物学実験	3(1)(2)(3)		3		2					
科目	*につい	地殼物理学	2①	2			1					
	ての	地球計算機実習	212		2		1	1				
	幅広い専	気象学	22	2			1					
	等門的学	地球電磁気学	23	2			1					
	識	海洋物理学	23	2			1					
		堆積学	2③		2		1					
		地質学実験	234		2		1	1				
		地球物理学実験 I	234		2		4	1				
		地球物理学実験Ⅱ	3123		3		5	1		1		
		雪氷学	24	2			1					
		地球内部物理学	24	2			1					
		火山学	2④		2		1					
		地球流体力学	3①		2		1					
		気水圏情報処理論	3②		2			1				
		リモートセンシング学	33		2		1					
		地史学	33		2		2					
	L	小計(21科目)	-	20	24	0	11	4	0	1	0	0
	白然とよ	地球情報学	22	2				1				
	の専門的	災害地質学	24		2			1				
	学識と関	環境磁気学	3①		2			1				
	係	資源環境科学	3③		2		1					Ш
	17	小計(4科目)	-	2	6	0	5	2	0	0	0	0
	「地域 .	野外実習 I	2①②		2		4	2				
	」の自然	野外実習Ⅱ	3①2		2		4					
	16th	地質調査法実習	323		3		4	2				
		小計(3科目)	-	0	7	0	4	2	0	0	0	0

	_		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-	116		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻	地球	岩石・鉱物学実験	31)2(3)		3		2					
科目	につい	地殼物理学	2①	2			1					
	ての幅	地球計算機実習	212		2		1	1				
	広い専	気象学	2②	2			1					
	門的学	地球電磁気学	2③	2			1					
	識	海洋物理学	2③	2			1					
		堆積学	2③		2		1					
		地質学実験	234		2		1	1				
		地球物理学実験 I	234		2		4	1				
		地球物理学実験Ⅱ	3①23		3		5	1		1		
		雪氷学	2④	2			1					
		地球内部物理学	2④	2			1					
		火山学	24		2		1					
		地球流体力学	3①		2		1					
		気水圏情報処理論	3②		2			1				
		リモートセンシング学	3③		2		1					
		地史学	3 ②		2		2					
		小計(21科目)	-	20	24	0	11	4	0	1	0	0
	ついての	地球情報学	22	2				1				
	専間 門活 的動	火百地貝丁	2④		2			1				
	学と識関	環境磁気学	3①		2			1				
	係	資源環境科学	3③		2		1					
	[小計(4科目)	_	2	6	0	5	2	0	0	0	0
	「地域」	野外実習 I	21)2)		2		2	2				
	」の自然	野外実習Ⅱ	312		2		4					
		地質調査法実習	323		3		4	2				
		小計(3科目)	-	0	7	0	4	2	0	0	0	0

7.1	-		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	日分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻科目	ションカ見発見	基礎地球セミナー	1①②	2			11	4		1		
	解決	科学英語	234	2			1					
	カ ・	洋書講読	3①	2			10	4		1		
	П // 1	専攻セミナー	34)	2			11	4		1		
	ケー	卒業論文	4通	12			11	4		1		
	ı	小計(5科目)	-	20	0	0	11	4	0	1	0	0
	合	計(166科目)	-	69	224	8	11	4	0	1	0	91

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目 23単位以上

- 教養教育科日 23単位以上 「必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

- 予194日 (1)学部共通科目 24単位以上 [必修科目 15単位、選択科目(選択必修科目含む) 9単位以上を履修]
- (2)専門基礎科目 8単位以上 (3)専攻科目 59単位以上 (3)専攻科目 59単位以上を履修]
- [必修科目 42単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修]
- 3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

- ※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

T.1	-		配	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専攻科目	ションカ 見発見		1①②	2			11	4		1		
	解決力	科学英語	234	2			3					
	カ ・	洋書講読	3①	2			11	4		1		
	п <i> </i>	専攻セミナー	34	2			11	4		1		
	ケ	卒業論文	4通	12			11	4		1		
		小計(5科目)	1	20	0	0	11	4	0	1	0	0
	合	計(176科目)	-	69	242	8	11	4	0	1	0	302

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目 23単位以上

1. 教養教育科目 23単位以上 [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

- 2. 等门科日 91年以上 (1)学部共通科目 24単位以上 [必修科目 15単位、選択科目(選択必修科目含む) 9単位以上を履修] (2)専門基礎科目 8単位以上 [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 2単位以上を履修] (3)専攻科目 59単位以上
- [必修科目 42単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修]
- 3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

- ※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
 ※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

【平成30年度】

Г			配	Ì	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教	人文 科	哲学のすすめ	1前・後		2							3
育科目	学系	人間と倫理	1前・後		2							2
		こころの科学	1前・後		2							4
		現代と教育	1前・後		2							7
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4
		東洋の歴史と社会	1前		2							1
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4
		日本文学	1前·後		2							6
		外国文学	1前・後		2							2
		言語と文化	1前・後		2							5
		音楽	1前・後		2							4
		美術	1前·後		2							8
		言語表現	1後		2							2
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケー ション(未開講)	1前·後		2							1
		異文化理解	1前		2							1
		小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	53
	社会科学	現代社会論	1前・後		2							6
	系	日本国憲法	1前・後		2							5
		国家と市民	1前・後		2							4
		経済生活と法	1前・後		2							3
		市民生活と法	1前·後		2							8
		はじめての経済学	1前・後		2							4
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							4
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							4
		市場と企業の関係	1前・後		2							3
		地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2
		小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	41

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	自		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教育	□ 然 科 学	地球と環境	1前・後		2		4					1
科目	系	生命の世界	1前・後		2							3
		物理の世界	1前・後		2							3
		化学物質の世界	1前・後		2							4
		自然と情報の数理	1前·後		2							4
		社会と情報の数理(未開講)	1前・後		2							1
		技術の世界	1前・後		2							4
		材料の科学	1後		2							3
		生活の科学	1前		2							1
		コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物	1後		2							3
		小計(11科目)	-	0	22	0	4	0	0	0	0	28
	医療・な	医療心理学	1前		2							2
	健康科	概説医療心理学	1前		1							1
	学系	認知科学	1後		2							1
		脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	1前		1							2
		免疫学入門	1前		2							2
		身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前		2							5
		医療と地域社会	1後		2							1
		小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	13
	総合科目	環境	1前・後		2							3
	日系	ジェンダー	1前・後		2							1
		技術と社会	1前・後		2							4
		現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前・後		2							1
		環日本海	1前		2							2
		科学と社会	1前・後		2							7
		アカデミック・デザイン	1後		2							2
ı	ı	I		•	ı		•	l	l	ı		

科	н		配当		单位数	女				の配	置	兼任
凶	分	授業科目の名称	年次	必	選	. III	教	准教	講	助	助	· 兼
教	総	ビジネス思考	1後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 2
養 教	合科											
育	目	平和学入門	1前		2							1
科 目	系											
		東アジア共同体論-政治・経済・文化-新聞投稿に挑戦	1前 1後		2 2							1
		富山から考える震災・復興学	1後		2							1
		環境と安全管理	1後		2							2
		万葉学	1前		2							1
		日本海学	1後		2							1
		富山大学学	1前		2							1
		1. 14. 4- 11. 1-224										
		とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	1前		2							1
		₩ ₽₩₩₩~\ -										
		災害救援ボランティア論	1後		2							1
		感性をはぐくむ	1前		2							1
		日本事情/芸術文化	1後		2							1
		日本事情/自然社会	1.00		2							1
		日本事情/日然任芸	1前		2							
		学士力・人間力基礎	1前		2							1
		富山学	1前		2							1
		地域ライフプラン	1前・後		2							3
		1 2 3 3 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	THIS DOC									3
		産業観光学	1後		2							1
		富山のものづくり概論	1前		2							1
		富山の地域づくり	1前		2							4
		小計(29科目)	ı	0	58	0	0	0	0	0	0	43
	外国											
	語	英語リテラシー I ーA	1前	1								12
	系	英語リテラシー II ーA	1後	1								10
			•									l . •
		英語コミュニケーション I ーA	1前	1								11
		英語コミュニケーション II −A	1後	1								11
		ドイツ語基礎 I	1前		1							10
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							7
		ドイツ語コミュニケーシュ・・・	1 **									
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							9
		ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							7
		フランス語基礎 I	1前		1							1
		フランス語基礎 Ⅱ	1丝		1							1
	Ì	ノノへ后埜従Ⅱ	1後		1							l '

7.1	_		配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日	授業科目の名称	当年次	必	選	自士	教	准教	講	助	助工	· 兼
教	外国	フランス語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 5
養教育科	国語系	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							5
目		中国語基礎 I	1前		1							10
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							10
		中国語コミュニケーション I	1前		1							7
		中国語コミュニケーション II	1後		1							7
		朝鮮語基礎 I	1前		1							2
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
		朝鮮語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							2
		ロシア語基礎 I	1前		1							2
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							2
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2
		日本語コミュニケーション II	1後		1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	1前			1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	1後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1
		日本語リテラシー皿	2前			1						1
		日本語/専門研究	2後			1						1
		日本語/ビジネス	2後			1						1
	保	小計(36科目)	-	4	24	8	0	0	0	0	0	74
	は健・体	健康・スポーツ/講義	1後		1							8
	育	健康・スポーツ/実技	1前・後		1							16
	系	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	18

			配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区:		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	情		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
養教育	報処理	情報処理—A	1前	2								13
科口	系	応用情報処理	1後		2							4
目		小計(2科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	17
学音夫道	ιβ ŧ	データサイエンス I /確率統計	134	2			1					
科目	4	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①		2			1				
		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2							1
		都市デザイン学総論	134	2				1				11
		インフラ材料	2①	2								2
		デザイン思考基礎	22	2								1
		物質科学	22	2			2					4
		自然災害学	2③	2			1					1
		デザインプレゼンテーション	2④		2							1
		モビリティデザイン	3①		2							1
		全学横断PBL	3②		1			1		1		8
		インターンシップA	323		1		1					
		インターンシップB	323		2		1					
		地域デザインPBL	3③	1				3				7
		都市ブランドデザイン	3③		2							1
		科学者・技術者倫理と知的財産	34	2				1				3
		小計(16科目)	-	15	14	0	5	4	0	1	0	21
(専門基	然 科	微分積分	112	2			1					
礎 科	全 般	線形代数	112	2			1					
	理 解	力学	134	2			1					
	するた	応用数学	134		2		1					
	んめの基	物理学序論	212		2		3	1				
	礎	基礎物理学実験	22		1		2	1	L	L		
L		小計(6科目)	ı	6	5	0	5	1	0	0	0	0
攻	的地学識に	1.1. T.b. T.1.224 1017 = A	1①2	2			3					
п	ついての	地球科学実験	134	2			2					
	の幅広い	一般地質学	134	2			1					
		岩石・鉱物学	2①	2			2					

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
_	1.1		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻	地球	岩石・鉱物学実験	3123		3		2					
科目	につい	地殼物理学	2①	2			1					
	ての幅	地球計算機実習	2①②		2		1	1				
	広い専	気象学	2②	2			1					
	門的学	地球電磁気学	2③	2			1					
	識	海洋物理学	23	2			1					
		堆積学	2③		2		1					
		地質学実験	234		2		1	1				
		地球物理学実験 I	234		2		4	1				
		地球物理学実験Ⅱ	3123		3		5	1		1		
		雪氷学	2④	2			1					
		地球内部物理学	2④	2			1					
		火山学	2④		2		1					
		地球流体力学	3①		2		1					
		気水圏情報処理論	3②		2			1				
		リモートセンシング学	3③		2		1					
		地史学	3③		2		2					
		小計(21科目)	-	20	24	0	11	4	0	1	0	0
	ついての	地球情報学	22	2				1				
) 専門的	災害地質学	2④		2			1				
		環境磁気学	3①		2			1				
	係	資源環境科学	33	L	2		1					
	IC	小計(4科目)	-	2	6	0	5	2	0	0	0	0
	「地域」	野外実習 I	2①2		2		2	2				
	の自然	野外実習Ⅱ	3①②		2		4					
	,,	地質調査法実習	323		3		4	2				
		小計(3科目)	-	0	7	0	4	2	0	0	0	0

1 11	_		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	於 授	師	教	手	担
専攻科目	ションカ 見発見	基礎地球セミナー	1①②	2			11	4		1		
	解決	科学英語	234	2			1					
	力 •	洋書講読	3①	2			10	4		1		
	П /// П	専攻セミナー	34)	2			11	4		1		
	ケ	卒業論文	4通	12			11	4		1		
		小計(5科目)	-	20	0	0	11	4	0	1	0	0
	合	計(170科目)	_	69	232	8	11	4	0	1	0	294

1. 教養教育科目 23単位以上

[必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、総合科目系から4単位以上を選択

総ロイヤロボルウ4年以外でを終り、 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

- 守川村日 マーロのエ (1)学部共通科目 24単位以上 [必修科目 15単位、選択科目(選択必修科目含む) 9単位以上を履修]
- (2)専門基礎科目 8単位以上
- [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 2単位以上を履修]
- (3) 専攻科目 59単位以上
- [必修科目 42単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修]
- 3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

- ※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) (注) •
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

(1) -②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

○教養教育科目における配当年次の変更

)教養教育科目における配当年次の変更 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 言語表現/異文化理解/材料の科学/生活の科学/コンピュータの話/デザインと生物/医療心理学/概説医療心理学/認知科学 脳科学入門/生命科学入門/免疫学入門/身近な医学/障害とアクセシビリティ/医療と地域社会/現代文化/環日本海 アカデミック・デザイン/ビジネス思考/平和学入門/東アジア共同体論-政治・経済・文化-/富山から考える震災・復興学 環境と安全管理/万葉学/日本海学/富山大学学/とやま地域学/時事的問題/災害救援ボランティア論/感性をはぐくむ 日本事情/芸術文化 / 日本事情/自然社会 /学士カ・人間力基礎/富山学/産業観光学/富山のものづくり概論 富山の地域づくり/発展多言語演習ラテン語 I /発展多言語演習ラテン語 II / 健康・スポーツ/講義 / 健康・スポーツ/実技

〇教養教育科目における教員配置の変更

担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

〇設置計画書誤記修正のための専攻科目における専任教員等の配置内容変更

設置計画書誤記修正のため、「野外実習 I」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 2 」に変更する。 (設置計画書における教員名簿等においては教授 2 名として提出済み)

【令和元年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

〇教養教育科目における配当年次の変更

教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。

○教養教育科目における教員配置の変更

担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

〇設置計画書誤記修正のための専攻科目における専任教員等の配置内容変更

放置計画書誤記修正のため、「野外実習 I」の専任教員等の配置を「教授 4」から「教授 2」に変更する。 (設置計画書における教員名簿等においては教授 2 名として提出済み)

○専攻科目における配当年次の変更

教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 科学者・技術者倫理と知的財産/地史学

〇専攻科目における専任教員等の配置内容変更

教育効果を高めるため、以下の科目の専任教員の配置を変更する。

科学英語/洋書講読

○専攻科目における新規科目の追加

平成31年度教職再課程認定への対応のため、以下の科目を新たに追加する。

化学概論Ⅰ/化学概論Ⅱ/基礎化学実験/生物学概論Ⅰ/生物学概論Ⅱ/基礎生物学実験

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		設	置時	の計画							変更物	況				備考
必修		選択		自日	∄	計(A	١)	必修		選択		自由		計		1佣/与
32	科目	126	科目	8	科目	166	科目	32	科目	136 [) 科目 10]	8	科目	176 [科目 1 0]	

(注) • <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

	区	分				内				容				備考
(1)	区	分		専	用	共	用		共用する他の 学校等の専用			計		
	校3	舎 敷 均	t		518, 141 m		- n		-	m²		518, 1	41 m²	
校	運動	力場用 地	1		105, 572 m	:	- n	ก๋	-	m²		105, 5	72 m²	
地	小	計	+		623, 713 m	:	- n	า๋	-	m²		623, 7	13 m ²	
m	そ	の他	ļ		89, 909 m		- n	า๋	-	mi		89, 9	09 m ²	
等	合	計	+		713, 622 m		- n	า๋	-	mi		713, 6	22 m ²	
				専	用	共	用		も用する他の 学校等の専用			計		
(2) 校		舎			25, 644 2 3, 262 m ²		- n	ก้	_	mi		5, 644 3, 262	m ²	- 実験実習棟の竣工等の ため(元)
(Z) fX					22, 893 25, 644							2, 893 5, 644		第2大学食堂の増築等 のため(30)
					1 <mark>3, 262</mark> m³) 12, 893	(m³)	(m³)	(3, <mark>262</mark> 2, 893	m³)	07/2 &7 (30)
			講	義室	演	習室	実験実習	室	情報処理学	習施設	語学	学学習施設		大学全体
										21 20 室	,		4 室	実験実習棟の竣工及び
(3) 教	室	等		131 133	室	242 237 室		676 671 室		20 —				教員1名補充のため (元)
				133		217		630	/ 	13	(補助軍	敞員 1	人)	学生の修学環境を改善
								1	(補助職員	12 人)				するため(30)
(4) 専	任教員研究	室			新設学音	『等の名称			室		数			
			I		都市デャ	「イン学部				48	-		室	
	新設学i	91年		図 書		f雑誌 □ □ □ □ □			視聴覚資料	機械	・器具	標	本	
(5)	の名		〔う	ち外国書〕		[うち外国書] 電子ジャー								学部単位での特定
			1 25	8, 234 [433, 6	∰ 24 56	種 〔うち外国 67〔7,596〕 13,872〔12,			点 17, 888		点		点	不能なため、大学全体の数
			1.37	6, 234 [433, 0 0, 847 [438, 7 3, 030 [437, 1	93) 24, 81	24, 567 (7, 596) 13, 872 (1 24, 815 (7, 663) 12, 790 (1 24, 760 (7, 653) 13, 004 (1			18, 29 18, 179	!	36 38		0	主体の数
図書	都市デザイ	ン字部	1, 37	8, 234 [433, 6 0, 847 [438, 7	06) 24, 56° 93) 24, 81°	7 (7, 596) 5 (7, 663)	13, 872 [1 12, 790 [1	2, 418)	17, 888 18, 29	3 (;	36)	()	新規受入、図書の整理
• 設 ##				3, 030 [437, 1 8, 234 [433, 6	24, 70	7 [7, 653] 7 [7, 596]	13, 004 [1 13, 872 [1		18, 179 17, 888	1	38)			のため (元) (30)
備	計		1, 37	0, 847 〔438, 7 3, 030 〔437, 1	93) 24, 81	5 [7, 663] 5 [7, 653]	12, 790 〔1 13, 004 〔1		18, 297 18, 179		36 38		0	
	ĒΙ		1, 37	8, 234 〔433, 6 0, 847 〔438, 7	93) 24, 81	7 (7, 596) 5 (7, 663)	13, 872 〔1 12, 790 〔1	1, 427)	17, 888 18, 29	1 >	36) 38)	()	
			1, 36	3, 030 [437, 1	65) 24, 760	7, 653	13, 004 [1	1, 720)	18, 179	1	00)			
				面	積		閲覧座	席数	Ц	又 納	可能	m	数	【閲覧座席数】学習環 境整備のため(元) (30)
(6) 図	書	館												【収納可能冊数】書架 を購入して、書棚を増
					13, 855	m²			1, 502 1, 566					やしたため、収納できる の一数が増加した
									1, 567			1, 0	10, 700	(30)
(7) 体	:育	館		面	積		14	育館以	外のスポーツ	施設の構	既要			大学全体
(1 / PA	P	נומ			7, 112	㎡ 弓 道	場 •	武	道館プー	ル・	テニ	スコ	− ⊦	ハテエ州
	経費	Σ	Σ	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前年度	開設	设年度	完成	年度	
(8)	の見	教員 1	人当り	研究費等	千円	Ŧ	円 図書類	入費	千円		千円		千円	
経費の積り及)見 なび 	<u> </u>	研 3	究 費 等	千円	Ŧ	円 設備財	入費	千円		千円		千円	
維持方の 概	亜 子生	1 人当 J	第	1 年次	第2年次	第 3	3年次	第 4 年	手次 第				次	
	納作			千円	=	千円	千円		千円	=	千円		千円	
	学生	納付金	以外の組	維持方法の	概要									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	富	山大	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
		.=-	人							
人文学部	4	170	14	724	<u>₩</u> ⊥	1. 03	-	昭和52	_	
人文学科	4	170	3年次7	724	学士 (文学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更(△15)
人間発達科学部	4	170	-	680	-	1. 04	-	平成17	-	
発達教育学科	4	80	-	320	学士 (教育学)	1. 03	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士	1. 04	-	平成17	同上	
<u>経済学部</u>	4	335	20	1, 500	_	-	平成30	昭和28	-	
(昼間主コース)	4	305	20	1, 320		1. 02				
—————————————————————————————————————	4	120	_	240	学士 (経済学)	1. 07	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
経済学科	4	_	3年次4	278	学士	_	-	昭和28	同上	平成30年より学生募集停止
経営学科	4	100	-	200	^(経済学) 学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	-	3年次4	238	(経営学) 学士	-	十成00 -	昭和49	同上	平成30年より学生募集停止
					· (経営学) 学士					一成304よッ子生券果停止
<u>経営法学科</u>	4	85	-	170	・ ・ (法学) 学士	1. 01	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	-	3年次2	194	字工 (法学)	-	-	昭和54	同上	平成30年より学生募集停止
(夜間主コース)	4	30	-	180		1. 01				
<u>経済学科</u>	4	10	-	20	学士 (経済学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
経済学科	4	-	-	40	学士 (経済学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
経営学科	4	10	-	20	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	_	-	40	学士(経営学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
<u>経営法学科</u>	4	10	-	20	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	-	_	40	学士	_	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
					(法学)			-		
									l	l

理学部	4	190	8	848	_	1. 04	_	昭和52	-	
数学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	3年次1	162	学士(理学)	1. 04	-	昭和52	同上	
化学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 03	-	昭和52	同上	
生物学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 06	-	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	80	学士(理学)	-	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	3年次1	122	学士 (理学)	1. 08	-	平成5	同上	
<u>医学部</u>	_	185	45	995	-	-	-	昭和50	-	
<u>医学科</u>	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1. 00	平成30	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1. 00	-	平成5	同上	
薬学部	-	105	-	530	-	-	-	昭和24	-	
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1. 04	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.06	-	平成18	同上	
<u>工学部</u>	4	365	40	1, 580	-	1. 03	平成30	昭和24	-	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
<u>工学科</u>	4	365	-	730	学士 (工学)	1. 02	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	3	176	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	年 次 20	144	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-		180	学士(工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	(各学科共通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-		102	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
芸術文化学部	4	110	-	450	学士	1. 05	-	平成17	-	
芸術文化学科	4	110	-	450	(芸術文化 学)	1. 05	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地	定員変更(△5)
±n → ¬^⊥° / ° × × *n		140		000		1 04	₩ 4500			
都市デザイン学部	4	140	_	280	- 学士	1. 04	平成30	平成30	- -	
地球システム科学科	4	40	_	80	学士 (理学) 学士	1.03	平成30		富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	_	80	(工学)	1.03	平成30	平成30	同上	
<u>材料デザイン工学科</u> -	4	60	_	120	(工学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
大学全体	_	1, 770	127	7, 587	-	-	-	-	-	

大学の名称	富	山大	学 大	学院						備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次人	人		倍						
人文科学研究科	2	8	-	16	-	1. 18	-	昭和61	-			
(修士課程)												
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1. 18	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
人間発達科学研究科	2	12	-	24	_	0. 95	-	平成23	-			
(修士課程)												
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0. 58	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1. 33	-	平成23	同上			
経済学研究科	2	18	_	36	_	0. 88	_	平成3	_			
(修士課程)	-	10		00		0.00		1 1950				
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士	0. 99	-	平成3	富山県富山市五福3190番地			
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0. 83	-	平成3	同上			
芸術文化学研究科	2	8	_	16	_	0. 99	_	平成23	_			
(修士課程)	۷	0		10		0. 99		十1,0,23				
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化	0. 99	-	平成23	富山県高岡市二上町180番地			
					学)							
生命融合科学教育部	-	17	-	60	-	-	-	平成18	-			
(博士課程)					抽 —							
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学) 博士	0. 82	-		富山県富山市杉谷2630番地			
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学) 博士	0. 41	-	平成18	富山県富山市五福3190番地			
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学)	0. 50	-	平成18	同上			

		1.00	Ī	l]	Ī]			l I
医学薬学教育部	-	106	-	281	_	_	_	平成18	_	
(修士課程)	2	15	-	30	h 	0. 46				
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0. 46	_	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	_	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
(博士前期課程)	2	51	-	102		1. 15				
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0. 43	_	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (_{薬科学)}	1. 48	_	平成22	同上	
(博士後期課程)	3	11	-	33		1. 20				
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1. 11	_	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1. 25	-	平成24	同上	
(博士課程)	-	29	-	116		0. 76				
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0. 95	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士	0. 49	-	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0. 37	-	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	_	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
					(2, 1)					
理工学教育部	_	233	-	482	-	-	_	平成18	-	
(修士課程)	2	217	-	434		1. 29				
数学専攻	2	8	_	16	修士(理学)	0. 93	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士(理学)	1. 20	_	平成18	同上	
化学専攻	2	12	_	24	修士(理学)	1. 66	-	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	_	24	修士(理学)	1. 49	-	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士(理学)	1. 20	-	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士(理学)	0. 95	-	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士	1. 36	-	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士	1. 40	-	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士	1. 31	-	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	・ 修士 (工学)	1. 55	-	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士	1. 11	-	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	_	40	修士	1. 10	-	平成24	同上	
					\ <u>_</u> , ,/					
		l	I	I	I	I	l l	I	l	ı

(IA) 1 - TR d=)	ا ۽ ا			١	i 1	۱			İ	
(博士課程)	3	16	_	48		1. 24				
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 26	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 75	-	平成18	同上	
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 99	-	平成18	同上	
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 91	-	平成18	同上	
教職実践開発研究科	2	14	-	28	-	0. 92	-	平成28	-	
(専門職学位課程)										
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0. 92	-	平成28	富山県富山市五福3190番地	
大学院全体	-	416	-	943	-	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<都市デザイン学部 地球システム科学科>

(1)一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

	可时又	は届出時】		艾30	年度】	【市本	1元年	受】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		大藤 茂			大藤 茂			大藤 茂
		√π ±00 € . □ .			√π±00 € 4 □ \			√π-₹00./π . Π >
		<平成30年4月> 地球と環境			マース (平成30年4月) 地球と環境			<平成30年4月> 地球と環境
		地球科学実験			地球科学実験			地球科学実験
		一般地質学			一般地質学			一般地質学
専	数授	地史学 野外実習 I	専	数授	地史学 野外実習 I	専	数授	地史学 野外実習 I
		野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ
		地質調査法実習			地質調査法実習			地質調査法実習
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読 専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		石崎 泰男			石崎 泰男			石崎 泰男
		.=			.=			
		<平成30年4月> 地球と環境			《平成30年4月》 地球と環境			<平成30年4月>
		インターンシップA			セスターンシップA			インターンシップA
1		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
1 _	Arr. 1=1	岩石・鉱物学	_	ادر بند اند	岩石・鉱物学	_	±1 1 -1	岩石・鉱物学
専	₩ 授	岩石・鉱物学実験 火山学	専	教授	岩石・鉱物学実験 火山学	専	教授	岩石・鉱物学実験 火山学
		野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ
		地質調査法実習			地質調査法実習			地質調査法実習
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読 専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		清水 正明			清水 正明			
1		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
専	数授	地球科学概論	専	数授	地球科学概論			
1		地球科学実験			地球科学実験			
-		基礎地球セミナー 小室 光世			基礎地球セミナー 小室 光世			小室 光世
1		小主 无世			小主 无世			小王 兀巴
		<平成31年4月>			<平成31年4月>			<平成31年4月>
		物質科学			物質科学			物質科学
		物理学序論 基礎物理学実験			物理学序論 基礎物理学実験			物理学序論 基礎物理学実験
1		地球科学概論			地球科学概論			地球科学概論
		地球科学実験			地球科学実験			地球科学実験
専	数授	岩石・鉱物学	専	数授	岩石・鉱物学	専	数授	岩石・鉱物学
1		岩石·鉱物学実験 資源環境科学			岩石·鉱物学実験 資源環境科学			岩石·鉱物学実験 資源環境科学
		野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ			野外実習Ⅱ
		地質調査法実習			地質調査法実習			地質調査法実習
1		基礎地球セミナー 洋書講読			基礎地球セミナー 洋書講読			基礎地球セミナー 洋書講読
		専攻セミナー			専攻セミナー			専攻セミナー
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		佐野 晋一			佐野 晋一			佐野 晋一
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		堆積学			堆積学			堆積学
1		地質学実験			地質学実験			地質学実験
		地史学 野外実習 I			地史学 野外実習 I			地史学 野外実習 I
専	数授	野外実習Ⅱ	専	数授	野外実習Ⅱ	専	数授	野外実習 II
1		地質調査法実習			地質調査法実習			地質調査法実習
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読 専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー			科学英語 洋書講読
		卒業論文			卒業論文			専攻セミナー
								卒業論文

専任・兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		渡邊 了			渡邊 了			渡邊一了
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		地球と環境 物質科学			地球と環境物質科学			物質科学
		微分積分			微分積分			微分積分
		力学			力学			力学
専	数授	物理学序論 基礎物理学実験	専	数授	物理学序論 基礎物理学実験	専	数授	物理学序論 基礎物理学実験
		地球科学概論			地球科学概論			地球科学概論
		地球物理学実験 I 地球内部物理学			地球物理学実験 I 地球内部物理学			地球物理学実験 I 地球内部物理学
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読			洋書講読			洋書講読
		専攻セミナー 卒業論文			専攻セミナー卒業論文			専攻セミナー 卒業論文
		楠本 成寿			楠本 成寿			楠本 成寿
		✓亚式20年4日〜			∠₩#30 年4 日 \			/亚成20年4月 ~
		<平成30年4月> 地球と環境			<平成30年4月> 地球と環境			<平成30年4月>
_	د معها	線形代数	_	mag	線形代数			線形代数
専		地殼物理学 地球物理学実験 Ⅱ	専	数授	地殼物理学 地球物理学実験Ⅱ	専		地殼物理学 地球物理学実験 II
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読 専攻セミナー			洋書講読専攻セミナー			洋書講読 専攻セミナー
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		松浦 知德			松浦 知德			
専	数授	<平成30年4月>	専	数授	<平成30年4月>			
		応用数学			応用数学			
		基礎地球セミナー 田口 文明	-		基礎地球セミナー 田口 文明	-		田口 文明
		FF 22			A. 7.7			FF 72
		<平成31年4月>			<平成31年4月> 応用数学			<平成31年4月>
		応用数学 地球計算機実習			地球計算機実習			応用数学 地球計算機実習
専	数授	海洋物理学	専	数授	海洋物理学	専	数授	海洋物理学
		地球物理学実験 II 基礎地球セミナー			地球物理学実験 II 基礎地球セミナー			地球物理学実験 II 基礎地球セミナー
		洋書講読			洋書講読			洋書講読
		専攻セミナー 卒業論文			専攻セミナー卒業論文			専攻セミナー 卒業論文
		安永 数明			安永 数明			安永 数明
		/ 亚+300年 4 日 ∖			/亚础20左 4 目 \			/ 亚冉200年 A 日 N
		<平成30年4月> 科学と社会			<平成30年 4 月> 自然災害学			<平成30年4月> 自然災害学
		自然災害学			物理学序論			物理学序論
		物理学序論 気象学			気象学 地球物理学実験 I			気象学 地球物理学実験 I
専	数授	地球物理学実験 I	専	数授	地球物理学実験Ⅱ	専	数授	地球物理学実験Ⅱ
		地球物理学実験 II 地球流体力学			地球流体力学 基礎地球セミナー			地球流体力学 基礎地球セミナー
		地球流体ガチ 基礎地球セミナー			洋書講読			基礎地球セミナー 洋書講読
		洋書講読			専攻セミナー			専攻セミナー
		専攻セミナー 卒業論文			卒業論文			卒業論文
		杉浦 幸之助			杉浦 幸之助			杉浦 幸之助
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		地球と環境			データサイエンス I /確率統計			データサイエンス I /確率統計
		日本海学			地球科学概論			地球科学概論
		データサイエンス I /確率統計 地球科学概論			地球物理学実験 I 地球物理学実験 I			地球物理学実験 I 地球物理学実験 II
専	数授	地球物理学実験 I	専	数授	雪氷学	専	数授	雪氷学
		地球物理学実験 Ⅱ 雪氷学			基礎地球セミナー 洋書講読			基礎地球セミナー 科学英語
		基礎地球セミナー			専攻セミナー			科子吳館 洋書講読
		洋書講読			卒業論文			専攻セミナー
		専攻セミナー卒業論文						卒業論文

# 注 (年 齢) 株任	名 齢) 定)年月> 業科目名 雅裕
振 雅裕	
専 (平成32年4月> ・地球物理学実験 I ・地球物理学実験 I ・財モートセンシング学 ・基礎地球セミナー ・注書講読 ・専攻セミナー ・専攻セミナー ・本業論文 Maria Therese Cioppa	雅裕
専 数 地球物理学実験 I 専 数 リモートセンシング学 基礎地球セミナー 洋書講読 専攻セミナー 事業論文 Maria Therese Cioppa (平成31年4月> 本球物理学実験 I 地球物理学実験 I リモートセンシング学 基礎地球セミナー 洋書講読 専攻セミナー 本業論文 Maria Therese Cioppa 《平成31年4月>	
専 数 ・ 数 リモートセンシング学 基礎地球セミナー 洋書講読 専攻セミナー 卒業論文 ・ 本業論文 Maria Therese Cioppa ・ 本成31年4月> ・ 本球物理学実験 II ・ 地球物理学実験 II リモートセンシング学 基礎地球セミナー 注書講読 専攻セミナー 卒業論文 **Maria Therese Cioppa 〈平成31年4月〉	
専 数授 リモートセンシング学 基礎地球セミナー 注書講読 専攻セミナー 事業論文 Maria Therese Cioppa <平成31年4月> マ東成31年4月>	2年4月>
基礎地球セミナー 基礎地球セミナー 洋書講読 専攻セミナー 専攻セミナー 卒業論文 Maria Therese Cioppa Maria Therese Cioppa <平成31年4月> <平成31年4月>	
洋書講読 洋書講読 専攻セミナー 専攻セミナー 卒業論文 Maria Therese Cioppa <平成31年4月> <平成31年4月>	
専攻セミナー 卒業論文 専攻セミナー 卒業論文 Maria Therese Cioppa Maria Therese Cioppa <平成31年4月> <平成31年4月>	
卒業論文 卒業論文 Maria Therese Cioppa Maria Therese Cioppa <平成31年4月> <平成31年4月>	
Maria Therese Cioppa <平成31年4月> <平成31年4月>	
地球電磁気学地球電磁気学	
I a language and a little I a language and a little I lit	
専 数長 地球物理学実験 I 専 数長 地球物理学実験 I サブルルサンド トンナ	
基礎地球セミナー 基礎地球セミナー 科学英語 科学英語	
マスト マスト マスト マスト マスト マスト マスト マスト マスト マスト	
	尚人
	1年10月>
地球電磁気学	
基礎地球セミナー 科学英語	
<u>ота</u> р <u>ота</u> р <u>ота</u>	良
	0年4月>
都市デザイン学総論 都市デザイン学総論 2学横断PBL などで横断PBL 全学横断PBL	
	的財産
専	******
野外実習 [野外実習 [
地質調査法実習 地質調査法実習	
基礎地球セミナー 基礎地球セミナー	
洋書講読 洋書講読 洋書講読	
専攻セミナー	
卒業論文 卒業論文 安江 健一 安江 健一	健一
	<u>~±</u>
<平成30年4月> <平成30年4月>	0年4月>
地域デザインPBL 地域デザインPBL	
地質学実験 地質学実験 地質学実験	
地球情報学 地球情報学 地球情報学 地球情報学 電教授 東	
野外実習Ⅰ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
地質調査法実習 地質調査法実習 地質調査法実習 地質調査法実習 基礎地球セミナー 基礎地球セミナー	
専攻セミナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
卒業論文 卒業論文	
川崎 一雄 川崎 一雄	一雄
	0年4月>
地球と環境 地域デザインPBL 地域デザインPBL 地域デザインPBL	
地域デザインドBL 地域デザインドBL 地域デザインドBL 地域デザインドBL 物理学序論 物理学序論	
専	
地球物理学実験Ⅱ 地球物理学実験Ⅱ 地球物理学実験Ⅱ	
環境磁気学環境磁気学環境磁気学	
基礎地球セミナー 基礎地球セミナー	
洋書講読	
専攻セミナー 専攻セミナー 卒業論文 卒業論文	

専任・			専任・			専任・		
兼担·		氏 名 (年 齢)	兼担·		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	聯友	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	() () () () () ()	の別	城石	() A () A () A ()	の別	 概石	(mid (r.k.) +/1)
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		追当汉朱行石石			12312 * 17 12 12			担当这条行口石
		濱田 篤			濱田 篤			濱田 篤
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		データサイエンス Ⅱ /多変量解析			データサイエンス Ⅱ /多変量解析			データサイエンス Ⅱ /多変量解析
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		地球計算機実習			地球計算機実習			地球計算機実習
専	雕教授	地球物理学実験I	専	雕教授	地球物理学実験 I	専	角 教授	地球物理学実験 I
		気水圏情報処理論			気水圏情報処理論			気水圏情報処理論
		基礎地球セミナー			基礎地球セミナー			基礎地球セミナー
		洋書講読			洋書講読			洋書講読
		専攻セミナー			専攻セミナー			専攻セミナー
								• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		堀田 耕平			堀田 耕平			堀田 耕平
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
専	助教	地球物理学実験 Ⅱ	専	助教	地球物理学実験Ⅱ	専	助教	地球物理学実験 Ⅱ
		基礎地球セミナー	1		基礎地球セミナー	1		基礎地球セミナー
		洋書講読	1		洋書講読	1		洋書講読
			1			1		
		専攻セミナー			専攻セミナー	1		専攻セミナー
L		卒業論文	L		卒業論文	L		卒業論文
		堀田 裕弘						
						1		
± +□	#A +™	/ π #20/± 4 ₽ \				1		
兼担	数授	<平成30年4月>						
		コンピュータの話						
		情報処理-A						
		本田 豊			本田 豊			本田 豊
		7.7			1,			
***		.=			.=			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		木村 一郎			木村 一郎			木村 一郎
兼担	数授	√π. † 20. / τ.4. □ \	兼担	数授	∠π. ሮ 20/π.4.Β.\	兼担	数授	∠π. с 200 π. 4. □ >
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		中川 大			中川 大			中川 大
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		金山 洋一			金山 洋一			金山 洋一
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	全学横断PBL	兼担	数授	全学横断PBL	兼担	数授	全学横断PBL
		_ , , , , , ,						
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
L	L	科学者・技術者倫理と知的財産		L	科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産
		久保田 善明			久保田 善明			久保田 善明
						1		
兼担	数授	✓亚冉20左4 日 丶	兼担	数授	/亚盘20年4日~	兼担	数授	/ 亚击20左 4 日 >
		<平成30年4月>			<平成30年4月>	1		<平成30年4月>
		都市デザイン学総論	L		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		矢口 忠憲			矢口 忠憲	1		矢口 忠憲
						1		
		<平成30年4月>			<平成30年4月>	1		<平成30年4月>
兼担	数授	デザイン思考基礎	兼担	数授	デザイン思考基礎	兼担	数授	デザイン思考基礎
						1		
		デザインプレゼンテーション			デザインプレゼンテーション	1		デザインプレゼンテーション
		全学横断PBL			全学横断PBL	1		全学横断PBL
		西村 克彦			西村 克彦			西村 克彦
						1		
		✓亚d€20左4日丶			/亚盘20左4日~	1		/亚击20左4日~
	1	<平成30年4月>		1	<平成30年4月>	1		<平成30年4月>
兼担	数授	物理の世界	兼担	数授	都市デザイン学総論	兼担	数授	都市デザイン学総論
		都市デザイン学総論			物質科学	1		物質科学
		物質科学			全学横断PBL	1		全学横断PBL
		全学横断PBL						
—			-		11.14. vds	\vdash		II. Id. volo
		佐伯 淳			佐伯 淳			佐伯 淳
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
	l	材料の科学		l	材料の科学	1		
兼担	数授	都市デザイン学総論	兼担	教授	都市デザイン学総論	兼担	教授	都市デザイン学総論
		物質科学	1		物質科学			物質科学
		地域デザインPBL			地域デザインPBL	1		地域デザインPBL
1		科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産	1		科学者・技術者倫理と知的財産
		* **						***

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		星野 一宏						
兼担	数授							
		<平成30年4月> 生命の世界						
		オ川 清二			才川 清二			オ川 清二
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		材料の科学 都市デザイン学総論			材料の科学 都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			部巾デッィ ンチ総舗 地域デザインPBL
		松田 健二			松田健二			松田健二
兼担	## +±±	<平成30年4月> 技術と社会	兼担	## +==	<平成30年4月> 技術と社会	兼担	## +==	<平成30年4月>
末担	知技	都市デザイン学総論	末担	€M15€	都市デザイン学総論	末担	知技	技術と社会 都市デザイン学総論
		物質科学			物質科学			物質科学
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		會田 哲夫			會田 哲夫			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		技術と社会			\ FM004₹ガノ			
		小野 英樹			小野 英樹			小野 英樹
兼担	数授		兼担	数授		兼担	数授	
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論 砂田 聡			都市デザイン学総論 砂田 聡			都市デザイン学総論 砂田 聡
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		材料の科学			物質科学			材料の科学
		物質科学 柴柳 敏哉			柴柳 敏哉			物質科学 柴柳 敏哉
		A-177 MANA			75-17F MA 164			>₹~19F HAX 15A
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	富山のものづくり概論	兼担	数授	富山のものづくり概論	兼担	数授	富山のものづくり概論
		都市デザイン学総論 インフラ材料			都市デザイン学総論 インフラ材料			都市デザイン学総論 インフラ材料
		サンフライヤイ・ 地域デザインPBL			地域デザインPBL			1 ファフ州村 地域デザインPBL
		布村 紀男			布村 紀男			布村 紀男
兼担	数授	<平成30年4月> 応用情報処理	兼担	数授	<平成30年4月> 科学者・技術者倫理と知的財産	兼担	数授	<平成30年4月> 科学者・技術者倫理と知的財産
		科学者・技術者倫理と知的財産			147日 文明日間空これの別点			イデ省 以前省間420年10月1月
		武山 良三			武山 良三			武山 良三
兼担	数授	47-7005 - 5	兼担	数授	47-8006 - 5	兼担	数授	47 - 100 to 4 To
		<平成30年4月> 都市ブランドデザイン			< 平成30年4月> 都市ブランドデザイン			<平成30年4月> 都市ブランドデザイン
		内田 和美			内田 和美			内田 和美
- 新坦	数授		事 坦	数授		- 新- 田	数授	
N/JE		<平成30年4月>	AK1E	#AIX	<平成30年4月>	AK JE		<平成30年4月>
\vdash		モビリティデザイン			モビリティデザイン 井川 善也			モビリティデザイン 井川 善也
				سيهو			-	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					化学物質の世界			化学振論 I
								井 直人
						兼担	数授	<平成31年4月>
								化学物質の世界
igwdapprox								基礎化学実験
								若杉 達也
						兼担	數授	<平成31年4月>
								生物学概論 I
					岩坪 美兼			岩坪 美兼
			参照	教授	<平成30年4月>	善坦	教授	<平成30年4月>
			AK 722	****	デザインと生物	AK 222	20.1X	デザインと生物
								生物学概論 I
					松田 恒平			松田 恒平
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					生命の世界			生物学概論Ⅱ
. !			1	'				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名	1		担当授業科目名			担当授業科目名
		唐原 一郎						唐原 一郎
兼担	数授					兼担	数授	
NK1		<平成30年4月>	1 1			N/J		<平成31年4月>
		生命の世界	 		Wolfgang Zoubek	-		生物学概論 II Wolfgang Zoubek
					WOITEGING ZOUDER			WOTT BAILE ZOUDER
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
			1		ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーションⅡ
					カザケーヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ			カザケーヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					ロシア語コミュニケーション I	VIIV.		ロシア語コミュニケーション I
					ロシア語コミュニケーションⅡ			ロシア語コミュニケーションⅡ
					タランディス・ジェラルド			
			****	44, 100	(W. + 100 Fr. 4 Fr.)			
			兼担	教授	< 平成30年4月> 英語コミュニケーションI − A			
					英語コミューケーションI -A 英語コミュニケーションII -A			
		バハウ サイモン ピーター	1 📂		パハウ サイモン ピーター			バハウ サイモン ピーター
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	異文化理解 日本事情/自然社会	兼担	数授	異文化理解 日本事情/自然社会	兼担	数授	異文化理解 日本事情/自然社会
		日本語リテラシーⅢ			日本争情/ 日然任会 日本語リテラシーIII			日本事情/日然社会
		日本語/ビジネス			日本語/ビジネス			17-111/27 17
			1					モヴシュク・オレクサンダー
						兼担	教授	
								〈平成31年4月〉
		ヨフコバ四位 エレオノラ	 		ヨフコバ四位 エレオノラ	-		はじめての経済学 ヨフコバ四位 エレオノラ
		コンコハ西位 エレオノフ			コンコハ西位 エレオンフ			コノコハ西位 エレオノ ノ
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	異文化間コミュニケーション	兼担	教授	日本語リテラシー I	兼担	教授	日本語リテラシー I
FII12		日本語リテラシー I	52	27.22		FII(2)	22.22	日本語/専門研究
		日本語リテラシー II 日本語コミュニケーション I						
		日本語コミュニケーションⅡ						
					阿部 孝之			阿部 孝之
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>	VII.V.		<平成30年4月>
			 		科学と社会 阿部 仁	-		科学と社会 阿部 仁
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					科学と社会			科学と社会
					磯部 祐子			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			1 7		中国語基礎Ⅰ			
			$oxed{oxed}$		中国語基礎Ⅱ			
					磯崎 尚子		_	
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					スヤ版30年4月2 現代と教育			
				l	永井 龍男			永井 龍男
			兼担	教授		養組	教授	
			40.00	20.10	<平成30年4月>	40.35		<平成30年4月>
			 	<u> </u>	哲学のすすめ 遠田 浩司			哲学のすすめ 遠田 浩司
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
]		環境			環境
					臭寺 敬			臭寺 敬
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					グ客教授ポランティア論			く平成30年4月2 災害教授ポランティア論
ı	l		J 1	I	PRODUCTIVE AND ADDRESS OF THE PRODUCTION AND ADDRESS OF THE PRODUC	1		PROPERTY OF A TOP IN

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
07/19		担当授業科目名	07/]		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名
		奥村 譲			奥村 譲			奥村 譲
		3213			34.7			30.7
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		英語リテラシー I ーA	兼担	数授	英語リテラシー I ーA	兼担		英語リテラシー I ーA
		英語リテラシーⅡ — A 英語コミュニケーション I — A						英語リテラシー II −A
		英語コミュニケーションIIIA						
		横山 一憲						
兼担	数授							
W.1F	€A1X	<平成30年4月>						
		社会と情報の数理						
								王 大鵬
						兼担	教授	<平成31年4月>
								産業と経済を学ぶ
					岡崎 浩幸			岡崎 浩幸
			兼担	教授	477000 470	兼担	教授	4 m door 1 m s
					<平成30年4月> 英語コミュニケーションⅡ-A			< 平成30年4月> 英語コミュニケーションⅡ - A
		岡田 裕之			岡田 裕之			岡田 裕之
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		技術の世界			情報処理一A			情報処理一A
		情報処理一A						m# #=
								岡崎 誠司
			兼担	教授		兼担	教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					萩原 洋			萩原 洋
			兼担	教授	<平成30年4月> 英語リテラシーⅡ - A	兼担	教授	< 平成30年4月> 英語コミュニケーションI - A
					英語リアフシーエーA			央語コミューケーションI − A 英語コミュニケーションⅡ − A
					垣田 直樹			2007-1-1
			兼担	40-102				
			末担	教授	<平成30年4月>			
					産業と経済を学ぶ			
					丸茂 克美			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					地球と環境			
					岸 裕幸			岸 裕幸
			兼担	雕教授		兼担	教授	
					〈平成30年4月〉 免疫学入門			<平成30年4月> 免疫学入門
					元及子八门			岸本 忠之
						****	40.400	
						兼担	教授	<平成31年4月>
L						Ш		自然と情報の数理
					岩田 真一郎			岩田 真一郎
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年 4 月>
					はじめての経済学			はじめての経済学
					岩内 秀徳			
			兼担	教授				
		<u> </u>			《平成30年4月》 環日本海			
\vdash			-		類池 万里	\vdash		菊池 万里
				مدر <u>دی</u>				
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					自然と情報の数理			自然と情報の数理
								菊島 浩二
						兼担	教授	<平成31年4月>
								ヤースの「キャガン 情報処理ーA
					宮 一志			
			兼担	教授				
			本担		<平成30年4月>			
			-		障害とアクセシビリティ	\vdash		ndo 44 200.600
					宮井 清暢			宮井 清暢
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年 4 月>
L			L		日本国憲法	L		日本国憲法
	_							

専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		宮島 光志			宮島 光志			宮島 光志
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
×111.2		哲学のすすめ	7.117.2	27.12	医療と地域社会	2	27.22	医療と地域社会
		人間と倫理 医療と地域社会						
		広旅と地域社会			宮内 伸子			宮内 伸子
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	教授	ドイツ語基礎Ⅰ	兼担	教授	ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語コミュニケーション Ⅱ
					ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II			
					横口 賢一			横口 賢一
			44.55			***	44,444	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					市民生活と法			市民生活と法
					橋爪 和夫			橋爪 和夫
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
			承担	- 水授	く平成30年4月> 健康・スポーツ/講義	末担	拟汉	< 平成30年4月> 健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					横本 勝			横本 膀
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					現代社会論			現代社会論
					新聞投稿に挑戦			新聞投稿に挑戦 金 奉吉
								- +1
						兼担	教授	<平成31年4月>
								産業と経済を学ぶ
		金岡 省吾			金岡 省吾			金岡 省吾
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		富山学			地域ライフプラン			サ域ライフプラン
兼担	数授	地域ライフプラン	兼担	教授	産業観光学	兼担	教授	産業観光学
		産業観光学			富山の地域づくり			富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論						富山の地域づくり
		富山の地域づくり			隅 敦			
		隅り教			阵 敦			阵 教
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		美術			美術			美術
					栗本 猛			
			兼担	教授				
					〈平成30年4月〉 情報処理一A			
		古田高士	-		IRTA以後一人	\vdash		古田高士
		니 144 12) 소						日田 四土
兼担	数授	<平成30年4月>				兼担	数授	<平成31年4月>
		自然と情報の数理						情報処理一A
		情報処理一A	-					4. 4. 10.11
								敷 みどり
						兼担	教授	<平成31年 4 月>
								美術
					後藤 敏伸			
			兼担	教授				
					<平成30年4月> 美術			
			-		恒川 正巳	-		
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					英語リテラシー I ーA			
								番川 樂
			兼担	教授	英語リテラシーI一A 番川 樂	兼担	教授	
			兼担	教授	英語リテラシー I ーA	兼担		番川 巣 <平成30年4月> 市民生活と法
			兼担	教授	英語リテラシー I ーA 番川 樂 <平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
					英語リテラシー I ーA 香川 巣 <平成30年4月> 市民生活と法 高橋 第一			〈平成30年4月〉 市民生活と法 高橋 献一
				教授	英語リテラシー I ーA 番川 巣 <平成30年4月> 市民生活と法	兼担		<平成30年4月> 市民生活と法 高橋 禁一

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					高橋 満彦			
			兼担	教授				
			30.4		<平成30年4月>			
		宣山、<u></u> 	-		日本国憲法			宣山 海 上印
		高山 龍太郎			高山 龍太郎			高山龍太郎
兼担	童 教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		時事的問題			時事的問題			時事的問題
					高島 圭史			高島 圭史
			兼担	塵教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> デザインと生物			<平成30年4月> デザインと生物
			_		黒田 康			黒田廉
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	数据	<平成30年4月>
			NK 1E	90.10	ドイツ語基礎 I	AK IE	40.130	ドイツ語基礎Ⅰ
					ドイツ語基礎エ			ドイツ語基礎 II
			-		ドイツ語コミュニケーション I 根単 秀行	\vdash		
					WAT 24 11			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					地域の経済と社会・文化			
		佐藤 真基子			佐藤 真基子			佐藤 真基子
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			∠₩₽90 <i>E</i> 4.5 \
兼担	数授	発展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	発展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	<平成30年4月> 発展多言語演習ラテン語 I
		発展多言語演習ラテン語 II			発展多言語演習ラテン語Ⅱ			発展多言語演習ラテン語 II
		外国文学			外国文学			外国文学
					佐藤 徳			
			兼担	教授				
					<平成30年4月> こころの科学			
			-		佐藤 裕			佐藤 裕
			兼担	教授		兼担	教授	
			水坦	4813	<平成30年4月>	水坦	49.1X	<平成30年4月>
					ジェンダー			ジェンダー
					坂田 博美			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					市場と企業の関係			
					坂本 麻実子			坂本 麻実子
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 音楽			<平成30年4月> 音楽
		笹田 茂樹	-		笹田 茂樹			E.T.
兼担	参 格 ∔□□		兼担	#44+177				
承担		<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		現代と教育			現代と教育			-
								笹木 売
						兼担	教授	<平成31年4月>
								技術と社会
					山根 拓			山根 拓
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 地域の経済と社会・文化			<平成30年4月> 地域の経済と社会・文化
					出田(眞一	\vdash		山田 眞一
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
			-		中国語基礎Ⅱ 山崎 けい子	\vdash		中国語基礎Ⅱ 山崎 けい子
					Mad 176-2			四両 けいず
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					日本語リテラシーエ			日本語リテラシーⅡ
								日本語/専門研究
								次山 淳
						兼担	教授	<平成31年4月>
								日本の歴史と社会
	ı		ı	ı		1 1		·

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		柴田 啓司			柴田 啓司			柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
NK1E	DAM CIVI	コンピュータの話	NK1E	WIX	情報処理一A	W1=	49X1X	情報処理一A
		情報処理一A			日本語/専門研究			
		日本語/専門研究			Z. (c)			
					手崎 衆			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
					酒井 富夫			
			兼担	教授				
					<平成30年4月>			
					産業と経済を学ぶ			하다 소선
								秋月 有紀
						兼担	教授	<平成31年4月>
								生活の科学
					秋葉 悦子			秋葉 悦子
			兼担	教授		兼担	教授	
			AK 122		<平成30年4月>	水温	75A1X	<平成30年4月>
		1 21 11 5 16			国家と市民			国家と市民
		小助川 貞次			小助川 貞次			小助川 貞次
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
NIN JE	1X	言語と文化	NV III		アカデミック・デザイン	*10.3E	1X	言語と文化
		アカデミック・デザイン						アカデミック・デザイン
					小川 晃一			
			兼担	教授				
					<平成30年4月>			
					情報処理一A			小川 亮
								यंगा ऋ
						兼担	教授	<平成31年4月>
								応用情報処理
					小野 直子			小野 直子
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 西洋の歴史と社会			<平成30年4月>
		小柳津 英知			小柳津 英知			西洋の歴史と社会 小柳津 英知
		THE XX			1797/F XXI			1-19/4 XXI
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
1		東アジア共同体論一政治・経済・文化一			東アジア共同体論一政治・経済・文化一			東アジア共同体論一政治・経済・文化一
					産業と経済を学ぶ			
1		松井 隆幸			松井 隆幸			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		人権と福祉			環日本海			
								松政 貞治
1						兼担	粉埋	
1						水理		<平成31年4月>
			-		Late della	\vdash		美術
					上山 輝			
1			兼担	教授	<平成30年4月>			
					美術			
					新夕 義典			
			禁組	教授				
			AIT ALL		<平成30年4月>			
<u> </u>			-		現代と教育	$\vdash \vdash$		
					新里 泰孝			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					富山から考える震災・復興学			
					森寿			森寿
			養相	教授		兼担	教授	
			AL IE		<平成30年4月>	410 AE		<平成30年4月>
l	l		I	l	脳科学入門			脳科学入門

専任・兼任・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担 ・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	794 11	担当授業科目名	の別	19% 12	担当授業科目名	の別	750 11	担当授業科目名
		森岡 裕	-		EJXATTU			正二次本17日日
兼担	数授							
		市場と企業の関係環日本海						
					森賀 一恵			森賀 一恵
			兼担	教授	<平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ	兼担	教授	〈平成30年4月〉 中国語基礎 I
					中国語基礎工			中国語基礎Ⅱ
		森口 毅彦			森口 毅彦			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		経営資源のとらえ方			経営資源のとらえ方			
		西田谷 洋			西田谷 洋			西田谷 洋
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	∠π.#30 <i>(</i> π.4.Β.\	兼担	数授	∠₩#30# 4. ₽ \
		日本文学			<平成30年4月> 日本文学			<平成30年4月> 日本文学
								青木 一益
						兼担	教授	
								<平成31年4月> 国家と市民
					青木 恭子			青木 恭子
			兼担	教授	<平成30年4月> ロシア語基礎 I	兼担	教授	〈平成30年4月〉 ロシア語基礎 I
					ロシア語基礎Ⅱ			ロンノ間番を1
								石川 秀明
						兼担	教授	47704547
								<平成31年4月> 自然と情報の数理
					赤尾 千波			赤尾 千波
					477000 470			4 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T
			兼担	教授	<平成30年4月> 外国文学	兼担	教授	<平成30年4月> 外国文学
					英語コミュニケーション I ーA			英語コミュニケーション I ーA
								英語コミュニケーションII —A
		千田恭子			千田 恭子			千田 恭子
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		音楽			音楽			音楽
					川口 清司			川口 清司
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					技術と社会			技術と社会
								前澤 宏一
						兼担	教授	<平成31年4月>
								物理の世界
					倉光 英樹			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					化学物質の世界			
					大工原 ちなみ			大工原 ちなみ
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシー I 一A			英語リテラシー I ーA
		大森 清人			大森 清人			大森 清人
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		ビジネス思考			ビジネス思考			ビジネス思考
					大西 宏治			大西 宏治
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
			L		富山の地域づくり			富山の地域づくり
					大川 信行			大川 信行
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					他康・スポーツノ講義			(健康・スポーツ/講義
					大坪 史尚			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					○平成30年4月> 音楽			
•			ı	•		. '		

			. <u> </u>					
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					大野 圭介			大野・圭介
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
					大路 貴久			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
		谷井 一郎			谷井 一郎			谷井 一郎
兼担	数授		兼担	教授		兼担	教授	
FII.72		<平成30年4月>	711172	2012	<平成30年4月>	FII(2)	22.22	<平成30年4月>
		生命科学入門			生命科学入門	-		生命科学入門
		池田 真行			池田(真行)			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		デザインと生物			デザインと生物			
					池本 弘之			
			兼担	教授				
			水坦	级技	<平成30年4月>			
					物理の世界			2
								竹村 卓
						兼担	教授	✓型成21年4日~
		-						《平成31年4月》 現代社会論
					竹村 哲			STATE OF THE STATE
					=			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					現代と教育			
					竹地 潔			竹地 潔
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
					経済生活と法			経済生活と法 中 茂樹
								干 戊寅
						兼担	教授	<平成31年4月>
								情報処理一A
					中井 精一			
			兼担	教授				
					<平成30年4月>			
		ти ж е	-		言語と文化			中出 孝典
		中出 孝典						中田一字典
兼担	数授	<平成30年4月>				兼担	数授	<平成30年4月>
		経済生活と法						経済生活と法
								中村 和之
						兼担		
								はじめての経済学
		中島 淑恵	—	 	市良 抑毒	\vdash		学士力・人間力基礎
		中面 救芯			中島 淑恵			中島 淑恵
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
***	##LJ~	フランス語基礎 I	**	سدا⊶	フランス語基礎 I	** 10	#L1~	フランス語基礎Ⅰ
兼担	数授	フランス語基礎 Ⅱ	兼担	教授	フランス語基礎Ⅱ	兼担	教授	フランス語基礎Ⅱ
		フランス語コミュニケーションI			フランス語コミュニケーション I			フランス語コミュニケーション I
		フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ
					アカデミック・デザイン			アカデミック・デザイン
								鳥羽達郎
						兼担	教授	<平成31年 4 月>
								市場と企業の関係
					鳥海 清司			鳥海 清司
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	動掘	<平成30年4月>
			水理		健康・スポーツ/講義	AR 222	7A1X	産果C柱消を子ふ
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/講義
								健康・スポーツ/実技
		柘植 清志			柘植 清志			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		化学物質の世界			(十成30年4月2 化学物質の世界			
l			I I	I		. !		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年目〉	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
V) ///		担当授業科目名	05/]/		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名
					田村一俊介			田村 俊介
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
					万葉学 田代 発達			
					四代 完重			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術と社会			
					田端 俊英			田端 俊英
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					生命の世界			ス十級50年マカン 英語リテラシー I −A
					田畑 真美			田畑 真美
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
		唐渡 広志			人間と倫理 唐渡 広志			人間と倫理
مر				40.00	ID IIX IAIU			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		はじめての経済学			はじめての経済学			
								藤田 安啓
						兼担	教授	<平成31年4月>
								自然と情報の数理
					藤田 景子			
			兼担	教授				
			NA.	****	<平成30年4月>			
					自然と情報の数理			藤田 公仁子
								勝田 水仁丁
						兼担	教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					藤田 秀樹			藤田 秀樹
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシー I 一A			英語コミュニケーション I ーA
					藤本 武			藤本 武
			兼担	教授		兼担	教授	
		<u> </u>			《平成30年4月》 現代社会論			《平成30年4月》 現代社会論
					要件 昌孝			現代社会園 堂谷 昌孝
			***			and the	45.400	
			東担	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
<u> </u>					市場と企業の関係			社会と情報の数理
					億永 洋介			徳永 洋介
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
L			L		東洋の歴史と社会			東洋の歴史と社会
					徳橋 曜			徳橋 曜
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	∕ ₩ æ\00.4± 4 = 5
					マ平成30年4月> 西洋の歴史と社会			<平成30年4月> 西洋の歴史と社会
					内藤 売一			内藤 売一
			兼担	教授		兼担		
					英語リテラシー I ーA 英語リテラシー II ーA			英語リテラシーⅡーA
\vdash					波多野 雄治			波多野 雄治
			200 100	45.100		***	45, 100	
			末担	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
					科学と社会			科学と社会
					馬・駿			馬・駿
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
L			L		経営資源のとらえ方			経営資源のとらえ方
					比嘉 男人			
			兼担	教授	₩ #300Æ 4 □ \			
					<平成30年4月> 医療心理学			
ı		<u> </u>	I	l	man construction of the state of			J

専任・			市バ			声/1		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								模野 幸男
						兼担	教授	<平成31年4月>
								言語と文化
					布村 忠弘			布村 忠弘
			兼担	教授	<平成30年4月>	●相	教授	<平成30年4月>
			J		健康・スポーツ/講義	7117		健康・スポーツ/講義
		副島健治			健康・スポーツ/実技 副島 健治			健康・スポーツ/実技
		副島(健治			副島 健治			副島健治
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
7.1172		日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション I	7.117.	2012	日本語リテラシー I 日本語リテラシー II	71172	27.12	日本語リテラシー I 日本語リテラシー II
		日本語コミュニケーションII			17H97777 1			日本語コミュニケーション I
					福井修			福井 修
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					市民生活と法			市民生活と法
					平澤 良男			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
					米田 猛			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					言語表現			
		堀 悦郎			堀 悦郎			堀 悦郎
		<平成30年4月>			<平成30年 4 月>			<平成30年4月>
兼担	数授	医療心理学	兼担	教授	医療心理学	兼担	教授	医療心理学
		概説医療心理学 認知科学			概説医療心理学 脳科学入門			概説医療心理学 脳科学入門
		脳科学入門			身近な医学			身近な医学
					堀江 秀夫			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					生活の科学			
					堀田 朋基			堀田 朋基
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技 本間 哲志
						-	digita di ma	个间 胃心
						兼担		<平成31年4月>
\vdash					末岡 宏	\vdash		はじめての経済学 末岡 宏
			兼担	教授	<平成30年4月> 中国語基礎 I	兼担	教授	<平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ
					中国語基礎工			中国語基礎工
		名執 基樹			名執 基樹			名執 基樹
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語基礎 I
水温	12	ドイツ語基礎Ⅱ	AK TEL	大八文	ドイツ語基礎Ⅱ	WIE	7人1又	ドイツ語基礎Ⅱ
		ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II			ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーションII			ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II
		発展多言語演習ドイツ語			発展多言語演習ドイツ語			発展多言語演習ドイツ語
		木原 淳			木原 淳		_	
ac. / -		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
兼担	数授	日本国憲法	兼任	講師	日本国憲法			
		市民生活と法医療と地域社会						
		に 小 C ペ C ペ C 本 C 本 C 本 C 本 C 本 C 本 C 本 C 本						木村 弘之
						兼担	微授	,
							•	<平成31年4月> 技術と社会
1 1			ı	ı		1 1		スポール

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
07///		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名	07/]		担当授業科目名
		木村 裕三						木村 裕三
		7177 12						7177 III—
		<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担	数授	英語リテラシーIーA				兼担	数授	英語コミュニケーション I ーA
		英語リテラシーⅡーA						
		英語コミュニケーションI一A						
		英語コミュニケーションII 一A 野崎 浩一			野崎 浩一			
					포기씨의 /다			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		環境と安全管理			環境と安全管理			
					立石 孝夫			立石 孝夫
				44 144				
			兼担	教授	<平成30年4月> 経済生活と法	兼担	教授	
					市民生活と法			経済生活と法 市民生活と法
		龍 世祥			龍世祥			III DELL'ACIO
兼 40	数 格 4177	<平成30年4月>	 #+□	#A ↓□7	<平成30年4月>			
兼担	似按	<平成30年4月> 産業と経済を学ぶ	兼担	数授	産業と経済を学ぶ			
		環境			環境			
		富山から考える震災・復興学				\vdash		M. M.
								鈴木 基史
						兼担	微授	<平成31年4月>
								経営資源のとらえ方
		鈴木 景二			鈴木 景二			鈴木 景二
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		日本の歴史と社会			日本の歴史と社会			日本の歴史と社会
		万葉学			M. L. 1877			万葉学
					鈴木 信昭			鈴木 信昭
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					人権と福祉			人権と福祉
					和田 直也			和田 直也
			兼担	教授		*#	教授	
			AK III	95/150	<平成30年4月>	水圧	95/13	<平成30年4月>
		A.W. etc.			日本海学			日本海学
		會澤 宣一						
兼担	数授	<平成30年4月>						
		化学物質の世界						
								澤田 稔
						兼担	#0 #5	
						-0.4		<平成31年4月>
<u> </u>		海田 关系			;\$rm	\vdash		東洋の歴史と社会
		濱田 美和			濱田美和			濱田 美和
1.	١.	<平成30年4月>		١.	<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	日本事情/芸術文化	兼担	教授	日本事情/芸術文化	兼担	教授	日本事情/芸術文化
		日本語リテラシー I						日本語リテラシー皿
		日本語リテラシーⅡ						
					齊藤 晴之			齊藤 晴之
			兼担	教授	√₩ -₩20.E± 4 E >	兼担	教授	∠ π-₩20.Ε 4 Ε 5
					<平成30年4月> 美術			<平成30年4月> 美術
\vdash					齊藤 大紀	\vdash		齊藤 大紀
					,			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎I			中国語基礎I
					中国語基礎工	\sqcup		中国語基礎工
		河野 哲也			河野 哲也			河野 哲也
兼担	 	<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
		< 平成30年4月2 インフラ材料			インフラ材料			インフラ材料
		井ノ口 宗成			井ノ口 宗成			井ノ口 宗成
- د عد	T/M #/L 1 ***		** 15	TOTAL LATE		** 1 P	THE NAT THE	
兼担	企 教授	<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年4月>	兼担	膧 教授	<平成30年4月>
<u> </u>		自然災害学			自然災害学			自然災害学

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子
		同例(中场) 日日于			同例 (中场) 日日丁			同例(中场) 日日丁
**	(本) 松 北瓜	<平成30年4月>	*+-	(在) 松 +巫	<平成30年4月>	±6+□	内 45-1-12	<平成30年4月>
W.TE		全学横断PBL	N/1E	4世状1文	全学横断PBL	Ж1트		全学横断PBL
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		猪井 博登			猪井 博登	-		猪井 博登
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			7271 1742			71.71
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		マ平成30年4月> 都市デザイン学総論	兼担	 	マ平成30年4月> 都市デザイン学総論	兼担	雕教授	マ平成30年4月> 都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		春木 孝之			春木 孝之			春木 孝之
***	del 195		***	*** AVE. 1197		** +D		
兼担	建 教授	<平成30年4月>	兼担	 	<平成30年4月>	兼担	匯教授	<平成30年4月>
		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎			データサイエンスII/ビッグデータ解析基礎			データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎
		並木 孝洋						
**	700 MA-120							
末担	雕教授	<平成30年4月>	Ī					
L		物理の世界						
		畠山 賢彦			畠山 賢彦			
			Ī					
兼担		<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>			
		材料の科学			材料の科学			
		物質科学			物質科学			
		吉田正道						
兼担	ı							
		<平成30年4月>						
		技術の世界						AA -t
								鈴木 炎
						***	-	2mm2016-4-85
						兼担		<平成31年4月> 化学概論Ⅰ
								ルチャル画』 基礎化学実験
					大澤・カ			大澤・カ
					X,# 23			200
			●相	贈數将	<平成30年4月>	禁担	脂数将	〈平成31年4月〉
			兼担	雕教授	<平成30年4月> 化学物質の世界	兼担		<平成31年4月> 化学振論 I
			兼担	趙教授	<平成30年4月> 化学物質の世界	兼担		化学振論 I
			兼担	雌教授		兼担		化学振論 I 基礎化学実験
					化学物質の世界 宮澤 真宏			化学素論 I 基礎化学実験 宮澤 貞宏
				雄教授	化学物質の世界 宮澤 真宏	兼担	雕教授	化学概論 I 基礎化学実験 宮澤 眞宏 〈平成30年4月〉
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏	兼担	雕教授	化学概論 I 基礎化学実験 宮澤 眞宏 〈平成30年4月〉
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	雕教授	化学概論 I 基礎化学実験 宮澤 真宏
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	雕教授	化学報論 I 基礎化学実験 宮澤 真宏 〈平成30年4月〉 基礎化学実験 大津 英揮
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	直教授	化学報論 I 基礎化学実験 宮澤 貞宏 《平成30年4月》 基礎化学実験 大津 英塚 《平成31年4月》
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	直教授	化学報論 I 基礎化学実験 宮澤 貞宏 《平成30年4月》 基礎化学実験 大津 英揮
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	直教授	化学報論 I 基礎化学実験 宮澤 貞宏 《平成30年4月》 基礎化学実験 大津 英塚 《平成31年4月》
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	職教授職教授	化学報論 I 基礎化学実験 宮澤 貞宏 《平成30年4月》 基礎化学実験 大津 英揮 《平成31年4月》 基礎化学実験
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	直教授	化学報論 I 基礎化学実験
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	職教授職教授	
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	職教授職教授	化学報論 I 基礎化学実験
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担	建教授	化学報論 I 基礎化学実験
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	建教授	
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	建教授	
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	建教授	
				遊教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	産業を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を	
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	建教授	
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	産業を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を	
				雕教授	佐学物質の世界 宮澤 眞宏 《平成30年4月》 情報処理一A	兼担兼担	産業を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を	
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 眞宏 <平成30年4月>	兼担兼担	産業を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を	
				雕教授	化学物質の世界 宮澤 貞宏 《平成30年4月》 情報処理一A	兼担兼担	産業を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を受産を	
			兼担	重教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	
			兼担	重教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	
			兼担	重教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	化学報論 I 基礎化学実験
			兼担	重教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	
			兼担	重教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	化学報論 I 基礎化学実験
			兼担	直教授	店澤 貞宏	兼担兼担	重	化学報論 I 基礎化学実験
			兼担	直教授	店澤 貞宏	兼担兼担	重	化学報論 I 基礎化学実験
			兼担	直教授	佐学物質の世界	兼担兼担	重	化学報論 I 基礎化学実験

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) く対任(予定)年日〉	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					安藤 智子			
			兼担	雕教授				
					<平成30年4月> 言語と文化			
					HHC/I			安本 史惠
						*##	塵教授	
						AL AL		<平成31年4月>
								生命の世界 伊東 多佳子
						***	-	5. J. J. J.
						末坦	雕教授	<平成31年4月>
								美術 伊藤 嘉規
								197 線
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								日本国憲法
			1					伊藤 研策
			1			兼担	庫教授	<平成31年4月>
								情報処理-A
					伊藤 智樹			
			兼担	雌教授	<平成30年4月>			
			1		現代社会論			
								伊野部 智由
						兼担	塵教授	
								<平成31年4月> 生命の世界
					南宮 洋美			南宮 洋美
			華相	産教授		禁相	庫教授	
			- A		<平成30年4月>	***		<平成30年4月>
					環境 奥 敬一			環境 臭 敬一
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					富山大学学 富山学			富山学
					沖 和宏			沖 和宏
			兼担	塵教授		兼担	塵教授	
			1		<平成30年4月> 美術			<平成30年4月> 美術
			1		沖野 浩二			沖野 浩二
			1					
			兼担	魔教授		兼担	塵教授	
					情報処理一A 応用情報処理			情報処理一A 応用情報処理
					柿崎 充			
			兼担	産教授				
		<u> </u>	1		<平成30年4月> 物理の世界			
					200年へ 120日			笠場 孝一
			1			兼担	雕教授	
			1					<平成31年4月> 材料の科学
					岩本 学			付付の科子 岩本 学
			*#	塵教授		# 坦	庫教授	
			AT TH	極似沒	<平成30年4月>	水型		<平成30年4月>
			-		市民生活と法 宮城 信			市民生活と法
			200,000	***				
			末担	車教授	<平成30年4月>			
			-		言語と文化 宮武 滝太			宮武 淹太
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
			<u> </u>		環境と安全管理			環境と安全管理
			1		横爪隆			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
1					ビジネス思考			

## (2015年の中か)									
	担· 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日						熊谷 隆之			
### 1				兼担	車教授				
## 200		ŀ							
### 1									結城 史郎
				***	100 Adv 400		abr 443	100 AN-102	
第2				JK 111	488 994 330		水吐		<平成30年4月>
10 10 10 10 10 10 10 10									英語コミュニケーションII —A
本書の						W EW			
京都 高二				兼担	雕教授	<平成30年4月>			
### 200						科学と社会			
(中央の年本人)									戸田 英樹
第四							兼担	雕教授	<平成31年4月>
# 日									
日本の歴史と社会 日本の歴史と社会 日本の歴史と社会 日本の歴史と社会 日本の歴史と社会 日本の世界と社会 日本の 世界 日本の 世界 日本の 世界 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の						高橋 浩二			
日本の歴史と社会 本総 権				兼担	塵教授	- TT			
東祖 本会 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東		-							
#祖	+					ロテン歴火に社会	\vdash		高松・衛
							並 相	南华 亚	
###							末担	44教授	<平成31年4月>
##	-						\vdash		
本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語									
###							兼担	塵教授	<平成31年4月>
東祖 本校 本校 本校 本校 本校 本校 本校 本									こころの科学
#担						佐伯 聡史			佐伯 聡史
###				兼担	雕教授	< 巫戍30在 4 目 >	兼担	雕教授	∠巫虚30年4日 >
#担		ŀ							
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担									
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担							養相	南教授	
出版 備子									<平成31年4月>
本担 単数 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大			山岸 倫子			山岸 倫子			
兼担 電教授 英語リテラシーI ー A 英語リテラシーI ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語リテラシー I ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 東担 電教授 《平成31年4月》									
英語リテラシーⅡ一A 英語コミュニケーションⅡーA 英語コミュニケーションⅡーA 英語コミュニケーションⅡーA 英語コミュニケーションⅡーA 東部 本記 本記 本記 本記 本記 本記 本記 本			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
英語コミュニケーションI ー A 英語コミュニケーションI ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 英語コミュニケーションII ー A 本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語	兼担 E			兼担	噟 教授		兼担	企 教授	英語コミュニケーションI-A
英語コミュニケーションⅡ一名 英語コミュニケーションⅡ一名 地位 即数数 公平成31年4月> 本位 即数数 公平成30年4月> 本位 東位 東位 東位 東位 東位 東位 東位									
放射 上の									
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担									山元 一広
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担							兼担	車教授	
単型 単型 単型 単型 単型 単型 単型 単型		-					-		<平成31年4月>
第担 ■教授 《平成30年4月》 自然と情報の数理 次元 京文	-						\vdash		
上							26-40	100 del 100	
出版							兼担	但似授	<平成31年4月>
兼担 ■教授	+			-		dim 🛎 🖘	\vdash		目然と情報の数理
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担									
はじめての経済学 志賀 文献 志賀 文献 末担 車教授 《平成30年4月》 現代社会論 第担 車教授 《平成30年4月》 現代社会論 第日 車教授 《平成30年4月》 現代社会論 第日 車教授 《平成30年4月》 現代と教育 第日 車教授 《平成30年4月》 現代と教育 第日 車教授 《平成30年4月》 第日 車教授 本社 東京 車教授 第日 車教授 車教授 車教授 第日 車教授			兼担	塵教授	<平成30年4月>				
第担 即教授 《平成30年4月》 現代社会論 若山 育代 業担 即教授 《平成30年4月》 現代と教育 《平成30年4月》 返書教授ポランティア論 著材 取券費						はじめての経済学			
※担 即教授 本担 事代 ※担 即教授 《平成30年4月》 「次害救援ボランティア論 著林 文靖						志賀 文哉	1 1		志賀 文哉
現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論				兼担	塵教授	<平成30年4日>	兼担	車教授	〈平成30年4号 〉
著山 育代									
本担 虚教授									
本お 雅浩 (マ成30年4月) 現代と教育 (マ成30年4月) (マスカー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				兼担	塵教授				
若杉 雅浩		ŀ				<平成30年4月>			
接担	\dashv		若杉 雅浩			201 v = 10 H	\vdash		
< 平成30年4月> 災害教援ボランティア論 若林 文婧	sip s	イル ・							
著4 文靖	IK JEL E		<平成30年4月>						
	_		災害救援ボランティア論			20 44 vi- 400			
兼担 ■教授 <巫は20年4日>						石外 入期			
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\				兼担	塵教授	<平成30年4月>			
市場と企業の関係		ľ							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) / (3) (4) (7) (7) (7) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	存任・ 接担・ を任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								出口 英生
					,	兼担	雕教授	
								<平成31年4月>
			-					自然と情報の数理 小寺 剛
								थाच ला
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								はじめての経済学
					小谷 瑛輔			
			兼担	雕教授	∠₩r#20Æ 4 B \			
					<平成30年4月> 日本文学			
		小木曽 左枝子			小木曽 左枝子			小木曽 左枝子
兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	噟 教授	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅢ			日本語コミュニケーション I			異文化間コミュニケーション
					日本語コミュニケーションⅢ			日本語コミュニケーション I
								小野 恭史
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								技術と社会
					松山 淳			
			兼担	雕教授				
					<平成30年4月>			
		松倉 茂			はじめての経済学			
		1A.E. 1X						
		<平成30年4月>						
兼担	企 教授	英語リテラシー I 一A						
		英語リテラシーIIーA						
		英語コミュニケーション I ー A 英語コミュニケーション II ー A						
		英語コミューケーションエース	-		上田 泰一			
			****	100 Atl. 200				
			兼担	車教授	<平成30年4月>			
					自然と情報の数理			
					上保・敏			上保・敏
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					朝鮮語基礎Ⅰ			朝鮮語基礎I
					朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ
					上木 佐季子			上木 佐季子
			並相	塵教授	<平成30年4月>	*#F	直教授	<平成30年4月>
			AL IE		応用情報処理	-in-122	27/12	情報処理一A
								応用情報処理
					森 雅之			
			兼担	雕教授				
					〈平成30年4月〉 情報処理一A			
			+		森嶋 秀紀			森嶋 秀紀
							-	
			兼担	車教授	<平成30年4月>	求担	雕教授	<平成30年4月>
					市民生活と法			市民生活と法
		深谷 公宣						
		<平成30年4月>						
兼担	 建 教授	英語リテラシー I ーA						
		英語リテラシーⅡーA						
		英語コミュニケーションI-A						
		英語コミュニケーションⅡ一A			Sphorite destroyer			Admilia des alla
					神山智美			神山智美
			兼担	車教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
			L		日本国憲法			日本国憲法
		水谷 秀樹			水谷 秀樹			水谷 秀樹
	780 dat	Z = #00 E - E :		780 AU 1-		* '-	m	AT 1800 E 1 T 1
	 建 教授	<平成30年4月>	兼担	 建	<平成30年4月>	兼担	唯 教授	
兼担		健康・スポーツ/護羊			健康・スポーツ/宝は			
兼担		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					水内 豊和			水内 豊和
			兼担	車教授		##	直教授	
			AK ALL		<平成30年4月>	NA.		<平成30年4月>
		水野(真理子)			障害とアクセシビリティ			現代と教育 水野 真理子
		小封 英座丁						小野 英座丁
		<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担	雕教授	英語リテラシー I ーA				兼担	膧 教授	英語リテラシー I ーA
		英語リテラシーⅡーA 英語コミュニケーション I ーA						
		英語コミュニケーションI — A						
								西館 有沙
						兼担	庫教授	
						***		<平成31年4月>
			-		西村 優紀美			生活の科学 西村 優紀美
					an Rex			an Eas
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					障害とアクセシビリティ			障害とアクセシビリティ
					[西島治樹
					 	兼担	塵教授	<平成31年 4 月>
								美術
					石津 憲一郎			
			兼担	雕教授				
					<平成30年4月> こころの科学			
					CCOWHT			石田 眞
						***	min 445- 440.	
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								経済生活と法
								孫・珠服
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								生活の科学
								大坂 洋
						兼担	雕教授	<平成31年 4 月>
								富山から考える震災・復興学
					大西 吉之			
			兼担	塵教授				
					<平成30年4月> 西洋の歴史と社会			
		谷口美樹			谷口 美樹			谷口 美樹
					[
兼担	建 教授	〈平成30年4月〉	兼担	建 教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月> 日本の歴史と社会
		日本の歴史と社会治療の文化史			日本の歴史と社会治療の文化史			日本の歴史と社会 治療の文化史
		ジェンダー			/ 10 小 10 人			ルルボンへによ
		池田 丈佑			池田 丈佑			池田 丈佑
兼担	雕教授	<平成30年4月> 現代社会論	兼担	企 教授	<平成30年4月> 現代文化	兼担		<平成30年4月> 現代文化
		現代文化			平和学入門			平和学入門
		平和学入門	L					
					池田 真治			池田 真治
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	✓ 37 - 12 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14
					<平成30年4月> 哲学のすすめ			<平成30年4月> 哲学のすすめ
					竹腰 佳誉子			竹腰 佳誉子
			兼相	産教授		兼担	産教授	
					<平成30年4月> 英語リテラシーⅡ -A			< 平成30年4月> 英語リテラシー I −A
		中川 圭子			大照ッチングールール			大明ソナノンーェーハ
±+□	(4) 4/- 10:				[
承担	雄 教授	<平成30年4月>						
		身近な医学				<u> </u>		
					中村(真由美)			中村(真由美
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	庫教授	<平成30年 4 月>
					現代社会論			現代社会論
	•		•	•	•	• !		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
//		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								中村 只吾
						##	重教授	
						#1E	484713	<平成31年4月>
					仲權 政光			日本の歴史と社会
					141 16 15 7G			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					現代と教育			
								長谷川 春生
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					社合 秀一			
			兼担	雕教授				
			AL IE		<平成30年4月>			
			-		コンピュータの話 辻本 淳史			土本 淳史
					紅本 洋史			紅本 洋文
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					国家と市民			国家と市民
					坪見 博之			坪見 博之
			兼担	雕教授	∠ 11 -200 / 1 - 2 - 2 - 2	兼担	雕教授	∠m-2000+- 4 = 5
					<平成30年4月> こころの科学			<平成30年4月> こころの科学
					C C OWNER			田山 孝
						## HO	** **********************************	
						末但	塵教授	<平成31年4月>
								物理の世界
					田中 いずみ			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					障害とアクセシビリティ			
					田中 信之			田中 信之
			***		- TT - 200 Ar . T >		-	- m-200 hr 4 m 5
			兼担	車教授	< 平成30年4月> 日本語コミュニケーション I	兼担	車教授	<平成30年4月> 日本語コミュニケーション I
					日本語コミュニケーションエ			日本語コミュニケーションⅡ
		渡邉 雅志			渡邉 雅志			渡邉 雅志
兼担	童 教授		兼担			兼担	企 教授	
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		感性をはぐぐむ			感性をはぐぐむ			感性をはぐぐむ土井 微
						-	-	
						兼理	雕教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					島添 貴美子			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					音楽			
								島田 亙
						兼担	直教授	
								<平成31年4月> 地球と環境
					藤川 勝也			ルマとは 藤川 勝也
			兼担	雕教授		兼担	重教授	
					英語リテラシーIーA			英語リテラシーIーA
		藤本 孝子		-	英語リテラシーⅡ-A			英語リテラシーⅡ-A
	<u> </u>							
兼担	企 教授	<平成30年4月>						
		生活の科学						
					南 祐三			南 祐三
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	直教授	<平成30年4月>
					西洋の歴史と社会			スー成3044 A アン 西洋の歴史と社会
		入江 幸二						入江 幸二
兼担	童 教授					兼担	膧 教授	
		西洋の歴史と社会 富山大学学						西洋の歴史と社会 富山大学学
	<u> </u>	出出ハナナ		1				出出ハナナ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
****		担当授業科目名	37,1		担当授業科目名	*****		担当授業科目名
					梅澤・礼			梅澤 礼
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	准教授	フランス語コミュニケーションI	兼担	准教授	フランス語基礎I
					フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ
								フランス語コミュニケーション I
					萩原 英久			萩原 英久
			兼担	車教授		養相	車教授	
			38.22		<平成30年4月>	AIV.22		<平成30年4月>
			-		科学と社会			化学物質の世界 柏木 健司
								和小 建刊
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								デザインと生物
					八百章嘉			
			兼担	車教授	4 T			
					<平成30年4月> 国家と市民			
		武田 昭文			武田 昭文	\vdash		武田 昭文
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ロシア語基礎I	兼担	雕教授	ロシア語基礎I	兼担	雕教授	ロシア語基礎I
		ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ
		ロシア語コミュニケーション I ロシア語コミュニケーション II						
\vdash		福田 翔			福田 翔			福田 翔
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		中国語基礎I	兼担		中国語基礎Ⅰ	兼担	童 教授	中国語基礎Ⅰ
		中国語基礎エ			中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
		中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II			発展多言語演習中国語 			発展多言語演習中国語
		発展多言語演習中国語						
					福島 洋樹			福島 洋樹
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
		片桐 達雄			片桐 達雄			
		711F7 XE-094			7 1 177 AL age.			7 1 1F2 ALL 496
兼担	 	<平成30年4月>	兼担	噟 教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
		生命科学入門			生命科学入門			生命科学入門
		免疫学入門			免疫学入門			免疫学入門 堀野 良和
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								化学物質の世界
					野澤・豊一			野澤・豊一
			兼担	車教授	∠ W =\$000 € 4 E 5	兼担	庫教授	∠ π -\$000 fr ↓ □ 5
					<平成30年4月> 言語と文化			<平成30年4月> 言語と文化
					日間に入じ	\vdash		長島 桂
						兼担	塵教授	(平成31年4月2
								環日本海
								有田 行男
						兼担	唯教授	<平成31年4月>
								美術
								両角 良子
						## #40	塵教授	
						本但		<平成31年4月>
			-		<u> </u>			産業と経済を学ぶ
					梁 有紀			梁 有紀
			養相	塵教授	<平成30年4月>	養相	直数将	<平成30年4月>
			A14-107		中国語基礎Ⅰ	-114 400		中国語基礎Ⅰ
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
								林衛
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
1								<平成31年4月> 現代と教育
I	1		I	l		I !		50 1 V = 5X FI

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		FF - 42
兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼担· 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別			の別			の別		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					林 夏生			林 夏生
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	唯教授	<平成30年4月>
					現代社会論			現代社会論
								鈴木 晃志郎
						兼担	南松塔	
						JK 1E		<平成31年4月>
		form 1. + ±			10 L + *			地域の経済と社会・文化
		和田 とも美			和田 とも美			和田 とも美
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	噟 教授	朝鮮語基礎 I	兼担	膧 教授	朝鮮語基礎 I	兼担	企 教授	朝鮮語基礎 I
		朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ
		朝鮮語コミュニケーションI			朝鮮語コミュニケーションΙ			朝鮮語コミュニケーションI
		朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ 废橋 詳			朝鮮語コミュニケーションⅡ
					版稿 			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					経営資源のとらえ方			
					楼田 貴道			楼田 貴道
			兼担	塵教授		兼担	塵教授	4
		<u> </u>			<平成30年4月> 経営資源のとらえ方			<平成30年4月> 経営資源のとらえ方
					融営資源のとらえ方 澤田 哲生	\vdash		経営資源のとらえ方 澤田 哲生
								净料 日土
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	羅教授	<平成30年4月>
					人間と倫理			人間と倫理
					莅戸 立夫			
			兼担	塵教授	4 m - 200 ft 4 m >			
					<平成30年4月> 情報処理一A			
					高崎一朗			

			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					生命の世界			
		尾山真			尾山真			尾山真
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
					地域ライフプラン			地域ライフプラン
兼担	特命理教授	地域ライフプラン	兼担	符 命雕教授	富山の地域づくり	兼担	特命證教授	産業観光学
		産業観光学						富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論						富山の地域づくり
		富山の地域づくり	-					岩村 宗高
						兼担	講師	<平成31年4月>
			L					基礎化学実験
								横山 初
							-	∠m-h01 de 4 = 5
						兼担		<平成31年4月> 情報処理−A
								基礎化学実験
								山本 将之
						養組	講師	
						7114 das		<平成31年4月>
-			-			\vdash		基礎生物学実験 今野 紀文
								727 16.4
						兼担	講師	<平成31年4月>
								生命の世界
								基礎生物学実験
					稲積 泰宏			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					コンピュータの話			
					遠山 和大			遠山 和大
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月> 地球と環境
					情報処理-A 応用情報処理		-	地球と環境 情報処理ーA
					かの 情報なべ			情報処理一A 応用情報処理
1	1		Ь	<u> </u>				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					近藤 龍彩			
			兼担	講師	✓ प्राक्ते २०५ 4 日 >			
					<平成30年4月> こころの科学			
					高野 登			高野 登
						l		
			兼担	講師	<平成30年4月> 日本語コミュニケーションⅡ	兼担	講師	<平成30年4月> 日本語コミュニケーションⅡ
					ロデ品コミューノーンコンエ			日本語/専門研究
		佐山 三千雄			佐山 三千雄			佐山 三千雄
兼担	数授	(T-000F - F)	兼担	講師	47-8006 - 5	兼担	講師	47-B006 4 F
		<平成30年4月> 言語表現			<平成30年4月> 言語表現			<平成30年4月> 言語表現
		6000			三宮・千佳			6000
			兼担	講師				
					<平成30年4月>			
					美術 山下 和也			山下 和也
								7. 1.0
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					情報処理一A			情報処理一A
		小田 夕香理	-		応用情報処理	\vdash		応用情報処理 小田 夕香理
		44 284						78 784
		<平成30年4月>						<平成31年4月>
兼担	講師	英語リテラシー I 一A				兼担	講師	外国文学
		英語リテラシーⅡーA 英語コミュニケーション I ー A						
		英語コミュニケーションII — A						
								松村 浩之
						兼担	講師	∠ m = 01 (m 4 B >
								<平成31年4月> 美術
					松田 愛			松田 愛
			兼担	講師		兼担	講師	
					<平成30年4月> 美術			<平成30年4月> 美術
					神野・賢治			神野・賢治
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
					Design Party De Selection			増田 美奈
						養相	講師	
						, A		<平成31年4月>
			-		増田 友樹	\vdash		現代と教育
			並相	講師				
			水型	Diet tah	<平成30年4月>			
			-		経済生活と法 村山 立人	\vdash		
			***		1194 262			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					情報処理一A	\vdash		
					大橋 隼人			大橋 隼人
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					物理の世界			情報処理一A
<u> </u>			-		情報処理一A	\vdash		長田 堅二郎
						 		
						兼担		<平成31年4月>
			<u> </u>			\square		美術
					田口明			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					科学と社会			
					田邉 元			田邊 元
			兼担	講師	<平成30年 4 月>	兼担	講師	<平成30年4月>
			7117.000		健康・スポーツ/講義	- III- Man		健康・スポーツ/講義
								健康・スポーツ/実技
		 -			 -			

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
07/19		上 担当授業科目名	07/11		担当授業科目名	נית כט		担当授業科目名
								平田 昌輝
						兼担	講師	
								<平成31年4月> 美術
					本田 和博			
			兼担	講師				
					<平成30年4月> 情報処理一A			
			-		情報定理一人			本山 卓実
						兼担	講師	
						AK III		〈平成31年4月〉
					木戸 - 黄			産業と経済を学ぶ
			兼担	講師				
			末担	Wet tach	<平成30年4月>			
					市民生活と法 和田 充紀			
					PALES JUNG			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
			-		現代と教育 滞 聡美	<u> </u>		200 WAL MA
					津 磁类			澤 聡美
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
								籔谷 祐介
						兼担	講師	<平成31年4月>
		19.0						美術
		桶谷 文哲			桶谷 文哲			
兼担	特命講師	<平成30年4月>	兼担	特命講師	<平成30年4月>			
		障害とアクセシビリティ			障害とアクセシビリティ			
								小池 未来
						兼担	物中腺師	<平成31年 4 月>
								経済生活と法
								高木修一
						兼担	(株金銀師)	<平成31年4月>
								市場と企業の関係
		阿久井 康平			阿久井 康平			阿久井 康平
兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		山根 岳志			山根 岳志			
兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>			
		情報処理-A			情報処理-A			
								土屋大樹
						兼担	助教	<平成31年4月>
								技術と社会
								吉野 停邮
						兼担	助教	<平成31年4月>
								基礎化学実験
								森岡 絵里
						兼担	助教	<平成31年4月>
						<u> </u>		基礎生物学実験 ——————
								玉置 大介
						兼担	特命助教	<平成31年4月>
								基礎生物学実験
					加瀬 篤志			
			兼担	助教	<平成30年4月>			
					自然と情報の数理			
					赤丸 悟士			赤丸 悟士
			兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
					科学と社会			材料の科学
				<u> </u>				科学と社会

専任・			専任・			専任・		
兼担·		氏 名	兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別		(min (1 /2) -1717	の別		1990 E (1)C) +7112	の別		(1) (1) (1) (1)
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			_					,
		定村 誠			定村誠			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
		富山学			地域ライフプラン			
兼担	特命助教	地域ライフプラン	兼担	特命助教	富山の地域づくり			
					田山の地域づくり			
		産業観光学						
		富山のものづくり概論						
		富山の地域づくり						
					Green Owen			Green Owen
				-	4 T - 200 to 4 T >		-	4 m - 200 fm 4 m 5
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼仕	講師	<平成30年4月>
					英語コミュニケーション I ーA			英語リテラシー I ーA
								英語コミュニケーション I ーA
					ヴィンセント レイカー			
1			兼任	98 Acr	<平成30年4月>			
1			家性	講師				
1			1		英語コミュニケーション I 一A			
L		<u> </u>	L		英語コミュニケーション II −A			
								グレース・コー
1			1					
1						兼任	講師	<平成31年4月>
		ļ	1					
								英語コミュニケーションIーA
					ケリー グレイ			ケリー グレイ
1								
1			1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼任	98 AT	英語リテラシー I ーA	兼任	98 AT	英語リテラシー I ーA
			JK III	the tah		***	Ble tah	
					英語リテラシーⅡ 一A			英語リテラシー II ーA
					英語コミュニケーション I ーA			英語コミュニケーション I ーA
					英語コミュニケーション II ーA			英語コミュニケーション II ーA
					シャルティエ サイモト			シャルティエ サイモト
					VIII - VI - VI - VI - VI - VI - VI - VI			11071- 1101
					477-200-1-70			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼仕	講師	<平成30年4月>
					フランス語コミュニケーション I			フランス語コミュニケーション I
					フランス語コミュニケーション Ⅱ			フランス語コミュニケーション Ⅱ
					スティーブ サンダ・ース			スティーフ* サンタ*ース
					< W + 0.0 Ar 4 □ >			Z = +20 (m ≠ □ >
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					英語コミュニケーション I ーA			英語リテラシー I ーA
								英語リテラシー II ーA
								英語コミュニケーション I ーA
					ニコラス ウイリアムス・			
1								
1				986.00	<平成30年4月>			
1			末牡	時即				
1					英語コミュニケーション I 一A			
L	<u></u>		L	<u></u>	英語コミュニケーション II ーA	L		
					フィリップ・ケニー			フィリップ・ケニー
1								
1			1		<平成30年 4 月>			<平成30年4月>
1			兼任	講師		兼任	講師	大阪リテニシー T ニA
1					< 平成30年4月> 英語リテラシー I ーA			< 平成30年4月> 英語リテラシー I ーA
1			1		英語リナフシー II ーA			英語リナフンー II ーA
L	L_		L	L_	英語コミュニケーション I ーA			英語コミュニケーション II ーA
					メノウ ロイック			メノウ ロイック
1			1					
1			*ロ	講師	<平成30年 4 月>	*#	護師	<平成30年4月>
1			AR LE	THE LAW	フランス語コミュニケーション【	AK LL		フランス語コミュニケーション【
1			1					
<u></u>					フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ
1					井戸 啓介			井戸 啓介
1							-	
1			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
1			1		認知科学			配知科学
-			-			-		
					井上 明浩			井上 明浩
1			姜仟	講師		₩4年	講師	
1			AK LL	High righ	<平成30年4月>	AKIL	MA 19h	<平成30年4月>
1					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
			1		碓井 道子			碓井 道子
1			1					
1			-	and Acc	∠₩#30₩4 B\		all Are	∠π - 200 /~ 4 = 5
1			兼任	講師		兼任	講師	
1					英語コミュニケーション II ーA			英語リテラシー II ーA
1			1					英語コミュニケーション II ーA
•	•		•	•				·

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					越谷 美和子			越谷 美和子
			兼任	講師		兼任	講師	
					英語コミュニケーション I ーA 英語コミュニケーション II ーA			英語コミュニケーション I ーA
					奥野 美友紀			奥野 美友紀
			***	講師		***	講師	
			жш		<平成30年4月>	жш		<平成30年4月>
					日本文学 応 広義	-		日本文学 応 広建
					NO IAJE			₽ 1A, 2
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					岡本 啓			岡本啓
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					海見 珠季			海見 珠季
				-	∠₩ #20 <i>6</i> 5 4 B >	***	all Acc	<平成30年4月>
			兼任	課帥	<平成30年4月> 英語リテラシー I −A	兼任		< 平成30年4月> 英語リテラシー I ーA
					英語リテラシー II ーA			英語リナラシー I ーA 英語リテラシー II ーA
					郭明輝			郭明輝
			兼任		<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I	兼任	講師	<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションエ			中国語コミューケーション I 中国語コミュニケーション II
					関条子			関泉子
			兼任	講師		兼任	講師	
					中国語基礎 I 中国語基礎 I			中国語基礎 I 中国語基礎 I
					丸井 一誠	\vdash		丸井 一誠
			***	講師		***	98 AST	✓平成30年4日 >
			жш		<平成30年4月>	жц		マールの0ティカン
					健康・スポーツ/実技 単本 明子	-		健康・スポーツ/実技 単本 明子
					## 91T			并本 ·明丁
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーションⅡ
					奥羽 長			呉羽 長
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
1					高松 直子			高松 直子
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼任	講師	★語リテラシー I ーA	兼任	講師	<平成30年4月> 英語リテラシーⅡ ーA
					英語リテラシー II ーA			英語コミューケーション I ーA
<u> </u>					英語コミュニケーション II 一A			英語コミュニケーションII ーA
								黒崎 真美
						兼任	講師	<平成31年4月>
L								日本文学
					山崎 博久			
			*#	講師	<平成30年4月>			
			ak III	The tah	日本国憲法			
					市民生活と法			
					山田 從子			山田 從子
			*#	講師	<平成30年4月>	*#	講師	<平成30年4月>
			жш	min tah	マース30年4月> 中国語基礎 I	米 耳		マース 30年4月2 中国語基礎 I
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎工
								山崎 大介
						兼任	講師	<平成31年4月>
								く平成31年4月> 英語コミュニケーション I -A
<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>		ш		

専任・		£ 9	専任・		E 20	専任・		E 9
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					市村 俊信			市村(俊信
			兼任	講師		兼任	講師	
					<平成30年4月> 哲学のすすめ			<平成30年4月> 哲学のすすめ
					松本 和彦			松本和彦
			兼任	講師		兼任	98 ASS	
			жш	Bl-b tach	<平成30年4月>	жц		<平成30年4月>
					国家と市民 上田 誠人			国家と市民 上田 誠人
			兼任	講師		兼任		
					フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II			フランス語コミュニケーション I
					カランへ品コミューケーション 11 森 俊			フランス語コミュニケーション II 森 俊
			兼任	講師		兼任	98 AT	
			жш	Die tah	<平成30年4月>	жш		<平成30年4月>
					言語と文化 申 英蘭			言語と文化 申 英蘭
					· 大國			77 X (M)
			兼任	講師		兼任	講師	
					中国語コミュニケーションI			中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーション II 神田 和恵			中国語コミュニケーションⅡ
			ga 24	講師				
			末辻	10年間	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I 石坂 直之			石坂 直之
					THOSE BLAC			THE BE
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					英語リテラシー II ーA			英語リテラシー II ーA
					英語コミュニケーションⅡ-A 泉 一郎			英語コミュニケーション II -A 泉 一郎
			兼任	講師		兼任	98 AT	
			ak III		<平成30年4月>	***		<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技 宋 有宰			健康・スポーツ/実技 宋 有幸
					* **			* "+
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	
					朝鮮語コミュニケーション I 朝鮮語コミュニケーション II			朝鮮語コミュニケーション I 朝鮮語コミュニケーション II
					40 ST CO			献田 直美
						兼任	講師	<平成31年4月> 中国語基礎 I
								中国語基礎Ⅱ
					大山 一郎			
			兼任	講師	∠亚语20年 4月~			
					<平成30年4月> ドイツ語基礎 I			
					中川 佳英			
				age Acr	∠₩.₽30/~ 4 = >			
			兼仕	講師	<平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅱ			
					ドイツ語コミュニケーション I			
1					朝木 敏子		-	朝木 敏子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
					田中 まり			田中 まり
			姜仟	講師	<平成30年4月>	兼任	護師	<平成30年4月>
					ドイツ語基礎Ⅰ	7,100		ドイツ語基礎 I
			<u> </u>		ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎Ⅱ
								東川浩二
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本国憲法
					任建宏			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					中国語コミュニケーション I			
ı	l		l		中国語コミュニケーションⅡ	i i		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 乗日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		尾畑 納子			尾畑 納子	-		
		ACM 411			PEXA NTII			
兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>			
		とやま地域学			とやま地域学			
					符 麗紅			符 麗紅
								2
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					米山 弘			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					健康・スポーツ/実技			
					別本 明夫			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I			
					片貝 仁子			片貝 仁子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年 4 月>
			I		健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
\vdash			+		堀美佐子			堀美佐子
					- XIII			- XII
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーションⅡ
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								とやま地域学
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語リテラシー II ーA
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語コミュニケーション II −A
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								中国語コミュニケーション I
								未定
			I			兼任	講師	<平成31年4月>
			I					中国語コミュニケーションⅡ
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本語コミュニケーションⅢ
					名執 純子			名執 純子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語基礎 I			ドイツ語基礎 I
			L	L	ドイツ語基礎 Ⅱ			ドイツ語基礎 Ⅱ
							_	名取 雅航
			I			兼任	講師	
			I		日本国憲法			英語コミュニケーション I ーA
	L				市民生活と法			英語コミュニケーションⅡ-A
					楊・峰			揚 峰
			兼任	講師		兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション Ι			中国語コミュニケーション I
L	L	<u> </u>		L	中国語コミュニケーション Ⅱ			中国語コミュニケーション Ⅱ
					櫻井 貴志			櫻井 貴志
			200 540	講師			講師	
			兼社	the tab	<平成30年4月>	兼世		<平成30年4月>
			I		健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
-	•			•				

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 前) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	艾 玉體 <平成30年4月>	兼任	講師	艾 玉囊 <平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II			中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II
			兼任		高橋 麻帆 < 平成30年4月> ドイツ語基礎 I ドイツ語コミュニケーション I	兼任		高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎 I
			兼任		ドイツ語コミュニケーション II 高島 帯 <平成30年4月> 英語コミュニケーション I ーA 英語コミュニケーション II ーA			
						兼任	講師	高野 美帆 <平成31年4月> 英語コミュニケーションIーA

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- 【学成30年度】

 ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増
 ・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」
 ・秋葉 悦子/八百 章嘉/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」
 ・根岸 秀行/山根 拓「地域の経済と社会・文化」
 ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」

○教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

【令和元年度】

- 【予札/7年/長』
 ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増 ・徳永 洋介/澤田 稔「東洋の歴史と社会」 ・秋葉 悦子/青木 一益/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」 ・鈴木 晃志郎/山根 拓「地域の経済と社会・文化」 ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」
- ○教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

- ○専任教員変更による担当教員の変更(平成30年11月教員審査済) ・石川 尚人「地球電磁気学」、「地球物理学実験Ⅰ」、「基礎地球セミナー」、「科学英語」、「洋書講読」、「専攻セミナー」、「卒業論文」 ・佐野 晋一「科学英語」 ・杉浦 幸之助「科学英語」

- 〇平成31年度教職再課程認定への対応のための担当科目及び担当教員の増

- 》平成31年度教職再課程認定への対応のための担当科目及び担当教員の増 ・鈴木 炎、 大澤 カ「化学概論 I」 ・弁川善也「化学概論 I」 ・鈴木 炎、大澤 カ、宮澤眞宏、林 直人、岩村宗高、横山 初、吉野惇郎、大津英揮「基礎化学実験」 ・若杉達也、岩坪美兼「生物学概論 I」 ・松田恒平、唐原一郎「生物学概論 I」 ・松田徳平、唐原一郎「生物学概論 I」 ・山崎裕治、前川清人、土田 努、山本将之、今野紀文、玉置大介、森岡絵里「基礎生物学実験」
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の事任教員を変更する場合**は、当該事任教員が授業を開始する前というにいる。「中任教員採用等設置計画変更書」を提出し

 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14	7
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) -② 専仟教員数【大学】

	1	役置時の計画	劃		現在(報告時)の状況								
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)				
11	4	0	1	16	9	4	0	1	14				
(9)	(4)	(0)	(1)	(14)									
Ĩ	見在(報告	寺)の完成4	年度時の状況	兄	現在(報告時)の完成年度時の計画								
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)				
11	4	0	1	16	11	4	0	1	16				
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]				

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、教員審査を受審済みであり、
 - 完成**年度までに就任する教員教を加えた教を配入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

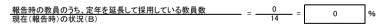
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

 - (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科	∃	後任	補充状	況	京	优任辞退	人未	就任)の理	曲	
						必修	地球電磁気	学		1							
						選択	地球物理学実験	I	1								
	1 教授 Maria Therese Ciopp		Maria Thoraga Cianna	H21 /	必修	基礎地球セミナ	-		1								
			1131.4	必修	科学英語		1										
						必修	専攻セミナ-	-		1							
						必修	卒業論文			1							
				合計	(D)						後	6任補充状況	の集計	(E)			
	京	忧任	を辞	退した教員数	担当科	目数の合計	(a) + (b) + (c)	10	の合計	数(a)		②の合計	ł数 (b)		③の合計	∤数(c)
					必	修	5 科目	必何	修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選	択	1 科目	選担	択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			1	人	自	由	0 科目	自日	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ī	i l	6 科目	計	ŀ	6	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -2 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	か別	担当予定科目	後	任補	充状》	兄		括	任等	の理由		
				(該当なし)														
			_	A =1	(-)							,,	/ /	a#=1	(-)			
				台計	(F)				後任補充状況の集計(G)									
		辞	任l	した教員数	担当科	目数の合計	(a) +	+ (b) + (c)	①の合	計数	t (a)		②の合計	数(b))	③の合計	数(d	;)
					必	修	0	科目	必修		0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_		選	択	0	科目	選択		0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ī	†	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計 (D) + (F)							後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教	員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計	数(b)	③の合計数 (c)					
		必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目			
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目			
	Λ.	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目			

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定	定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由			
			必修	地球科等	学概論	1									
1	教授	清水 正明	必修	地球科等	学実験	1	1		H31. 3. 31付け65歳で定年退職(元)						
			必修	基礎地球台	セミナー	1									
2	教授	松浦 知德	選択	応用数) 学	1		H31, 3, 31付け65歳で定年退職(元)							
_	我拉	14개 제공	必修	基礎地球台	セミナー	1	1		1131. 3. 3	ט (ז ניך ו	の成と	た 十) [)		
			合計			後任補充状況の集計									
	辞任し	した教員数	担当科目数の合語	計 (a) + (b)) + (C)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合言				·計数(c)					
			必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	C) ¥	科目
	_	_	選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	C) #	科目
	2	, ,	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	C) £	科目
			計	5	科目	計	5	科目	計	0	科目	計	C) #	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当科目等開講の継続性を維持するため、後任として新たに教員を採用(専任教授)し、対応する。なお、学生には開講年度のシラバス等において担当教員名を周知する。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市デザイン学部 地球システム科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
○学位の英語名称 学士 (理学) 「Bachelor of Science in Earth System Science」	学内において授与する学位名称の整合性を図るため、 学位の英語名称を以下のとおり変更する。
○施設	学士(理学) 「Bachelor of Science」 学生の修学環境を改善するため、CAD等専門ソフトを使用 することのできる情報処理室を1室整備した。
	することのできる情報処理主を「主張腑した。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会を設置
 - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会
 - ・富山大学都市デザイン学部FD委員会
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会

定例:毎月第3水曜日に開催(4月17日開催 構成員42人中34人出席)

・富山大学都市デザイン学部運営委員会

定例:毎月第2金曜日に開催(4月12日開催 構成員9人中9人出席)

・富山大学都市デザイン学部FD委員会

随時開催

- c 委員会の審議事項等
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会 都市デザイン学部の組織及び運営に関する必要な事項
 - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会 都市デザイン学部の教育研究及び運営に関する必要な事項
 - ・富山大学都市デザイン学部FD委員会 教育内容及び教育方法の改善に関する事項 教育に関する研修会及び講演会の開催に関する事項

② 実施状況

- a 実施内容
 - ・入試内容の評価・検討
 - ・学生授業アンケートの実施・分析
 - 教育研究指導体制の検討
 - FD研修会及び講演会の開催
- b 実施方法
 - ・学部教授会及び学部運営委員会において実施概要について議論を行う。
 - ・学部FD委員会で実施概要の詳細を検討する。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - ・平成30年度は4回のFDを開催し、教員全員数回参加し延べ43人の参加があった。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・今後、学部教授会、学部運営委員会及びFD委員会で検討する予定。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・年2回実施(実施時期:7~8月及び1~2月)
 - b 教員や学生への公開状況,方法等
 - 教員には担当授業に係る集計を情報提供
 - ・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項
※専門職大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

b 公表無の場合の特段の理由 (

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
平成30年度入学生41名に対し、平成31年度は、A0入試2名(志願者5名)、社会人特別入試1名(同2名)、一般入試前期日程27名(同45名)及び後期日程12名(同141名)と定員より2名多い計42名が入学した。一方、退学者は無く在学者数は83名となった。平成31年4月1日(月)には定年退職した教授2名の後任として新規採用教員2名が着任しており、更に施設整備においても、新たに実験実習棟も竣工し、計画通りに学年進行している。また、「全学横断PBL」の全学展開基盤づくりのためのシンポジウムを開催し、概ね満足な目的達成状況であるといえる。
② 自己点検・評価報告書
a 公表(予定)時期
・未定
b 公表方法
・未定
③ 認証評価を受ける計画・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
(5) 情報公表に関する事項
〇 設置計画履行状況報告書(令和元年度)
a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)
b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末)

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

- (2) 大 学 名 富山大学
- (3) 大学の位置

〒930-8555 富山県富山市五福3190番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ)遠藤 俊郎(平成23年4月)	(サイトウ シゲル)齋藤 滋(平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日 (元)
学 部 長	(ワタナベ トオル) 渡邊 了 (平成30年4月)		
学科長 (都市・交通 デザイン学 科)	(クボタ ヨシアキ) 久保田 善明 (平成30年4月)	(ハラ タカシ) 原 隆史 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日 (元)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時		備考	
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員)#II 7 5
都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科 学士 (工学)	工学関係	年 4	人 40	3年次 人 1	162	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象	年度	平成3	0 年度	令和え	亡 年度	令和	2年度	令和	3 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	νm	7
		40人	一人	40人	一人	Y	. 人		人				
A 入学定	E員	(_	-)	(_	-)	()	()				
		[-	_]	[-	_]	[]	[]				
		238	_	208	_								
志願者数		(—)	(—)	(—)	(—)	()	()	()	()				
		[1]	[-]	[3]	[-]	[]	[]	[]	[]				
		195	_	140	_]			
受験者数		(—)	(—)	(—)	(—)	()	()	()	()				
		[1]	[-]	[3]	[-]	[]	[]	[]	[]	1.03倍	_		
		45	_	49									
合格者数		(—)	(—)	(—)	(—)	()	()	()	()				
		[0]	[-]	[1]	[-]	[]	[]		[]				
		42	_	41	-					1			
B 入学者	針	(—)	(—)	(—)	(—)	()	()	()	()				
		[-]	[-]	[1]	[-]	[]	[]	[]	[]				
入学定員超過 B/A	過率	1.	05	1.	02		•		•				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - · []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成3	☑成30年度 令和元年度			令和2年度				令和3年度					准		考
年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季刀	人学	その他	の学期	春季	入学	その他	の学期		1)用		<i>1</i> 5
	42	_	41	_												
1 年次	[-]	[—]	[1]	[—]	[]	[]	[]	[]				
	(—)	(-)	(—)	(-)	()	()								
2年次			42	_												
			[—]	[—]	[]	[]	[]	[]				
			(-)	(-)	()	()	()	()				
3 年次																
					[]	-]	[-	[]				
					()	()	()	()				
4 年次							/			,	_	,				
					/				Ĺ	,	Ĺ	,				
		2	/	2	/				()	()				
2 ∔		· ∠ 1			г			,	г			,				
ΠI	(L (_)	L (7	L) T				
	年 1年次 2年次 3年次	年 春季入学 1年次 [一] 2年次 3年次 4年次 4年次	年 春季入学 その他の学期 42 — 1年次 [—] [—] 2年次 3年次 4年次 42	存 春季入学 その他の学期 春季入学 1年次 42 — 41 (-) (-) (-) (-) 42 2年次 [-] (-) 3年次 42	年 春季入学 その他の学期 42 — 41 — 1年次 [—] [1] [—] (—) (—) (—) (—) 2年次 [—] [—] [—] 3年次 42 83	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 1年次 42 — 41 — (-) (-) (-) (-) (-) 2年次 [-] [-] [-] 3年次 [-] (-) (-) 4年次 42 83	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 1年次 42 — 41 — (-) (-) (-) (-) (-) (-) 2年次 [-] [-] [-] [-] 3年次 [-] [-] [-] 4年次 42 83	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 1年次 42 — 41 — [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 1年次 42 — 41 — [] [] [] 2年次 42 — [] [] [] 2年次 [—] [—] [] [] [] [] 3年次 [] [] [] 4年次 83	年 春季入学 その他の学期 春季入学 本の他の学期 春季入学 本の他の学別 春季入学 本の他の学別 本の他の学別	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 1年次 42 — [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	年 春季入学 その他の学期 春季入学 との他の学期 の他の学 との他	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 1年次 42 — 41 — [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 1年次 [一] [一] [1] [] <th>年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 日本教</th> <th>年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学用 を見から その他の学 を見から を見から を見から その他の学 を見から その他の学 を見から を見から を見から を見から その他の学 を見から その他の学 を見から その他の学 を見から を見から を見から を見から を見から を見から を見から を見から</th>	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学期 日本教	年 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の学用 を見から その他の学 を見から を見から を見から その他の学 を見から その他の学 を見から を見から を見から を見から その他の学 を見から その他の学 を見から その他の学 を見から を見から を見から を見から を見から を見から を見から を見から

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ () 内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ 中者の状況について、内数で記入してください。 $\underline{\mathbf{i}}$ きるがない年には $\underline{\mathbf{i}}$ してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		> 4.70 24 m 4
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
对家牛皮			八十〇に十尺		うち留学生数	
平成30年度	42 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	83 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
节和九千茂	83 🔨	0 7	令和元年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
は祖の一及			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		0 人				

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=	0 42	=	0 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 83	. =	0 %
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	=	0	=	#DIV/0! %
【令和3年度】				
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	=	0	· =	#DIV/0! %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

×.1	_		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
±/-		1	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教育	人文科	哲学のすすめ	1前・後		2							1
育科目	学系	人間と倫理	1前・後		2							1
		こころの科学	1前·後		2							1
		現代と教育	1前・後		2							1
		日本の歴史と社会	1前・後		2							2
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							1
		日本文学	1前・後		2							1
		外国文学	1前・後		2							1
		言語と文化	1前・後		2							1
		音楽	1前·後		2							1
		美術	1前・後		2							1
		言語表現	1前・後		2							1
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケーション	1前・後		2							1
		異文化理解	1前·後		2							1
	2 +	小計(15科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	-
	社会科	現代社会論	1前·後		2							1
	学系	日本国憲法	1前・後		2							1
		経済生活と法	1前・後		2							1
		市民生活と法	1前・後		2							1
		はじめての経済学	1前·後		2							1
		産業と経済を学ぶ	1前·後		2							1
		経営資源のとらえ方 市場と企業の関係	1前・後		2							1
		小計(8科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	-

【令和元年度】

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区:		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	投	師	教	手	担
教養教	人文科	哲学のすすめ	1前・後		2							3
育 科 目	学 系	人間と倫理	1前・後		2							2
		こころの科学	1前・後		2							2
		現代と教育	1前・後		2							7
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4
		東洋の歴史と社会	1前・後		2							2
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4
		日本文学	1前・後		2							6
		外国文学	1前・後		2							3
		言語と文化	1前·後		2							4
		音楽	1前・後		2							2
		美術	1前・後		2							14
		言語表現	1後		2							1
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケーション	1前		2							1
		異文化理解	110		2							1
		小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	56
	社会科:	現代社会論	1前・後		2							6
	学系	日本国憲法	1前・後		2							4
		国家と市民	1前-後		2							4
		経済生活と法	1前・後		2							5
		市民生活と法	1前・後		2							6
		はじめての経済学	1前・後		2							5
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							5
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							3
			1前・後		2							2
		市場と企業の関係	100 00		_							_
		市場と企業の関係 地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2

	_		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	ſ		_		配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科 区		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教養教	自然科	地球と環境	1前・後	修		由	授	授	師	教	手	担 6		教養教	自然科	地球と環境	1前・後	修		曲	授	授	師	教	手	担 3
養教育科目	· 学 系	生命の世界	1前·後		2							2		育科日	学玄	生命の世界	1前・後		2							4
		物理の世界	1前·後		2							2				物理の世界	1前·後		2							3
		化学物質の世界	1前・後		2							2				化学物質の世界	1前・後		2							3
		自然と情報の数理	1前・後		2							1				自然と情報の数理	1前・後		2							6
		社会と情報の数理	1前・後		2							1				社会と情報の数理	1前		2							1
		技術の世界	1前・後		2							2				技術の世界	1前		2							1
		材料の科学	1前・後		2							3				材料の科学	1後		2							3
		生活の科学	1前·後		2							1			医療・健康	生活の科学	1前·後		2							4
		コンピュータの話	1前・後		2		1									コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物	1前・後		2			_				1 -				デザインと生物	1後	_	2		_	_	•			3
	医	小計(11科目) 医療心理学	1前・後	0	22	0	1	0	0	0	0	1				小計(11科目) 医療心理学	1前	0	22	0	1	0	0	0	0	33
	療・健康	概説医療心理学	1前・後		1							1			· 健	概説医療心理学	1前		1							1
	康科学	認知科学	1前・後		2							1			科	認知科学	1後		2							1
	系	脳科学入門	1前·後		2							1			医療・健康科学系	脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	1前·後		1							2				生命科学入門	1前		1							2
		免疫学入門	1前・後		2							1				免疫学入門	1前		2							2
		身近な医学	1前・後		2							1				身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前・後		2							1				障害とアクセシビリティ	1前		2							1
		医療と地域社会	1前・後		2							2				医療と地域社会	1後		2							1
	総	小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	-			総	小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	8
	슴	環境	1前・後		2							1			슾	環境	1前		2							2
	7	ジェンダー	1前・後		2							1				ジェンダー	1前・後		2							1
		技術と社会	1前・後		2							2				技術と社会	1前・後		2							6
		現代文化	1前・後		2							1				現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前・後		2							1				人権と福祉	1前・後		2							1
		環日本海	1前・後		2							1				環日本海	1前		2							1
		科学と社会	1前・後		2							1				科学と社会	1前・後		2							3
		アカデミック・デザイン	1前・後		2							1				アカデミック・デザイン	1後		2							2
		ビジネス思考	1前・後		2							1				ビジネス思考	1後		2							1

			配	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г				配	È	单位娄	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科 区:		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	総	平和学入門	次 1前·後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1		教	総	平和学入門	次 1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
養教育科	合科目系	東アジア共同体論-政治・経済・文化-	1前·後		2							1		養教育科	合科目系	東アジア共同体論-政治・経済・文化-	-		2							1
目	710	富山から考える震災・復興学	1前・後		2							1		目	,,,	新聞投稿に挑戦 富山から考える震災・復興学	1後 1後		2 2							1
		環境と安全管理	1前·後		2							1				環境と安全管理	1前		2							1
		万葉学	1前·後		2							1				万葉学	1前		2							1
		日本海学	1前·後		2							1				日本海学	1後		2							1
		富山大学学	1前·後		2							1				富山大学学	1後		2							1
		とやま地域学	1前·後		2							1				とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	1前·後		2							1				時事的問題	1前		2							1
		災害救援ボランティア論	1前·後		2							1				災害救援ボランティア論	1後		2							1
		感性をはぐくむ	1前·後		2							1				感性をはぐくむ	1前		2							1
		日本事情/芸術文化	1前·後		2							1				日本事情/芸術文化	1後		2							1
		日本事情/自然社会	1前·後		2							1				日本事情/自然社会	1前		2							1
		学士力・人間力基礎	1前·後		2							1				学士力・人間力基礎	前		2							1
		富山学	1前·後		2							3				富山学	前		2							1
		地域ライフプラン	1前·後		2							3				地域ライフプラン	1前·後		2							2
		産業観光学	1前·後		2							3				産業観光学	1前		2							2
		富山のものづくり概論	1前·後		2							4				富山のものづくり概論	1後		2							3
		富山の地域づくり	1前・後		2							3				富山の地域づくり	1後		2							3
	ы	小計(28科目)	-	0	56	0	0	0	0	0	0	-			ы	小計(29科目)	-	0	58	0	0	0	0	0	0	37
	外国語系	英語リテラシー I ーA	1前	1								7			外国語系	英語リテラシー I ーA	1前	1								11
	系	英語リテラシー II −A	1後	1								7			系	英語リテラシー II −A	1後	1								13
		英語コミュニケーション I -A	1前	1								7				英語コミュニケーション I -A	1前	1								14
		英語コミュニケーション II −A	1後	1								7				英語コミュニケーションⅡ – A	1後	1								13
		ドイツ語基礎 I	1前		1							1				ドイツ語基礎 I	1前		1							6
		ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							1				ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							6
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							1				ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							6
		ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							1				ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							5
		フランス語基礎 I	1前		1							1				フランス語基礎 I	1前・後		1							2
		フランス語基礎 Ⅱ	1後		1							1				フランス語基礎 Ⅱ	1前・後		1							2
1	l			I]	l	I	l]				ı													1 1

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区	日	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	· 兼
教養	外国	フランス語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
食教育科	語系	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
目		中国語基礎 I	1前		1							1
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							1
		中国語コミュニケーション I	1前		1							1
		中国語コミュニケーション II	1後		1							1
		朝鮮語基礎 I	1前		1							1
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							1
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							1
		朝鮮語コミュニケーション II	1後		1							1
		ロシア語基礎 I	1前		1							1
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							1
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2
		日本語コミュニケーション II	1後		1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 II	2後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1
		日本語リテラシー皿	2前			1						1
		日本語/専門研究	2後			1						1
		日本語/ビジネス	2後			1						1
	保健	小計(36科目)	-	4	24	8	0	0	0	0	0	19
	体	健康・スポーツ/講義	1前・後		1							1
	育系	健康・スポーツ/実技小計(2科目)	1前 -	0	2	0	0	0	0	0	0	1
	情報処理	情報処理—A	1前	2			1					3
	理系	応用情報処理 小計(2科目)	1後 -	2	2	0	1	0	0	0	0	1
I	l	·1·01 (414 D)				U		U	U	U	U	7

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区	目 分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	外	フランス語コミュニケーション I	が使	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 5
養教育科	国語系	フランス語コミュニケーション II	1前・後		1							5
科目		中国語基礎 I	前・後		1							10
		中国語基礎Ⅱ	1前・後		1							10
		中国語コミュニケーション I	1前		1							7
		中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							7
		朝鮮語基礎 I	1前		1							2
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
		朝鮮語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							2
		ロシア語基礎 I	1前		1							2
		ロシア語基礎Ⅱ	1後		1							1
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシー Ⅱ	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							3
		日本語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	1前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 Ⅱ	1後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2後			1						1
		日本語リテラシー皿	2前			1						1
		日本語/専門研究	2前・後			1						3
		日本語/ビジネス 小計(36科目)	2後 -	4	24	8	0	0	0	0	0	1 78
	保 健 •	健康・スポーツ/講義	1後	-	1	υ	J	U	J	U	U	8
	体育系	健康・スポーツ/実技	1前・後		1							16
		小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	17
	情報処理	情報処理—A	前・後	2								12
	系	応用情報処理 小計(2科目)	1後 -	2	2	0	0	0	0	0	0	5 13
Į.	1						•					_

特別			配	È	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任] [配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	ſ
中		授業科目の名称	年	必	選	自	教		講	助	助			授業科目の名称	年	必	選	自	教		講	助	助	
前表			次	修	択	由	授		師	教	手		<u> </u>		次	修	択	由	授		師	教	手	ı
料目 データインスとくかを登録機 200 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	部	データサイエンス I /確率統計	134	2			1						部	データサイエンス I /確率統計	134	2			1					
数市デザイン学説論 1324 2 4 1 7 7 7 7 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	科	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①	2			1						科	データサイエンス II / 多変量解析	2①	2			1					
インフラ材料 2① 2 1 1 1 インフラ材料 2① 2 1 1 1 インフラ材料 2① 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		データサイエンス国/ビッグデータ解析基礎	3①		2			1						データサイエンスⅢ/ピッグデータ解析基礎	3①		2			1				
デザイン思考基礎 22 2 1 1 日		都市デザイン学総論	134	2			4	1				7		都市デザイン学総論	134	2			4	1				
物質科学 22 2 1 1 1 1 1 1 1		インフラ材料	2①	2				1				1		インフラ材料	2①	2				1				
自然災害学 23 2 1 1 1 日		デザイン思考基礎	22	2			1							デザイン思考基礎	22	2			1					
デザインブレゼンテーション 2名 2 1 1 デザインブレゼンテーション 2名 2 1 1 モビリティデザイン 3① 2 1 3② 1 3② 1 3② 1 3② 1 4 金字横断PBL 3② 1 6 1 1 インターンシップA 3② 1 6 4 インターンシップB 3② 2 6 4 4 本学横断PBL 3② 2 6 4 4 本学横断PBL 3② 2 1 6 4 4 4 インターンシップB 3② 2 6 4<		物質科学	22	2								6		物質科学	22	2								
世ピリティデザイン 3① 2 1 3 2 1 4 4 全学横断PBL 3② 1 3 2 1 4 インターンシップA 3② 1 6 6 インターンシップA 3② 1 6 6 インターンシップA 3② 1 6 6 インターンシップB 3② 2 6 6 インターンシップB 3② 2 2 6 6 インターンシップB 3② 2 2 6 6 インターンシップB 3② 3 1 2 2 2 6 6 インターンシップB 3② 3 1 2 2 2 2 6 6 月前でサインPBL 3③ 1 2 2 2 6 6 月前でサインPBL 3③ 1 2 2 2 月 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1		自然災害学	23	2				1				1		自然災害学	23	2				1				
全学横断PBL 32 1 3 2 1 4 全学横断PBL 32 1 3 2 1 インターンシップA 323 1 6 4 4 全学横断PBL 32 1 6 4 インターンシップA 323 1 6 4		デザインプレゼンテーション	2④		2		1							デザインプレゼンテーション	24		2		1					
インターンシップA 323 1 6 7ンターンシップA 323 1 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 6 6 7ンターンシップB 323 2 7 6 6 7ンターンシップB 323 2 7 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		モビリティデザイン	31)		2							1		モビリティデザイン	3①		2							
インターンシップB 323 2 6 6		全学横断PBL	32		1		3	2		1		4		全学横断PBL	32		1		3	2		1		
地域デザインPBL 3③ 1 2 2 2 6 地域デザインPBL 3③ 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1		インターンシップA	323		1			6						インターンシップA	323		1			6				
## 市ブランドデザイン 33 2 1 1 3 3 1		インターンシップB	323		2			6						インターンシップB	323		2			6				
科学者・技術者倫理と知的財産 3億 2 1 1 3 3 1 1 1 1 1 1		地域デザインPBL	33	1			2	2				6		地域デザインPBL	3③	1			2	2				
小計(16科目)					2							1			33		2							
目自 微分積分 I 1①2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2					1.0	_		_	_	_	_		-				1.0	_		_	_	_	Ļ	
然 科 学 全 般 微分積分 I 102 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 3 4 2 2 1 1 1 1 3 4 2 2 1 1 1 1 3 4 2 2 1 1 1 1 3 4 2 2 1 1 1 1 3 4 2 1 1 1 1 3 4 2 1 1 1 1 1 3 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日白	小計(10科目)	_	1/	12	U		6	U	<u> </u>	U	19		小計(10件日)	_	1/	12	U	/	6	U		U	
全般を理解するにありのと表現を確認をできます。 102 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	然 科	微分積分 I	1①②	2				1					然科	微分積分 I	1①②	2				1				
理解するためのの基礎に用数学 24 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全般を	微分積分Ⅱ	134		2					1			全般を	微分積分Ⅱ	134		2					1		
検形代数 II	理解	線形代数I	1①2	2				1					理解	線形代数 I	1①②	2				1				
の 基礎	りるたり	線形代数Ⅱ	134		2			1					た	線形代数Ⅱ	134		2			1				
様 応用数学 2④ 2 1 <th< td=""><td>の 基 :::</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>基</td><td></td><td>1(1)(2)</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>	の 基 :::			2				1					基		1(1)(2)	2				1				
··· 小計(6科目)	礎 科												■											
	I ''	小計(6科目)	_	6	6	0	0	5	0	1	0	-] [''	小計(6科目)	_	6	6	0	0	5	0	1	0	l

1			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	224		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	学部共通	データサイエンス I /確率統計	134	2			1					
	通 科 目	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①	2			1					
		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2			1				
		都市デザイン学総論	134	2			4	1				7
		インフラ材料	2①	2				1				1
		デザイン思考基礎	22	2			1					
		物質科学	2②	2								6
		自然災害学	23	2				1				1
		デザインプレゼンテーション	2④		2		1					
		モビリティデザイン	3①		2							1
		全学横断PBL	32		1		3	2		1		4
		インターンシップA	323		1			6				
		インターンシップB	323		2			6				
		地域デザインPBL	33	1			2	2				6
		都市ブランドデザイン	33		2							1
		科学者・技術者倫理と知的財産	33	2			1					3
		小計(16科目)	-	17	12	0	7	6	0	1	0	19
	目自然科学	微分積分 I	1①②	2				1				
	学全般	微分積分Ⅱ	134		2					1		
	を 理 解	線形代数 I	1①②	2				1				
	す る た	線形代数Ⅱ	134		2			1				
	めの基	力学	1①②	2				1				
	礎	応用数学	2④		2			1				

			配	<u>į</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	目 分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	都		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
守攻科目	市・交	入門ゼミナール	1①②	2			3	3		1		
	通デ	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	1①②	2			4					
	ザ	工学概論/土木・建築	134			2	8	6				
	イン	プログラミング基礎	2②	2				1				
	に	プログラミング演習	24		2			1				
	幅広	測量学及び実習	2③				1			1		
	<	グローバル・エンジニアへのいざない	334	2			9	6				
	関係	職業指導	34			2						1
	すっ											
	る 専											
	門的											
	学											
	識	ils 문L (O.EV III.)		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	都	小計(8科目)	_	9	2	4	9	6	0	2	0	1
	市や交	都市•地域創生学	2①		2		3	2				
	通の計	都市と交通の基礎理論	24	2			1					
	画に関	都市景観デザイン	2④		2		1			1		
	する 専	都市デザイン史	3①		2		4	1		1		
	門的学	都市のライフラインと建築設備	3③		2		1					
	識	都市と建築の環境学	33		2		1					
		鉄軌道と道路 都市・交通情報通信	34		2		2					
		小計(8科目)	34	2	2 14	0	8	3	0	1	0	_
	都	7 11 (014 11)		_			_		_			
	市の建る	地球科学概論	1①②		2							3
	設や安	構造力学基礎	2①	2				1				
	全・安	地盤工学基礎	2①	2			1					
	ダルに 関	水理・水工学基礎	22	2			1					
	する	地球情報学	22		2							1
	専門的	設計製図I	23	2						1		
	学識	設計製図Ⅱ	32		2		1			1		
		構造力学の応用と橋梁・耐震	23		2		1	1				
		地盤工学の応用と建設施工	23		2		1					
		水理・水工学の応用と河川・海岸	2④		2		1					
		構造·材料実験	3①	1						1		
		インフラ設計学	3①		2		2	1				
1	1	l										ш

7.1			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区	日 分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
_	±-		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻科	都市・	入門ゼミナール	1①②	2			3	3		1		
I	交通	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	1①②	2			4					
	デザ	工学概論/土木・建築	134	_		2	8	6				
	1	プログラミング基礎	2(2)	2		-		1				
	ンに	プログラミング演習	24	_	2			1				
	三幅	測量学及び実習	23	1	_		1			1		
	広	グローバル・エンジニアへのいざない	334	2			9	6				
	く関係	職業指導	34			2						1
	す	工学概論/電気電子	12			2						2
	る専	工学概論/情報	12			2						5
	門	工学概論/機械	12			2						8
	的学	工学概論/化学・生物	12			2						8
	識	工学概論/金属	22			2						7
		小計(13科目)	1	9	2	14	9	6	0	2	0	31
	都											
	市や交	都市•地域創生学	2①		2		3	2				
	爻通の計	都市と交通の基礎理論	2④	2			1					
	画に関	都市景観デザイン	2④		2		1			1		
	する専	都市デザイン史	3①		2		4	1		1		
	門的学	都市のライフラインと建築設備	3③		2		1					
	識	都市と建築の環境学	3③		2		1					
		鉄軌道と道路	34		2		2					
		都市•交通情報通信	34		2		1					
		小計(8科目)	-	2	14	0	8	3	0	1	0	-
	都市の建	地球科学概論	1①②		2							3
	足設や安	構造力学基礎	2①	2				1				
	全 •	地盤工学基礎	2①	2			1					
	安心に	水理•水工学基礎	2②	2			1					
	関する	地球情報学	2②		2							1
	専門的	設計製図 I	23	2						1		
	学識	設計製図Ⅱ	3②		2		1			1		
		構造力学の応用と橋梁・耐震	2③		2		1	1				
		地盤工学の応用と建設施工	2③		2		1					
		水理・水工学の応用と河川・海岸	2④		2		1					
		構造・材料実験	3①	1						1		
		インフラ設計学	3①		2		2	1				

-	_		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日 :分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
専	門都	コンクリート構造	3①	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
攻科目	的 学 識 設		3②	1						1		
	や安全	アセットマネジメント	32		2		1					
	安心	防災と情報	3②		2			1				
	に 関 す	やってみようゼミナールA	33		1			2		1		
	る 専	やってみようゼミナールB	34		1		2	2				
		小計(18科目)	-	10	22	0	5	5	0	2	0	3
	建築に関	建築論	1-2-3-4()(2)		2							1
	する専	建築と文化	1-2-3-4()(2)		2							1
	門的学	人間工学概論	1-2-3-4()(2)		2							1
	識	人と空間	1-2-3-4()(2)		2							1
		生活と環境	1-2-3-4()(2)		2		1					
		まちづくり	1-2-3-4(1)2)		2							1
		建築製図	1-2-3-4()(2)		2							1
		日本・東洋建築史	1-2-3-4()(2)		2							1
		西洋建築史	1-2-2-43(8)		2							1
		近•現代建築意匠	1-2-3-43-8		2							1
		建築計画	1-2-3-43%		2							1
		構造計画	1-2-3-43%		2							1
		建築生産	1-2-2-43(8)		2							1
		住居論	1-2-2-43(8)		2		1					
		空間デザインA(シェルター)	212		2							3
		空間デザインC(戸建住宅)	234		2							2
		空間デザインD(集合住宅)	3①②		2							2
		空間デザインE(非木造の特殊建築物)	334		2							2
		建築法規	3②	_	1	^	_	_	_	^	_	1
	卒	小計(19科目)	-	0	37	0	1	0	0	0	0	10
	業論	卒業論文	4通	10			9	6	0	0	0	
	文	小計(1科目)	-	10	0	0	9	6	0	0	0	-
	合	計(187科目)	-	60	261	12	9	6	0	2	0	100

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区	日	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	門都	コンクリート構造	次の	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
攻	的市		3①		2			'				
科目	学の 識建	地盤•水理実験	3②	1						1		
	設や											
	安	アセットマネジメント	32		2		1					
	全 •		_									
	安心	防災と情報	32		2			1				
	1=	やってみようゼミナールA	3(3)		1			2		1		
	関す		0					_				
	る専	やってみようゼミナールB	3④		1		2	2				
	,,	小計(18科目)	-	10	22	0	5	5	0	2	0	3
	建築											
	に関	建築論	1-2-2-4①②		2							1
	す	建築と文化	1-2-2-4①2		2							1
	る専	足来と入旧			_							
	門的	人間工学概論	1-2-2-4①②		2							1
	学											
	識	人と空間	1-2-2-4()(2)		2							1
		生活と環境	1-2-2-4(1)(2)		2		1					
		生冶C環境	1-2-3-4002		2		'					
		まちづくり	1-2-2-4(02)		2							1
		建築製図	1-2-2-4(02)		2							1
		口土 主义决策点	1-2-2-4(1)(2)									
		日本•東洋建築史	1-2-2-4(02)		2							1
		西洋建築史	1-2-3-4(3)(6)		2							1
		近•現代建築意匠	1-2-2-4(3)(6)		2							1
		7.h // = 1										
		建築計画	1-2-2-4(3)(6)		2							1
		構造計画	1-2-2-43(6)		2							1
		建築生産	1-2-2-4(36)		2							1
		住居論	1-2-2-4(36)		2		1					
		空間デザインA(シェルター)	2(1)(2)		2							3
		/			_							
		空間デザインC(戸建住宅)	234		2							2
		空間デザインD(集合住宅)	312		2							2
		空間デザインE(非木造の特殊建築物)	3(3)(4)		2							,
			S (3)(4)		2							2
		建築法規	3②		1							1
	Ļ	小計(19科目)	-	0	37	0	1	0	0	0	0	10
	卒業	Alle - A	اا									
	論文	卒業論文	4通 -	10 10	0	0	9	6	0	0	0	0
		小計(1科目) 計(196科目)	_	60	0 269	0 22	9	6	0	2	0	0 310
								-				

ALD.		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E //		次					教				兼
		火	修	択	由	授	授	師	教	手	担

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目 23単位以上

・ 秋安秋月代日 23年以上 「必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択

総日付日本が94年以外12と終別、 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

(1)学部共通科目 20単位以上 [必修科目 17単位、選択科目 3単位以上を履修] (2)自然科学全般を理解するための基礎科目 6単位以上

[必修科目 6単位以上を履修] (3)専攻科目 65単位以上

[必修科目 21単位、選択科目 44単位以上を履修]

3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

*10		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目 23単位以上

1. 教養教育符日 23年近8年 [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択

選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

- (1)学部共通科目 20単位以上 [必修科目 17単位、選択科目 3単位以上を履修]

(2)自然科学全般を理解するための基礎科目 6単位以上

[必修科目 6単位以上を履修] (3)専攻科目 65単位以上

[必修科目 21単位、選択科目 44単位以上を履修]

3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

【平成30年度】

			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ≤分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教	人文科	哲学のすすめ	1前・後		2							3
育科目	学 系	人間と倫理	1前・後		2							2
		こころの科学	1前・後		2							4
		現代と教育	1前・後		2							7
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4
		東洋の歴史と社会	1前		2							1
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4
		日本文学	1前・後		2							6
		外国文学	1前・後		2							2
		言語と文化	1前・後		2							5
		音楽	1前・後		2							4
		美術	1前・後		2							8
		言語表現	1後		2							2
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケー ション(未開講)	1前・後		2							1
		異文化理解	1前		2							1
		小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	53
	社会科学	現代社会論	1前・後		2							6
	子系	日本国憲法	1前・後		2							5
		国家と市民	1前・後		2							4
		経済生活と法	1前・後		2							3
		市民生活と法	1前·後		2							8
		はじめての経済学	1前・後		2							4
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							4
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							4
		市場と企業の関係	1前・後		2							3
		地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2
		小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	41
		1	-				-					

			配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教養教育	自然科学	地球と環境	1前·後		2							5
科目	系	生命の世界	1前·後		2							3
		物理の世界	1前・後		2							3
		化学物質の世界	1前·後		2							4
		自然と情報の数理	1前·後		2							4
		社会と情報の数理(未開講)	1前·後		2							1
		技術の世界	1前・後		2							4
		材料の科学	1後		2							3
		生活の科学	1前		2							1
		コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物	1後		2							3
		小計(11科目)	-	0	22	0	1	0	0	0	0	32
	医療・	医療心理学	1前		2							2
	健康	概説医療心理学	1前		1							1
	科学系	認知科学	1後		2							1
		脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	1前		1							2
		免疫学入門	1前		2							2
		身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前		2							5
		医療と地域社会	1後	L	2		L					1
		小計(9科目)	1	0	16	0	0	0	0	0	0	13
	総合科目	環境	1前・後		2							3
	系	ジェンダー	1前·後		2							1
		技術と社会	1前・後		2							4
		現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前・後		2							1
		環日本海	1前		2							2
		科学と社会	1前・後		2							7
		アカデミック・デザイン	1後		2							2
		ビジネス思考	1後		2							2

			配	Ì	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年を	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	総	平和学入門	次 1前	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
養教	合科				_							
育	目	東アジア共同体論-政治・経済・文化-			2							1
科目	系	新聞投稿に挑戦 富山から考える震災・復興学	1後		2 2							1
		畠山から与える辰火・復央子	1安									'
		環境と安全管理	1後		2							2
		万葉学	1前		2							1
		日本海学	1後		2							1
		富山大学学	1前		2							1
		とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	1前		2							1
		災害救援ボランティア論	1後		2							1
		感性をはぐくむ	1前		2							1
		日本事情/芸術文化	1後		2							1
		日本事情/自然社会	1前		2							1
		学士力・人間力基礎	1前		2							1
		富山学	1前		2							1
		地域ライフプラン	1前·後		2							3
		産業観光学	1後		2							1
		富山のものづくり概論	1前		2							1
		富山の地域づくり	1前		2							4
		小計(29科目)	-	0	58	0	0	0	0	0	0	43
	外国語	英語リテラシー I ーA	1前	1								12
	系	英語リテラシー II ーA	1後	1								10
		英語コミュニケーション I ーA	1前	1								11
		英語コミュニケーションⅡ - A	1後	1								11
		ドイツ語基礎 I	1前		1							10
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							7
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							9
		ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							7
		フランス語基礎 I	1前		1							1
		フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ı	ı .			ı .	l .		ı	ı	ı		

			配	í	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教	外	フランス語コミュニケーション [次 1前	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 5
養教	国語		נימי		'							۰
育科	系	フランス語コミュニケーション II	1後		1							5
目		中国語基礎 I	1前		1							10
			. 13.3									
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							10
		中国語コミュニケーション I	1前		1							7
		中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							7
		朝鮮語基礎 I	1前		1							2
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
		+77 無十日口 4至 NC Ⅱ	11久		'							2
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
		朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1							2
		ロシア語基礎 I	1前		1							2
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							2
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	נימי		'							'
		ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		D-5511> T										
		日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2
		日本語コミュニケーション II	1後		1							2
			. 12									-
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1

		発展多言語演習ラテン語 I	1前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 Ⅱ	1後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前			1						1
		日本語/専門研究	2後			1						1
		日本語/ビジネス	2後			1						1
		小計(36科目)	2伎	4	24	8	0	0	0	0	0	1 74
	保健		4 21.									
	· 体	健康・スポーツ/講義	1後		1							8
	: 育 系	健康・スポーツ/実技	1前・後		1							16
	情	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	18
	報処	情報処理—A	1前	2								13
	理系	応用情報処理	1後		2							4
		小計(2科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	14

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	牧 授	師	教	手	担
学部共	データサイエンス I /確率統計	134	2			1					
通 科 目	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①	2			1					
	データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2			1				
	都市デザイン学総論	134	2			4	1				7
	インフラ材料	2①	2				1				1
	デザイン思考基礎	2②	2			1					
	物質科学	2②	2								6
	自然災害学	23	2				1				1
	デザインプレゼンテーション	24		2		1					
	モビリティデザイン	3①		2							1
	全学横断PBL	3②		1		3	2		1		4
	インターンシップA	323		1			6				
	インターンシップB	323		2			6				
	地域デザインPBL	33	1			2	2				6
	都市ブランドデザイン	33		2							1
	科学者・技術者倫理と知的財産	34	2			1					3
	小計(16科目)	-	17	12	0	7	6	0	1	0	19
目自 然 科 学	微分積分 I	1①②	2				1				
全般を	微分積分Ⅱ	134		2					1		
理 解	線形代数 I	1①②	2				1				
するた	線形代数Ⅱ	134		2			1				
め の 基	力学	1①2	2				1				
礎	応用数学	2④		2			1				
科	小計(6科目)	-	6	6	0	0	5	0	1	0	-

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専攻科	都市・	入門ゼミナール	1①2	2			3	3		1		
目	交通デ	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	1①②	2			4					
	ザイン	工学概論/土木・建築	134			2	8	6				
	に幅広	プログラミング基礎	22	2				1				
	く関係	プログラミング演習	2④		2			1				
	する専	測量学及び実習	23	1			1			1		
	門的学	グローバル・エンジニアへのいざない	334	2			9	6				
	識	職業指導	34			2						1
		小計(13科目)	-	9	2	14	9	6	0	2	0	1
	都士											
	市や交通	都市•地域創生学	2①		2		3	2				
	通の計	都市と交通の基礎理論	24	2			1					
	画に関	都市景観デザイン	24		2		1			1		
	す る 専	都市デザイン史	3①		2		4	1		1		
	門的学	都市のライフラインと建築設備	33		2		1					
	識	都市と建築の環境学 鉄軌道と道路	33 34		2		2					
		都市•交通情報通信	34)		2		1					
		小計(8科目)	ა <u>⊕</u> -	2	14	0	8	3	0	1	0	_
	都市の	地球科学概論	1①②		2	Ü	Ü	Ü	Ü		Ü	3
	建設や中	構造力学基礎	2①	2				1				
	安全・記	地盤工学基礎	2①	2			1					
	安心に即	水理・水工学基礎	22	2			1					
	関するま	地球情報学	22		2							1
	専門的	設計製図 I	2③	2						1		
	学識	設計製図Ⅱ	32		2		1			1		
		構造力学の応用と橋梁・耐震	23		2		1	1				
		地盤工学の応用と建設施工	2③		2		1					
		水理・水工学の応用と河川・海岸	24		2		1					
		構造•材料実験	3①	1						1		
		インフラ設計学	3①		2		2	1				

			配	Í	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	目 分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
_	BB ±07		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
収	即中		3①		2			1				
科目	学の 識建 設	地盤•水理実験	3②	1						1		
	や安全	アセットマネジメント	3②		2		1					
	心	防災と情報	3②		2			1				
	に 関 すっ		3③		1			2		1		
	専		34		1		2	2				
	.,	小計(18科目)	-	10	22	0	5	5	0	2	0	3
	建築に関	建築論	1-2-3-4()(2)		2							1
	なする専	建築と文化	1-2-3-4(1)2)		2							1
	門的	人間工学概論	1-2-3-4(1)2)		2							1
	学識	人と空間	1-2-3-4()(2)		2							1
		生活と環境	1-2-3-4(1/2)		2		1					
		まちづくり	1-2-3-4(1)2)		2							1
		建築製図	1-2-3-4()(2)		2							1
		日本・東洋建築史	1-2-3-4()(2)		2							1
		西洋建築史	1-2-0-43(8)		2							1
		近·現代建築意匠	1-2-0-40%		2							1
		建築計画	1-2-2-43(8)		2							1
		構造計画	1-2-3-43%		2							1
		建築生産	1-2-0-43(8)		2							1
		住居論	1-2-2-4(3)(8)		2		1					
		空間デザインA(シェルター)	2①②		2							3
		空間デザインC(戸建住宅)	234		2							2
		空間デザインD(集合住宅)	3①2		2							2
		空間デザインE(非木造の特殊建築物)	334		2							2
		建築法規	3②		1							1
	_	小計(19科目)	-	0	37	0	1	0	0	0	0	10
	卒業論	卒業論文	4通				9	6	0	0	0	
	文	小計(1科目)	-	10	0	0	9	6	0	0	0	15
	台	計(191科目)	-	60	269	12	9	6	0	2	0	305

AL D		配业	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
-//		次					教				兼
		火	修	択	由	授	授	師	教	手	担

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目 23単位以上

[必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、総合科目系から4単位以上を選択

選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

- 2. 専門科目 91単位以上
- (1)学部共通科目 20単位以上 [必修科目 17単位、選択科目 3単位以上を履修] (2)自然科学全般を理解するための基礎科目 6単位以上
- [必修科目 6単位以上を履修] (3)専攻科目 65単位以上
- [必修科目 21単位、選択科目 44単位以上を履修]
- 3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

- ※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
- ※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている
- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - <u> 「ハーン日には総刊时入は畑川町に取日上屋とことなるに出る</u>
 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

○教養教育科目における配当年次の変更

言語表現ノ異又化理解/材料の科学/生活の科学/コンピュータの語/ナザインど生物/医療心理学/概説医療心理学/認知科学 脳科学入門/生命科学入門/免疫学入門/身近な医学/障害とアクセシビリティ/医療と地域社会/現代文化/環日本海 アカデミック・デザイン/ビジネス思考/平和学入門/東アジア共同体論・政治・経済・文化-/富山から考える震災・復興学 環境と安全管理/万葉学/日本海学/富山大学学/とやま地域学/時事的問題/災害救援ボランティア論/感性をはぐくむ 日本事情/芸術文化 / 日本事情/自然社会 /学士力・人間力基礎/富山学/産業観光学/富山のものづくり概論 富山の地域づくり/発展多言語演習ラテン語Ⅰ/発展多言語演習ラテン語Ⅱ/ 健康・スポーツ/講義 / 健康・スポーツ/実技

〇教養教育科目における教員配置の変更 担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

【令和元年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

〇教養教育科目における配当年次の変更

が表現有当日における記当中次の変と 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 言語表現/異文化間コミュニケーション/異文化理解/社会と情報の数理/技術の世界/材料の科学/コンピュータの話/デザインと生物 医療心理学/概説医療心理学/認知科学/脳科学入門/生命科学入門/免疫学入門/身近な医学/障害とアクセシビリティ/医療と地域社会 環境/現代文化/環日本海/アカデミック・デザイン/ビジネス思考/平和学入門/東アジア共同体論-政治・経済・文化-富山から考える震災・復興学/環境と安全管理/万葉学/日本海学/富山大学学/とやま地域学/時事的問題/災害救援ボランティア論 歴代をはぐくむ/日本事情/芸術文化/日本事情/自然社会/学士か・人間力基礎/富山学/産業観光学/フランス語基礎 I フランス語基礎 I/フランス語コミュニケーション I/フランス語コミュニケーション II/中国語基礎 I/中国語基礎 I 発展多言語演習ラテン語 I/発展多言語演習ラテン語 I/日本語コミュニケーション II/日本語/専門研究/健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技/情報処理—A

〇教養教育科目における教員配置の変更

担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

○専攻科目における配当年次の変更

教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。

科学者・技術者倫理と知的財産

○車攻科目における新規科目の追加

平成31年度教職再課程認定への対応のため、以下の科目を新たに追加する。

工学概論/電気電子/工学概論/情報/工学概論/機械/工学概論/化学・生物/工学概論/金属

- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更状	況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用行
30 科目	147 科目	10 科目	187 科目	30 科目 []	151 科目 [4]	15 料目 [5]	196 科目 [9]	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

	区	分				内				容				備考
(1)	区	分		専	用	共	用		共用する他の 学校等の専用			計		
	校3	舎 敷 均	t		518, 141 m		- n		-	m²		518, 14	l1 m²	
校	運動	力場用 地	3		105, 572 m		- n	ก๋	-	m²		105, 57	'2 m²	
地	小	計	+		623, 713 m		- n	า๋	-	m²		623, 71	3 m ²	
rete	そ	の他	ļ		89, 909 mi		- n	า๋	-	m²		89, 90)9 m²	
等	合	計	+		713, 622 m		- n	า้	-	m²		713, 62	22 m²	
				専	用	共	用		共用する他の 学校等の専用			計		中野中羽柱のサーケの
(2) 校	:	舎			5, 644 3, 262 m²		- n	า้	_	m²		5, 644 3 , 262	mi	- 実験実習棟の竣工等の ため(元)
(2) 10	•	0			2, 893 5, <mark>644</mark>						225	2, 893 5, 644		第2大学食堂の増築等 のため(30)
					1 <mark>3, 262</mark> m) 12, 893	(m²)	(m [*])	(3, <mark>262</mark> 2, 893	m³)	057245 (00)
			講	義 室	演	習室	実験実習	室	情報処理学	習施設	語学	学習施	設	大学全体
										21 20 室			4 室	実験実習棟の竣工及び
(3) 教	室	等		131 133	室	242 237 室		676 671 室		20 -			_	教員1名補充のため (元)
				133		217		630		13 12 人)	(補助耳	哉員 1	人)	学生の修学環境を改善 するため(30)
				1				1		+4人)				9 372 87 (30)
(4) 専	任教員研究	室				等の名称			<u>室</u>		数			
			l _			イン学部			·	18			室	
(5)	新設学	部等		図書		i雑誌			視聴覚資料	機械	・器具	標	本	
(5)	の名		しつ	ち外国書〕		外国書〕	電子ジャ-		_		_		_	学部単位での特定
			1 35	8, 234 [433, 6	m 24, 56	種 7 [7,596]	〔うち外国 13,872〔1		点 17, 888		点		点	不能なため、大学
図	都市デザイ	`	1.37	0, 847 〔438, 7 3, 030 〔437, 1	93) 24, 81	[7, 663] [7, 653]	12, 790 〔1 13, 004 〔1		18, 297 18, 179		36 38		0	
書•	רי ליוויום	ンナ마	1, 37	8, 234 〔433, 6 0, 847 〔438, 7	93) 24, 81	7 (7, 596) 5 (7, 663)	13, 872 〔1 12, 790 〔1	1. 427)	17, 888 18, 29 7	(3	36) 38)	0		新規受入、図書の整理 のため(元)(30)
設備			1, 35	3, 030 [437, 1 8, 234 [433, 6	06] 24, 56	7 (7, 653) 7 (7, 596)	13, 004 <u>[1</u> 13, 872 <u>[1</u>	2, 418)	18, 179 17, 888	<u> </u>	36			
NH3	計		1, 36	0, 847 〔438, 7 3, 030 〔437, 1	65) 24, 760	7, 663) 7, 653)	12, 790 〔1 13, 004 〔1	1, 720)	18, 297 18, 179		38		0	
	н1		1, 37	8, 234 [433, 6 0, 847 [438, 7 3, 030 [437, 1	93) 24, 81	7 [7, 596] 5 [7, 663]	13, 872 [1 12, 790 [1	1, 427)	17, 888 18, 297	(6	36) 38)	0		
			1, 30	3, 030 - (437, 1	997 24, 760	(7, 653)	13, 004 〔1	1, /20 <u>J</u>	18, 179	· ``	,			【閲覧座席数】学習環
				面	積		閲覧座	席数	4)	2 納	可 能	冊	数	境整備のため(元) (30)
(6) 図	書	館							1 500					【収納可能冊数】書架 を購入して、書棚を増
					13, 855	mi			1, 502 1, 566 1, 567					やしたため、収納でき る冊数が増加した
									1, 307					(30)
(7) 体	育	館		面	積				外のスポーツ					大学全体
				,,	7, 112				直館プー	1				
(6)	経費		<u> </u>	分	開設年度	完成年度		分	開設前年度		年度	完成年		
(8) 経費の	1± ()			研究費等	千円	Ŧ			千円		千円		千円	
積り及 維持方	が i法		I	究 費 等 	千円	千			千円		千円	# c #	千円	-
の概	要	1 人当 J + c	第	1年次	第2年次		3年次	第4年		5年次 		第6年		-
		付金 	in by Wa	千円 	1	f用	千円		千円		千円		千円	-
	子生	柳竹	以りり け	維持方法の	似女									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	富	山大	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
			人							
人文学部	4	170	14	724	-	1. 03	-	昭和52	-	
人文学科	4	170	3年次7	724	学士 (文学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更(△15)
人間発達科学部	4	170	-	680	-	1. 04	-	平成17	-	
発達教育学科	4	80	-	320	学士 (教育学)	1. 03	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士 (教育学)	1. 04	-	平成17	同上	
<u>経済学部</u>	4	335	20	1, 500	-	-	平成30	昭和28	-	
<u>(昼間主コース)</u>	4	305	20	1, 320		1. 02				
経済学科	4	120	-	240	学士 (経済学)	1. 07	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
経済学科	4	-	3年次4	278	学士 (経済学)	-	-	昭和28	同上	平成30年より学生募集停
<u>経営学科</u>	4	100	-	200	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	-	3年次4	238	学士	-	-	昭和49	同上	平成30年より学生募集停
<u>経営法学科</u>	4	85	-	170	学士 (法学)	1. 01	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	-	3年次2	194	学士	-	-	昭和54	同上	平成30年より学生募集停
					(2)					
(夜間主コース)	4	30	-	180		1. 01				
<u>経済学科</u>	4	10	-	20	学士 (経済学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
経済学科	4	-	-	40	学士 (経済学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停
<u>経営学科</u>	4	10	-	20	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	-	-	40	学士(経営学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停
<u>経営法学科</u>	4	10	-	20	学士 (法学)	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	-	-	40	学士	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停

理学部	4	190	8	848	_	1. 04	_	昭和52	-	
数学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	3年次1	162	学士(理学)	1. 04	-	昭和52	同上	
化学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 03	-	昭和52	同上	
生物学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 06	-	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	80	学士(理学)	-	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	3年次1	122	学士 (理学)	1. 08	-	平成5	同上	
<u>医学部</u>	_	185	45	995	-	-	-	昭和50	-	
<u>医学科</u>	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1. 00	平成30	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1. 00	-	平成5	同上	
薬学部	-	105	-	530	-	-	-	昭和24	-	
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1. 04	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.06	-	平成18	同上	
<u>工学部</u>	4	365	40	1, 580	-	1. 03	平成30	昭和24	-	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
<u>工学科</u>	4	365	-	730	学士 (工学)	1. 02	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	3	176	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	年 次 20	144	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-		180	学士(工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	(各学科共通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-		102	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
芸術文化学部	4	110	-	450	学士	1. 05	-	平成17	-	
芸術文化学科	4	110	-	450	(芸術文化 学)	1. 05	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地	定員変更(△5)
±n → ¬^⊥° / ° × × *n		140		000		1 04	₩ 4500			
都市デザイン学部	4	140	_	280	- 学士	1.04	平成30	平成30	- -	
地球システム科学科	4	40	_	80	学士 (理学) 学士	1.03	平成30		富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	_	80	(工学)	1.03	平成30	平成30	同上	
<u>材料デザイン工学科</u> -	4	60	_	120	(工学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
大学全体	_	1, 770	127	7, 587	-	-	-	-	-	

大学の名称	富	山大	学 大	学院						備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次人	人		倍						
人文科学研究科	2	8	-	16	-	1. 18	-	昭和61	-			
(修士課程)												
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1. 18	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
人間発達科学研究科	2	12	-	24	_	0. 95	-	平成23	-			
(修士課程)												
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0. 58	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1. 33	-	平成23	同上			
経済学研究科	2	18	_	36	_	0. 88	_	平成3	_			
(修士課程)	-	10		00		0.00		1 1950				
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士	0. 99	-	平成3	富山県富山市五福3190番地			
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0. 83	-	平成3	同上			
芸術文化学研究科	2	8	_	16	_	0. 99	_	平成23	_			
(修士課程)	۷	0		10		0. 99		十1,0,23				
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化	0. 99	-	平成23	富山県高岡市二上町180番地			
					学)							
生命融合科学教育部	-	17	-	60	-	-	-	平成18	-			
(博士課程)					抽 —							
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学) 博士	0. 82	-		富山県富山市杉谷2630番地			
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学) 博士	0. 41	-	平成18	富山県富山市五福3190番地			
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学)	0. 50	-	平成18	同上			

医学薬学教育部	_	106	_	281	l _	_	_	平成18	_	
医字架字教育部 (修士課程)	2	15	_	30		0. 46	_	一成10	_	
					修士					
医科学専攻	2	15	_	30	(医科学)	0. 46	_	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻 	2	-	-	_	(看護学)	-	_	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
(博士前期課程)	2	51	_	102		1. 15				
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0. 43	_	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1. 48	_	平成22	同上	
(博士後期課程)	3	11	-	33		1. 20				
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1. 11	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1. 25	-	平成24	同上	
(博士課程)	-	29	-	116		0. 76				
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0. 95	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	_	28	博士 (医学)	0. 49	-	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0. 37	-	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
理工学教育部	-	233	_	482	_	-	-	平成18	_	
(修士課程)	2	217	-	434		1. 29				
数学専攻	2	8	_	16	修士 (理学)	0. 93	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士(理学)	1. 20	_	平成18	同上	
化学専攻	2	12	_	24	修士(理学)	1. 66	-	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士(理学)	1. 49	-	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士(理学)	1. 20	-	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士(理学)	0. 95	-	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	_	66	(理子) 修士 (工学)	1. 36	-	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	_	54	(エ子) 修士 (工学)	1. 40	-	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	_	66	修士 (工学)	1. 31	_	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	_	36	修士	1. 55	_	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	_	44	(工学)	1. 11	_	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	_	40	修士	1. 10	_	平成24	同上	
177年 28日 20日 20日 20日 20日 20日 20日 20日 20日 20日 20	_	20			(工学)	1.10		1 199,44	PE] -L	
I				l						

	i								i	
(博士課程)	3	16	-	48		1. 24				
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 26	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 75	-	平成18	同上	
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 99	-	平成18	同上	
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 91	-	平成18	同上	
教職実践開発研究科	2	14	-	28	-	0. 92	-	平成28	-	
(専門職学位課程)										
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0. 92	-	平成28	富山県富山市五福3190番地	
大学院全体	-	416	-	943	_	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科>

(1)一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

	3 49 /	は届出時】			年度】	K 12-11	1元年	Z.
専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 爺) (就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 乗田 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		堀田 裕弘			堀田 裕弘			堀田 裕弘
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		コンピュータの話			データサイエンス I /確率統計			データサイエンス I /確率統計
		情報処理A			データサイエンスⅡ/多変量解析			データサイエンスⅡ/多変量解析
専	数授	データサイエンス I /確率統計	専	数授	工学概論/土木・建築	専		工学概論/土木・建築
		データサイエンス II / 多変量解析			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		工学概論/土木・建築 グローバル・エンジニアへのいざない			都市・交通情報通信			都市・交通情報通信
		グローハル・エンシー Fへのいさない 都市・交通情報通信			卒業論文			卒業論文
		都中・父週情報通信 卒業論文						
		原隆史			原隆史			原隆史
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
1		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
		都市と交通を支える建設技術の基礎知識			都市と交通を支える建設技術の基礎知識			都市と交通を支える建設技術の基礎知識
	***	工学概論/土木・建築	_	##b 1==1	工学概論/土木・建築	_	## ! ···	工学概論/土木・建築
専	数授	グローバル・エンジニアへのいざない	専	数授	グローバル・エンジニアへのいざない	専	数授	グローバル・エンジニアへのいざない
		都市デザイン史			都市デザイン史			都市デザイン史
		地盤工学基礎			地盤工学基礎			地盤工学基礎
		地盤工学の応用と建設施工			地盤工学の応用と建設施工			地盤工学の応用と建設施工
		インフラ設計学			インフラ設計学			インフラ設計学
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		本田豊			本田豊			本田 豊
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
専	数授	工学概論/土木・建築	専	数授	工学概論/土木・建築	専	数授	工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市・地域創生学			都市・地域創生学			都市・地域創生学
		鉄軌道と道路			鉄軌道と道路			鉄軌道と道路
		アセットマネジメント 卒業論文			アセットマネジメント 卒業論文			アセットマネジメント 卒業論文
		木村 一郎			木村 一郎			木村 一郎
		-1-13 AND			21-13 249			-11-12 Adv
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
_		都市と交通を支える建設技術の基礎知識		apr. 1	都市と交通を支える建設技術の基礎知識		** !	都市と交通を支える建設技術の基礎知識
専	賀 授	工学概論/土木・建築	専	到 授	エ学概論/土木・建築	専		エ学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない 都市デザイン史			グローバル・エンジニアへのいざない ***********************************
		都市デザイン史 水理・水工学基礎			都市テザイン史 水理・水工学基礎			都市デザイン史 水理・水工学基礎
		水理・水工学の応用と河川・海岸			水理・水工学の応用と河川・海岸			水理・水工学の応用と河川・海岸
		やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		中川大			中川 大			中川 大
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
_		入門ゼミナール	1_	gen. 1	入門ゼミナール	_	** !	入門ゼミナール
専	数授	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	専	数授	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	専	数授	都市と交通を支える建設技術の基礎知識
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		測量学及び実習			測量学及び実習			測量学及び実習
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市と交通の基礎理論			都市と交通の基礎理論			都市と交通の基礎理論
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
-	•		•			• '		

専任・	1	ı	専任・	1		専任・		1
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	寺担・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		金山 洋一			金山 洋一			金山 洋一
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		全学横断PBL 地域デザインPBL			全学横断PBL 地域デザインPBL			全学横断PBL 地域デザインPBL
		科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産
専	数授	工学概論/土木・建築	専	数授	工学概論/土木・建築	専	数授	工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市・地域創生学			都市・地域創生学			都市・地域創生学
		都市デザイン史			都市デザイン史			都市デザイン史
		鉄軌道と道路			鉄軌道と道路			鉄軌道と道路
		卒業論文	-		卒業論文	l		卒業論文
		久保田 善明			久保田 善明			久保田善明
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		都市と交通を支える建設技術の基礎知識			都市と交通を支える建設技術の基礎知識			都市と交通を支える建設技術の基礎知識
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
車	数授	グローバル・エンジニアへのいざない	車	数授	グローバル・エンジニアへのいざない	専	数授	グローバル・エンジニアへのいざない
		都市・地域創生学			都市・地域創生学			都市・地域創生学
		都市景観デザイン都市デザイン史			都市景観デザイン都市デザイン史			都市景観デザイン都市デザイン史
		都中アザイン史 設計製図Ⅱ			都中ナザイン史 設計製図Ⅱ			都中ナザイン史 設計製図Ⅱ
		構造力学の応用と橋梁・耐震			構造力学の応用と橋梁・耐震			構造力学の応用と橋梁・耐震
		インフラ設計学			インフラ設計学			インフラ設計学
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		矢口 忠憲			矢口 忠憲			矢口 忠憲
		∠π.#30.π.4.Π.\			∠π. 			∠π#30 <i>π</i> 4 ₽ >
		<平成30年4月> デザイン思考基礎			<平成30年4月> デザイン思考基礎			<平成30年4月> デザイン思考基礎
専	数授	デザインプレゼンテーション	専	数授	デザインプレゼンテーション	専	数授	デザインプレゼンテーション
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		堀祐治			堀・祐治			堀 祐治
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
専	数授	都市のライフラインと建築設備	専	数授	都市のライフラインと建築設備	専	数授	都市のライフラインと建築設備
		都市と建築の環境学			都市と建築の環境学			都市と建築の環境学
		やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB
		生活と環境 住居論			生活と環境 住居論			生活と環境 住居論
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		河野 哲也			河野 哲也			河野 哲也
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		インフラ材料 インターンシップA			インフラ材料 インターンシップA			インフラ材料 インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
		力学			力学			力学
専	ı	入門ゼミナール	専	 建	入門ゼミナール	専		入門ゼミナール
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市デザイン史 インフラ設計学			都市デザイン史 インフラ設計学			都市デザイン史 インフラ設計学
		インノフ設計子 コンクリート構造			インノフ設計学 コンクリート構造			インノフ設計学 コンクリート構造
		やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB
L		卒業論文	L		卒業論文	L		卒業論文
		鈴木 康夫			鈴木 康夫			鈴木 康夫
		∠₩ ₽00 <i>F</i> 4 ₽ \			∠₩ (* 200 € 4 € \$			∠π e₹20.65 4 B >
		<平成30年4月> インターンシップA			<平成30年4月> インターンシップA			<平成30年4月> インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップA インターンシップB
		応用数学			応用数学			応用数学
専	ı	入門ゼミナール	専	噟 教授	入門ゼミナール	専	雕教授	入門ゼミナール
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		構造力学基礎			構造力学基礎			構造力学基礎
		構造力学の応用と橋梁・耐震 やってみようゼミナール A			構造力学の応用と橋梁・耐震 やってみようゼミナールA			構造力学の応用と橋梁・耐震 やってみようゼミナールA
		やってみようセミアールA 卒業論文			やってみようセミナールA 卒業論文			やってみようセミテールA 卒業論文
				1		i 1	1	

専任・	1		専任・	ı		専任・		1
兼担・		氏 名	兼担・		氏名	兼担・		氏名
兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	A1X 10	1000 1727 1777	の別	柳石	(77)	の別	柳石	1900 1727 1777
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		# / 0 2 2			# / 0 9			# / 0 2
		井ノロ 宗成			井ノロ 宗成			井ノロ 宗成
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		自然災害学			自然災害学			自然災害学
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
専	雕教授	線形代数Ⅱ	専	雕教授	線形代数Ⅱ	専	雕教授	線形代数Ⅱ
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		防災と情報			防災と情報			防災と情報
		やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB			やってみようゼミナールB
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子
		[리]캐 (구생) 다다]						
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
専	雕教授	地域デザインPBL	専	 	地域デザインPBL	専	匯教授	地域デザインPBL
	Ī	微分積分Ⅰ		Ī	微分積分I			微分積分 I
	Ī	工学概論/土木・建築		Ī	工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市・地域創生学			都市・地域創生学			都市・地域創生学
	Ī	卒業論文		Ī	卒業論文			卒業論文
		猪井 博登			猪井 博登			猪井 博登
		✓亚母20年4日~			∠亚武20年 4 日 >			<平成30年4月>
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
専	胂 教授	地域デザインPBL	専	胂 教授	地域デザインPBL	専	胂 教授	地域デザインPBL
-57	12.77.72	線形代数Ⅰ	4		線形代数I	4		線形代数Ⅰ
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
		工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
		グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
		都市・地域創生学			都市・地域創生学			都市・地域創生学
		やってみようゼミナールA			やってみようゼミナールA			やってみようゼミナールA
	Ī	卒業論文		Ī	卒業論文			卒業論文
-	 	1 FISHING S	-	 	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-		
	Ī	春木 孝之		Ī	春木 孝之			春木 孝之
	Ī			Ī	<u> </u>			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎			データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎			データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
専	雕教授	インターンシップB	専	雕教授	インターンシップB	専	雕教授	インターンシップB
	Ī	工学概論/土木・建築		Ī	工学概論/土木・建築			工学概論/土木・建築
	Ī	プログラミング基礎		Ī	プログラミング基礎			プログラミング基礎
	Ī	プログラミング演習		Ī	プログラミング演習			プログラミング演習
	Ī			Ī				
	Ī	グローバル・エンジニアへのいざない		Ī	グローバル・エンジニアへのいざない			グローバル・エンジニアへのいざない
<u></u>		卒業論文			卒業論文			卒業論文
1	Ī	竜田 尚希		Ī	竜田 尚希			竜田 尚希
1	Ī			Ī	[
1	Ī	<平成30年4月>		Ī	<平成30年4月>			<平成30年4月>
1	Ī	微分積分Ⅱ		Ī	微分積分Ⅱ			微分積分Ⅱ
専	助教	入門ゼミナール	専	助教	入門ゼミナール	専	助教	入門ゼミナール
1	Ī			Ī				
1	Ī	構造・材料実験		Ī	構造・材料実験			構造・材料実験
	Ī	地盤・水理実験		Ī	地盤・水理実験			地盤・水理実験
		やってみようゼミナールA			やってみようゼミナールA			やってみようゼミナールA
1	Ī _	阿久井 康平		Ī _	阿久井 康平]	阿久井 康平
1	Ī	<平成30年4月>		Ī	<平成30年4月>			<平成30年4月>
	Ī	全学横断PBL		Ī	全学横断PBL			全学横断PBL
*	B+ #4			B+ **		+		
専	助教	測量学及び実習	専	助教	測量学及び実習	専		測量学及び実習
		都市景観デザイン			都市景観デザイン			都市景観デザイン
		都市デザイン史			都市デザイン史			都市デザイン史
	Ī	設計製図 I		Ī	設計製図 I			設計製図 I
1	Ī	設計製図Ⅱ		Ī	設計製図Ⅱ			設計製図Ⅱ
	1	大藤 茂		1	大藤 茂			大藤 茂
1	Ī			Ī				
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	✓亚母20年4月~	兼担	数授	<平成30年4月>
					<平成30年4月>			
	1	地球と環境	ı	1	地球と環境			地球と環境

専任・ 兼担・								
兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		石崎 泰男			石崎 泰男			
兼担	数授		兼担	数授				
	ŀ	<平成30年4月> 地球と環境			<平成30年4月> 地球と環境			
		清水・正明			清水 正明			
兼担	数授		兼担	数授				
2		<平成30年 4 月>	7.1112		<平成30年 4 月>			
		地球科学概論 小室 光世			地球科学概論 小室 光世			小室 光世
兼担	数授	<平成31年4月>	兼担	数授	<平成31年4月>	兼担	数授	<平成31年4月>
		物質科学地球科学概論			物質科学地球科学概論			物質科学地球科学概論
		渡邊 了			渡邊 了			渡邊 了
兼担	数授	<平成30年4月> 地球と環境	兼担	数授	<平成30年4月> 地球と環境	兼担	数授	<平成30年4月>
		物質科学			物質科学			物質科学
		地球科学概論			地球科学概論			地球科学概論
		楠本 成寿			楠本 成寿			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		地球と環境			地球と環境			
		安永 数明			安永 数明			安永 数明
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
NK1_		科学と社会	NO.1	•	自然災害学	N/3_		自然災害学
		自然災害学						
		杉浦 幸之助			杉浦 幸之助			杉浦 幸之助
***	##b 470	<平成30年4月>	** 10	##b 1177	<平成30年4月>	***	##L 1777	<平成30年4月>
兼担	数 授	地球と環境	兼担	数授	地球科学概論	兼担	数按	◆ 平成30年4月> 地球科学概論
		日本海学						
		地球科学概論 西村 克彦			西村 克彦			西村 克彦
* 10	Ann. 1-1	<平成30年4月>	***	Arr. 1=1	<平成30年 4 月>	* 10	4 00 (**)	<平成30年4月>
兼担		物理の世界都市デザイン学総論	兼担	数授	都市デザイン学総論物質科学	兼担		都市デザイン学総論 物質科学
		物質科学			全学横断PBL			全学横断PBL
		全学横断PBL						工学振論/金属
		佐伯 淳			佐伯 淳			佐伯 淳
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	材料の科学	兼担	数授	材料の科学	兼担	数授	都市デザイン学総論
		都市デザイン学総論物質科学			都市デザイン学総論 物質科学			物質科学 地域デザインPBL
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			科学者・技術者倫理と知的財産
		科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産			工学概論/金属
		星野 一宏						
兼担	数授	<平成30年4月>						
		生命の世界						
		才川 清二			オ川 清二			才川 清二
* 15	***	<平成30年4月>		gan. 7-	<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		材料の科学	兼担	数授	材料の科学	兼担	1000円	都市デザイン学総論
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			地域デザインPBL
\dashv		地域デザインPBL 松田 健二			地域デザインPBL 松田 健二			工学概論/金属 松田 健二
	-	<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	技術と社会 都市デザイン学総論	兼担	数授	技術と社会 都市デザイン学総論	兼担	数授	技術と社会 都市デザイン学総論
		物質科学			物質科学			物質科学
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		會田 哲夫			會田 哲夫			工学概論/金属 會田 哲夫
	## 1777			数授		兼担	数坪	=
兼 却				サルコス		NK1E	铁路丁文	<平成30年4月>
兼担	数授	<平成30年4月> 技術と社会	NO.1		<平成30年4月> 技術と社会			工学振論/機械

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		小野 英樹			小野 英樹			小野 英樹
*+0	## 177		±+□	#8.177		兼担	#8.177	
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		砂田 聡			砂田 聡			砂田 聡
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	材料の科学	兼担	数授	物質科学	兼担	数授	材料の科学
		物質科学						物質科学
								工学振論/金属
		柴柳 敏哉			柴柳 敏哉			柴柳 敏哉
		.=						
		<平成30年4月> 富山のものづくり概論			<平成30年4月> 富山のものづくり概論			<平成30年4月> 富山のものづくり概論
兼担	数授	都市デザイン学総論	兼担	数授	都市デザイン学総論	兼担	数授	都市デザイン学総論
		インフラ材料			インフラ材料			インフラ材料
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
								工学概論/金属
		布村 紀男			布村 紀男			布村 紀男
				l			2	
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授		兼担	数授	<平成30年4月>
		応用情報処理 科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産
		科字者・技術者偏埋と知的財産 武山 良三	-		武山 良三			武山 良三
		A-			- A- A-			2-
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		都市ブランドデザイン			都市ブランドデザイン			都市ブランドデザイン
		まちづくり			まちづくり			まちづくり
		松政 貞治			松政(貞治			松政 貞治
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		建築論			建築論			建築論
兼担	数授	建築と文化	兼担	数授	建築と文化	兼担	数授	建築と文化
		日本・東洋建築史			日本・東洋建築史			日本・東洋建築史
		西洋建築史			西洋建築史			西洋建築史
		近・現代建築意匠			近・現代建築意匠			近・現代建築意匠
		松政 貞治			松政 貞治			松政 貞治
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
**		建築論			建築論	***		建築論
兼任	講師	建築と文化	兼任	講師	建築と文化	兼任	講師	建築と文化
		日本・東洋建築史			日本・東洋建築史			日本・東洋建築史
		西洋建築史			西洋建築史			西洋建築史
		近·現代建築意匠 内田 和美	-		近·現代建築意匠 内田 和美			近·現代建築意匠 内田 和美
		四四 和天						
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		モビリティデザイン	L		モビリティデザイン			モビリティデザイン
		上原 雄史			上原 雄史			上原 雄史
		/ TE #00 / T. F.			✓ T-200 F + F :			277 PAGE - P.
		<平成30年4月> 人と空間			<平成30年4月> 人と空間			<平成30年4月> 人と空間
兼担	数将	建築計画	兼担	数授	建築計画	兼担		建築計画
		空間デザインA(シェルター)			空間デザインA (シェルター)			空間デザインA (シェルター)
		空間デザインC(戸建住宅)			空間デザインC(戸建住宅)			空間デザインC (戸建住宅)
		空間デザインD(集合住宅)			空間デザインD(集合住宅)			空間デザインD(集合住宅)
		空間デザインE(非木造の特殊建築物)	<u> </u>		空間デザインE(非木造の特殊建築物)			空間デザインE(非木造の特殊建築物)
		大氏 正嗣			大氏 正嗣			大氏 正嗣
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		構造計画			構造計画			構造計画
					大路 貴久			大路 貴久
			兼担	教授		兼担	教授	
			45.35		<平成30年4月>	AL JE		<平成30年4月>
		<u> </u>	-		技術の世界			工学振論/電気電子
								中 茂樹
						兼担	教授	<平成31年 4 月>
						7,174		情報処理一A
			L			L		工学振論/電気電子

			-			-		
専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								長谷川 英之
						兼担	教授	
								〈平成31年4月〉 工学振論/情報
					田端 俊英			工子保護と 情報 田端 俊英
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	
					生命の世界			英語リテラシー I ーA
						-		工学振論/情報 木田 勝之
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学概論/機械
								小熊 規泰
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学振論/機械
					川口 清司			川口 清司
					[
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	
					技術と社会			技術と社会 工学概論/機械
								木村 弘之
						兼担	数授	
								技術と社会
						-		工学振論/機械 神代 充
						l		
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学概論/機械
								笹木 亮
						華細	教授	<平成31年 4 月>
						AK IE	40.100	技術と社会
								工学振論/機械
								瀬田 剛
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学振論/機械
								黒澤 信幸
						* #	教授	
						NA.	****	<平成31年4月>
		<u> </u>	-		Wolfgang Zoubek	\vdash		工学振論/化学・生物 Wolfgang Zoubek
					HOTT BAILS COUDER			HOLIBRIE TORDEK
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
			-		ドイツ語コミュニケーションⅡ	\vdash		ドイツ語コミュニケーション II カザケーヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ
					カザケーヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ			カザケーワイナ マルガリータ アレクサンドロヴナ
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年 4 月>
					ロシア語コミュニケーション I			ロシア語コミュニケーション I
					ロシア語コミュニケーションⅡ			ロシア語コミュニケーションⅡ
					タランディス・ジェラルド			
			兼担	教授	<平成30年 4 月>			
			A14-350		英語コミュニケーションIーA			
					英語コミュニケーションⅡ-A			
		バハウ サイモン ピーター			バハウ サイモン ピーター			バハウ サイモン ピーター
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	異文化理解	兼担	数授	異文化理解	兼担	数授	異文化理解
		日本事情/自然社会			日本事情/自然社会			日本事情/自然社会
		日本語リテラシー皿			日本語リテラシー皿			日本語/ビジネス
		日本語/ビジネス	<u> </u>		日本語/ビジネス			
					[モヴシュク・オレクサンダー
						兼担	教授	<平成31年4月>
i								はじめての経済学
		' '	•	•		• '	•	

専 兼 担 ・ 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		ヨフコバ四位 エレオノラ			ヨフコバ四位 エレオノラ			ヨフコバ四位 エレオノラ
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	異文化間コミュニケーション	兼担	教授	日本語リテラシー I	兼担	教授	日本語リテラシー I
NK1_	~:~	日本語リテラシー I	N/J	3212		NK 1	77.12	日本語/専門研究
		日本語リテラシーⅡ						
		日本語コミュニケーションⅠ						
		日本語コミュニケーションⅡ			阿部 孝之			阿部 孝之
					FIRE T-C			PINE TA
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					科学と社会			科学と社会
					阿部 仁			阿部 仁
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			-		科学と社会			科学と社会
					井川 著也			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					化学物質の世界			
					磯部 祐子			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					中国語基礎Ⅰ			
					中国語基礎Ⅱ			
					磯崎 尚子			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					現代と教育			
					永井 龍男			永井 龍男
			兼担	教授		兼担	教授	
			JK 112	98138	<平成30年4月>	JK 15	49A13X	<平成30年4月>
					哲学のすすめ			哲学のすすめ
					建田 浩司			建田 浩司
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					環境			環境
					臭寺 敬			臭寺 敬
			兼担	教授		兼担	教授	
			JK 1E	95130	<平成30年4月>	JK 1E	49/13/	<平成30年4月>
		***			災害救援ポランティア論			災害救援ポランティア論
		奥村 譲			奥村 譲			奥村 譲
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	英語リテラシー I ーA	兼担	数授	英語リテラシー I ーA	兼担	数授	英語リテラシー I ーA
		英語リテラシーIIーA				1 -		英語リテラシー II ーA
		英語コミュニケーション I -A						
		英語コミュニケーションII一A						
		横山 一憲						
兼担	数授	<平成30年4月>						
		マール30年4月2 社会と情報の数理						
								王大鵬
						兼担	45-140	
			1			水坦	製技	<平成31年4月>
			<u> </u>					産業と経済を学ぶ
					岡崎 浩幸			岡崎 浩幸
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語コミュニケーションII — A			英語コミュニケーションII -A
		岡田 裕之			岡田 裕之			岡田 裕之
兼担	数授		兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		技術の世界			情報処理一A			情報処理一A
		情報処理一A				\vdash		岡崎 誠司
								ind safe to 1
			兼担	教授		兼担	教授	<平成31年4月>
								現代と教育
•		,	•	•		. !		,

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名	//		担当授業科目名			担当授業科目名
					萩原 洋			萩原 洋
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシーⅡ-A			英語コミュニケーション I ーA
								英語コミュニケーションⅡ-A
					垣田 直樹			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					産業と経済を学ぶ			
					丸茂 克美			
			兼担	教授				
					<平成30年4月>			
					地球と環境 岸 裕幸			岸 裕幸
								त सम
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					免疫学入門			免疫学入門
								岸本 忠之
						兼担	教授	
		<u> </u>						<平成31年4月>
 			-		岩坪 美兼	\vdash		自然と情報の数理 岩坪 美兼
					AN SAK			47 84
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					デザインと生物			デザインと生物
					岩田 真一郎			岩田 真一郎
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> はじめての経済学			<平成30年4月> はじめての経済学
					岩内 秀徳			はしめての転列子
					41. 74			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					環日本海			
					菊池 万里			菊池 万里
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					自然と情報の数理			自然と情報の數理
								菊島 浩二
						兼担	教授	
						AK 1E	95/13	<平成31年4月>
					<u> </u>			情報処理一A
					官一志			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					障害とアクセシビリティ			
					宮井 清暢			宮井 清暢
			兼担	教授		兼担	教授	, ,
		<u> </u>			<平成30年4月> 日本国憲法			<平成30年4月> 日本国憲法
		宮島 光志	-		宮島光志	\vdash		宮島光志
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼 坦	数坪	<平成30年4月>
水坦	WA IX	哲学のすすめ	水垣	大八文	医療と地域社会	水道	7人1又	<平成30年4月> 医療と地域社会
		人間と倫理						
-		医療と地域社会	-		宮内 伸子	\vdash		宮内 伸子
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	教授	ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語コミュニケーション Ⅱ
					ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II			
					横口 賢一	\vdash		横口 賢一
			, mar. 440	40.100		***	45.100	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	似授	<平成30年4月>
			<u> </u>		市民生活と法			市民生活と法
					橋爪 和夫			横爪和夫
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	数据	<平成30年4月>
			AK 722		使康・スポーツ/講義	AR 322	2041X	(健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年目>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					橋本 勝			標本 膀
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					現代社会論 新聞投稿に挑戦			現代社会論 新聞投稿に挑戦
					新 M 125 4 M (~ 200 4 W			ショスス 一
						兼担	教授	
						末担	似技	<平成31年4月>
								産業と経済を学ぶ
		金岡 省吾			金岡 省吾			金岡 省吾
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
*+-	##4+177	富山学	**+0	#1-1-00	地域ライフプラン	*+-	#4-170	地域ライフプラン
兼担	数授	地域ライフプラン	兼担	教授	産業観光学	兼担	教授	産業観光学
		産業観光学			富山の地域づくり			富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論 富山の地域づくり						富山の地域づくり
		開敦	-		隅 敦			隅 敦
***			** 15		25	*	#p.1→i	
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		美術			美術			美術
					栗本猛			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					情報処理一A			
		古田 高士						古田 高士
兼担	数授					兼担	数授	<平成31年4月>
		自然と情報の数理						情報処理一A
		情報処理一A						鼓 みどり
								W 0,554
						兼担	教授	<平成31年4月>
								美術
					後藤 敏伸			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					美術			
					恒川 正巳			
			兼担	教授				
			米坦		<平成30年4月>			
					英語リテラシー I 一A			100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to 100 to
					香川 崇			香川・柴
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年4月>
L	L		L	L	市民生活と法			市民生活と法
					高橋 誠一			高橋 誠一
			兼担	教授	- W-2004	兼担	教授	2m-200 to 1 m 2
					<平成30年4月> 美術			<平成30年4月> 美術
					高橋 満彦			× m
			***	40.100				
			兼担	教授	<平成30年 4 月>			
ļ			-		日本国憲法			
		高山 龍太郎			高山 龍太郎			高山 龍太郎
兼担	噟 教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		時事的問題			時事的問題			時事的問題
					高島・圭史			高島 圭史
			兼担	雕教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> デザインと生物			<平成30年4月> デザインと生物
					アサインと生物 黒田 摩			アザインと生物 黒田 康
								4100 COT 1000
			兼担	粉塊	<平成30年4月>	兼担	粉塊	<平成30年4月>
			末担	教授	ドイツ語基礎 I	水坦	拟汉	
					ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎Ⅱ
-			-		ドイツ語コミュニケーション I 根岸 秀行			
					仮序 芳竹			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					地域の経済と社会・文化			
•	•		•	•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		佐藤 真基子	1 -		佐藤 真基子			佐藤 真基子
***		<平成30年4月>	1 1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	発展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	全年成30年4月2 発展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	発展多言語演習ラテン語 I
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ			発展多言語演習ラテン語Ⅱ			発展多言語演習ラテン語Ⅱ
		外国文学			外国文学			外国文学
			1		佐藤 徳			
			兼担	40.400				
			米坦	教授	<平成30年4月>			
					こころの科学			
					佐藤 裕			佐藤 裕
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>	VIIV.		<平成30年4月>
			↓ 		ジェンダー			ジェンダー
					坂田 博美			
			兼担	教授				
			4		<平成30年4月>			
			┨		市場と企業の関係	\vdash		
					坂本 麻実子			坂本 麻実子
			兼担	教授	✓ 37 ch 200 € 4 日 N	兼担	教授	/ 班 → 20 左 4 日 ~
			4		<平成30年4月>			<平成30年4月>
		笹田 茂樹	┨ ├─		音楽	\vdash		音楽
		世出 反倒			笹田 茂樹			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		現代と教育	 		現代と教育			
		201 V = TA FI	┨╟─		山根 拓			山根 拓
					141X 7H			144 TM
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年 4 月>
			1		地域の経済と社会・文化			地域の経済と社会・文化
			1		山田 第一			山田(眞一
			11		2-			
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
			1		中国語基礎I			中国語基礎I
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
			1		山崎 けい子			山崎 けい子
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					日本語リテラシーⅡ			日本語リテラシーⅡ
								日本語/専門研究
								次山 淳
		I	1 1	İ		兼担	教授	
								<平成31年4月>
			↓					
			┨ <u></u>					日本の歴史と社会
		柴田 啓司			柴田 啓司			日本の歴史と社会 柴田 啓司
			-					柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月>	- 兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話	- 兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理-A	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	- 兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話	- 兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理−A 日本語/専門研究	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA			<平成30年4月> 情報処理-A	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	*# 1		<平成30年4月> 情報処理−A 日本語/専門研究	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA			<平成30年4月> 情報処理−A 日本語/専門研究 手崎 衆	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA			<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月>	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーム 日本語/専門研究 手橋 乗 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担		<平成30年4月> 情報処理ーム 日本語/専門研究 手橋 乗 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手輪 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月>	兼担		柴田 啓司
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月>		教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月>	兼担	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A 秋月 有紀 <平成31年4月>
兼担	蹲師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ		教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理ーA 秋月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学
兼担	蹲師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	兼担	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月>		教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A 秋月 有紀 <平成31年4月>
兼担	蹲師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	*## *##	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手橋 乗 <平成30年4月> 技術の世界 適井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ ************************************	兼担	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理ーA 教月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学 秋葉 悦子
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	*## *##	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手輪 乗 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 秋葉 悦子 <平成30年4月>	兼担	教授教授	*共田 啓司 <平成30年4月> 情報処理ーA **教月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学 **校業 悦子 <平成30年4月>
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話情報処理−A日本語/専門研究	*## *##	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 適井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 教業 悦子 <平成30年4月> 国家と市民	兼担	教授教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理ーA 教月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学 秋葉 悦子 <平成30年4月> 国家と市民
兼担	講師	<平成30年4月> コンピュータの話 情報処理ーA	*## *##	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手輪 乗 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 秋葉 悦子 <平成30年4月>	兼担	教授教授	*共田 啓司 <平成30年4月> 情報処理ーA **教月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学 **校業 悦子 <平成30年4月>
		<平成30年4月> コンピュータの話情報処理−A日本語/専門研究 小助川 貞次	*±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±	教授教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 砂葉 悦子 <平成30年4月> 国家と市民 小助川 貞次	兼担	教授教授	柴田 啓司 〈平成30年4月〉 情報処理ーA 秋月 有紀 〈平成31年4月〉 生活の科学 秋葉 悦子 〈平成30年4月〉 国家と市民 小助川 貞次
兼担	数 授	< 平成30年4月> コンピュータの話情報処理ーA 日本語/専門研究 小助川 貞次 < 平成30年4月>	*±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±	教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 適井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 財別 貞次 <平成30年4月> 国家と市民 小助川 貞次 <平成30年4月>	兼担	教授 教授 教授	** ** ** **
	数 授	< 平成30年4月> コンピュータの話情報処理 - A 日本語/専門研究 小助川 貞次 < 平成30年4月> 言語と文化	*±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±	教授教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 砂葉 悦子 <平成30年4月> 国家と市民 小助川 貞次	兼担	教授 教授	** ** ** **
	数 授	< 平成30年4月> コンピュータの話情報処理ーA 日本語/専門研究 小助川 貞次 < 平成30年4月>	*±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±±	教授教授	<平成30年4月> 情報処理ーA 日本語/専門研究 手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界 適井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 財別 貞次 <平成30年4月> 国家と市民 小助川 貞次 <平成30年4月>	兼担	教授 教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A 教月 有紀 <平成31年4月> 生活の科学 教業 悦子 <平成30年4月> 国家と市民 小助川 貞次 <平成30年4月>

		T	+ 100	_		+ 100	_	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					小川 晃一			
			兼担	教授				
			- 1		〈平成30年4月〉 情報処理-A			
			-		16年以北を一人			小川 亮
						兼担	数授	
			41			AKIE		<平成31年4月>
					小野 直子			応用情報処理 小野 直子
			****			46.45	-	·
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		小柳油			西洋の歴史と社会 小柳津 英知			西洋の歴史と社会
		小柳津 英知			小柳/丰 - 央和			小柳津 英知
担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		東アジア共同体論一政治・経済・文化一			東アジア共同体論一政治・経済・文化一			東アジア共同体論一政治・経済・文化一
		+// +	+		産業と経済を学ぶ			
		松井隆幸			松井 隆幸			
担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		人権と福祉	_		環日本海			
								松政・貞治
						兼担	教授	<平成31年4月>
			╛┖					美術
Ī					松田 恒平			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					生命の世界			
					上山 輝			
			兼担	教授				
			-		<平成30年4月> 美術			
					新夕 義典			
			兼担	教授				
			_		<平成30年4月>			
			\dashv		現代と教育 新里 泰孝			
			ab 40	44-140				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					富山から考える震災・復興学			* *
			l I		森 寿			森 寿
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					脳科学入門			脳科学入門
		森岡裕						
担	数授	<平成30年4月>						
		市場と企業の関係	71					
Į.			1 1					
_		環日本海	$\downarrow \mid \bot \downarrow$		36.50W			米柳 **
			+		森賀 一家			森賀 一恵
			兼担	教授		兼担	教授	森賀 一恵 〈平成30年4月〉
			兼担	教授	<平成30年4月> 中国語基礎 I	兼担		<平成30年4月> 中国語基礎 I
		環日本海	兼担	教授	<平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 Ⅱ	兼担		<平成30年4月>
		環日本海 森口 毅彦			<平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森□ 毅彦	兼担		<平成30年4月> 中国語基礎 I
旦	数 授	環日本海 森口 毅彦 <平成30年4月>		教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》	兼担		<平成30年4月> 中国語基礎 I
₿	数 授	環日本海 森口 毅彦 〈平成30年4月〉 経営資源のとらえ方		教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 < 平成30年4月> 経営資源のとらえ方	兼担		〈平成30年4月〉 中国語基礎 I 中国語基礎 Ⅲ
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋	兼担	教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 < 平成30年4月> 経営資源のとらえ方 西田谷 洋			<平成30年4月> 中国語基礎 I
	数 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋		教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 < 平成30年4月> 経営資源のとらえ方 西田谷 洋			〈平成30年4月〉 中国語基礎 I 中国語基礎Ⅱ
	教 授	環日本海 森口 毅彦 <平成30年4月> 経営資源のとらえ方 西田谷 洋	兼担	教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋		教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 中国語基礎 I 西田谷 洋 < 平成30年4月> 日本文学
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》		教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 市国語基礎 I 西田谷 洋 < 平成30年4月>
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	マル30年4月> 中国語基礎I 中国語基礎I 西田谷 洋 <平成30年4月> 日本文学 青木 一益
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	数 授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 中国語基礎 I 西田谷 洋 < 平成30年4月> 日本文学
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	《平成30年4月》 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	数 授	マル成30年4月> 中国語基礎I 中国語基礎I 西田谷 洋 <平成30年4月> 日本文学 青木 一益 <平成31年4月>
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	マ中成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月> 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月> 日本文学	兼担 兼担	数 授	マロは30年4月> 中国語基礎I 中国語基礎I 西田谷 洋 <平成30年4月> 日本文学 青木 一基 <平成31年4月> 国家と市民 青木 恭子
	教 授	環日本海 森口 毅彦 《平成30年4月》 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月》	兼担	教授	マ中成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 森口 毅彦 《平成30年4月> 経営資源のとらえ方 西田谷 洋 《平成30年4月> 日本文学	兼担 兼担	数 授	《平成30年4月》 中国語基礎I 中国語基礎I 西田谷 洋 《平成30年4月》 日本文学 青木 一益 《平成31年4月》 國家と市民

### 100 전									
###	兼任	職名		兼任	職名	(年 齢)	兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
### 日本		ļ	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
### 1		\dashv							石川 秀明
### 1									
#							兼担	教授	<平成31年4月>
#2		ļ							自然と情報の数理
						赤尾 千波			赤尾 千波
### 200									
# 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				兼担	教授		兼担	教授	<平成30年4月>
第四									
日本日 日本						英語コミュニケーションI -A			
# 日		-+	千田 恭子			千田 恭子			千田 恭子
マール マー									, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
###	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
#		ļ	音楽			音楽			音楽
###									前澤 宏一
###							兼担	教授	
#担 を授 (マ東京の年4月)									<平成31年 4 月>
#20 教授	\perp					A UP AND AND			初埋の世界
			l l			居尤 央衙			
### を授			l l	兼担	教授	<平成30年4日~			
大工順 ちなみ									
#担 教授	-+	\dashv							大工原 ちなみ
大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清人 大郎 清郎 大郎 東部 大郎									
大店 清人			l l	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
数担 数反		Ì				英語リテラシー I ーA			英語リテラシー I ーA
(平成30年4月)			大森 清人			大森 清人			大森 清人
	兼担	数授		兼担	教授		兼担	教授	
#祖 本表 本表 本表 本表 本表 本表 本表 本						1 2 2			<平成30年4月>
京田 10 10 10 10 10 10 10 1		\dashv	ヒジネス思考						大西 宏治
本語						人四 太治			人四 太洁
京山の地域づくり 大川 復行 大川 復行 大川 復行 大川 復行 大川 復行 大川 復行 大川 復行 大川 変形 変形 大川 変形 変形 大川 変形 変形 変形 大川 変形 変形 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川 変形 大川				兼担	車教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
東祖 教授 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東京デザインと生物 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 マ東成30年4月> 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東田 教授 東祖 教授 東祖 教授 東祖 教授 東田 教授 東祖 教授 東祖 教授 東田 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和		ļ							
本担 数据						大川 信行			大川 信行
本担 数据 大戸 史尚 一				☀組	数据		☀組	数据	
大塚 史前									〈平成30年4月〉
東担 教授									健康・スポーツ/講義
本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部						大坪 史同			
				兼担	教授	<平成30年4月>			
大野 生介		ŀ							
************************************	-+	\dashv							大野 圭介
中国語基礎 I 中国语基础 I 和国			l l						
中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語基礎工 中国語				兼担			兼担		
兼担 敬持 一郎 会井 一郎 会子 一郎 生命科学入門 港田 真行 港田 真行 港田 真行 兼担 教授 《平成30年4月》 デザインと生物 **担 教授 「デザインと生物 **担 教授 「デザインと生物 **担 教授 「中成30年4月》 **担 **担 「中成30年4月》 **担 **担 </td <td></td> <td>ſ</td> <td>]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <th></th> <td></td> <td></td>		ſ]						
兼担 数授 《平成30年4月》 生命科学入門 ※担 数授 《平成30年4月》 兼担 数授 《平成30年4月》 ※担 数授 《平成30年4月》 デザインと生物 ※担 数授 《平成30年4月》 **担 数授 《平成30年4月》 現代社会論 **担 数授				<u> </u>					
(本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本年成30年4月) (本日本) (本日本)			谷井 一郎			谷井 一郎			谷井 一郎
**担 生命科学入門 **担 **担 **日 **担 **日 **担 **日 **担 **日 **担 **日 **担 **日 **日 **日 <t< td=""><td>兼担</td><td>数授</td><td><平成30年4日></td><td>兼担</td><td>教授</td><td><平成30年4日></td><th>兼担</th><td>教授</td><td><平成30年4月></td></t<>	兼担	数授	<平成30年4日>	兼担	教授	<平成30年4日>	兼担	教授	<平成30年4月>
池田 真行		ŀ							
兼担 数授 <平成30年4月> デザインと生物 池本 弘之 兼担 教授 <平成30年4月> 物理の世界 *担 教授 イヤ村 哲 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月> 瀬代社会館 (平成30年4月) 現代社会館 竹村 哲 <平成30年4月> 現代と教育 (平成30年4月) 現代と教育 (本担 教授	-+	\dashv							
マヤ成30年4月> デザインと生物 港担 教授 (マレス30年4月> 物理の世界 村村 哲 (マレス30年4月> 現代社会論 (マレス30年4月> 現代社会論 (マレス30年4月> 現代社会論 (マレス30年4月> 現代と教育 (本担 教授 (マロス30年4月> 現代と教育 (本担 教授 (本担 教授 (本担 教授 (本担 教授	*+D	## 1775		**	₩ 1111				
*** **			<平成30年4月>	ボ担		<平成30年4月>			
兼担 教授 《平成30年4月》			デザインと生物						
マール (マール) **** *** ****			l l			池本 弘之			
物理の世界			l l	兼担	教授	∠₩-₩20.4± 4 □ \			
兼担 教授 マ平成30年4月> 現代社会論 特担 教授 マ平成30年4月> 現代と教育 竹地 潔 神和 教授									
兼担 教授 マ平成30年4月> 現代社会論 で	-+					が全くたけ			竹村 卓
株担 教授 マール (マール (マール (マール (マール (マール (マール (マール			l l				ا		
現代社会論 現代社会論 現代社会論 東担 教授 マ平成30年4月> 現代と教育 東担 教授 東担 教授 東担 教授 東担 教授 東担 教授 東田 教育 東田 教授 東田 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和			l l				兼担	教授	<平成31年4月>
兼担 教授 《平成30年4月》 現代と教育	_	_							
マ平成30年4月> 現代と教育 竹地 瀬 1						竹村 哲			
マ平成30年4月> 現代と教育 竹地 瀬 1			l l	養相	教授				
竹地 潔 1						<平成30年4月>			
									Ada, ada, Seles
						竹地 凛			竹地 潔
,				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
経済生活と法		ŀ							
Agritu and the first and the f									

		_						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					中井 精一			
			兼担	教授				
			AL IE	****	<平成30年4月>			
		中出 孝典			言語と文化			中出 孝典
		中田一字典						中山 孝典
兼担	数授	<平成30年4月>				兼担	数授	<平成30年4月>
		経済生活と法						経済生活と法
								中村 和之
						****	40, 100	
						兼担	教授	<平成31年4月> はじめての経済学
								学士力•人間力基礎
		中島 淑恵			中島 淑恵			中島 淑恵
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	フランス語基礎Ⅰ	兼担	教授	フランス語基礎Ⅰ	兼担	教授	フランス語基礎I
		フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I			フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ			フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I
		フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ
					アカデミック・デザイン			アカデミック・デザイン
								鳥羽 連郎
						兼担	数掲	
						AIN 455		〈平成31年4月〉
			-		鳥海 清司	$\vdash \vdash$		市場と企業の関係
					海岸 河刊			鳥海 清司
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	教授	健康・スポーツ/講義	兼担	教授	産業と経済を学ぶ
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/講義
								健康・スポーツ/実技
		柘植清志			柘植 清志			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		化学物質の世界			化学物質の世界			
					田村 俊介			田村 俊介
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					万葉学			日本文学
			-		田代 発造			
			****	40, 100				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術と社会			
					田畑 真美			田畑 真美
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					人間と倫理			人間と倫理
		唐原 一郎						
兼担	数授							
*16.15		<平成30年4月>						
		生命の世界 唐渡 広志	-		唐渡 広志	$\vdash \vdash$		
					后级从心			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		はじめての経済学	L		はじめての経済学			
								藤田 安啓
						兼担	教授	, m. a
					<u> </u>			<平成31年4月> 自然と情報の数理
					藤田 景子	\vdash		自然与情報學與性
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					自然と情報の数理			
]			藤田 公仁子
						兼担	教授	∠ ₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩
								<平成31年4月> 現代と教育
					藤田秀樹	\vdash		藤田 秀樹
			-	45.100		****	46. tes	***************************************
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
				l	英語リテラシー I ーA			英語コミュニケーション I ーA

± /r			# /1			# /*		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					藤本 武			藤本 武
			兼担	教授	∠m #00 fr 4 B >	兼担	教授	< m → 0.0 ← 4 B >
					《平成30年4月》 現代社会論			《平成30年4月》 現代社会論
					堂谷 昌孝			堂谷 昌孝
			兼担	40-100		兼担	40-100	
			末担	教授	<平成30年4月>	末担		<平成30年4月>
					市場と企業の関係			社会と情報の数理
					億永 洋介			徳永 洋介
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					東洋の歴史と社会			東洋の歴史と社会
					徳橋 曜			徳橋 曜
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
					西洋の歴史と社会 内藤 売一			西洋の歴史と社会 内藤 亮一
					P1.00 - 50			של אווירי
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシー I ーA			英語リテラシーⅡーA
					英語リテラシーⅡ ーA			
					波多野 雄治			波多野 雄治
			兼担	教授	∠₩#00# 4 E>	兼担	教授	< ₩ #200 ft 4 B >
					<平成30年4月> 科学と社会			<平成30年4月> 科学と社会
					馬酸			馬酸
			***	40.00		****	44.100	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					経営資源のとらえ方			経営資源のとらえ方
					此嘉 男人			
			兼担	教授	∠₩ #20# 4 B>			
					<平成30年4月> 医療心理学			
					ENVIOLET.			極野 幸男
						兼担	44.400	
						兼担	教授	<平成31年4月>
								言語と文化
					布村 忠弘			布村 忠弘
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	數据	<平成30年4月>
			NIC III	****	健康・スポーツノ講義	NA.	****	健康・スポーツノ講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
		副島 健治			副島 健治			副島 健治
		.=						.=
兼担	数授	<平成30年4月> 日本語コミュニケーション I	兼担	教授	<平成30年4月> 日本語リテラシー I	兼担	教授	<平成30年4月> 日本語リテラシー I
		日本語コミュニケーションI			日本語リテラシーエ			日本語リテラシーエ
		日本語コミュニケーションⅡ						日本語コミュニケーション I
			1		福井 修			福井 修
			兼担	教授		兼担	教授	
					〈平成30年4月〉			<平成30年4月>
\vdash			-		市民生活と法 平澤 良男	\vdash		市民生活と法
					工庫 灰刃			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
					米田 猛			
			兼担	教授	2 to -200 ft 4 to 5			
					<平成30年4月> 言語表現			
		堀 悦郎			堀 悦郎			堀 悦郎
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	医療心理学	兼担	教授	医療心理学	兼担	教授	医療心理学
		概説医療心理学			概説医療心理学			概説医療心理学
		認知科学 脳科学入門			脳科学入門 身近な医学			脳科学入門 身近な医学
					堀江 秀夫			
			***	- Jan. 1 ma				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					生活の科学			
						·-		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		2-22011			堀田 朋基			堀田 朋基
								70 to 191 co
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
								本間 哲志
						兼担	教授	
								<平成31年4月>
					末岡宏	-		はじめての経済学 末岡 宏
					*************************************			不岡 本
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年 4 月>
					中国語基礎I			中国語基礎I
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
		名執 基樹			名執 基樹			名執 基樹
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎Ⅲ
		トイツ語基礎II ドイツ語コミュニケーション I			トイツ語基礎 II ドイツ語コミュニケーション I			トイツ語奉姫』 ドイツ語コミュニケーション I
		ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II			ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II
		発展多言語演習ドイツ語			発展多言語演習ドイツ語			発展多言語演習ドイツ語
		木原 淳			木原 淳			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>			
×111.4		日本国憲法	-,,,,,		日本国憲法			
		市民生活と法医療と地域社会						
		大村 裕三				-		木村 裕三
		1111 142						3113 12=
		<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担	数授	英語リテラシー I ーA				兼担	数授	英語コミュニケーション I ーA
		英語リテラシーⅡーA						
		英語コミュニケーションI一A						
		英語コミュニケーションⅡ-A 野崎 浩一			野崎 浩一			
		±7™9 /D			∓1 kg \/□			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		環境と安全管理			環境と安全管理			
					立石 孝夫			立石 孝夫
			****	44, 140	CTT-000 T 4 T 5	***	44, 140	CTT - 200 TO A TO
			兼担	教授	<平成30年4月> 経済生活と法	兼担	教授	<平成30年4月> 経済生活と法
					市民生活と法			市民生活と法
		龍 世祥			龍 世祥			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼扫	数授	<平成30年4月>			
		<平成30年4月> 産業と経済を学ぶ			産業と経済を学ぶ			
					環境			
		富山から考える震災・復興学				\vdash		林 直人
						兼担	数授	<平成31年4月>
	L		L	L		L		化学物質の世界
								鈴木 基史
						兼担	数授	
								<平成31年4月>
		鈴木 景二			鈴木 景二	\vdash		経営資源のとらえ方 鈴木 景二
		되가 자.—			**************************************			**************************************
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		日本の歴史と社会			日本の歴史と社会			日本の歴史と社会
		万葉学				Ш		万葉学
					鈴木 信昭			鈴木 信昭
			兼担	教授		兼担	教授	<平成30年4月>
					<平成30年4月>			<平成30年4月> 人権と福祉
					和田 直也	\vdash		入権 C 情化 和田 直也
			46.10			-	-	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		C 1900 - 1715
					日本海学			日本海学

算任・ 乗担・									
東任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	
		担当授業科目名	11		担当授業科目名			担当授業科目名	
		會澤 宣一	1 📂						
兼担	数授								
水坦		<平成30年4月>	.						
		化学物質の世界	┨ ┣━━					an A	
								澤田 稔	
						兼担	数授	<平成31年4月>	
] [東洋の歴史と社会	
		濱田 美和			濱田 美和			濱田 美和	
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>	
兼担	数授	日本事情/芸術文化	兼担	教授	日本事情/芸術文化	兼担	教授	日本事情/芸術文化	
		日本語リテラシー I						日本語リテラシー皿	
		日本語リテラシーⅡ							
					齊藤 晴之			齊藤 晴之	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	
			11		美術			美術	
			1		齊藤 大紀			齊藤 大紀	
			兼担	教授		兼担	教授		
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ	
		立石良	┨┝		中国語基礎Ⅱ 立石 良			中国語基礎Ⅱ 立石 良	
担	0	<平成30年4月>		企 教授	<平成30年4月>	華 坦		<平成30年4月>	
.1=		都市デザイン学総論	JAK1E	迪 坎]又	都市デザイン学総論	NK1E		都市デザイン学総論	
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL	
-		科学者・技術者倫理と知的財産 安江 健一	┨┝		科学者・技術者倫理と知的財産 安江 健一			科学者・技術者倫理と知的財産 安江 健一	
		24 6			2.4 6			24 6	
担	膧 教授	<平成30年4月>	兼担	 	<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年4月>	
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL	
4		地球情報学	┨ ┣━━		地球情報学			地球情報学	
		川崎 一雄			川﨑一雄			川崎一雄	
旦	0	<平成30年4月>	兼担	 	<平成30年4月>	兼担	 	<平成30年4月>	
		地球と環境	11		地域デザインPBL			地域デザインPBL	
ı		地域デザインPBL							
			↓ ├ ─						
		濱田 篤	1 🗀		濱田 篤			濱田 篤	
担	雕教授	濱田 篤	兼担	建 教授		兼担	企 教授		
担	童 教授	濱田 篤	兼担	建 教授		兼担			
担	雕教授	濱田 篤 <平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>	
	企 教授 企 教授	濱田 篤 <平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋	· 兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>	
		濱田 篤	兼担 - -	雕教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>	
		濱田 篤 <平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋	兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>	
		濱田 篤 <平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 <平成30年4月> 物理の世界	兼担	建 教授	<平成30年 4 月> 地域デザインPBL	兼担		<平成30年4月> 地域デザインPBL	
	建 教授	濱田 篤 <平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 <平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 <平成30年4月>		建 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月>		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月>	
	建 教授	濱田 篤			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学	
!	建 教授	濱田 篤 〈平成30年4月〉 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月〉 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月〉 材料の科学 物質科学			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月>		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月>	
1	建 教授	濱田 篤 <平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 <平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学	
坦坦	建 教授	濱田 篤			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学	
且	建 教授	演田 第 《平成30年4月》 地域デザインPBL 並木 孝洋 <平成30年4月》 物理の世界 島山 賢彦 <平成30年4月》 材料の科学 物質科学 吉田 正道 <平成30年4月》 技術の世界			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学 工学振論/金属	
坦坦	建 教授	濱田 篤			<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学		血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学	
担	建 教授	濱田 篤 < 平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈 平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 〈 平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈 平成30年4月> 技術の世界 萩野 紀一郎	兼担		<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学	兼担	血 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学 工学概論/金属 萩野 紀一郎	
担	在	漢田 第 《平成30年4月》 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月》 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月》 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月》 技術の世界 萩野 紀一郎	兼担	建教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎	兼担	a a 数授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学概論/金属 萩野 紀一郎	
担	在	演田 第 《平成30年4月》 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月》 物理の世界 島山 賢彦 〈平成30年4月》 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月》 技術の世界 萩野 紀一郎 〈平成30年4月》	兼担	建教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 <平成30年4月>	兼担	a a 数授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学 工学器論/金属 萩野 紀一郎 <平成30年4月>	
担担担担担	在	演田 第 < 平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月> 技術の世界 萩野 紀一郎 〈平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	兼担	建教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 <平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	兼担	a a 数授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学表論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	
担担担担	a a a a a a a a a a	演田 第 < 平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月> 技術の世界 森野 紀一郎 〈平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 〈平成30年4月>	兼担	a 教授 a 教授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》	兼担	圍教授 圍教授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学素論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》	
担担担担担担	a a a a a a a a a a	演田 第 < 平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月> 技術の世界 萩野 紀一郎 〈平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	兼担	a 教授 a 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 <平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	兼担	圍教授 圍教授	< 平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月> 物質科学 工学素論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典	
担担担担	a a a a a a a a a a	漢田 第 < 平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 〈平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 〈平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 〈平成30年4月> 技術の世界 萩野 紀一郎 〈平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 〈平成30年4月> 人間工学概論	兼担	a 教授 a 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学	兼担	圍教授 圍教授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学振論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》 人間工学概論	
100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	a a a a a a a a a a	濱田 第	兼担	a 教授 a 教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 材料の科学 物質科学	兼担	園 教授 國教授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学概論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月》	
	a a a a a a a a a a	演田 第	兼担	a 教授 a 教授	《平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 《平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月> 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月> 建築製図	兼担兼担	重動物授 重動物授 重動物授	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学概論/金属 萩野 紀一郎 《平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月》 建築製図	
担担担担担担	面 在	濱田 第 《平成30年4月> 地域デザインPBL 並木 孝洋 《平成30年4月> 物理の世界 畠山 賢彦 《平成30年4月> 材料の科学 物質科学 吉田 正道 《平成30年4月> 技術の世界 萩野 紀一郎 《平成30年4月> 技術の世界 《平成30年4月> 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月> 建築製図 空間デザインA(シェルター)	兼担	a 数模 a 数模	《平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 《平成30年4月> 空間デザインA (シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月> 人間工学概論 機山 天心 《平成30年4月> 建築製図 空間デザインA (シェルター)	兼担兼担	圍動 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型 型型	《平成30年4月》 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月》 物質科学 工学概論/金属 ※平成30年4月》 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月》 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月》 建築製図 空間デザインA(シェルター)	
担 担 担 担 担	面 在	演田 第	兼担	a 数模 a 数模	《平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 《平成30年4月> 材料の科学 物質科学 萩野 紀一郎 《平成30年4月> 空間デザインA(シェルター) 河原 雅典 《平成30年4月> 人間工学概論 横山 天心 《平成30年4月> 建築製図	兼担兼担	圍教授 圍教授 圍教授 圍教授	<平成30年4月> 地域デザインPBL 畠山 賢彦 <平成30年4月> 物質科学 <td rowspan="2" td="" x="" まずい="" まずい<=""></td>	

± 1r			± /r			± 17		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) く対任(予定)年日〉	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								高松 衛
						兼担	雕教授	<平成31年4月> 生活の科学
								工学振論/情報
								参沢 医将
						***	***	< m →0.1 € 4 B >
						末担	雕教授	<平成31年4月> コンピュータの話
								工学振論/情報
								伊野部 智由
						美田	血教授	<平成31年4月>
						水坦	4年9人1人	生命の世界
								工学振論/化学・生物
								中路 正
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								工学振論/化学・生物
								宮崎 章
						兼担	塵教授	
								<平成31年4月> 工学概論/化学・生物
								エチwam これ ロー・エヤッ 根野 良和
						兼担	魔教授	
								化学物質の世界 工学振論/化学・生物
								米山 嘉治
						養相	雕教授	
						VV.		<平成31年4月> 工学振論/化学・生物
					阿部 美規			エ子(収益) / 10子・生物 阿部 美規
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	准教授	ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎 I	兼担	准教授	ドイツ語基礎 I ドイツ語基礎 I
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			
					始井 賢治			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
					安藤 智子			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					言語と文化			
								安本 史惠
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								生命の世界
								伊東 多佳子
						兼担	雕教授	∠π-2011 Fr 4 B 5
								<平成31年4月> 美術
								伊藤 嘉規
						兼担	塵教授	
					<u> </u>			<平成31年4月> 日本国憲法
								伊藤 研策
						姜担	塵教授	
						ALC: ALC: ALC: ALC: ALC: ALC: ALC: ALC:		<平成31年4月>
			-		伊藤 智樹			情報処理一A
			de la	- Marie - Mari				
			兼担	車教授	<平成30年4月>			
<u> </u>					現代社会論 南宮洋美			南宮 洋美
						٠		
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					環境			環境

± 1×			± 11	_		士に		
専任・ 兼担・ 兼任	TM 67	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	17th 67	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	Tith As	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	担当授業科目名	の別	職名	担当授業科目名	の別	職名	担当授業科目名
		担当技术行台名						
					臭 敬一			臭 敬一
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					富山大学学			富山学
			-		富山学			No. Storet
					沖 和宏			沖 和宏
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					美術			美術
					沖野 浩二			沖野 浩二
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	車教授	
					情報処理一A			情報処理一A
					応用情報処理 柿崎 充			応用情報処理
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					物理の世界			
								笠場 孝一
						兼担	雌教授	
								<平成31年4月>
-					岩本 学	$\vdash \vdash \vdash$		材料の科学 岩本 学
					有个 才			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
L	L		L	L	市民生活と法	L		市民生活と法
					宮城 信			
			兼担	塵教授				
					<平成30年4月>			
-					言語と文化 宮武 滝太	\vdash		宮武 流太
			L					
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					環境と安全管理			環境と安全管理
					宮澤 眞宏			
			兼担	塵教授	✓ 37 = 17:20 (4: 4 = 7.			
					<平成30年4月> 情報処理一A			
					横爪隆			
1			兼担	車教授				
1			家担		<平成30年4月>			
<u> </u>					ビジネス思考			
					熊谷 隆之			
1			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					日本の歴史と社会			
					結城 史郎			結城 史郎
			兼担	雕教授		兼担	産教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
-					英語リテラシーI-A 原 正憲	\vdash		英語コミュニケーションⅡ-A
1			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
			L		科学と社会			
								戸田 英樹
						兼担	直教授	∠ ₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩
								<平成31年4月> コンピュータの話
\vdash					高橋 浩二			

			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					日本の歴史と社会			
1								黒川 光流
1						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								マ平成31年4月2 こころの科学
					佐伯 聡史			佐伯 聡史
			##	車教授		*#	雕教授	
			AK 722		<平成30年4月>	AR ZEE	TAIX	<平成30年4月>
	j		l	l	健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技

専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	//		担当授業科目名			担当授業科目名
		山岸 倫子	-		山岸 倫子			山岸 倫子
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	噟 教授	英語リテラシー I ーA	兼担		英語リテラシー I ーA	兼担	膧 教授	英語コミュニケーション I 一A
		英語リテラシーIIA			英語リテラシーIIA			
		英語コミュニケーション I − A 英語コミュニケーション II − A			英語コミュニケーション I ー A 英語コミュニケーション I ー A			
		X			Xm1:1-/ /3/1 /			山元 一広
						*40	車教授	
						末担	理製技	<平成31年4月>
								物理の世界
								山口範和
						兼担	魔教授	<平成31年 4 月>
								自然と情報の数理
					山田 潤司			
			兼担	車教授				
			AR 322		<平成30年4月>			
					はじめての経済学			+# +#
					志賀・文哉			志賀 文哉
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年 4 月>
					現代社会論			現代社会論
					若山 育代			
			兼担	童教授				
					<平成30年4月>			
		若杉 雅浩			現代と教育			
兼担	 	<平成30年4月>						
		災害救援ボランティア論						
					若林 文靖			
			兼担	雕教授				
					<平成30年4月> 市場と企業の関係			
					中省と正元の長休			出口 英生

						末担	雕教授	<平成31年4月>
								自然と情報の数理
								小寺 闡
						兼担	魔教授	<平成31年4月>
								はじめての経済学
					小谷 璞輔			
			養相	車教授				
					<平成30年4月>			
		小木曽 左枝子	-		小木曽 左枝子			小木曽 左枝子
		小小目 在秋丁			小小目 在权丁			小小自 在权于
兼担	 建 教授	<平成30年4月>	兼担	建 教授	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅢ			日本語コミュニケーション I			異文化間コミュニケーション
					日本語コミュニケーションⅢ			日本語コミュニケーションI
								小野 恭史
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
		 						技術と社会
					松山淳			
			養組	直教授				
			ALC MA		<平成30年4月>			
		+/√会 -	-		はじめての経済学			
		松倉 茂						
		<平成30年4月>						
兼担	建 教授	英語リテラシー I ーA						
		英語リテラシーⅡーA						
		英語コミュニケーション I ーA						
		英語コミュニケーションⅡ-A						
					上田 養一			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					自然と情報の数理			
			•					

専任・ 兼担・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担· 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担· 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別		センド 大田 大田 内内	の別		12 平型 樂利 日夕	の別		担当授業科目名
		担当授業科目名			担当授業科目名			
					上保・敏			上保・敏
			兼担	産教授	<平成30年4月>	兼担	産教授	<平成30年4月>
					朝鮮語基礎 I			朝鮮語基礎Ⅰ
					朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ
					上木 佐季子			上木 佐季子
			≢担	直教授	<平成30年4月>	●担	産教授	<平成30年4月>
			AK 1E	444	応用情報処理	AK IE	444	情報処理一A
								応用情報処理
					森 雅之			
			兼担	車教授	√₩₩90Æ4₽\			
					〈平成30年4月〉 情報処理一A			
					森嶋 秀紀			森嶋 秀紀
			養相	塵教授		養相	塵教授	
			-		<平成30年4月>			<平成30年4月>
		深谷 公宣			市民生活と法			市民生活と法
		<u> </u>						
		<平成30年4月>						
兼担	建 教授	英語リテラシー I ーA						
		英語リテラシーIIーA						
		英語コミュニケーション I - A 英語コミュニケーション II - A						
		X 1 2 2 2 2 2			神山 智美			神山 智美
			##	車教授		●相	車教授	
			AK III	444	<平成30年4月>	JK1E	4440	<平成30年4月>
		水谷 秀樹			日本国憲法 水谷 秀樹			日本国憲法 水谷 秀樹
		小台 方個			小台 %倒			小台 光倒
兼担	 建 教授	<平成30年4月>	兼担	建 教授	<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
		健康・スポーツ/実技						1.6. 46
					水内 豊和			水内 豊和
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					障害とアクセシビリティ			現代と教育
		水野 真理子						水野 真理子
		<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担		英語リテラシー I ーA				兼担	企 教授	英語リテラシー I ーA
		英語リテラシーⅡーA						
		英語コミュニケーション I ーA						
-		英語コミュニケーションIIA	-					西館 有沙
								EM TO
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								生活の科学
					西村優紀美			西村 優紀美
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	直教授	<平成30年4月>
					マール00千・カン 陣害とアクセシビリティ			降害とアクセシビリティ
								西島 治樹
						兼担	車教授	ATT-045-1-5
								<平成31年4月> 美術
					石津 憲一郎			×
			##	塵教授				
			水坦		<平成30年4月>			
					こころの科学			石田 眞
								有四 馬
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								経済生活と法
								孫、珠熙
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								生活の科学
								大坂 洋
						兼担	車教授	
								<平成31年4月> 富山から考える震災・復興学
ı	l		ļ	l		I I		■□×・ソサルで歴火「提代す

		,						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
*****		担当授業科目名	57,11		担当授業科目名	37.11		担当授業科目名
					大西 吉之			
			兼担	雕教授				
					<平成30年4月> 西洋の歴史と社会			
					大澤力			
			兼担	塵教授				
					<平成30年4月> 化学物質の世界			
		谷口 美樹	-		谷口 美樹			谷口 美樹
兼担	乪 教授	<平成30年4月> 日本の歴史と社会	兼担	童 教授	<平成30年4月> 日本の歴史と社会	兼担	雕教授	<平成30年4月> 日本の歴史と社会
		治療の文化史			治療の文化史			治療の文化史
		ジェンダー						
		池田 丈佑			池田 丈佑			池田 丈佑
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		現代社会論	兼担	建 教授	現代文化	兼担	企 教授	現代文化
		現代文化			平和学入門			平和学入門
		平和学入門	-		池田 真治	\vdash		池田 真治
			44-14		12.1	-	100 AM. ANT	
			兼担	車教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					哲学のすすめ			哲学のすすめ 竹腰 佳誉子
					竹腰(佳誉子	 		
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					英語リテラシーⅡ-A			英語リテラシー I ーA
		中川 圭子						
兼担	雕教授	<平成30年4月>						
		身近な医学						
					中村(真由美			中村(真由美
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					現代社会論			現代社会論
					Ι			中村 只吾
						兼担	雌教授	<平成31年4月>
								日本の歴史と社会
					仲嶺 政光			
			兼担	車教授	<平成30年4月>			
					現代と教育			
								長谷川 春生
						兼担	魔教授	<平成31年 4 月>
								現代と教育
					辻合 秀一			
			兼担	雌教授	<平成30年4月>			
					コンピュータの話			
					辻本 淳史			辻本 淳史
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					国家と市民			国家と市民
					坪見 博之			坪見 博之
			兼担	雕教授	2 TH-2007- 4 TO	兼担	雌教授	em abooks a Pis
					<平成30年4月> こころの科学			<平成30年4月> こころの科学
								田山 孝
						兼担	塵教授	٠-٠
								<平成31年4月> 物理の世界
					田中 いずみ	\vdash		100-E-45 12-01.
			養細	塵教授				
			AKTE		<平成30年4月>			
					障害とアクセシビリティ 田中 信之	\vdash		田中 信之
								- 1 14
			兼担	車教授		兼担	雕教授	
					日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II			日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II
			<u> </u>	<u> </u>	ロ 平崎コミューソ 一ンコン エ	ш		ロ 予節コミューソーンコンエ

専兼 兼担 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	17,22		担当授業科目名			担当授業科目名
		渡邉 雅志			渡邉 雅志			渡邉 雅志
本 切	企 教授		本 坦	建 教授		本 坦	膧 教授	
末担		<平成30年4月>	末担	迪 敦汉	<平成30年4月>	末担		<平成30年4月>
		感性をはぐぐむ			感性をはぐぐむ			感性をはぐぐむ
								土井 徹
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								現代と教育
								土田 努
						兼担	魔教授	
								<平成31年4月>
					島添 黄美子			工业公库3·

			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					音楽			
								鳥田 互
						兼担	塵教授	₩
								《平成31年4月》 地球と環境
					藤川 勝也			藤川 勝也
			兼担	雕教授		兼担	雕教授	
					英語リテラシーI-A			英語リテラシーI-A
		藤本 孝子	-		英語リテラシーⅡ-A			英語リテラシーII −A
兼担	企 教授	<平成30年4月>						
		生活の科学						
					南 祐三			南 祐三
			兼担	塵教授	∠ 11 -2000 to 4 = 5	兼担	塵教授	∠ m -b00.5e 4 = 5 >
					<平成30年4月> 西洋の歴史と社会			<平成30年4月> 西洋の歴史と社会
		入江 幸二	-		may a 1 and difficulties from paint about			入江 幸二
		·						
兼担		<平成30年4月>				兼担		<平成30年4月>
		西洋の歴史と社会						西洋の歴史と社会
		富山大学学	-		梅澤・礼			富山大学学 梅澤 礼
					和歌/摩 作品			作品 でし
					<平成30年4月>			<平成30年 4 月>
			兼担	准教授	フランス語コミュニケーションI	兼担	准教授	フランス語基礎 I
					フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語基礎Ⅱ
								フランス語コミュニケーションI
			-		萩原 英久			フランス語コミュニケーションⅡ 萩原 英久
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					科学と社会			化学物質の世界
								柏木(健司
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								く平成31年4月> デザインと生物
					八百章嘉			
			±40	車教授				
			承担	- 東京党	<平成30年4月>			
			-		国家と市民			-t
		武田 昭文			武田 昭文			武田 昭文
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ロシア語基礎Ⅰ	兼担	雕教授	ロシア語基礎 I	兼担	唯教授	ロシア語基礎 I
NV1E		ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ
N)=								
AK JE		ロシア語コミュニケーション I						
AK JE		ロシア語コミュニケーションⅡ			45 CD 453	-		45 m 400
AK JE					福田 翔			福田 翔
N. 1E		ロシア語コミュニケーションⅡ			福田 翔 <平成30年4月>			福田 翔
		ロシア語コミュニケーションII 福田 翔 《平成30年4月> 中国語基礎 I	***	CB 40-100	<平成30年4月> 中国語基礎 I	*:0	始 松. 上示	<平成30年4月> 中国語其礎 I
		ロシア語コミュニケーションII 福田 翔 《平成30年4月> 中国語基礎 I	兼担	 	<平成30年4月> 中国語基礎 I	兼担	匯教授	<平成30年4月> 中国語其礎 I
	难 教授	ロシア語コミュニケーション I 福田 翔 <平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I 中国語 I	兼担	雕教授	<平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ	兼担	匯教授	<平成30年4月> 中国語基礎 I
	难 教授	ロシア語コミュニケーション I 福田 翔 <平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I	兼担	雄教授	<平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I	兼担	匯教授	< 平成30年4月> 中国語基礎 I 中国語基礎 I

± 1×	_		± 1×			± /r		
専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別		担当授業科目名	の別		担当授業科目名	の別		担当授業科目名
		,			福島 洋樹	-		福島 洋樹
					1100年 产品			TIN 600 /1-100
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
		片桐 達雄			片桐 達雄			片桐 達雄
兼担	企 教授		兼担	企 教授		兼担	膧 教授	
		生命科学入門			生命科学入門			生命科学入門
		免疫学入門	-		免疫学入門 野澤 豊一	-		免疫学入門 野澤 豊一
					## <u>=</u>			## =
			兼担	雕教授	<平成30年 4 月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					言語と文化			言語と文化
								矢島 桂
						#49	塵教授	
						水坦	細切り文	<平成31年4月>
								環日本海
1								有田 行男
						兼担	直教授	
1								<平成31年4月> 美術
						-		両角 良子
								MA RT
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								産業と経済を学ぶ
					梁 有紀			梁 有紀
			兼担	雕教授		兼担	雕教授	
					中国語基礎I			中国語基礎Ⅰ
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
								林·梅
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					林 夏生			林 夏生
			#40	車教授		#640	車教授	
			末担	细粉 放	<平成30年4月>	末担	理教技	<平成30年4月>
					現代社会論			現代社会論
								鈴木 晃志郎
						兼担	直教授	<平成31年4月>
								地域の経済と社会・文化
		和田 とも美			和田 とも美			和田 とも美
		<u></u>			= 222			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	 建 教授	朝鮮語基礎 I	兼担	噟 教授	朝鮮語基礎 I	兼担	雕教授	朝鮮語基礎 I
1		朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ
		朝鮮語コミュニケーションI			朝鮮語コミュニケーション I			朝鮮語コミュニケーションI
<u> </u>		朝鮮語コミュニケーションⅡ	<u> </u>		朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ
					廣橋 祥			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					<平成30年4月> 経営資源のとらえ方			
			-		機田 貴道			櫻田 貴道
1			1			1		
1			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
			L	<u></u>	経営資源のとらえ方			経営資源のとらえ方
					澤田 哲生			澤田 哲生
			兼担	車教授		兼担	車教授	
1			1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
<u> </u>			-		人間と倫理			人間と倫理
					莅戸 立夫			
1			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					情報処理一A			
			1		高崎 一朗			
			兼担	車教授				
1			本型	app Shy Dig	<平成30年4月>			
					生命の世界			

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	(年 節) <就任 (予定) 年日>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		尾山 真			尾山 真			尾山真
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	待 命雕教授	富山学	兼担	特命雕教授	地域ライフプラン	兼担	钴 命遣教授	地域ライフプラン
		地域ライフプラン 産業観光学			富山の地域づくり			産業観光学 富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論						富山の地域づくり
		富山の地域づくり						
					稲積 泰宏			稲積 泰宏
			兼担	講師	4 m = 200 to 1 m S	兼任	講師	4 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T
					<平成30年4月> コンピュータの話			<平成30年4月> 工学振論/情報
					遠山 和大			遠山 和大
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
			31.22		情報処理一A	AIV.22		地球と環境
					応用情報処理			情報処理一A 応用情報処理
								横山 初
						****	and description	
						兼担	講師	<平成31年4月>
								情報処理一A
					近藤 龍彰			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					こころの科学			
					高野 登			高野 登
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					日本語コミュニケーションⅡ			日本語コミュニケーションⅡ 日本語/専門研究
								今野 紀文
						##40	an ex	
						兼担	講師	<平成31年4月>
								生命の世界
		佐山 三千雄			佐山 三千雄			佐山 三千雄
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
		言語表現			言語表現			言語表現
					三宮 千佳			
			兼担	講師	CT - 200 - CT - CT - CT - CT - CT - CT - CT -			
					<平成30年4月> 姜術			
					山下 和也			山下 和也
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	
					情報処理一A 応用情報処理			情報処理一A 応用情報処理
		小田 夕香理			PP / DI 青年次と生			ル 日 「
		<平成30年4月>						<平成31年4月>
兼担	講師	英語リテラシー I ーA				兼担	講師	外国文学
		英語リテラシーⅡ — A 英語コミュニケーション I — A						
		英語コミュニケーションII 一A 英語コミュニケーションII 一A						
								松村 浩之
						兼担	誰師	
								<平成31年4月>
			-		松田 愛	\vdash		美術 松田 愛
					YALIH SE.			TALM &
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					美術			美術
					神野 賢治			神野 賢治
			参照	講師	<平成30年4月>	兼担	沙師	<平成30年4月>
			AK 722	NA USA	使康・スポーツノ講義	水理	til-a tigh	健康・スポーツ/講義
			L		健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
								増田 美奈
						兼担	講師	∠m+01.E.4.B.5
								《平成31年4月》 現代と教育
	ı		ı	1		. !		

専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					増田 友樹			
			兼担	講師				
					<平成30年4月>			
					経済生活と法 村山 立人			
			兼担					
			末担	講師	<平成30年4月>			
					情報処理-A 大橋 隼人			大橋 隼人
					人情 奉人			入情 奉入
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					物理の世界			情報処理一A
					情報処理一A			長田 堅二郎
								及出 至一种
						兼担	講師	<平成31年4月>
								美術
					田口明			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
			L		科学と社会	L		
					田邊 元			田邊元
			兼担	講師	✓ 東京の在4日~	## AD	講師	<平成30年4月>
			本担	MA (SI)	<平成30年4月> 健康・スポーツ/講義	水红		< 平成30年4月> 健康・スポーツ/講義
								健康・スポーツ/実技
								平田 昌輝
						兼担	講師	<平成31年 4 月>
								美術
					本田 和博			
			兼担	講師				
					<平成30年4月> 情報処理─A			
					in 報処理 A			本山 卓実
						兼担	講師	
						AL JEE	111111	<平成31年4月>
					木戸 黄			産業と経済を学ぶ
			****	and decr				
			末担	講師	<平成30年4月>			
					市民生活と法 和田 充紀	\vdash		
				<u> </u>	4H PD 7G WG			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					現代と教育			
					澤 聡美			澤 聡美
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					Ι Π			籔谷 祐介
						兼担	講師	<平成31年4月>
								美術
		桶谷 文哲			桶谷 文哲			
旦	待命講 師	∠₩#90 <i>/</i> ₹ 4 □ >	兼担	特命講師	√₩r₽00/π 4 □ \			
		<平成30年4月> 障害とアクセシビリティ			<平成30年4月> 障害とアクセシビリティ			
								小池 未来
						兼担	物中腺師	
						-114		<平成31年4月>
						\vdash		経済生活と法 高木 修一
						# 40	***	
						末但	特中副師	<平成31年4月>
		₩m ###			#Rm ##W			市場と企業の関係
		堀田 耕平			堀田 耕平			堀田 耕平
旦	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
			-	•		- '		

担当投棄料目名 担禁	劉 貴慶 ² 成31年4月>
担当授業科目名 担当授業科目名 担当授業科目名 出当授業科目名 出当授業科目名 出資 在志 公平成30年4月> 情報処理A 一	土屋 大樹 R成31年4月> 中外 進太郎 R成31年4月> 中別 貴慶 R成31年4月>
東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 助教 (平成30年4月) 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東祖 東	平成31年4月> 4永 進太郎 2成31年4月> 1物 劉 貴慶
本担 1	平成31年4月> 4永 進太郎 2成31年4月> 1物 劉 貴慶
本担 1	学成31年4月>
※担 助数	学成31年4月>
株組 助教 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術と社会 株組 助教 大学 技術の歌題 株組 助教 大学 技術の歌題 株組 大学 技術の歌題 株組 大学 技術の歌題 大学 大学 技術の歌題 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	学成31年4月>
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和	#永 進太郎 成31年4月> 表
************************************	平成31年4月> 三物 劉 貴慶 平成31年4月>
************************************	平成31年4月> 三物 劉 貴慶 平成31年4月>
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担	三物 劉 貴慶 『成31年4月>
本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担 本担	=物 割 貴慶 □ 成31年4月>
新担 助教	劉 貴慶 ² 成31年4月>
加瀬 篤志 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
加瀬 篤志 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 工学報酬/化学・5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
放射 加瀬 篤志	- 物
数担 助教	
本担	
兼担 助教	
兼担 助数 (マ成30年4月) ※担 取数 (マ成30年4月) ※担 定村 誠 (マの成30年4月) (マの成30年4月) ※担 (マの成30年4月) 地域ライフブラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり (本成30年4月) 第日 (本成30年4月) 第日 (本成30年4月) (本域ライフブラン 富山の地域づくり (本域ライフブラン 富山の地域づくり (本域ライフブラン 高山の地域づくり (本域ライフブラン 高山の地域づくり (本域の地域づくり) (本域の地域づくり) (本域の地域づくり) (本域の地域では、) (本域の地域では、) (本域の地域の地域では、) (本域の地域のは、) (本域の地域のは、) (本域のは、) (本域の地域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、) (本域のは、	
兼担 定村 誠 定村 誠 (平成30年4月) (平成30年4月) 富山学 地域ライフブラン 企業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり 高道 一榮 兼任 講師 養任 講師	赤丸 悟士
兼担 定村 誠 定村 誠 (平成30年4月) (平成30年4月) 富山学 地域ライフブラン 企業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり 高道 一榮 兼任 講師 養任 講師	² 成30年4月>
兼担 定村 誠 東担 定村 誠 (平成30年4月) *** 本担 (平成30年4月) 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり 高道 一榮 ** (本) (本) </th <th>WAA 4 13 %</th>	WAA 4 13 %
兼担 目	
兼担 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
兼担 ^{自命函数} 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり 高道 一榮 新任 遺 師 茶任 遺 師 茶任 遺 師 茶任 遺 師	
兼担 ^{1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1}	
富山のものづくり概論 富山の地域づくり 高道 一榮 兼任 講師 兼任 講師	
富山の地域づくり 高道 一榮 高道 一榮	
高道 一榮 養任 - 講師 - 養任 - 講師 - 養任 - 講師	
	高道 一榮
兼任 講師	
	☑成30年4月>
建築生産 建築生産 建築生産	
粟島 正憲	粟島 正憲
兼任 講師 < 平成30年4月> 兼任 講師 < 平成30年4月> < 平成30年4月>	☑成30年4月>
建築法規	
松井 賢二 松井 賢二	松井 賢二
兼任	☑成33年4月>
マヤル35年4月ラ マヤル35年4月ラ 職業指導 職業指導	- 1,5,50 年 年 月 ノ
	Green Owen
	² 成30年4月> - ^
ヴィンセント レイカー	
兼任 講師 <平成30年4月>	
英語コミュニケーション I −A 英語コミュニケーション I −A 英語コミュニケーション II −A	
	レース・コー
兼任 職師	
	² 成31年4月>
	√ョンΙ−A リー グレイ
	y- y D1
<平成30年4月> < ¹	² 成30年4月>
兼任 講師 英語リテラシー I ーA 兼任 講師 英語リテラシー I ・	-A
英語リテラシーエーA 英語リテラシーエーA サギニン・ニケーション・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	
	ヨン I 一A
	コンΠ — Δ
	ョンⅡーA ヤルティエ サイモト
フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニ	マルディエ ザイモト エ成30年 4 月>
プランス語コミュニケーション II	+析ィエ ザ(モト エ成30年 4 月 > アーション I

± 11		T	± /r			士に		
専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	100 100	1701 to 1707 1717	の別	1000	1 7 T 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	の別		1 M27 -1712
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					スティーフ* サンタ*ース			スティーフ・サンタ・ース
					**********			******
					/ □ □ □ 00 ← 4 □ \			<平成30年4月>
			兼任	講師	<平成30年4月> 英語コミュニケーション I ーA	兼任	講師	< 平成30年4月> 英語リテラシー I −A
					英語コミューケーション I 一A			英語リナブシー I 一A
								英語リテラシー II ーA
								英語コミュニケーション I ーA
					ニコラス ウイリアムス*			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					英語コミュニケーション I ーA			
					英語コミュニケーションⅡ -A			
					フィリップ・ケニー			フィリップ・ケニー
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼任	講師	英語リテラシー I ーA	兼任	講師	英語リテラシー I ーA
					英語リテラシーII ーA			英語リテラシー II 一A
					英語コミュニケーション I -A			英語コミュニケーション II 一A
					メノウ ロイック			メノウ ロイック
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					フランス語コミュニケーション I			フランス語コミュニケーション I
			L	L	フランス語コミュニケーション Ⅱ			フランス語コミュニケーション II
					井戸 啓介			井戸 啓介
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					認知科学			認知科学
					井上 明浩			井上 明浩
					开工 奶油			开工 制油
			兼任	講師	4 m - 200 h 4 m 2	兼任	講師	4 TH - 200 TH 4 TH 5
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					碓井 道子			碓井 道子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					英語コミュニケーション II -A			英語リテラシー II −A
								英語コミュニケーション II ーA
					越谷 美和子			越谷 美和子
			##	講師	<平成30年4月>	兼任	雅飾	<平成30年4月>
			жп	Mile task	英語コミュニケーション I ーA	жц	Die mh	英語コミュニケーション I ーA
								大田コミューケーション I 一X
					英語コミュニケーション II ーA			***
					奥野 美友紀			奥野 美友紀
			兼任	講師		兼任	講師	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
					応 広蓮			応 広建
	Ī		兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
			-		一	+		一日記コペニーグ クミグエ
	Ī				PT H			POT H
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年 4 月>
		<u> </u>			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
			+	-	健康・スポーツ/実技	+		健康・スポーツ/実技
	Ī				海見 珠季			海見 珠季
			兼任	講師		兼任	講師	<平成30年4月>
					英語リテラシー I ーA			英語リテラシー I ーA
			L		英語リテラシー II ーA			英語リテラシー II −A
					郭 明輝	l I	_	郭 明輝
	Ī		兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
	Ī				中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
	Ī				中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					関果子			関泉子
	Ī							
	Ī			講師	<平成30年4月>	##	雅師	<平成30年4月>
			AL LL	Mat Sale	中国語基礎I	AK LL	MA 196	中国語基礎I
			-	-	中国語基礎工	\vdash		中国語基礎Ⅱ
	Ī				丸井 一誠			丸井 一誠
1			兼任	講師		兼任	講師	
1			1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
L	L_				健康・スポーツ/実技	┸╴╵		健康・スポーツ/実技

専任・			専任・			専任・		
兼担· 兼任		氏名(年齡)	兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	兼担· 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>	の別	職名	<就任(予定)年月>	の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					岸本 明子			岸本 明子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	
					ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II			ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II
					異羽 長			呉羽 長
					200 2			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
					高松 直子			高松 直子
			兼任	講師	<平成30年4月> 英語リテラシー I ーA	兼任	講師	< 平成30年4月> 英語リテラシーⅡ — A
					英語リナラシー I ーA 英語リテラシー II ーA			英語リアフンー II ーA 英語コミュニケーション I ーA
					英語コミュニケーション II ーA			英語コミュニケーション II ーA
								黒崎 真美
						***	講師	
						末仕	the tah	<平成31年4月>
<u> </u>								日本文学
					山崎・博久			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
			水工	の一部	日本国憲法			
					市民生活と法			
					山田 從子			山田 從子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
			-		中国語基礎Ⅱ	-		中国語基礎Ⅱ 山崎 大介
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語コミュニケーション I ーA
					市村 俊信			市村 俊信
			兼任	講師	∠π+00/± 4 □ >	兼任	講師	∠π ±00.65 4 ₽ >
					<平成30年4月> 哲学のすすめ			<平成30年4月> 哲学のすすめ
					松本和彦			松本和彦
			兼任	講師		***	講師	
			末世	Shat tash	<平成30年4月>	兼世	that cach	<平成30年4月>
					国家と市民			国家と市民
					上田 誠人			上田 誠人
			養任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
			AL III	1841-7	フランス語コミュニケーション I	AK III		フランス語コミュニケーション I
					フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ
					森俊			森俊
			兼任	講師		兼任	講師	
			1		<平成30年4月>			< 平成30年 4 月 >
-					言語と文化 申 英蘭			言語と文化 申 英蘭
					1 200			" ~ "
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
<u> </u>					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					神田 和惠			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I			
					石坂 直之			石坂 直之
			兼任	講師		兼任	講師	
					英語リテラシー II ーA			英語リテラシー II ーA
					英語コミュニケーションⅡ-A 泉 一郎			英語コミュニケーション II ーA 泉 一郎
					<u>~ ~</u>			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					宋 有幸			宋 有宰
			***	講師	/ 57 ch20.4± 4 ≡ 5	**		∕ 37 ch20.4± 4 目 >
			末仕	評師	<平成30年4月> 朝鮮語コミュニケーション I	末仕		<平成30年4月> 朝鮮語コミュニケーション I
					朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ
1	ı		I	I	and the same of the same of			arranged to the control of the contr

± 11	1	T	± /r	1		± /r		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・			専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名		兼任	職名	<就任 (予定) 年日>	兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	13.		の別	134 =		の別		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								蔵田 直美
						兼任	講師	<平成31年4月>
								中国語基礎I
								中国語基礎Ⅱ
					大山 一郎			
			***	98 ACC				
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I			
					中川 佳英			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎Ⅱ			
					ドイツ語コミュニケーション I			
					朝木 敏子			朝木・敏子
			兼任	講師		兼任	98 ACT	
			жш	the tah	<平成30年4月>	жш	Die tah	<平成30年4月>
L			L	L	日本文学			日本文学
					田中 まり			田中 まり
			I					
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語基礎 I			ドイツ語基礎 I
					ドイツ語基礎 II			ドイツ語基礎Ⅱ
								東川浩二
							and deer	
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本国憲法
					任 建宏			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					中国語コミュニケーション I			
					中国語コミュニケーションⅡ			
		尾畑 納子			尾畑 納子			
			***	****				
兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>			
		とやま地域学			とやま地域学			
					符 麗紅			符 麗紅
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					米山 弘			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					健康・スポーツ/実技			
					別本明夫			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I			
					片貝 仁子			片貝 仁子
				-		ا ــــا	-	
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	the tab	<平成30年4月>
L			[L	健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					堀 美佐子			堀 美佐子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
	<u>L</u>			<u></u>	ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーション Ⅱ
								未定
				İ		***	講師	
							COLD LINE	
						жш		<平成31年4月>
						末江		とやま地域学
						жш		
								とやま地域学
						兼任	講師	とやま地域学 未定 <平成31年4月>
							講師	とやま地域学
							講師	とやま地域学 未定 <平成31年4月>
						兼任	講師	とやま地域学 未定 <平成31年4月> 英語リテラシーII - A 未定
							講師講師	とやま地域学 未定 <平成31年4月> 英語リテラシーII - A 未定 <平成31年4月>
						兼任	講師講師	とやま地域学 未定 <平成31年4月> 英語リテラシーII - A 未定

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り り り り	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏. 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								未定
						兼任	講師	
								<平成31年4月> 中国語コミュニケーション I
								十国品コミューケーション i 未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								中国語コミュニケーション II
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本語コミュニケーション皿
					名執 鈍子			名執 純子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語基礎Ⅰ			ドイツ語基礎 I
			-	<u> </u>	ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎 II
								名取 雅航
						兼任	講師	<平成31年4月>
					日本国憲法			英語コミュニケーション I ーA
					市民生活と法			英語コミュニケーションⅡ-A
					掛棒			楊峰
					.=			
			兼任	講師	<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I	兼任	講師	<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II
					提井 貴志			櫻井 貴志
			兼任	mit des		***	講師	
			JK III	講師	<平成30年4月>	淋ഥ	Wid tah	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					艾 玉霞			艾 玉霞
			兼任	講師	<平成30年4月>	##	講師	<平成30年4月>
			N. II	151-20 120-2	中国語コミュニケーション I	AL III	TATA STATE	中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					高橋 麻帆			高橋 麻帆
			兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語基礎 I	兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語基礎 I
					トイツ語 基便 I ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語基礎 I
					ドイツ語コミュニケーションエ			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
				<u> </u>	高島 掛			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					英語コミュニケーション I 一A			
					英語コミュニケーション II ーA			高野・美帆
								同乡 天教
						兼任	講師	<平成31年4月>
			L					英語コミュニケーション I ーA

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。** 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の選年齢を記入してください。
 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【平成30年度】

- 【学成30年度】

 ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増
 ・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」
 ・秋葉 悦子/八百 章嘉/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」
 ・根岸 秀行/山根 拓「地域の経済と社会・文化」
 ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」
- 〇教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

【令和元年度】

- ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増
 徳永 洋介/澤田 稔「東洋の歴史と社会」
 ・秋葉 悦子/青木 一益/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」
 ・鈴木 晃志郎/山根 拓「地域の経済と社会・文化」
 ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」

○教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

- ○平成31年度教職再課程認定への対応のための担当科目及び担当教員の増 ・大路責久、中茂樹「工学概論/電気電子」 ・長谷川英之、高松衛、参沢匡将、田端俊英、稲積泰宏「工学概論/情報」 ・未田勝之、小熊規泰、川口清司、木村弘之、神代充、笹木亮、瀬田剛、會田哲夫「工学概論/機械」 ・黒澤信奉、伊野部智由、中路正、宮崎章、堀野良和、米山嘉治、岩永進太郎、劉貴慶「工学概論/化学・生物」 ・西村克彦、松田健二、才川清二、佐伯淳、砂田聡、柴柳敏哉、畠山賢彦「工学概論/金属」

- (注)・・変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **医可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が探索を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専仟教員数【大学】

	1	役置時の計画	画		現在	(報告時) 0	の状況		
教 授	教 授 准教授 講 師		助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
9	6	0	2	17	9	6	0	2	17
(9)	(6)	(0)	(2)	(17)					
Ī	見在(報告	寺)の完成な	年度時の状況	兄	3	現在 (報告)	寺)の完成年	F度時の計画	Đ
教 授	准教授 講 師		助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
9	6	0	2	17	9	6	0	2	17
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、教員審査を受審済みであり、
 - 完成**年度までに就任する教員教を加えた教を配入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

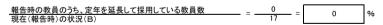
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名滅の場合:△1)

 - (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	oя	担当予定科目	後任補充状況				京	优任辞退	人人	就任)の理	∄	
				(該当なし)														
				合計	(D)							往	经任補充状況	の集計	(E)			
	京	た任 を	を辞	退した教員数	担当科	目数の合計	(a)	+ (b) + (c)	100	の合計	数(a)		②の合計	数(b)	1	③の合計	数 (c)	1
					必	修	0	科目	必化	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選	択	0	科目	選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
I			0	人	自	由	0	科目	自日	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ī	+	0	科目	計	ł	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・ 等任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -2 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	引職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自	1の別	担当予定科目	後任	補充状	況		吾	任等	の理由			
			(該当なし)														
																	_
			合計	(F)		_				往	长任補充状況	の集計	(G))			
	舌	辛任し	した教員数	担当科	目数の合詞	† (a)	+ (b) + (c)	①の合詞	†数(a)	②の合計)	③の合計数 (c)				
			必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0)	科目	
	0			選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0)	科目
			人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0)	科目
				100	+	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0)	科目

- (注)・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員	数	担当科目数の合語	当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
•		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
0	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = ____ %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	号聵	哉 信	Ϋ́	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況			辞任	壬等の	理由		
				(該当なし)												
	1		4													
	+++															
-								-								
				슅	計						後任補充物	犬況の賃	集計			
		辞任	Ēι	た教員数	担当科目数の合語	計 (a) +	(p) + (c)	①の合計数 (a)			②の合計	数(b)	③の合計	数(3)
	111111111111111111111111111111111111111			必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
	0		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	0		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)			

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
〇学位の英語名称 学士(工学) 「Bachelor of Civil Engineering」	学内において授与する学位名称の整合性を図るため、 学位の英語名称を以下のとおり変更する。
	学士 (工学) 「Bachelor of Engineering」
○施設	学生の修学環境を改善するため、CAD等専門ソフトを使用することのできる情報処理室を1室整備した。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会を設置
 - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会
 - ・富山大学都市デザイン学部FD委員会
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会

定例:毎月第3水曜日に開催(4月17日開催 構成員42人中34人出席)

・富山大学都市デザイン学部運営委員会

定例:毎月第2金曜日に開催(4月12日開催 構成員9人中9人出席)

・富山大学都市デザイン学部FD委員会

随時開催

- c 委員会の審議事項等
 - ・富山大学都市デザイン学部教授会 都市デザイン学部の組織及び運営に関する必要な事項
 - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会 都市デザイン学部の教育研究及び運営に関する必要な事項
 - ・富山大学都市デザイン学部 F D 委員会 教育内容及び教育方法の改善に関する事項 教育に関する研修会及び講演会の開催に関する事項
- ② 実施状況

- a 実施内容
 - ・入試内容の評価・検討
 - ・学生授業アンケートの実施・分析
 - 教育研究指導体制の検討
 - FD研修会及び講演会の開催
- b 実施方法
 - ・学部教授会及び学部運営委員会において実施概要について議論を行う。
 - ・学部FD委員会で実施概要の詳細を検討する。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - ・平成30年度は4回のFDを開催し、教員全員数回参加し延べ53人の参加があった。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・今後、学部教授会、学部運営委員会及びFD委員会で検討する予定。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・年2回実施(実施時期:7~8月及び1~2月)
 - b 教員や学生への公開状況,方法等
 - 教員には担当授業に係る集計を情報提供
 - ・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、	專門職短期大学、	専門職大学院以外は	「該当なし」と記入くださ	, \ _0
該当なし				

(4) 自己点検・評価等に関する事項

平成30年度入学生42名に対し、平成31年度は、事前の積極的な広報活動や高校訪問・模擬授業等の取組により、A0入 試7名(店舗名5名)、特別入試5名(同19名)、一般人設有期日担18名(同56名)及び後期日担14名(同114名)と定義 より1名多い計1名を介学した。一方、退学者は素、在学者数据3名となった。施設整備においては、新に実実すなが建工し、計画通りに学生進行している。また、「全学模断PBL」の全学展開基態づくりのためのシンボジウム開催も開催し、概ね満足な目的達成校況であるといえる。 ② 自己点検・評価報告書 a 公表 (予定)時期 ・未定 b 公表方法 ・未定 b 公表方法 ・未定 c 数置時の計画変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また、「① 設置の設計 目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 O 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表集の場合の特段の理由 () (注) ・今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「第」にマルを記入してください。	① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
a 公表 (予定) 時期 ・未定 b 公表方法 ・未定 ② 認証評価を受ける計画 ・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更 (又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また. 「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお. 「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 〇 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表 (予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	試7名(志願者25名)、特別入試5名(同13名)、一般入試前期日程15名(同56名)及び後期日程14名(同114名)と定員より1名多い計41名が入学した。一方、退学者は無く在学者数は83名となった。施設整備においては、新たに実験実習棟が竣工し、計画通りに学年進行している。また、「全学横断PBL」の全学展開基盤づくりのためのシンポジウム開催も開
・未定 b 公表方法 ・未定 3 認証評価を受ける計画 ・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また。「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。 なお。「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 O 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームベージへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表 (予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	② 自己点検・評価報告書
b 公表方法 ・未定 ③ 認証評価を受ける計画 ・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また。「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有)・無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の公表(予定)時期 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	a 公表(予定)時期
・未定 ③ 認証評価を受ける計画 ・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また。「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 ()	・未定
③ 認証評価を受ける計画 ・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 ()	b 公表方法
・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 ()	・未定
 (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5)情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 	③ 認証評価を受ける計画
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 (5) 情報公表に関する事項 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
 ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 	また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ
a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無) b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年度末) b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	(5) 情報公表に関する事項
b 公表有の場合の公表(予定)時期 (〇 設置計画履行状況報告書(令和元年度)
b 公表無の場合の特段の理由 () (注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)
(注) · 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、	b 公表有の場合の公表(予定)時期 (
	b 公表無の場合の特段の理由 ()

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 富山大学

- (2) 大 学 名 富山大学
- (3) 大学の位置

〒930-8555 富山県富山市五福3190番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(エンドウ シュンロウ)遠藤 俊郎(平成23年4月)	(サイトウ シゲル)齋藤 滋(平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日 (元)
学 部 長	(ワタナベ トオル) 渡邊 了 (平成30年4月)		
学科長 (材料デザイ ンエ学科)	(サイキ アツシ) 佐伯 淳 (平成30年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
 - <u>を追加してください。</u>
 ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 学位又は学科	設 置 時	備考		
名称(学位) の分野 修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
年 都市デザイン学部 ^{材料デザイン工学科} 工学関係 4 学士(工学)	60	3年次 人 2	人 244	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	د . س ر
	60人 — 人	60人 一人	\ \ \ \	7 7			
A 入学定員	(—)	(—)	()	()			
志願者数	256 — (—) (—) [3] []	390 — (—) (—) [2] []	() ()	() ()			
受験者数	213 (—) (—) [2] []	297 (_) (_) [1] []	() ()	() ()	1. 05倍	_	
合格者数	74 (—) (—) [2] []	72 (_) (_) [1] []	() ()	() ()			
B 入学者数	66 (—) (—) [2] []	61 (—) (—) [1] []	() ()	() ()			
入学定員超過率 B/A	1.10	1.01					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成3	0年度	令和元	- 年度	令	和2	2 年/	吏	令	和3	年月	叓	·····································	±	考	
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季.	入学	その他	の学期	春季.	入学	その他	の学期	ער	Ħ	75	
		66	_	72	_												
	1 年次	[2]	[-]	[1]	[-]]]	[]	[]	[]				
		(—)	(—)	(11)	(—)	()	()								
				55	_												
	2年次			[2]	[-]	[]	[]	[]	[]				
				(—)	(-)	()	()	()	()				
	3年次					[]	[]	[]	[]				
						()	()	()	()				
								/									
	4 年次									[]	[]				
										()	()				
			6		27												
	計	[2	2]	[3]	[]	[]				
		(-	_)	(1	1)	()	()				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ () 内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ 中者の状況について、内数で記入してください。 $\underline{\mathbf{i}}$ きるがない年には $\underline{\mathbf{i}}$ してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳)
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
对家年度			八十七二十尺		うち留学生数	
平成30年度	66 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	127 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
节和儿牛皮	127 🔨	0 7	令和元年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
り作り十尺			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		0 人				

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 66	=	0 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 127	=	0 %
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	=	0	=	#DIV/0! %
【令和3年度】				
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	=	0 0	=	#DIV/0! %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<都市デザイン学部 材料デザイン工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

配当年次 専任教員等の配置 単位数 科目 区分 授業科目の名称 選 准教授 教 必 自 助 (文科学 養教育科目 哲学のすすめ 2 系 人間と倫理 2 こころの科学 2 現代と教育 2 日本の歴史と社会 1前・後 2 2 西洋の歴史と社会 1前・後 2 1 2 日本文学 1前・後 外国文学 1前・後 2 言語と文化 2 音楽 2 美術 2 言語表現 2 治療の文化史 2 1 異文化間コミュニケーション 1前・後 2 1 異文化理解 2 小計(15科目) 0 30 0 0 0 0 0 0 社 会科学 現代社会論 2 系 日本国憲法 2 経済生活と法 2 2 市民生活と法 はじめての経済学 2 1前・後 産業と経済を学ぶ 2 1前・後 経営資源のとらえ方 2 1前・後 市場と企業の関係 2

0 16

0 0

0 0 0

小計(8科目)

【令和元年度】

【 令和元年度 】													
***			配	į	单位数	汝	専	兼任					
科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	
+/L			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	
教養教育	人文科学	哲学のすすめ	1前・後		2							3	
育 科 目	学系	人間と倫理	1前・後		2							2	
		こころの科学	1前・後		2							2	
		現代と教育	1前・後		2							7	
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4	
		東洋の歴史と社会	1前・後		2							2	
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4	
		日本文学	1前·後		2							6	
		外国文学	1前·後		2							3	
		言語と文化	1前・後		2							4	
		音楽	1前・後		2							2	
		美術	1前・後		2							14	
		言語表現	1後		2							1	
		治療の文化史	1前・後		2							1	
		異文化間コミュニケーション	1107		2							1	
		異文化理解	1前	_	2	•	_	_	_	_	•	1	
	社	小計(16科目)	_	0	32	0	0	0	0	0	0	56	
	会科学	現代社会論	1前・後		2							6	
	系	日本国憲法	1前・後		2							4	
		国家と市民	1前・後		2							4	
		経済生活と法	1前・後		2							5	
		市民生活と法	1前・後		2							6	
		はじめての経済学	1前・後		2							5	
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							5	
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							3	
		市場と企業の関係	1前・後		2							2	
		地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2	
		小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	41	

된다			配	<u>i</u>	単位数			専任教員等の配置				兼 任	415			単位数			専任教員等の配置				置	兼任	
科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教	自		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	教	自		次	修	択	由	授	授	師	教	手	
養 教 育	然科学	地球と環境	1前・後		2							6	養 教 育	然科学	地球と環境	1前・後		2							3
科目	系	生命の世界	1前・後		2		1					1	科目	系	生命の世界	1前・後		2							4
		物理の世界	1前・後		2		1	1							物理の世界	1前・後		2							3
		化学物質の世界	1前・後		2							2			化学物質の世界	1前・後		2							3
		自然と情報の数理	1前・後		2							1			自然と情報の数理	1前・後		2							6
		社会と情報の数理	1前・後		2							1			社会と情報の数理	1前		2							1
		技術の世界	1前・後		2			1				1			技術の世界	1前		2							1
		材料の科学	1前・後		2		2	1							材料の科学	1後		2		1					2
		生活の科学	1前・後		2							1			生活の科学	1前・後		2							4
		コンピュータの話	1前・後		2							2			コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物	1前・後		2							1			デザインと生物	1後		2							3
		小計(11科目)	_	0	22	0	5	3	0	0	0	-			小計(11科目)	-	0	22	0	1	0	0	0	0	32
	医療	医療心理学	1前・後		2							1		医療	医療心理学	1前		2							1
	健康													健康											
	科学	概説医療心理学	1前・後		1							1		科学	概説医療心理学	1前		1							1
		認知科学	1前・後		2							1		系	認知科学	1後		2							1
		脳科学入門	1前・後		2							1			脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	1前・後		1							2			生命科学入門	1100		1							2
		免疫学入門	1前・後		2							1			免疫学入門	1107		2							2
		身近な医学	1前・後		2							1			身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前・後		2							1			障害とアクセシビリティ	1前		2							1
		医療と地域社会	1前・後		2							2			医療と地域社会	1後		2							1
		小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	-			小計(9科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	8
	総合					U	0		0	0	U			総合			Ü		0	-	0	U	U	0	
	合科目	環境	1前・後		2							1		合科目	環境	1 1917		2							2
	系	ジェンダー	1前・後		2							1		系	ジェンダー	1前・後		2							1
		技術と社会	1前・後		2							2			技術と社会	1前・後		2		1			1		4
		現代文化	1前・後		2							1			現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前・後		2							1			人権と福祉	1前・後		2							1
		環日本海	1前・後		2							1			環日本海	1前		2							1
		科学と社会	1前・後		2							1			科学と社会	1前・後		2							3
		アカデミック・デザイン	1前・後		2										アカデミック・デザイン			2							2
												1													
		ビジネス思考	1前・後		2							1			ビジネス思考	1後		2							1
		平和学入門	1前・後		2							1			平和学入門	1前		2							1
		東アジア共同体論-政治・経済・文化-	1前・後		2							1			東アジア共同体論-政治・経済・文化- 新聞投稿に挑戦	1後		2 2							1
ı		I		ı	I	l l		1	I	I	l l		ı	1	受け はけた 1両1〜200年度	1 198	I	ı -	I		I	l			ı ' I

			配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任				配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分	l r	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教	総	富山から考える震災・復興学	次 1前·後	修	<u>択</u> 2	由	授	授	師	教	手	担 1	教	総	富山から考える震災・復興学	次 1後	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
養 教 育	合科目	環境と安全管理	1前・後		2							1	養 教 育	合科目	環境と安全管理	前		2						ı	1
科 目	系	万葉学	1前・後		2							1	科 目	系	万葉学	1前		2							1
			1前・後																						
		日本海学	1811-190		2							1			日本海学	1後		2							1
		富山大学学	1前・後		2							1			富山大学学	1後		2							1
		とやま地域学	1前・後		2							1			とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	1前・後		2							1			時事的問題	1前		2							1
		災害救援ボランティア論	1前・後		2							1			災害救援ボランティア論	1後		2						1	1
		感性をはぐくむ	1前·後		2							1			感性をはぐくむ	輔		2						1	1
		日本事情/芸術文化	1前・後		2							1			日本事情/芸術文化	1後		2						1	1
		日本事情/自然社会	1前・後		2							1			日本事情/自然社会	1前		2						1	1
		学士力・人間力基礎	1前・後		2							1			学士力・人間力基礎	前		2						1	1
		富山学	1前・後		2							3			富山学	1前		2						1	1
		地域ライフプラン	1前・後		2							3			地域ライフプラン	1前・後		2						1	2
		産業観光学	1前・後		2							3			産業観光学	輔		2						1	2
		富山のものづくり概論	1前・後		2		1					3			富山のものづくり概論	1前・後		2		1				1	2
		富山の地域づくり 小計(28科目)	1前・後	0	2 56	0	1	0	0	0	0	3			富山の地域づくり 小計(29科目)	1前・後	0	2 58	0	2	0	0	1	0	3 34
	外国	英語リテラシー I ーA	1前		00	Ū	Ė					7		外国	英語リテラシー I -A	1前		00	0	_			•		11
	語系		1後									7		語系	#=====									1	اءا
												,				1後								1	13
		英語コミュニケーション I -A										7			英語コミュニケーション I 一A									1	14
		英語コミュニケーション II ーA										7			英語コミュニケーション II -A									1	13
		ドイツ語基礎 I	1前		1							1			ドイツ語基礎 I	1前		1						1	6
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							1			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1						1	6
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							1			ドイツ語コミュニケーション I	1前		1						1	6
		ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							1			ドイツ語コミュニケーション Ⅱ	1後		1						1	5
		フランス語基礎 I	1前		1							1			フランス語基礎 I	1前・後		1						1	2
		フランス語基礎 Ⅱ	1後		1							1			フランス語基礎 Ⅱ	1前-後		1							2
		フランス語コミュニケーション I	1前		1							1			フランス語コミュニケーション I	1前・後		1							5
		フランス語コミュニケーション II	1後		1							1			フランス語コミュニケーションⅡ	1前-後		1							5
		中国語基礎 I	1前		1							1			中国語基礎 I	1前-後		1							10
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							1			中国語基礎Ⅱ	1前-後		1							10
I		ı İ			I	i l		l	l	I	I		I	I	1	I	ı	l			l	l		ļ	1 1

7.15			配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		_		配	Ĺ	单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		·目 :分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教	外	中国語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u> 1	由	授	授	師	教	手	担 1	教	外	中国語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u> 1	由	授	授	師	教	手	担 7
養 教	国語												養 教	国語											
育 科	系	中国語コミュニケーション II	1後		1							1	育 科	系	中国語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							7
目		朝鮮語基礎 I	1前		1							1	目		朝鮮語基礎 I	1前		1							2
		朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							1			朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							1			朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
		朝鮮語コミュニケーション II	1後		1							1			朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1							2
		ロシア語基礎 I	1前		1							1			ロシア語基礎 I	1前		1							2
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							1			ロシア語基礎Ⅱ	1後		1							1
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1			ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1			ロシア語コミュニケーション II	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2			日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後		1							2			日本語リテラシー II	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2			日本語コミュニケーション I	1前		1							3
																. 13.3									
		日本語コミュニケーション Ⅱ			1							2			日本語コミュニケーションⅡ			1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1			発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1			発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	2前			1						1			発展多言語演習ラテン語Ⅰ	1前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 II	2後			1						1			発展多言語演習ラテン語 II	1後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1			日本語コミュニケーションⅢ	2後			1						1
		日本語リテラシー皿	2前			1						1			日本語リテラシー皿	2前			1						1
		日本語/専門研究													日本語/専門研究				1						ا ا
			2後			1						1				2前・後			1						3
		日本語/ビジネス	2後		0.4	1	_	_	_	_		1			日本語/ビジネス	2後			1	_	_	•			1
	保	小計(36科目)	-	4	24	8	0	0	0	0	0	19		保	小計(36科目)	_	4	24	8	0	0	0	0	0	78
	健	健康・スポーツ/講義	1前・後		1							1		健	健康・スポーツ/講義	1後		1							8
	体育	健康・スポーツ/実技	1前		1							1		体育	健康・スポーツ/実技	1前・後		1							16
	系	小計(2科目)	- UH I	0	2	0	0	0	0	0	0	1		系	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	17
	情報		, 46	•								_		情報											
	処理	情報処理—A	1前	2						1		3		処理	情報処理—A	1前・後	2								12
	系	応用情報処理	1後		2		1							系	応用情報処理	1後		2							5
	閆	小計(2科目)	-	2	2	0	1	0	0	1	0	3		考問	小計(2科目)	_	2	2	0	0	0	0	0	0	13
学:	_问 題 解	データサイエンス I /確率統計	1②	2								1	学部	題解	データサイエンス I /確率統計	134	2								1
共通	決 能	データサイエンス II / 多変量解析	2①		2							1	共 通	決 能	データサイエンスⅡ/多変量解析	2①		2							1
目	カ ・ デ	データサイエンス 亜 / ビッグデータ解析基礎	3(1)		2							1	科目	カ ・ デ	データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎	3①		2							1
	ァ ザ イ													ァ ザ イ											
	- ン 思	都市デザイン学総論	134	2			6					6		- ン 思	都市デザイン学総論	134	2			6					6
-			- !	-	•	•	-	•	•	•	•	-	•		•		•	•	•	-	•				

		配	<u>i</u>	単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任	
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼	İ
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	
(問 学題	インフラ材料	2①	2			1					1	i
部解 共決 通能	物質科学	22	2			3	1				2	
科 力 目 ・	デザイン思考基礎	2②	2								1	
〜デ ザ イ	自然災害学	2③	2								2	
ン 思 考	デザインプレゼンテーション	2④		2							1	
	モビリティデザイン	3①		2							1	
	全学横断PBL	32		1		2					8	
	インターンシップA	323		1		9	5					
	インターンシップB	323		2		9	5					
	地域デザインPBL	3③	1			3					7	
	都市ブランドデザイン	33		2							1	
	科学者・技術者倫理と知的財産	3④	2			2					2	i
	小計(16科目)	ı	15	14	0	9	5	0	0	0	24	
(自 専然 門科	入門ゼミナール	1①2		2		9	5		1			
基学 礎に 科関	無機化学	1①2		2			1					
目わ) る 基	力学	1①2		2			1					
礎 学 力	微分積分 I	1①2		2			1					
	微分積分Ⅱ	134		2		1						
	線形代数 I	1①②		2		1						
	線形代数Ⅱ	134		2		1						
	材料学概論	134		2		1	1					İ
	物理化学 I	1(3)(4)		2							1	İ
	工学基礎実験	2(1)(2)	1	-					1		ľ	İ
	電磁気学	22	ı ·	2		1						İ
	応用数学	23		2		'	1					
	小計(12科目)	_	1	22	0	9	5	0	1	0	1	

		配	È	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年.	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
(問		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
学題	インフラ材料	2①	2			1					1
部解 共決 通能	物質科学	22	2			3	1				2
科力 目・	デザイン思考基礎	2②	2								1
〜デ ザ イ	自然災害学	23	2								2
思考	デザインプレゼンテーション	2④		2							1
	モビリティデザイン	3①		2							1
	全学横断PBL	32		1		2					8
	インターンシップA	3(2)(3)		1		9	5				
	インターンシップB	323		2		9	5				
	地域デザインPBL	33	1			3					7
	都市ブランドデザイン	3③		2							1
	科学者・技術者倫理と知的財産	33	2			2					2
	小計(16科目)	-	15	14	0	9	5	0	0	0	24
()	入門ゼミナール	1①②		2		10	5		2		
を 一 一 一 一 一 一 日 り 日 り	無機化学	1①②		2			1				
日)基礎	力学	134		2			1				
学力	微分積分 I	1①2		2			1				
	微分積分Ⅱ	134		2		1					
	線形代数 I	112		2		1					
	線形代数Ⅱ	134		2		1					
	材料学概論	134		2		1	1				
	物理化学 I	134		2							1
	工学基礎実験	212	1						2		
	電磁気学	2②		2		1					
	応用数学	23		2			1				
	工学概論/電気電子	12			2						2
	工学概論/情報	12			2						5
	工学概論/機械	12			2	1					8
	工学概論/化学・生物	12			2						8
	工学振論/土木・建築	14			2						14
	小計(17科目)	-	1	22	10	10	5	0	2	0	9
ı	WHI COUNTRY		<u>'</u>					J		J	•

				配	<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
Ļ		_		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻科目	材料デザ	応用力	工学概論/金属	2②			2	6					
	インエ		社会人への心構え	312		2		8	3				
	工学に		先端材料工学	334		2		8	3				
	関わる		材料デザイン工学実験A	3通	1			3	1				
	専門知		材料デザイン工学実験B	3通	1			3	2				
	識		材料デザイン工学実験C	3通	1			2	1		1		
			材料デザイン工学実験D	3通	1			1	1				
			工場実習	4①		1			1				
			職業指導	42			2						1
			小計(9科目)	-	4	5	4	9	4	0	1	0	1
		材料物性	物理化学Ⅱ	2①		2		1					
		機能	計算材料学I	2②		2		1					
		ĦE	計算材料学Ⅱ	24		2		1					
			固体物性工学序論	2③		2		1					
			結晶構造解析学	2③		2		1					
			移動現象論 I	2④		2			1				
			移動現象論II	32		2					1		
			材料機能工学	3①		2		1					
			固体物性工学	32		2		1					
			材料デザイン工学演習B	32		2		3	2				
			金属電子論	34		2			1				
			小計(11科目)	-	0	22	0	4	2	0	1	0	0
		材料創製	相変態序説	2①		2		1					
		表	材料力学	2①		2		1					

	£1.0			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		*			配	È	单位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当 年 次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
専攻科[材料デ	応用力	工学概論/金属	2②	1195	1/(2	6	1X	hin	<u> </u>	+	1=	専 攻科	料デ	応用力	工学概論/金属	2②	195	1)(2	6	18	Pili	权	+	1=
目	ザイン		社会人への心構え	3(1)(2)		2		8	3						ザイン		社会人への心構え	312		2		8	3				
	工学に		先端材料工学	334		2		8	3						工学に		先端材料工学	334		2		8	3				
	関わる		材料デザイン工学実験A	3通	1			3	1						関わる		材料デザイン工学実験A	3通	1			3	1		1		
	専門知		材料デザイン工学実験B	3通	1			3	2						専門知		材料デザイン工学実験B	3通	1			3	2				
	識		材料デザイン工学実験C	3通	1			2	1		1				識		材料デザイン工学実験C	3通	1			2	1		1		
			材料デザイン工学実験D	3通	1			1	1								材料デザイン工学実験D	3通	1			1	1				
			工場実習	4①		1			1								工場実習	4①		1			1				
			職業指導	42			2						1				職業指導	42			2						1
			小計(9科目)	-	4	5	4	9	4	0	1	0	1				小計(9科目)	-	4	5	4	9	4	0	2	0	1
		材料物性	物理化学Ⅱ	2①		2		1								材料物性	物理化学Ⅱ	2①		2		1					
		機能	計算材料学I	22		2		1								機能	計算材料学I	2②		2		1					
		, nc	計算材料学Ⅱ	24		2		1								nc.	計算材料学Ⅱ	24		2		1					
			固体物性工学序論	2③		2		1									固体物性工学序論	2③		2		1					
			結晶構造解析学	2③		2		1									結晶構造解析学	2③		2		1					
			移動現象論 I	24		2			1								移動現象論 I	24		2			1				
			移動現象論II	32		2					1						移動現象論II	32		2					1		
			材料機能工学	3①		2		1									材料機能工学	3①		2		1					
			固体物性工学	32		2		1									固体物性工学	32		2		1					
			材料デザイン工学演習B			2		3	2								材料デザイン工学演習B			2		3	2				
			金属電子論 小計(11科目)	34	0	2 22	0	4	2	0	1	0	0				金属電子論 小計(11科目)	34	0	22	0	4	2	0	1	0	0
		材料創製	相変態序説	2①		2	0	1		0	'	3				材料創製	相変態序説	2①	3	2	J	1		3	1	3	
		衣	材料力学	2①		2		1								衣	材料力学	2①		2		1					

	*			配	į	单位数	女	専	任教]員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	材	材	材料工学序論 I	火 2②	修	<u>択</u>	由	<u>授</u>	授	師	教	手	担
攻科	料デ	料創製											
目	ザイン	殺	材料工学序論Ⅱ	24		2		1					
	工学に		材料加工学 I	2③		2		1					
	関わる		材料加工学Ⅱ	3①		2		1					
	専門		素形材工学 I	3①		2		1					
	知識		素形材工学Ⅱ	3③		2		1					
			材料強度学	32		2			1				
			材料デザイン工学演習A	32		2		3	1				
			組織制御工学 小計(11科目)	34	0	2	0	3	1	0	0	0	0
		1	7 #1 (***********************************		Ť		_	Ť		Ť	_	_	_
		ンフラ	固体拡散	2①		2		1					
		材料	鉄鋼材料学	2③		2		1					
			循環資源材料工学 I	2③		2			1				
			循環資源材料工学Ⅱ	3①		2			1				
			環境材料学 I	24		2		1					
			環境材料学Ⅱ	3②		2		1					
			溶接冶金学	3①		2		1					
			非鉄材料学	3②		2		1					
			構造材料学	33		2		2					
			材料デザイン工学演習C	3③		2		2	1		1		
			材料デザイン工学演習D	34		2		1	1				
			1-15 t-tr 234										
			補修工学 小計(12科目)	34	0	2 24	0	5	2	0	0	0	0
		ቸ	小計(12科目) 卒業論文	4通	10	24	J	9	5	J	1	J	
	育	ŧ	材料デザイン工学輪読	4通	4			9	5		1		
			小計(2科目)	-	14	0	0	9	5	0	1	0	0
		合計	(184科目)	_	40	277	12	q	5	n	1	n	91

				配	ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任					配	Ě	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	日分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		材	材料工学序論 I	22	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担	専	材	材	材料工学序論 I	22	修	択 2	由	<u>授</u>	授	師	教	手	担
科 - 目 -	科デザイ	料創製	材料工学序論Ⅱ	2④		2		1						攻科目	料デザイ	料創製	材料工学序論Ⅱ	24		2		1					
	・シェーシェーク		材料加工学 I	2③		2		1							・ンエ学		材料加工学 I	2③		2		1					
[よこ関わ		材料加工学Ⅱ	3①		2		1							テに関わ		材料加工学Ⅱ	3①		2		1					
1	る専門		素形材工学 I	3①		2		1							れる専門		素形材工学 I	3①		2		1					
á	印哉		素形材工学Ⅱ	33		2		1							知識		素形材工学Ⅱ	33		2		1					
			材料強度学	3②		2			1								材料強度学	3②		2			1				
			材料デザイン工学演習A	32		2		3	1								材料デザイン工学演習A	32		2		3	1		1		
			組織制御工学	34		2			1								組織制御工学	3④		2			1				
	ļ	1	小計(11科目)	-	0	22	0	3	1	0	0	0	0			1	小計(11科目)	-	0	22	0	3	1	0	1	0	0
		インファ	固体拡散	2①		2		1								インフラ	固体拡散	2①		2		1					
		ラ材料	鉄鋼材料学	2③		2		1								材料	鉄鋼材料学	2③		2		1					
			循環資源材料工学 I	23		2			1								循環資源材料工学 I	23		2			1				
			循環資源材料工学Ⅱ	3①		2			1								循環資源材料工学Ⅱ	3①		2			1				
			環境材料学 I	24		2		1									環境材料学Ⅰ	2④		2		1					
			環境材料学Ⅱ	32		2		1									環境材料学Ⅱ	32		2		1					
			溶接冶金学	3①		2		1									溶接冶金学	3①		2		1					
			非鉄材料学	32		2		1									非鉄材料学	32		2		1					
			構造材料学	3③		2		2									構造材料学	33		2		2					
			材料デザイン工学演習C	33		2		2	1		1						材料デザイン工学演習C	33		2		2	1		1		
			材料デザイン工学演習D	3④		2		1	1								材料デザイン工学演習D	3④		2		1	1				
			補修工学	34		2		1									補修工学	3④		2		1					Ш
			小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	0				小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	0
	研究	2	卒業論文	4通	10			9	5		1				3		卒業論文	4通	10			9	5		2		
	能力		材料デザイン工学輪読	4通	4			9	5		1					ቴ ታ	材料デザイン工学輪読	4通	4			9	5		2		Ш
			小計(2科目)	-	14	-	0	9	5	0	1	0	0	 _		A 51	小計(2科目)	-	14	0	0	9	5	0	2	0	0
	î	合計	(184科目)	-	40	277	12	9	5	0	1	0	91			台計	(193科目)	-	40	285	22	10	5	0	2	0	305

fil D		配当	Ì	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担

卒業要件及び履修方法

1 教養教育科目 23単位以上

1. 教養教育科目 23単位以上 [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2.専門科目 91単位以上 (1)学部共通科目 16単位以上 [必修科目 15単位、選択科目(選択必修科目含む) 1単位以上を履修] (2)自然科学に関わる基礎学力科目 13単位以上 [必修科目 1世位、選択科目(選択必修科目含む) 12単位以上を履修] (3)専攻科目 62単位以上 [必修科目 18単位、選択科目(選択必修科目含む) 44単位以上を履修]

3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

#J D		配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担

卒業要件及び履修方法

教養教育科目 23単位以上

1. 教養教育科目 23単位以上 [必修科目 6単位、選択科目(選択必修科目含む) 17単位以上を履修] 選択科目のうち、人文科学系から4単位以上、社会科学系から4単位以上、 総合科目系から4単位以上を選択 選択科目のうち、人文科学系、社会科学系、自然科学系、医療・健康科学系 及び総合科目系の中から地域志向科目2科目4単位以上を選択

2. 専門科目 91単位以上

2. 専門科目 91単位以上
(1)学部共通科目 16単位以上
[必修科目 15単位、選択科目(選択必修科目含む) 1単位以上を履修]
(2)自然科学に関わる基礎学力科目 13単位以上
[必修科目 1単位、選択科目(選択必修科目含む) 12単位以上を履修]
(3)専攻科目 62単位以上
[必修科目 18単位、選択科目(選択必修科目含む) 44単位以上を履修]

3. 自由選択科目 10単位以内

総修得単位数 124単位以上

※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている

【平成30年度】

			配	Ĺ	单位数	y	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教			次	修	択	曲	授	授	ÉTĪ	教	手	担
教養教育	人文科学	哲学のすすめ	1前・後		2							3
科目	系	人間と倫理	1前・後		2							2
		こころの科学	1前・後		2							4
		現代と教育	1前・後		2							7
		日本の歴史と社会	1前・後		2							4
		東洋の歴史と社会	1前		2							1
		西洋の歴史と社会	1前・後		2							4
		日本文学	1前・後		2							6
		外国文学	1前・後		2							2
		言語と文化	1前・後		2							5
		音楽	1前・後		2							4
		美術	1前・後		2							8
		言語表現	1後		2							2
		治療の文化史	1前・後		2							1
		異文化間コミュニケー ション(未開講)	1前・後		2							1
		異文化理解	1前		2							1
		小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	53
	社会科学	現代社会論	1前・後		2							6
	系	日本国憲法	1前・後		2							5
		国家と市民	1前・後		2							4
		経済生活と法	1前・後		2							3
		市民生活と法	1前·後		2							8
		はじめての経済学	1前·後		2							4
		産業と経済を学ぶ	1前・後		2							4
		経営資源のとらえ方	1前・後		2							4
		市場と企業の関係	1前・後		2							3
		地域の経済と社会・文化	1前・後		2							2
		小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	41

***			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
教 養 教	自然科	地球と環境	1前・後	118	2	由	fx	fx	Pili	- 2 X	7	5
育科目	学系	生命の世界	1前・後		2							3
		物理の世界	1前・後		2							3
		化学物質の世界	1前·後		2							4
		自然と情報の数理	1前・後		2							4
		社会と情報の数理(未開講)	1前・後		2							1
		技術の世界	1前・後		2							4
		材料の科学	1後		2		2	1				
		生活の科学	1前		2							1
		コンピュータの話	1前		2							2
		デザインと生物 小計(11科目)	1後	0	2 22	0	2	1	0	0	0	3 29
	療・	医療心理学	1前		2							2
	健康科	概説医療心理学	1前		1							1
	学系	認知科学	1後		2							1
		脳科学入門	1後		2							2
		生命科学入門	捕		1							2
		免疫学入門	1前		2							2
		身近な医学	1後		2							1
		障害とアクセシビリティ	1前		2							5
		医療と地域社会 小計(9科目)	1後	0	2 16	0	0	0	0	0	0	1 13
	総合科	環境	1前・後		2							3
	1日系	ジェンダー	1前·後		2							1
		技術と社会	1前・後		2		2					2
		現代文化	1後		2							1
		人権と福祉	1前·後		2							1
		環日本海	1前		2							2
		科学と社会	1前・後		2							7
		アカデミック・デザイン	1後		2							2
		ビジネス思考	1後		2							2
		平和学入門	1前		2							1
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 新聞投稿に挑戦	1前 1後		2 2							1 1

***			配业	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自士	教	准教	講	助	助工	兼
教 養	総合	富山から考える震災・復興学	1後	修		由	授	授	師	教	手	担 1
教育科	科目系	環境と安全管理	1後		2							2
目	ᅏ	万葉学	1前		2							1
		日本海学	1後		2							1
		富山大学学	1前		2							1
		とやま地域学	1前		2							1
		時事的問題	帥		2							1
		災害救援ボランティア論	1後		2							1
		感性をはぐくむ	1前		2							1
		日本事情/芸術文化	1後		2							1
		日本事情/自然社会	1前		2							1
		学士力・人間力基礎	1前		2							1
		富山学	1前		2							1
		地域ライフプラン	1前・後		2							3
		産業観光学	1後		2							1
		富山のものづくり概論	1前		2		1					
		富山の地域づくり 小計(29科目)	1前	0	2 58	0	3	0	0	0	0	40
	外国	英語リテラシー I -A		1	36	0	•	0	0	0	0	12
	語系		1前 1後									10
		英語コミュニケーション I -A		1								11
		英語コミュニケーション II −A		1								11
		ドイツ語基礎 I	1前		1							10
		ドイツ語基礎 Ⅱ	1後		1							7
		ドイツ語コミュニケーション I	1前		1							9
		ドイツ語コミュニケーション II	1後		1							7
		フランス語基礎 I	1前		1							1
		フランス語基礎 II	1後		1							1
		フランス語コミュニケーション I	1前		1							5
		フランス語コミュニケーション Ⅱ	1後		1							5
		中国語基礎 I	1前		1							10
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							10
I	l	l l			l				l	l		

5 4.0			配业	<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教:	講	助	助	兼
教	外	中国語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 7
養教	国語											
育 科	系	中国語コミュニケーション II	1後		1							7
目		朝鮮語基礎 I	1前		1							2
		朝鮮語基礎Ⅱ	13%		1							2
		初為十四 金灰 似 工	1後		'							2
		朝鮮語コミュニケーション I	1前		1							2
		朝鮮語コミュニケーション II	1後		1							2
		ロシア語基礎 I	1前		1							2
		ロシア語基礎 Ⅱ	1後		1							2
		ロシア語コミュニケーション I	1前		1							1
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ניחי		ľ							ľ
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
		日本語リテラシー I	1前		1							2
		日本語リテラシー II	156									
		ロ本語グアプン一面	1後		1							2
		日本語コミュニケーション I	1前		1							2
		日本語コミュニケーション II	1後		1							2
			.,									
		発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
		発展多言語演習中国語	2前			1						1
		発展多言語演習ラテン語 I	1前			1						1
			. 154									
		発展多言語演習ラテン語 Ⅱ	1後			1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前			1						1
		日本品 リアフン―皿	∠Bij			'						'
		日本語/専門研究	2後			1						1
		日本語/ビジネス	2後			1						1
	IP.	小計(36科目)	-	4	24	8	0	0	0	0	0	74
	保健	健康・スポーツ/講義	1後		1							8
	体充											
	育系	健康・スポーツ/実技 小計(2科目)	1前・後	0	1	0	0	0	0	0	0	16 18
	情和	13 TOT (414 D)				U		U	U	U	U	10
	報処理	情報処理—A	1前	2								13
	理系	応用情報処理	1後		2							4
+	В	小計(2科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	14
部	題解	データサイエンス I /確率統計	1 3 4	2								1
通 f 科 :	夬 能 力	データサイエンス II / 多変量解析	2①		2							1
+	・ デ ザ	データサイエンス国ノビッグデータ解析基礎	3①		2							1
	イン	都市デザイン学総論	134	2			6					6
1 /	思	I .			l					l		

ALC:		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
(問	インフラ材料	2①	<u>修</u> 2	択	由	授 1	授	師	教	手	担 1
学題 部解 共決	物質科学	22	2			3	1				2
通能 科力 目・	デザイン思考基礎	22	2								1
√デ ザ イ	自然災害学	23	2								2
ン 思 考	デザインプレゼンテーション	2④		2							1
	モビリティデザイン	3①		2							1
	全学横断PBL	32		1		2					8
	インターンシップA	323		1		9	5				
	インターンシップB	3(2(3)		2		9	5				
	地域デザインPBL	3③	1			3					7
	都市ブランドデザイン	33		2							1
	科学者・技術者倫理と知的財産	3④	2			2					2
○自	小計(16科目)	-	15	14	0	9	5	0	0	0	24
(専然 門科 基学	入門ゼミナール	1①2)		2		10	5		1		
- 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	無機化学	1①2		2			1				
〜る 基	力学	134		2			1				
礎 学 力	微分積分 I	1①2		2			1				
	微分積分Ⅱ	134		2		1					
	線形代数 I	1①2		2		1					
	線形代数Ⅱ	134		2		1					
	材料学概論	134		2		1	1				
	物理化学 I	134		2							1
	工学基礎実験	212	1						1		
	電磁気学	22		2		1					
	応用数学	2③		2			1				
	小計(12科目)	-	1	22	0	10	5	0	1	0	1

				配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
L		_		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻科目	材料デザ	応用力	工学概論/金属	2②			2	6					
	インエ		社会人への心構え	3①2		2		8	3				
	学に		先端材料工学	334		2		8	3				
	関わる		材料デザイン工学実験A	3通	1			3	1				
	専門知		材料デザイン工学実験B	3通	1			3	2				
	識		材料デザイン工学実験C	3通	1			2	1		1		
			材料デザイン工学実験D	3通	1			1	1				
			工場実習	4①		1			1				
			職業指導	42			2						1
			小計(9科目)	-	4	5	4	9	4	0	1	0	1
		材料物性	物理化学Ⅱ	2①		2		1					
		機	計算材料学I	2②		2		1					
		能	計算材料学Ⅱ	24		2		1					
			固体物性工学序論	2③		2		1					
			結晶構造解析学	2③		2		1					
			移動現象論I	24		2			1				
			移動現象論II	32		2					1		
			材料機能工学	3①		2		1					
			固体物性工学	32		2		1					
			材料デザイン工学演習B	3②		2		3	2				
			金属電子論	3④		2			1				
			小計(11科目)	-	0	22	0	4	2	0	1	0	0
		材料創製	相変態序説	2①		2		1					
			材料力学	2①		2		1					

	<i>1</i> 10			配	į	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
=	++	++		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専攻	材料	材料	材料工学序論I	22		2		1					
科目	デザイ	創製	材料工学序論Ⅱ	24		2		1					
	ンエ学		材料加工学 I	2③		2		1					
	・に関わ		材料加工学Ⅱ	3①		2		1					
	る専		素形材工学 I	3①		2		1					
	門知識		素形材工学Ⅱ	33		2		1					
			材料強度学	3②		2			1				
			材料デザイン工学演習A	3②		2		3	1				
			組織制御工学	34		2			1				
			小計(11科目)	-	0	22	0	3	1	0	0	0	0
		インフ	固体拡散	2①		2		1					
		ラ材料	鉄鋼材料学	23		2		1					
			循環資源材料工学 I	2③		2			1				
			循環資源材料工学Ⅱ	3①		2			1				
			環境材料学 I	24		2		1					
			環境材料学Ⅱ	32		2		1					
			溶接冶金学	3①		2		1					
			非鉄材料学	32		2		1					
			構造材料学	3③		2		2					
			材料デザイン工学演習C	3③		2		2	1		1		
			材料デザイン工学演習D	34		2		1	1				
			補修工学	34		2		1					Ш
			小計(12科目)	_	0	24	0	5	2	0	0	0	0
	有多有	ቼ	卒業論文	4通	10			9	5		1		
		5	材料デザイン工学輪読	4通	4			9	5		1		
			小計(2科目)	_	14	0	0	9	5	0	1	0	0
	•	合計	(188科目)	-	40	285	12	9	5	0	1	0	298

	215		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		卒	業要件	-及び	履修え	方法						
2.	必修科目 6 選択科目のうな 総合科目系か 選択科目のうな び総合科目 専門科目 9	目 23単位以上 単位、選択科目(選択』 ち、人文科学系から4単 ら4単位以上を選択 ち、人文科学系、社会 系の中から地域志向和 1単位以上 科目 16単位以上	単位以 科学系	(上、社 《、自	社会科 然科学	学系 学系、	から4 医療・	単位	以上、			
[4] (1) (2) (3)	必修科目 15 2)自然科学(必修科目 1 3)専攻科目	76日 10年日以上 5単位、選択科目(選択 5関わる基礎学力科目 単位、選択科目(選択」 62単位以上 8単位、選択科目(選択	13 必修科	単位は日含	以上 む)	12単	位以.	上を履	修]			
3.	自由選択科目	目 10単位以内										

- 総修得単位数 124単位以上
- ※ 履修登録単位数の上限 15単位(2年次以降は12単位)(ターム)
 ※ 教養教育科目については全学において実施するため2学期制としている
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を

 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

○教養教育科目における配当年次の変更

|教養教育科目における配当年次の変更 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 言語表現/異文化理解/材料の科学/生活の科学/コンピュータの話/デザインと生物/医療心理学/概説医療心理学/認知科学 脳科学入門/生命科学入門/免疫学入門/身近な医学/障害とアクセシビリティ/医療と地域社会/現代文化/環日本海 アカデミック・デザイン/ビジネス思考/平和学入門/東アジア共同体論-政治・経済・文化-/富山から考える震災・復興学 環境と安全管理/万葉学/日本海学/富山大学学/とやま地域学/時事的問題/災害救援ボランティア論/感性をはぐくむ 日本事情/芸術文化 / 日本事情/自然社会 /学士力・人間力基礎/富山学/産業観光学/富山のものづくり概論 富山の地域づくり/発展多言語演習ラテン語 I /発展多言語演習ラテン語 II / 健康・スポーツ/実技

○教養教育科目における教員配置の変更

担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

〇設置計画書誤記修正のための専攻科目における専任教員等の配置内容変更

の設定計画書設記修正のため、「入門ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授10」に変更する。 (設置計画書における教員名簿等においては、平成32年度まで教授10名として提出済み)

○専攻科目における配当年次の変更 教育効果を高めるため、「データサイエンス I /確率統計」の開講タームを 1 ②から 1 ③④に変更する。 教育効果を高めるため、「カ学」の開講タームを 1 ①②から 1 ③④に変更する。

【令和元年度】

○教養教育科目における新規科目の追加

科目充実のため、以下の科目を追加する

東洋の歴史と社会/国家と市民/地域の経済と社会・文化/新聞投稿に挑戦

○教養教育科目における配当年次の変更

)教養教育科目における配当年次の変更 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 言語表現/異文化間コミュニケーション/異文化理解/社会と情報の数理/技術の世界/材料の科学/コンピュータの話/デザインと生物 医療心理学/概説医療心理学/認知科学/脳科学入門/生命科学入門/免疫学入門/身近な医学/障害とアクセシビリティ/医療と地域社会 環境/現代文化/環日本海/アカデミック・デザイン/ビジネス思考/平和学入門/東アジア共同体論-政治・経済・文化-富山から考える震災・復興学/環境と安全管理/万葉学/日本海学/富山大学学/とやま地域学/時事的問題/災害救援ボランティア論 感性をはぐくむ/日本事情/芸術文化/日本事情/自然社会/学士力・人間力基礎/富山学/産業観光学/フランス語基礎 I フランス語基礎 I/フランス語コミュニケーション I/フランス語コミュニケーション I/中国語基礎 I/中国語基礎 I 発展多言語演習ラテン語 I/発展多言語演習ラテン語 I/日本語コミュニケーション II/日本語/専門研究/健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技/情報処理→A 健康・スポーツ/実技/情報処理—A

〇教養教育科目における教員配置の変更

担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

〇設置計画書誤記修正のための専攻科目における専任教員等の配置内容変更

の設定計画書誤記修正のため、「入門ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授10」に変更する。 (設置計画書における教員名簿等においては、平成32年度まで教授10名として提出済み)

○専攻科目における配当年次の変更 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更する。 データサイエンス I /確率統計/科学者・技術者倫理と知的財産/カ学

〇専攻科目における専任教員等の配置内容変更

/ 分分11日に600 かみはガスサンに置いる人 教育効果を高めるため、以下の科目の専任教員等の配置を変更する。 入門ゼミナール/工学基礎実験/材料デザイン工学実験A/材料デザイン工学演習A/卒業論文/材料デザイン工学輪読

○専攻科目における新規科目の追加

平成31年度教職再課程認定への対応のため、以下の科目を新たに追加する。

工学概論/電気電子/工学概論/情報/工学概論/機械/工学概論/化学・生物/工学概論/土木・建築

(注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、

授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 拇業科日数

	設置時	の計画			変更状	況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用行
20 科目 1	54 科目	10 科目	184 科目	20 科目 []	158 科目 [4]	15 科目 [5]	193 科目 [9]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を (注) • 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	(該当なし)					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

	区		分				内				容				備考
(1)		区	分		専	用	共	用		共用する他の 学校等の専用			計		
		校舎	敷均	t		518, 141 m ²		- n	1	-	m²		518, 14	11 m²	
校		運動	場用地	1		105, 572 m ²		- n	า๋	-	m²		105, 57	72 m ²	
地		小	Ħ	ŀ		623, 713 m²		- n	า๋	-	m²		623, 71	13 m ²	
55		そ	の他	j		89, 909 m²		- n	า๋	-	m²		89, 90)9 m ²	
等		合	計	ŀ		713, 622 m²		- n	า๋	-	m²		713, 62	22 m²	
					専	用	共	用		キ用する他の 学校等の専用			計		実験実習棟の竣工等の
(2) 校	:	:	舎		22	5, 644 3, 262		- n	า้	-	m²	22	5, 644 3, 262	m	ため(元)
(2)	•				22	2, 893 5, 644						22	2, 893 5, 644		第2大学食堂の増築等 のため(30)
				,		<mark>3, 262</mark> m) 2, 893	(m³)	(m".	(3, 262 2, 893	m)	
				講	義室	演	室 室	実験実	国室 ニュー	情報処理学	習施設	語	学習施	設	大学全体
											21 20 室	Ē		4 室	実験実習棟の竣工及び 教員1名補充のため
(3) 教		室	等		131 133	室	242 237 室		676 671 室		20				(元)
					100		217		630	(補助職員	13 12 人)	(補助	職員 1	人)	学生の修学環境を改善 するため(30)
						☆ r =n, ≥4, ☆;	1# 0 A H		1		,	***			, 0,2 (,
(4) 専	任教	(員研究	室				等の名称 ・イン学部		1	<u>室</u>	48	数		室	
				E	図書	1	対象は				40			王	
(5)	亲	折設学部			プロリカ		外国書 〕	電子ジャ-	-ナル	視聴覚資料	機械	は・器具	標	本	
(0)		の名称	7		3/100/	m	種	〔うち外』		ļ ,	į	点		点	学部単位での特定
				1, 358	8, 234 [433, 60 0, 847 [438, 79		7 (7, 596) 5 (7, 663)	13, 872 [1 12, 790 [1		17, 88 18, 29		36		0	不能なため、大学 全体の数
図	都市	īデザイ:	ン学部	1, 360	3, 030 [437, 16	24, 760	7, 653) (7, 653) (7, 596)	13, 004 [1 13, 872 [1	1, 720)	18, 17 17, 88	9	38		U	
書•				1, 370	8, 234 (433, 60 0, 847 (438, 70 3 , 030 (437, 10	24, 815	(7, 663) (7, 653)	12, 790 (1 13, 004 (1	1, 427)	17, 00 18, 29 18, 17	7	(36) (38)	0)	新規受入、図書の整理 のため(元)(30)
設 備				1, 370	8, 234 [433, 60 0, 847 [438, 79	24, 567 24, 815	[7, 596] [7, 663]	13, 872 [1 12, 790 [1	2, 418]	17, 88 18, 29	8	36		0	
		計			3, 030 (437, 16 8, 234 (433, 60	04.50	7, 653) 7 (7, 596)	13, 004 〔1 13, 872 〔1		18, 17 17, 88	Q	(36)			
				1, 370	0 <mark>, 847 (438, 79</mark> 3, 030 (437, 16	24, 815	(7, 663) (7, 653)	12, 790 〔1 13, 004 〔1		- 18, 29 18, 17	≠ ,	(38) (38)	0)	
					面	積		閲覧座	席数		又 納	可能	冊 蕦	数	【閲覧座席数】学習環 境整備のため(元)
(O) F		_	^ →												(30) 【収納可能冊数】書架
(6) 図		書	館			12 055	²			1, 502			1, 05	56, 750	を購入して、書棚を増 やしたため、収納でき
						13, 855	m			1, 566 1, 567			1, 04	13, 783	る冊数が増加した (30)
					面	 積		12	育館以	<u></u> 外のスポーツ	施設の	概要			
(7) 体		育	館			7, 112	m ⁱ 弓 道	場 •	武	道館プー	ル・	・テニ	スコ	— ト	大学全体
		AT #	Σ	ζ.	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前年度	開	設年度	完成	年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等	千円	Ŧ	円 図書類	青入費	∓ P	3	千円		千円	
経費の積り及	びど	積り - :	共 同	研 3	究 費 等	千円	千	円 設備期	人費	千円	3	千円		千円	
維持方 の 概	i法 要	学生 1 り		第	1 年次	第2年次	第3	3年次	第 4 年	F次 第	5 年 ク	Į.	第6年	次	
		納付			千円	=	F円	千円		千円		千円		千円	
		学生紀	内付金	以外の約	維持方法の	概要									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	富	山大	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
		.=-	人							
人文学部	4	170	14	724	<u>₩</u> ⊥	1. 03	-	昭和52	_	
人文学科	4	170	3年次7	724	学士 (文学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更(△15)
人間発達科学部	4	170	-	680	-	1. 04	-	平成17	-	
発達教育学科	4	80	-	320	学士 (教育学)	1. 03	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士	1. 04	-	平成17	同上	
<u>経済学部</u>	4	335	20	1, 500	_	-	平成30	昭和28	-	
(昼間主コース)	4	305	20	1, 320		1. 02				
—————————————————————————————————————	4	120	_	240	学士 (経済学)	1. 07	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
経済学科	4	_	3年次4	278	学士	_	-	昭和28	同上	平成30年より学生募集停止
経営学科	4	100	-	200	^(経済学) 学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	-	3年次4	238	(経営学) 学士	-	十成00 -	昭和49	同上	平成30年より学生募集停止
					· (経営学) 学士					一成304よッ子生券果停止
<u>経営法学科</u>	4	85	-	170	・ ・ (法学) 学士	1. 01	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	-	3年次2	194	字工 (法学)	-	-	昭和54	同上	平成30年より学生募集停止
(夜間主コース)	4	30	-	180		1. 01				
<u>経済学科</u>	4	10	-	20	学士 (経済学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
経済学科	4	-	-	40	学士 (経済学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
経営学科	4	10	-	20	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営学科	4	_	-	40	学士(経営学)	-	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
<u>経営法学科</u>	4	10	-	20	学士	1. 00	平成30	平成30	同上	
経営法学科	4	_	_	40	学士	_	-	昭和61	同上	平成30年より学生募集停止
					(法学)			-		
									l	l

理学部	4	190	8	848	_	1. 04	_	昭和52	-	
数学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1. 03	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	3年次1	162	学士(理学)	1. 04	-	昭和52	同上	
化学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 03	-	昭和52	同上	
生物学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1. 06	-	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	80	学士(理学)	-	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	3年次1	122	学士 (理学)	1. 08	-	平成5	同上	
<u>医学部</u>	_	185	45	995	-	-	-	昭和50	-	
<u>医学科</u>	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1. 00	平成30	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1. 00	-	平成5	同上	
薬学部	-	105	-	530	-	-	-	昭和24	-	
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1. 04	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.06	-	平成18	同上	
<u>工学部</u>	4	365	40	1, 580	-	1. 03	平成30	昭和24	-	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
<u>工学科</u>	4	365	-	730	学士 (工学)	1. 02	平成30	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	3	176	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	年 次 20	144	学士 (工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-		180	学士(工学)	-	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	(各学科共通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	通)	104	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-		102	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
芸術文化学部	4	110	-	450	学士	1. 05	-	平成17	-	
芸術文化学科	4	110	-	450	(芸術文化 学)	1. 05	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地	定員変更(△5)
±n → ¬^⊥° / ° × × *n		140		000		1 04	₩ 4500			
都市デザイン学部	4	140	_	280	- 学士	1.04	平成30	平成30	- -	
地球システム科学科	4	40	_	80	学士 (理学) 学士	1.03	平成30		富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	_	80	(工学)	1.03	平成30	平成30	同上	
<u>材料デザイン工学科</u> -	4	60	_	120	(工学)	1. 05	平成30	平成30	同上	
大学全体	_	1, 770	127	7, 587	-	-	-	-	-	

大学の名称	富	山大	学 大	学院						備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次 人	人		倍						
人文科学研究科	2	8	-	16	-	1. 18	-	昭和61	-			
(修士課程)												
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1. 18	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
人間発達科学研究科	2	12	-	24	_	0. 95	-	平成23	-			
(修士課程)												
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0. 58	-	平成23	富山県富山市五福3190番地			
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1. 33	-	平成23	同上			
経済学研究科	2	18	_	36	_	0. 88	_	平成3	_			
(修士課程)	-	10		00		0.00		1 1950				
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士	0. 99	-	平成3	富山県富山市五福3190番地			
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0. 83	-	平成3	同上			
芸術文化学研究科	2	8	_	16	_	0. 99	_	平成23	_			
(修士課程)	۷	0		10		0. 99		十1,0,23				
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化	0. 99	-	平成23	富山県高岡市二上町180番地			
					学)							
生命融合科学教育部	-	17	-	60	-	-	-	平成18	-			
(博士課程)					抽 —							
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学) 博士	0. 82	-		富山県富山市杉谷2630番地			
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学) 博士	0. 41	-	平成18	富山県富山市五福3190番地			
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	(薬科学、 理学又はエ 学)	0. 50	-	平成18	同上			

医学薬学教育部	_	106	l _	281	_	_	_	平成18	_	l l
(修士課程)	2	15	_	30		0. 46		1 /2010		
医科学専攻	2	15	_	30	修士	0. 46	_	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
	2	-	_		(医科学)	0.40	_			亚产97年上日尚北幕集庙上
看護学専攻	2	_	_	-	(看護学)	_	_	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
(1 1 1 24 10 = 0 70)	•	F.4		400		4 45				
(博士前期課程)	2	51	_	102	修士	1. 15		_ na=		
看護学専攻	2	16	_	32	(看護学)	0. 43	_		富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	_	70	(薬科学)	1. 48	_	平成22	同上	
(博士後期課程)	3	11	_	33	₩-⊥	1. 20				
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1. 11	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	_	24	修士 (薬科学)	1. 25	-	平成24	同上	
(博士課程)	-	29	-	116		0. 76				
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0. 95	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0. 49	-	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0. 37	-	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
理工学教育部	-	233	-	482	-	-	-	平成18	-	
(修士課程)	2	217	_	434		1. 29				
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0. 93	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1. 20	-	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1. 66	-	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1. 49	-	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1. 20	-	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	0. 95	-	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1. 36	-	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1. 40	-	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1. 31	-	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	_	36	修士 (工学)	1. 55	-	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	_	44	修士 (工学)	1. 11	-	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	_	40	修士 (工学)	1. 10	-	平成24	同上	
•	1			•	1				1	

	i								i	
(博士課程)	3	16	-	48		1. 24				
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 26	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	1. 75	-	平成18	同上	
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 99	-	平成18	同上	
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 ^{(理学又は} エ学)	0. 91	-	平成18	同上	
教職実践開発研究科	2	14	-	28	-	0. 92	-	平成28	-	
(専門職学位課程)										
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0. 92	-	平成28	富山県富山市五福3190番地	
大学院全体	-	416	-	943	_	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<都市デザイン学部 材料デザイン工学科>

(1)一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

L DO F	リ时人	は届出時】	<u> </u>	戊30:	平 及】	LTIA	1元年	· 보기
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		西村 克彦			西村 克彦			西村 克彦
専	教授	< 平成30年4月> 物理の世界 都市デザイン学総論 物質科学 全学横断PBL インターンシップA インターンシップB 入門ゼミナール 線形代数 I 電磁気学 工学概論/金属 社会人への心構え 先端材料工学 材料デザイン工学実験B	專	教授	《平成30年4月> 都市デザイン学総論 物質科学 全学横断PBL インターンシップA インターンシップB 入門ゼミナール 線形代数 I 電磁気学 工学概論/金属 社会人への心構え 先端材料工学 材料デザイン工学実験B 固体物性工学序論	專	教授	< 平成30年4月> 都市デザイン学総論 物質科学 全学横断PBL インターンシップA インターンシップB 入門ゼミナール 線形代数 I 電磁気学 工学概論/金属 社会人への心構え 先端材料工学 材料デザイン工学実験B 固体物性工学序論
		固体物性工学序論 固体物性工学 材料デザイン工学演習B 卒業論文 材料デザイン工学輸読			固体物性工学 材料デザイン工学演習B 卒業論文 材料デザイン工学輸読			固体物性工学 材料デザイン工学演習B 卒業論文 材料デザイン工学輪読
專	教授	佐伯 淳	專	教授	佐伯 淳	專	教授	佐伯 淳 《平成30年4月> 都市デザイン学総論 物質科学 インターンシップA インターンシップB 地域デザインPBL 科学者・技術者倫理と知的財産 入門ゼミナール 工学概論/金属 社会人への心構え 先端材料工学 材料デザイン工学実験B 結晶構造解析学 材料デザイン工学演習B 卒業論文 材料デザイン工学輸読
専		星野 一宏 〈平成30年4月〉 生命の世界 インターンシップA インターンシップB 入門ゼミナール 材料デザイン工学実験D 物理化学 I 環境材料学 I 環境材料学 I 環境材料学 I オギデザイン工学演習 D 卒業論文 材料デザイン工学輸読	専	教授		専	教授	星野 一宏

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		才川 清二			才川 清二			才川 清二
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		材料の科学 都市デザイン学総論			材料の科学 都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
専	教授	入門ゼミナール	専	教授	入門ゼミナール	専	教授	入門ゼミナール
		工学概論/金属社会人への心構え			工学概論/金属社会人への心構え			工学概論/金属 社会人への心構え
		先端材料工学			先端材料工学			先端材料工学
		材料デザイン工学実験A			材料デザイン工学実験A			材料デザイン工学実験A
		素形材工学 I			素形材工学 I			素形材工学 I
		素形材工学Ⅱ			素形材工学Ⅱ			素形材工学Ⅱ
		材料デザイン工学演習 A 卒業論文			材料デザイン工学演習 A 卒業論文			材料デザイン工学演習 A 卒業論文
		卒来調文 材料デザイン工学輪読			卒来編メ 材料デザイン工学輪読			午来調× 材料デザイン工学輪読
		松田健二			松田 健二			松田健二
		〈平成30年4月〉			<平成30年4月>			⟨平成30年4月⟩
		技術と社会 都市デザイン学総論			技術と社会 都市デザイン学総論			技術と社会 都市デザイン学総論
		物質科学			物質科学			物質科学
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール
専	教授	材料学概論	専	教授	材料学概論	専	教授	材料学概論
		工学概論/金属			工学概論/金属			工学概論/金属
		社会人への心構え			社会人への心構え			社会人への心構え
		先端材料工学			先端材料工学			先端材料工学
		材料デザイン工学実験 A 相変態序説			材料デザイン工学実験 A 相変態序説			材料デザイン工学実験 A 相変態序説
		材料工学序論 I			材料工学序論I			材料工学序論 I
		材料工学序論Ⅱ			材料工学序論Ⅱ			材料工学序論Ⅱ
		材料デザイン工学演習A			材料デザイン工学演習A			材料デザイン工学演習A
		卒業論文 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読
		會田 哲夫			會田 哲夫			會田 哲夫
		<平成30年4月> 技術と社会			<平成30年4月> 技術と社会			<平成30年4月> インターンシップA
		技術と社会 インターンシップA			技術と社会 インターンシップA			インターンシップB
		インターンシップB			インターンシップB			入門ゼミナール
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			工学振論/機械
専	教授	社会人への心構え 先端材料工学	専	教授	社会人への心構え 先端材料工学	専	教授	社会人への心構え 先端材料工学
		大幅材料工子 材料デザイン工学実験 A			元編付科工子 材料デザイン工学実験 A			元≔M科工子 材料デザイン工学実験 A
		材料力学			材料力学			材料力学
		材料加工学I			材料加工学Ⅰ			材料加工学Ⅰ
		材料加工学Ⅱ 材料デザイン工学演習 A			材料加工学Ⅱ 材料デザイン工学演習 A			材料加工学Ⅱ 材料デザイン工学演習 A
		材料ナザイン工学演習 A 卒業論文			材料アサインエ子演首 A 卒業論文			材料アザインエ字演音 A 卒業論文
L		材料デザイン工学輪読		L	材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
		小野 英樹			小野 英樹			小野 英樹
		/ π ct 20.4π a . □ \			∠ πet20Æ 4 ₽ \			/ ₩ #20Æ 4 ₽ \
		<平成30年4月> 都市デザイン学総論			<平成30年4月> 都市デザイン学総論			<平成30年4月> 都市デザイン学総論
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
専	教授	社会人への心構え 先端材料工学	専	教授	社会人への心構え 先端材料工学	専	教授	社会人への心構え 先端材料工学
		材料デザイン工学実験 C			材料デザイン工学実験C			材料デザイン工学実験C
		鉄鋼材料学			鉄鋼材料学			鉄鋼材料学
		非鉄材料学			非鉄材料学			非鉄材料学
		構造材料学 材料デザイン工学演習 C			構造材料学 材料デザイン工学演習 C			構造材料学 材料デザインエ学演習 C
		科科アザイン工学演音 U 卒業論文			材料アザインエ子演音 C 卒業論文			材料アザインエ子演音 U 卒業論文
L		材料デザイン工学輪読		L	材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
			-			-		

専任・		T T	専任・	ı	Ī	専任・		
乗担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		砂田 聡			砂田 聡			砂田 聡
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		材料の科学			物質科学			材料の科学
		物質科学			インターンシップA			物質科学
		インターンシップA			インターンシップB			インターンシップA
専	教授	インターンシップB	車	教授	入門ゼミナール	専	教授	インターンシップB
		入門ゼミナール			工学概論/金属			入門ゼミナール
		工学概論/金属			社会人への心構え			工学概論/金属
		社会人への心構え			先端材料工学			社会人への心構え
		先端材料工学 材料デザイン工学実験 D			材料デザイン工学実験 D 循環資源材料工学 I			先端材料工学 材料デザイン工学実験 D
		福環資源材料工学 I			加環具源や科工子 1 材料デザイン工学演習 D			材料デリインエ子夫級D 循環資源材料工学Ⅰ
		材料デザイン工学演習D			物料プリーン工子派目と			材料デザイン工学演習D
		柴柳 敏哉			柴柳 敏哉			柴柳 敏哉
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		富山のものづくり概論			富山のものづくり概論			富山のものづくり概論
1		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		インフラ材料			インフラ材料			インフラ材料
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
専	教授	微分積分Ⅱ	専	教授	微分積分Ⅱ	専	教授	微分積分Ⅱ
		工学概論/金属 社会人への心構え			工学概論/金属 社会人への心構え			工学概論/金属 社会人への心構え
		た端材料工学			先端材料工学			先端材料工学
		材料デザイン工学実験 C			材料デザイン工学実験 C			材料デザイン工学実験C
		固体拡散			固体拡散			固体拡散
		溶接冶金学			溶接冶金学			溶接冶金学
		構造材料学			構造材料学			構造材料学
		材料デザイン工学演習C			材料デザイン工学演習C			材料デザイン工学演習 C
		補修工学			補修工学			補修工学
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
		布村紀男			布村 紀男			布村 紀男
		∠π.#20/π 4 Β Ν			∠π. ሮ 20 <i>/</i> π ₄ □ >			∠π #20 <i>/</i> π 4 - >
		<平成30年4月>			<平成30年4月> インターンシップA			<平成30年4月> インターンシップA
		応用情報処理 インターンシップA			インターンシップB			インターンシップB
		インターンシップB			科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産
		科学者・技術者倫理と知的財産			入門ゼミナール			入門ゼミナール
		入門ゼミナール			線形代数Ⅱ			線形代数Ⅱ
専	教授	線形代数Ⅱ	専	教授	社会人への心構え	専	教授	社会人への心構え
		社会人への心構え			先端材料工学			先端材料工学
		先端材料工学			材料デザイン工学実験B			材料デザイン工学実験B
1		材料デザイン工学実験B			計算材料学I			計算材料学I
1		計算材料学「			計算材料学Ⅱ			計算材料学Ⅱ
1		計算材料学Ⅱ			材料デザイン工学演習B 卒業論文			材料デザイン工学演習B
1		材料デザイン工学演習B 卒業論文			卒業論又 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読
1		卒来調文 材料デザイン工学輪読			ココイコ / ソコ ノエ丁書記に			ロッキュノッコン土丁番郎に
		並木 孝洋			並木 孝洋			並木 孝洋
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		物理の世界			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップA			インターンシップB			インターンシップB
		インターンシップB			入門ゼミナール			入門ゼミナール
		入門ゼミナール			力学			力学
専	准教授	力学	専	准教授	微分積分 I	専	准教授	微分積分 I
1		微分積分 I			社会人への心構え			社会人への心構え
		社会人への心構え			先端材料工学			先端材料工学
		先端材料工学			材料デザイン工学実験B			材料デザイン工学実験B
1		材料デザイン工学実験B 材料デザイン工学演習B			材料デザイン工学演習B 金属電子論			材料デザイン工学演習B 金属電子論
1		材料アザインエ子演首B 金属電子論			卒業論文			卒業論文
		卒業論文			材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
		材料デザイン工学輪読						
			Ь	1	<u>I</u>	L		

専任・			専任・	1		専任・	1	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		畠山 賢彦			畠山 賢彦			畠山 賢彦
		.=			47-Mag (47 Mark - F
		<平成30年4月> 材料の科学			<平成30年4月> 材料の科学			<平成30年4月>
		物質科学			物質科学			物質科学
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB			インターンシップB			インターンシップB
		入門ゼミナール			入門ゼミナール			入門ゼミナール
専	准教授	無機化学	専	准教授	無機化学	専	准教授	無機化学
		工学概論/金属 社会人への心構え			工学概論/金属 社会人への心構え			工学概論/金属 社会人への心構え
		先端材料工学			先端材料工学			先端材料工学
		材料デザイン工学実験 D			材料デザイン工学実験D			材料デザイン工学実験 D
		循環資源材料工学 I			循環資源材料工学 I			循環資源材料工学 I
		循環資源材料工学Ⅱ			循環資源材料工学Ⅱ			循環資源材料工学Ⅱ
		材料デザイン工学演習 D 卒業論文			材料デザイン工学演習D			材料デザイン工学演習D
		卒来調× 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読
		橋爪 隆			橋爪 隆			橋爪 隆
		<平成33年4月>			<平成33年4月>			<平成33年4月>
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール
専	准教授	社会人への心構え	専	准教授	社会人への心構え	専	准教授	社会人への心構え
		先端材料工学			先端材料工学			先端材料工学
		材料デザイン工学実験B			材料デザイン工学実験B			材料デザイン工学実験B
		材料デザイン工学演習B			材料デザイン工学演習B			材料デザイン工学演習B
		卒業論文			卒業論文			卒業論文
		材料デザイン工学輪読 吉田 正道			材料デザイン工学輪読 吉田 正道	-		材料デザイン工学輸読 吉田 正道
					日山 正危			口叫 正愿
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		技術の世界			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップA			インターンシップB			インターンシップB
		インターンシップB			入門ゼミナール			入門ゼミナール
専	准教授	入門ゼミナール 応用数学	専	准教授	応用数学 材料デザイン工学実験 C	専	准教授	応用数学 材料デザイン工学実験 C
		材料デザイン工学実験C			工場実習			工場実習
		工場実習			移動現象論 I			移動現象論 I
		移動現象論 I			材料デザイン工学演習C			材料デザイン工学演習C
		材料デザイン工学演習C			卒業論文			卒業論文
		卒業論文 材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
 		M 科 ア リ 1 ノエチ 無 読 李 昇 原		 	李 昇原			李 昇原
1								
1		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		インターンシップA			インターンシップA			インターンシップA
		インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール			インターンシップB 入門ゼミナール
専	准教授	材料学概論	専	准教授	材料学概論	専		材料学概論
1		材料デザイン工学実験A			材料デザイン工学実験A	"		材料デザイン工学実験A
		材料強度学			材料強度学			材料強度学
1		材料デザイン工学演習A			材料デザイン工学演習A			材料デザイン工学演習A
		組織制御工学			組織制御工学卒業論文			組織制御工学
		卒業論文 材料デザイン工学輪読			卒業舗又 材料デザイン工学輪読			卒業論文 材料デザイン工学輪読
		山根 岳志			山根 岳志			山根 岳志
1								
1		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		情報処理一A			入門ゼミナール			入門ゼミナール
専	B+i ≠/-	入門ゼミナール 工学基礎実験	専	B++*+	工学基礎実験 材料デザイン工学実験 C	専		工学基礎実験 材料デザイン工学実験 C
甲		工字基礎実験 材料デザイン工学実験 C	导		材料テサイン工字実験 C 移動現象論 Ⅱ	界		材料テサイン工字実験 C 移動現象論 Ⅱ
1		移動現象論Ⅱ			材料デザイン工学演習C			材料デザイン工学演習C
		材料デザイン工学演習C			卒業論文			卒業論文
		卒業論文			材料デザイン工学輪読			材料デザイン工学輪読
		材料デザイン工学輪読						

専兼 兼 任 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り り り り り	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏. 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								土屋 大樹
								<平成31年4月>
								技術と社会
							助教	入門ゼミナール 工学基礎実験
								材料デザイン工学実験A
								材料デザイン工学演習A
								卒業論文
		大藤 茂	-		大藤 茂			材料デザイン工学輸読 大藤 茂
		NIK IX						
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		地球と環境			地球と環境			地球と環境
		石﨑 泰男			石崎泰男			
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		地球と環境			地球と環境			
		小室 光世			小室 光世			小室 光世
兼担	教授	V	兼担	教授		兼担	教授	2-mars
		<平成31年4月> 物質科学			マース マース マース マース マース マース マース マース マース マース			<平成31年4月> 物質科学
		波邊 了	-		波邊了			波邊 了
		***************************************			-			100000
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授		兼担	教授	<平成30年4月>
		地球と環境			地球と環境			4L 1995 T.J 2006
		物質科学 楠本 成寿	-		物質科学 楠本 成寿			物質科学
		1887 1997			1877 1983			
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		地球と環境			地球と環境			
		安永 数明			安永数明			安永数明
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		科学と社会			自然災害学			自然災害学
		自然災害学						
		杉浦 幸之助						
兼担	教授	<平成30年4月>						
		地球と環境						
		日本海学						
		堀田 裕弘			堀田 裕弘			堀田 裕弘
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	教授	コンピュータの話	兼担	教授	データサイエンス I /確率統計	兼担	教授	データサイエンス I /確率統計
		情報処理-A			データサイエンス II / 多変量解析			データサイエンス II / 多変量解析
		データサイエンス I /確率統計						工学振論/土木・建築
		データサイエンス II / 多変量解析 本田 豊	-		本田 豊	-		本田 豊
					17.500 32			.1.mm 37.
兼担	教授	<平成30年4月>	兼坦	教授	<平成30年4月>	兼坦	教授	<平成30年4月>
VV 1	2012	都市テザイン学総論	AK1E	2012	都市デザイン学総論	NV III	2V1X	< 平成30年4月> 都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断 P B L 工学振論/土木・建築
		木村 一郎			木村 一郎			・ 上手体値/ エネ・鬼衆
兼担	教授		兼担	教授		兼担	教授	
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論
		中川 大	-		中川大			エ学振動/土木・建築 中川 大
		1/1/2						177. 2
兼担	教授	<平成30年4月>	兼扫	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
VE 12		都市デザイン学総論	AK1E	ZIA	都市デザイン学総論	NV III	2V1X	都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断 P B L 工学振論/土木・建築
		金山 洋一	-		金山 洋一			エ子収値/エイ・無架 金山 洋一
					"			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担		全学横断PBL	兼担	教授	全学横断PBL	兼担		全学横断PBL
		地域デザインPBL 科学者・技術者倫理と知的財産			地域デザインPBL 科学者・技術者倫理と知的財産			地域デザインPBL 科学者・技術者倫理と知的財産
		177 - 1 기入엔 김 배(孝 C 사 대)씨 庄			777日 汉附省1118444674171707年			科学者・技術者無理と知的財産 工学振論/土木・建築
			<u> </u>					

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
•> //1		担当授業科目名			担当授業科目名	57,71		担当授業科目名
		久保田 善明			久保田 善明			久保田 善明
兼担	教授		兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	
		都市デザイン学総論			都市デザイン学総論			都市デザイン学総論 工学振論/土木・建築
		矢口 忠憲			矢口 忠憲			矢口 忠憲
兼担	教授	<平成30年4月> デザイン思考基礎	兼担	教授	<平成30年4月> デザイン思考基礎	兼担	教授	<平成30年4月> デザイン思考基礎
		デザイン忠考基礎 デザインプレゼンテーション			デザイン忠考基礎 デザインプレゼンテーション			アザイン忠考基礎 デザインプレゼンテーション
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		武山 良三			武山 良三			武山 良三
兼担	教授	∠⊞ =₹00 fr ↓ □ >	兼担	教授	∠⊞ =000 (π . □)	兼担	教授	√π±00€ 4.Π.\
		< 平成30年4月> 都市ブランドデザイン			< 平成30年4月> 都市ブランドデザイン			<平成30年4月> 都市ブランドデザイン
		内田 和美			内田 和美			内田 和美
兼担	教授		兼担	教授		兼扫	教授	
N/J_		<平成30年4月>	NK1_	3212	<平成30年4月>	NK 1		<平成30年4月>
		モビリティデザイン 村田 聡			モビリティデザイン 村田 聡	-		モビリティデザイン 村田 聡
***					7.3 LLL 4/CS			
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		物理化学 I			物理化学Ⅰ			物理化学 I
					大路 貴久			大路 貴久
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					技術の世界			工学振論/電気電子
								中 茂樹
						***	教授	<平成31年4月>
						末担	901文	情報処理ーA
								工学振論/電気電子
								長谷川 英之
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学振論/情報
					田端 俊英			田端 俊英
			兼担	教授	<平成30年4月> 生命の世界	兼担	教授	<平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A
					工中の位外			工学振論/情報
								木田 勝之
						兼担	教授	
								ママ成31年4月> 工学概論/機械
								小熊 規泰
						##	教授	
						AK IE		<平成31年4月>
					川口 清司	\vdash		工学概論/機械 川口 清司
					ener energy			en en en
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	
					技術と社会			技術と社会
-			-			\vdash		工学概論/機械 木村 弘之
								614.13 (2014)
						兼担	數授	
								技術と社会
			-			\vdash		工学概論/機械 神代 充
					 		-	
						兼担	數授	く平成31年4月2
			<u> </u>					工学振論/機械
								笹木 亮
						兼担	教授	<平成31年4月>
								技術と社会
								工学振論/機械
								瀬田 剛
						兼担	教授	<平成31年4月>
								工学概論/機械
			-					

###	
#担 他校 (平成30年4月)	
#祖 歌歌	
#担 を表 (中成30年4月)	
#担 を表 (中成30年4月)	
#担 を授 (平成30年4月)	
#担 を授 (平成31年4月)	
大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	
#担 数据	
#担 教授	
#担 数授	
#担 数様	
#担 教授	
ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション カザケーヴィテ マルガリータ アレクサンドロヴナ	
ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション ドイツ暦コミュニケーション カザケーヴィテ マルガリータ アレクサンドロヴナ	
ドイツ語コミュニケーション II	
#担 教授	
数長	ドロヴナ
コンア語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミュニケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コミューケーション I コンド語コニケーション I コンド語コニケーション I コンド語コン I コンコ	
ロシア語コミュニケーション II タランディス・ジェラルド ※担 数接 <平成30年4月> ※語コミュニケーション I - A ※語コミュニケーション I - A ※語コミュニケーション I - A ※語コミュニケーション I - A ※語コミュニケーション I - A ※	

数担 数接	
大阪	
大阪	
バハウ サイモン ピーター	
※担 数授	
兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス 兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス 兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語/ビジネス ままりアラシーⅢ 日本語/ビジネス 日本語/ビジネス 七ヴシュク・オレクサンダー 本語/ビジネス まれ **セヴシュク・オレクサンダー はじめての経済学 コフコバ四位 エレオノラ ヨフコバ四位 エレオノラ	
兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス 兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス 兼担 数授 日本事情/自然社会 日本語/ビジネス ままりアラシーⅢ 日本語/ビジネス 日本語/ビジネス 七ヴシュク・オレクサンダー 本語/ビジネス まれ **セヴシュク・オレクサンダー はじめての経済学 コフコバ四位 エレオノラ ヨフコバ四位 エレオノラ	
日本事情/自然社会 日本事情/自然社会 日本語リテラシー皿 日本語/ビジネス 日本語/ビジネス モヴシュク・オレクサンダー *担 *投 ママ成31年4月> はじめての経済学 コフコパ四位 エレオノラ コフコパ四位 エレオノラ	
日本語/ビジネス	
#担 教授 ママ成31年4月> はじめての経済学 ヨフコバ四位 エレオノラ ヨフコバ四位 エレオノラ コフコバ四位 エレオノラ コフコバ四位 エレオノラ	
兼担 参授 <平成31年4月> はじめての経済学 コフコバ四位 エレオノラ コンゴロバログ コンゴログ	
ママ成31年4月> はじめての経済学 ヨフコバ四位 エレオノラ ヨフコバ四位 エレオノラ (日本00年4月)	
はじめての経済学 コフコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバ四位 エレオノラ コンコバログログログログログログログログログログログログログログログログログログログ	
《平成30年4月》 《平成30年4月》 異文化間コミュニケーション ### 日本語リテラシー I	
〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 《平成30年4月〉 【本47】	
+ - + -	
兼担 教授	
日本語リテラシーエ	
日本語コミュニケーションⅠ	
日本語コミュニケーションII 阿部 孝之 阿部 孝之 阿部 孝之	
兼担 教授 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月>	
科学と社会	
阿部 仁	
兼担 教授 <平成30年4月> ★担 教授 <平成30年4月>	
マースの中4月ン 科学と社会	
井川 善也	
⟨平成30年4月⟩	
化学物質の世界・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
業担 教授 <平成30年4月>	
中国語基礎Ⅰ	
中国語基礎工	
★担 教授 <平成30年4月>	
現代と教育	
<平成30年4月> 哲学のすすめ	
1 [5,7,7,7] [8,7,7,7]	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年日>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
נית כט		担当授業科目名	נימ כט		担当授業科目名	נית כט		担当授業科目名
		12.31次末行1.1			這田 浩司			建田 浩司
			***			***	44.400	
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					環境			環境
					奥寺 敬			奥寺 敬
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					災害救援ポランティア論			災害救援ポランティア論
		奥村 譲			奥村 譲			奥村 譲
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	英語リテラシー I ーA	兼担	数授	英語リテラシー I ーA	兼担	数授	英語リテラシー I ーA
		英語リテラシーⅡーA						英語リテラシーⅡ-A
		英語コミュニケーション I -A						
		英語コミュニケーションⅡーA 横山 一憲						
兼担	数授	<平成30年4月>	1					
		社会と情報の数理						
			1					王 大鵬
			1			兼担	教授	<平成31年4月>
			1		 			た
					岡崎 浩幸			岡崎 浩幸
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 英語コミュニケーションⅡ -A			<平成30年4月> 英語コミュニケーションⅡ-A
		岡田 裕之			岡田 裕之			英語コミューケーションエーA 岡田 裕之
兼担	数授		兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		技術の世界 情報処理一A			情報処理一A			情報処理一A
		1f 教处理一A						岡崎 誠司
			##-40	46-100		兼担	46-102	
			兼担	教授		末坦	教授	<平成31年4月>
					## FE MA			現代と教育
					萩原 洋			萩原 洋
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシーⅡ-A			英語コミュニケーション I -A
								英語コミュニケーションⅡ-A
					垣田 直樹			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					産業と経済を学ぶ			
			1		丸茂 克姜			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					岸 裕幸			岸 裕幸
			兼担	塵教授	✓ 30 ch 20 ft 4 ft 1	兼担	教授	/37 =3 20.4 = 4 □ >
			1		<平成30年4月> 免疫学入門			<平成30年4月> 免疫学入門
								岸本 忠之
			1			兼担	教授	
		<u> </u>	1					<平成31年4月> 自然と情報の数理
 					岩坪 美兼			日孫と情報の数理 岩坪 美兼
			兼担	教授		兼担	教授	
			AN 122	-2A1X	<平成30年4月>	AK ME	ZA1X	<平成30年4月>
-			-		デザインと生物 岩田 真一郎			デザインと生物 岩田 真一郎
								~~ ~
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
<u> </u>					はじめての経済学			はじめての経済学
			1		岩内秀徳			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					環日本海			
					菊池 万里			菊池 万里
1			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
1			1		ミヤル30年4月> 自然と情報の数理			ミヤル30年4月> 自然と情報の数理
1	ı		1	•		I		

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								菊島 浩二
						兼担	教授	
								<平成31年4月> 情報処理−A
			-		宮 一志			情報な様一名
			****	44.400				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					障害とアクセシビリティ			宮井 清幅
					宮井 清暢			高升 海鴨
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					日本国憲法			日本国憲法
		宮島 光志			宮島 光志			宮島 光志
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	哲学のすすめ	兼担	教授	医療と地域社会	兼担	教授	<平成30年4月> 医療と地域社会
		人間と倫理						
		医療と地域社会						
					宮内 伸子			宮内 伸子
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼担	教授	ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語コミュニケーション I
				,	ドイツ語基礎エ			ドイツ語コミュニケーションⅡ
					ドイツ語コミュニケーション I			
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			# n #
					横口 賢一			横口 賢一
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					市民生活と法			市民生活と法
					橋爪 和夫			橋爪 和夫
			兼担	教授	<平成30年4月>	*49	教授	<平成30年4月>
			JK 111	98130	住康・スポーツ/講義	水坦	4X1X	住康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					横本 勝			横本 膀
			****	44.400	<平成30年4月>	***	40, 100	∠ III → 200 ft 4 E >
			兼担	教授	現代社会論	末担	教授	《平成30年4月》 現代社会論
					新聞投稿に挑戦			新聞投稿に挑戦
								金 奉吉
						兼担	教授	
								<平成31年4月> 産業と経済を学ぶ
		金岡 省吾			金岡 省吾			金岡 省吾
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	富山学	兼担	教授	地域ライフプラン 産業組业学	兼担	教授	地域ライフプラン
		地域ライフプラン 産業観光学			産業観光学 富山の地域づくり			産業観光学 富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論						富山の地域づくり
		富山の地域づくり						
		隅 敦			隅 敦	1 1		隅教
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		美術			美術			美術
					栗本 猛			
			兼担	教授				
				,	<平成30年4月> 情報処理−A			
		古田 高士	-		IN TACKET	\vdash		古田 高士
兼担	数授					兼担	数授	
		自然と情報の数理						情報処理一A
		情報処理一A	-	-		\vdash		鼓 みどり
							-	
						兼担	教授	<平成31年4月>
								美術
					後藤 敏伸			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					美術			
II.		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•	•				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定) 年日〉	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					恒川 正巳			
			兼担	教授				
			1		<平成30年4月> 英語リテラシーIーA			
		 			英語リアフシー I 一A 番川 巣			香川 樂
			兼担	教授		兼担	教授	
			本担	TAIX	<平成30年4月>	AK 211	XIAT	<平成30年4月>
-			-		市民生活と法 高橋 誠一	\vdash		市民生活と法 高橋 誠一
				_ بيد	, PRET 1991			1007 1000 100A
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
			<u> </u>		美術			美術
1			1		高橋 満彦			
1			兼担	教授	<平成30年4月>			
L	L		L		日本国憲法			
		高山 龍太郎			高山 龍太郎			高山 龍太郎
兼担	雕教授	∠₩ c#2065 4 ₽ >	兼担	教授	∠πet20Æ 4 ₽ \	兼担	教授	∠₩ # 20 <i>/</i> 7 4 ₽ \
		<平成30年4月> 時事的問題	1		<平成30年 4 月> 時事的問題			<平成30年4月> 時事的問題
		217/162			高島・圭史			高島・圭史
			兼担	車教授		兼担	教授	
			末担	理製費	<平成30年 4 月>	末担	似授	<平成30年4月>
<u> </u>			<u> </u>		デザインと生物			デザインと生物
			1		無田 康			黒田 摩
				۔ سا	<平成30年4月>	ا ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		<平成30年4月>
			兼担	教授	ドイツ語基礎 I	兼担	教授	ドイツ語基礎 I
			1		ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎Ⅱ
			-		ドイツ語コミュニケーション I 根岸 秀行			
			1		仮序 秀行			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					地域の経済と社会・文化			
		佐藤 真基子			佐藤 真基子			佐藤 真基子
		<平成30年4月>	1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ペーパ30年4月2 発展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	条展多言語演習ラテン語 I	兼担	数授	ペー成30年4月2 発展多言語演習ラテン語 I
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	1		発展多言語演習ラテン語Ⅱ			発展多言語演習ラテン語Ⅱ
		外国文学			外国文学			外国文学
					佐藤徳			
1			兼担	教授	<平成30年4月>			
L			L		こころの科学	L l		
					佐藤裕			佐藤裕
			兼担	教授	A March 200 Are A III S	兼担	教授	∠ W =BOOJE 4 E S
1			1		< 平成30年4月> ジェンダー			<平成30年4月> ジェンダー
					坂田 博美			
1			兼担	教授				
			本担	4X1X	<平成30年4月>			
-			-		市場と企業の関係 坂本 麻実子			坂本 麻実子
1			1		似乎 歴史丁			似乎 麻夹丁
1			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					音楽			音楽
1		笹田 茂樹	1		笹田 茂樹			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>			
		現代と教育	1		現代と教育			
					山根 拓			山根 拓
			兼担	教授		兼担 教技	教授	
			1		<平成30年4月> 地域の経済と社会・文化			<平成30年4月> 地域の経済と社会・文化
					山田 眞一			出田 眞一
1			1					
1			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
			L		中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	1 1		担当授業科目名			担当授業科目名
			1		山崎 けい子			山崎 けい子
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					日本語リテラシーⅡ			日本語リテラシーⅡ
			1					日本語/専門研究 次山 淳
						兼担	教授	<平成31年4月>
								日本の歴史と社会
		柴田 啓司			柴田 啓司			柴田 啓司
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	講師	コンピュータの話	兼担	教授	情報処理-A	兼担	教授	「情報処理一A
		情報処理-A			日本語/専門研究			
		日本語/専門研究						
					手崎 衆			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			 		マ平成30年4月> 技術の世界			
			1		酒井富夫			
			兼担	教授				
			本型	タ技	<平成30年 4 月>			
			↓ 		産業と経済を学ぶ			## * ***
								秋月 有紀
						兼担	教授	<平成31年4月>
			1 L					生活の科学
					秋葉 悦子			秋葉 悦子
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 国家と市民			<平成30年4月> 国家と市民
		小助川 貞次	1		小助川 貞次			小助川 貞次
兼担	数授		兼担	数授		兼担	数授	
		言語と文化			アカデミック・デザイン			言語と文化
		アカデミック・デザイン	+		小川 晃一	\vdash		アカデミック・デザイン
				ا	3771 38			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					情報処理一A			
								小川 亮
						兼担	微授	<平成31年4月>
			1					応用情報処理
			1		小野 直子			小野 直子
			姜相	教授		兼扣	教授	
			4		<平成30年4月>			<平成30年4月>
		小柳津 英知	┨ ├──		西洋の歴史と社会 小柳津 英知	$\vdash \vdash \mid$		西洋の歴史と社会 小柳津 英知
		1777年 大州			7.137/ 1 X/M			11-13FF X-74
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		東アジア共同体論一政治・経済・文化一]		東アジア共同体論一政治・経済・文化一			東アジア共同体論一政治・経済・文化一
		10.11 86 ÷	↓ 		産業と経済を学ぶ			
		松井隆幸			松井 隆幸			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		人権と福祉	1		環日本海			
								松政 貞治
						兼担	教授	
			 					<平成31年4月>
			┨ ├──		松田 恒平	├		美術
				مدين				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			↓		生命の世界			
					上山 輝			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			1		美術			
					新夕 養典			
			姜相	教授				
			4835	~13	<平成30年4月>			
					現代と教育			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年目>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
נימ כט		担当授業科目名	נימ כט		担当授業科目名	נית כט		担当授業科目名
		15-11人工11-11			新里 泰孝			产马及木村自己
			***	40.400				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
					富山から考える震災・復興学 森 寿			* *
					* *			森寿
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					脳科学入門			脳科学入門
		森岡裕						
兼担	数授	<平成30年4月>						
		市場と企業の関係						
		環日本海			** -*			** -*
					森賀 一恵			森賀 一恵
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
		森口 毅彦	\vdash		中国語基礎Ⅱ 森口 毅彦			中国語基礎Ⅱ
				# 1-	AT → 33×12>			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
		経営資源のとらえ方	<u> </u>		経営資源のとらえ方			
		西田谷 洋			西田谷 洋			西田谷 洋
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		日本文学			日本文学			日本文学
								青木 一益
						兼担	教授	<平成31年4月>
								国家と市民
					青木 恭子			青木 恭子
			***	40.400	<平成30年4月>	***	46,400	∠₩#30Æ4 B>
			兼担	教授	<平成30年4月> ロシア語基礎 I	兼担	教授	<平成30年4月> ロシア語基礎 I
					ロシア語基礎Ⅱ			
								石川 秀明
						兼担	教授	<平成31年4月>
								自然と情報の數理
					赤尾 千波			赤尾 千波
					✓ 10 ch 20 ch 4 l l			✓型 成20年 4 日 〜
			兼担	教授	<平成30年 4 月> 外国文学	兼担	教授	〈平成30年4月〉 外国文学
					英語コミュニケーション I ーA			英語コミュニケーション I ーA
			<u> </u>					英語コミュニケーションII —A
		千田 恭子			千田 恭子			千田 恭子
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		音楽			音楽			音楽
								前澤宏一
						兼担	教授	<平成31年4月>
								物理の世界
]			倉光 英樹			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			L		化学物質の世界			
					大工原 ちなみ			大工原 ちなみ
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					英語リテラシーI-A			ベール30年4万ン 英語リテラシーIーA
		大森 清人			大森 清人			大森 清人
兼担	数授	∠πr*00/π 4 ₽ \	兼担	教授	✓Ⅲ+20/ 左▲□>	兼担	教授	∠π #90.65 4 B≥
		<平成30年4月> ビジネス思考			<平成30年4月>			<平成30年4月> ビジネス思考
					大西 宏治			大西 宏治
			兼担	塵教授		兼担	教授	
					<平成30年4月> 富山の地域づくり			<平成30年4月> 富山の地域づくり
					大川信行			大川信行
			養相	教授		兼担	教授	
			AL IE		<平成30年4月> 健康・スポーツ/講義	40.45		<平成30年4月> 健康・スポーツ/講義
			1		世原・スポーツ/ 解養			健康・人不一ツノ 講餐

専任・					-			
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名	711		担当授業科目名			担当授業科目名
					大坪 史尚			
			兼担	教授				
			\dashv \vdash		<平成30年4月> 音楽			
					大野・圭介			大野 圭介
					7.2			74 13
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
			$\dashv \vdash$		中国語基礎 II 大路 貴久			中国語基礎Ⅱ
			11		AH KA			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			□ 		技術の世界			
		谷井 一郎			谷井 一郎			谷井 一郎
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		生命科学入門	- 		生命科学入門			生命科学入門
		池田 真行			池田 真行			
兼担	数授		兼担	教授	Z-1800 - 1 - 2 - 1			
		<平成30年4月> デザインと生物	\dashv \mid		<平成30年4月> デザインと生物			
		, , 1 × C±122	$\dashv \vdash$		池本 弘之			
			, min 447	- Marie 1888				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			$\dashv dash$		物理の世界	$ \downarrow \downarrow $		11.11.2
								竹村 卓
						兼担	教授	<平成31年4月>
								現代社会論
					竹村 哲			
			兼担	教授	<平成30年4月>			
			\dashv \mid		ス平成30年4月2 現代と教育			
1			 		竹地 潔			竹地 潔
			兼担	教授		兼担	教授	
			- 		<平成30年4月>			<平成30年4月>
\dashv			$\dashv \vdash$		経済生活と法 中井 精一	$ \mid \vdash \mid$		経済生活と法
			***	40,100				
			兼担	教授	<平成30年4月>			
		-h-U ##	兼担	教授				A-U ##
		中出 孝典	兼担	教授	<平成30年4月>			中出 孝典
兼担	数 授		兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	数 授	
兼担			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月> 経済生活と法
兼担		<平成30年4月>	* ½	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
兼担		<平成30年4月>	*	教授	<平成30年4月>			<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之
兼担		<平成30年4月>	*	教授	<平成30年4月>		教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之
兼担		<平成30年4月>	**************************************	教授	<平成30年4月>		教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之 <平成31年4月>
兼担		<平成30年4月>	**************************************	教授	<平成30年4月>		教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之 <平成31年4月> はじめての経済学
兼担		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵	** <u>#</u>	教授	〈平成30年4月〉 言語と文化 中島 淑恵		教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之 <平成31年4月> はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵
		<平成30年4月> 経済生活と法 中島 淑恵 <平成30年4月>			<平成30年4月> 言語と文化 中島 淑恵 <平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村和之 <平成31年4月> はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 <平成30年4月>
		<平成30年4月> 経済生活と法 中島 淑恵 <平成30年4月>	兼担	教授教授	〈平成30年4月〉 言語と文化 中島 淑恵	兼担	教授	<平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之 <平成31年4月> はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I				兼担	教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語目こュニケーション I
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I				兼担	教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I				兼担	教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I				* 担	教授 教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I				* 担	教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語 基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I			《平成30年4月》 書語と文化 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン	* 担	教授 教授	< 平成30年4月> 経済生活と法 中村 和之 「 マ
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I				* 担	教授 教授	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 ブランス語基礎 I ブランス語基礎 I ブランス語コミュニケーション I ブランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I		教授	マロ 20 20 4 月 > 1	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I		教授	マロ 20 20 4 月 > 1	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I	*#####################################	教授	《平成30年4月》 書語と文化 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基 2 ニケーション I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II アカデミック・デザイン 鳥海 清司	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 ペ平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 ペ平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥羽 遠郎 ペ平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司
		マ平成30年4月> 経済生活と法 中島 淑恵 マ平成30年4月> フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II	*#####################################	教授	マ	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司 《平成30年4月》 企業と経済を学ぶ
		〈平成30年4月〉 経済生活と法 中島 淑恵 〈平成30年4月〉 フランス語基礎 I フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I	*#####################################	教授	マ東成30年4月> 書語と文化 中島 淑恵 〈平成30年4月> フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション I アカデミック・デザイン 鳥海 滑司 〈平成30年4月> 健康・スポーツ/講義	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 II フランス語基礎 II フランス語コミュニケーション II フランス語コミュニケーション II アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司 《平成30年4月》 企業と経済を学ぶ 健康・スポーツ/開養
兼担		マ平成30年4月> 経済生活と法 中島 淑恵 マ平成30年4月> フランス語基礎 I フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II 杯植 清志	兼担 兼担	教授	マ	* 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	************************************	《平成30年4月》 経済生活と法 中村 和之 《平成31年4月》 はじめての経済学 学士力・人間力基礎 中島 淑恵 《平成30年4月》 フランス語基礎 II フランス語基礎 II フランス語コミュニケーション II フランス語コミュニケーション II アカデミック・デザイン 鳥羽 連郎 《平成31年4月》 市場と企業の関係 鳥海 清司 《平成30年4月》 企業と経済を学ぶ 健康・スポーツ/開養

### 1									
日の地域が旧名	兼任	職名	(年 齢)	兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼任	職名	(年 齢)
日本			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
### の表									田村 俊介
日本									
1				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
##									日本文学
##									
						山代 光星			
				兼担	教授	<平成30年4月>			
# 記録 で で で で で で で で で で で で で で で で で で									
大田						田畑 真美			田畑(真美)
本語				兼担	教授	<平成30年4日>	兼担	教授	<平成30年4月>
現在の世界 選集 (15			唐原 一郎						
現在の世界 選集 (15	兼担	数授							
### (1995年 年 1995年 4月)			<平成30年4月>						
東田 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日						唐渡 広志			
(はじめての経済学 (はじめての経済学 (はじめての経済学 (はじめての経済学 (はじめての経済学 (はじめての経済学 (で 中点)1年4月) (ـــــــــــــــــــــــــــــــــــ				ID IIX IIA IU			
### 表示	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>			
# 記	L		はじめての経済学			はじめての経済学	\square		
									藤田 安啓
無数 会校 (中成20年4月) 日前日 全年 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 会任 (中成20年4月) 日前日 表 (中成20年							兼担	教授	<平成31年4月>
# 型									
日本						藤田 景子			
日本				兼担	教授				
### 教授									
東田 教授 マ東点31年4月> 東田 教授 田東山教授						日旅と情報の敷理			第四 公仁子
本部							** 10	Ju 1-5	
京田 秀樹 京田 秀樹 京田 秀樹 京田 秀樹 マ東点30年4月> 天田 文 京田 秀樹 マ東点30年4月> 京田 秀樹 文甲点30年4月> 京田 秀樹 文甲点30年4月> 京田 秀樹 文甲点30年4月> 京田 秀樹 文甲点30年4月> 京田 秀樹 文甲点30年4月> 日本 大田 東京							兼担	教授	<平成31年4月>
#祖 教授									
本籍リテラシーI ー A 本語 女						藤田 秀樹			藤田 秀樹
英語リテラシーI ー A				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
#担 教授									
マール 一						藤本 武			藤木 武
現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会論 現代社会 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				兼担	教授		兼担	教授	
#祖 教授									
東祖 教授	\vdash						\vdash		
本語と主意の関係 社会と情報の数理 社会と情報の数理 社会と情報の数理 社会と情報の数理 様永 洋介 様担 教授 〈平成30年4月〉 漢洋の歴史と社会 様相 様担 教授 〈平成30年4月〉 西洋の歴史と社会 本相 教授 〈平成30年4月〉 西洋の歴史と社会 内藤 系一				金和	40,400		±40	#F- FEE	
数担 数授				末担		<平成30年4月>	末担		<平成30年4月>
禁担 教授					1				
THE NOTE OF TH									
東担 教授				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
数担 教授	L			L					
マロス30年4月> 一						徳橋 曈			徳橋 曜
西洋の歴史と社会				兼担	教授	/ ₩ #300£ 4 = 5	兼担	教授	₩ -300/E 4 B >
大田 教授									
**担 教授							\vdash		
英語リテラシーI - A 英語リティン - I - A 英語リテラシーI - A A A A A A A A A A									
英語リテラシーII - A 波多野 雄治 波多野 雄治				兼担	教授		兼担		
東担 教授 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次多野 雄治 次									英語リテラシーⅡーA
兼担 教授 株担 (平成30年4月) 株担 (平成30年4月) 株担 (平成30年4月) 株担 (平成30年4月) 株担 (平成30年4月) 株担 (平成30年4月)	 			-	1				波多野 雄治
本担 教授				44.40	-		مديور	48.300	
禁担 教授 「馬 験				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
兼担 教授 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月> 兼担 教授 <平成30年4月> 未担 教授 <平成30年4月>									
(平成30年4月> 経営資源のとらえ方 株理 *担 *投 (平成30年4月>						馬酸			馬酸
経営資源のとらえ方 経営資源のとらえ方				兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
禁担 教授 <平成30年4月>									
<平成30年4月>						此嘉 勇人			
<平成30年4月>				兼担	教授				
				1					
	I			I	I	本家で埋于	1 1		

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼担· 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別		担当授業科目名	の別	 概	担当授業科目名	の別	 概	担当授業科目名
		三	-		三 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-		
								植野 幸男
						兼担	教授	<平成31年4月>
					4.00			言語と文化
					布村 忠弘			布村 忠弘
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
		副島健治			副島(健治			副島健治
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	日本語コミュニケーション I	兼担	教授	日本語リテラシー I	兼担	教授	日本語リテラシー I
		日本語コミュニケーション I			日本語リテラシーⅡ			日本語リテラシーエ
		日本語コミュニケーションⅡ						日本語コミュニケーション I
					福井修			福井・修
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					市民生活と法			市民生活と法
					平澤 良男			
			兼担	教授				
					マース マース マース マース マース マース マース マース マース マース			
					米田 猛			
			兼担	##- Heat	_			
			献担	教授	<平成30年4月>			
		4문 AX 617	 		言語表現			4E # 4T
		堀 悦郎			堀 悦郎			堀 悦郎
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	医療心理学	兼担	教授	医療心理学	兼担		医療心理学
		概説医療心理学			概説医療心理学			概説医療心理学
		認知科学 脳科学入門			脳科学入門 身近な医学			脳科学入門 身近な医学
		2004 (*) 27 NI J			堀江 秀夫			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			兼担	教授				
			承担	タ技	<平成30年4月>			
			 		生活の科学 堀田 朋基			堀田 朋基
					柳口 別書			极口 別書
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
								本間で哲志
						兼担	微授	<平成31年4月>
								はじめての経済学
					末岡 宏			末岡 宏
			兼担	教授	<平成30年4月>	#49	教授	<平成30年4月>
			水坦	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	マール30年4月> 中国語基礎 I	本型		マール30年4月2 中国語基礎 I
					中国語基礎Ⅱ			中国語基礎Ⅱ
		名執 基樹			名執 基樹			名執 基樹
		/ 17 ct 200 € 4 € >			✓ 亚冉20左 4 日 N			<平成30年4月>
		<平成30年4月> ドイツ語基礎 I		. .	<平成30年4月> ドイツ語基礎 I			<平成30年4月> ドイツ語基礎 I
兼担	数授	ドイツ語基礎Ⅱ	兼担	教授	ドイツ語基礎Ⅱ	兼担	教授	ドイツ語基礎Ⅱ
		ドイツ語コミュニケーションI			ドイツ語コミュニケーションI			ドイツ語コミュニケーションI
		ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展を書きた際羽 じょいき			ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展を言語波図 じょい語			ドイツ語コミュニケーションⅡ
		発展多言語演習ドイツ語 木原 淳	 		発展多言語演習ドイツ語 木原 淳			発展多言語演習ドイツ語
		<15.05 FF			COMP. 17			
兼担	数授	<平成30年4月>	- 華年	講師	<平成30年4月>			
사고		日本国憲法	AK III	Mad Calif	日本国憲法			
		市民生活と法医療と地域社会						
		広旅と地域社会 木村 裕三						木村 裕三

	<u>.</u>	<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担		英語リテラシーIーA				兼担	数授	英語コミュニケーション I ー A
		英語リテラシーⅡーA 英語コミュニケーションⅠーA						
		英語コミュニケーション II 一A						

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		野崎 浩一			野崎 浩一			
兼担	数授		兼担	教授				
N/J	~	<平成30年4月>	NK1	3212	<平成30年 4 月>			
		環境と安全管理			環境と安全管理 立石 孝夫			立石 孝夫
					11 4X			#4 4 2
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					経済生活と法			経済生活と法
					市民生活と法			市民生活と法
		龍 世祥			龍 世祥			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
兼担	数授	産業と経済を学ぶ	兼担	数授	産業と経済を学ぶ			
		環境			環境			
		富山から考える震災・復興学						
								林 直人
						兼担	教授	<平成31年4月>
								化学物質の世界
								鈴木 基史
					 	兼担	数授	
						NIC JEE		<平成31年4月>
		鈴木 景二			鈴木 景二			経営資源のとらえ方 鈴木 景二
		如小 泉—			如小 泉一			如小 泉—
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	数授	<平成30年4月>
		日本の歴史と社会			日本の歴史と社会			日本の歴史と社会
		万葉学						万葉学
					鈴木 信昭			鈴木 信昭
			兼担	教授	<平成30年 4 月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					人権と福祉			人権と福祉
					和田 直也			和田 直也
			兼担	教授		兼担	教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
		會澤 宣一	-		日本海学			日本海学
兼担	数授	<平成30年4月>						
		化学物質の世界						
								澤田 稔
						兼担	数授	<平成31年4月>
								東洋の歴史と社会
		濱田 美和			濱田 美和			濱田 美和
					 			
兼担	数授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシー I			日本事情/芸術文化			日本事情/芸術文化 日本語リテラシー皿
		日本語リテラシーⅡ			 			
					齊藤 晴之			齊藤 晴之
			兼担	教授		兼担	教授	
			1		<平成30年4月>			<平成30年4月>
\vdash					美術 齊藤 大紀	\vdash		美術 齊藤 大紀
					7m /4			7 m / / 10
			兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
					中国語基礎I			中国語基礎I
igwdap					中国語基礎工			中国語基礎Ⅱ
		立石良			立石良			立石 良
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	准教授	都市デザイン学総論	兼担	准教授	都市デザイン学総論	兼担	准教授	都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産			科学者・技術者倫理と知的財産
		安江 健一			安江 健一			安江 健一
兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
			1					

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	194 11	担当授業科目名	の別	194 11	担当授業科目名	の別	199 LI	担当授業科目名
		川﨑一雄	-		川崎 一雄			川崎 一雄
		ЛІРО — ALL			/ii⊭ej — Agt.			ЛП миј — Adt.
兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
		地球と環境			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		地域デザインPBL 濱田 篤			濱田 篤			濱田 篤
		/ 長田 馬			須四 馬			/真田 馬
兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		河野 哲也			河野 哲也			河野 哲也
兼担	准教授	(T-000 F + 7)	兼担	准教授	47-800E - E	兼担	准教授	47 200 5 4 5 5
		<平成30年4月> インフラ材料			<平成30年4月> インフラ材料			<平成30年4月> インフラ材料
		井ノ口 宗成			井ノロ 宗成			井ノロ 宗成
****	*# #/L 155		***	*# #L 110		***	*# #L 155	
兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
		自然災害学			自然災害学			自然災害学
		高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子			高柳(中塚) 百合子
兼扫	准教授	<平成30年4月>	兼扫	准教授	<平成30年4月>	兼扫	准教授	<平成30年4月>
NK1		全学横断PBL	NK12		全学横断PBL	NK 1		全学横断PBL
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		猪井 博登			猪井 博登			猪井 博登
		∠₩#90 <i>E</i> 4 □ >			∠₩.₽90₽.4.₽.\			∠π #200 π 4 □ \
兼担	准教授	<平成30年4月> 都市デザイン学総論	兼担	准教授	<平成30年4月> 都市デザイン学総論	兼担	准教授	<平成30年4月> 都市デザイン学総論
		全学横断PBL			全学横断PBL			全学横断PBL
		地域デザインPBL			地域デザインPBL			地域デザインPBL
		春木 孝之			春木 孝之			春木 孝之
兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	√π (* 2047 4 -
		マータサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎			データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎			<平成30年4月> データサイエンスⅢ/ビッグデータ解析基礎
								高松 衛
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								生活の科学 工学振論/情報
								参沢 医将
						兼担		<平成31年4月>
								コンピュータの話
								工学振論/情報 伊野部 智由
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								生命の世界
								工学振論/化学・生物 中路 正
								–
						兼担	塵教授	<平成31年4月>
								工学概論/化学・生物
								宮崎 章
						兼担	雌教授	<平成31年4月>
								工学振論/化学・生物
								堀野 良和
						兼担	雕教授	
								化学物質の世界 工学振論/化学・生物
\vdash						\vdash		エ子保備ノルチ・主物 米山 嘉治
						200 400	m 44. 100	
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
<u> </u>								工学振論/化学・生物
					阿部・美規			阿部 美規
					<平成30年 4 月>			<平成30年4月>
			兼担	准教授	ドイツ語基礎 I	兼担	准教授	ドイツ語基礎 I
					ドイツ語基礎 II			ドイツ語基礎Ⅱ
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
<u> </u>					ドイツ語コミュニケーション II			

声//			声/パー			声/て、		
専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任		氏名(左参)	専任・ 兼担・ 兼任	max. 60	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名		の別	職名	へがは (ドル) サガン	の別	職名	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					館井 賢治			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					技術の世界			
					安藤 智子			
			兼担	塵教授				
					<平成30年4月> 言語と文化			
					BINCAL			安本 史恵
						***	塵教授	
						末担	理教授	<平成31年4月>
								生命の世界
								伊東 多佳子
						兼担	雕教授	<平成31年 4 月>
								美術
								伊藤 嘉規
						兼担	塵教授	,
		<u> </u>			<u> </u>			<平成31年4月> 日本国憲法
								日本国憲法 伊藤 研策
							<u></u>	
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								情報処理一A
					伊藤 智樹			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					現代社会論			
					南宮 洋美			雨宮 洋美
			兼担	産教授		兼担	南松鄉	
			AK 1E	444	<平成30年4月>	AK 1E	444,100	<平成30年4月>
					奥 敬一			環境 臭 敬一
					₽ ₩─			英
			兼担	車教授	<平成30年4月>	兼担	車教授	<平成30年4月>
					富山大学学			富山学
					富山学			
					沖 和宏			沖 和宏
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年4月>
					美術			美術
					沖野 浩二			沖野 浩二
			兼担	塵教授		兼担	塵教授	
					情報処理一A 応用情報処理			情報処理一A 応用情報処理
					林崎 充			COLUMN TRACES
			#40	血教授				
			水坦	年 教授	<平成30年4月>			
					物理の世界			A+18 ±
								笠場 孝一
						兼担	雕教授	<平成31年 4 月>
								材料の科学
					岩本 学			岩本 学
			兼担	塵教授		兼担	塵教授	
					<平成30年4月> 市民生活と法			<平成30年4月> 市民生活と法
					中氏生活と法 宮城 信			ip ALE IA
			20.00	صد عدد وو				
			末担	車教授	<平成30年4月>			
					言語と文化			
					宮武 滝太			宮武 流太
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年 4 月>
					環境と安全管理			環境と安全管理
					宮澤 眞宏			
			兼担	車教授				
		<u> </u>			<平成30年4月> 情報処理─A			
<u> </u>	L			<u> </u>	情報处理 ^一 A			

専兼 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) くが任 (予定) 年日>	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					横爪 隆			
			兼担	雕教授	∠III =\$000€ 4 E >			
					<平成30年4月> ビジネス思考			
					熊谷 隆之			
			兼担	塵教授				
					<平成30年4月> 日本の歴史と社会			
					結城 史郎			結城 史郎
			兼担	直教授		***	産教授	
			AK 122	48494194	<平成30年4月>	水理	ARMAIX.	<平成30年4月>
					英語リテラシーI-A 原 正憲			英語コミュニケーションⅡ-A
			l					
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					科学と社会			
		 						戸田 英樹
						兼担	魔教授	<平成31年4月>
								コンピュータの話
					高橋 浩二			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					日本の歴史と社会			
								黒川 光流
						兼担	塵教授	
								<平成31年4月> こころの科学
					佐伯 聡史			佐伯 聡史
			##	車教授		*#	産教授	
			AK IE	444	<平成30年4月>	AK 1E	444	<平成30年4月>
		山岸 倫子			健康・スポーツ/実技 山岸 倫子			健康・スポーツ/実技 山岸 倫子
		ын. ш. 1			ш, ш			1477F IIII J
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	企 教授	英語リテラシーIーA	兼担	企 教授	英語リテラシーIーA	兼担	企 教授	英語コミュニケーションI一A
		英語リテラシー II ー A 英語コミュニケーション I ー A			英語リテラシーⅡーA 英語コミュニケーションⅠーA			
		英語コミュニケーション II 一A			英語コミュニケーションII 一A			
								山元 一広
						兼担	直教授	∠ m →01 fr 4 B >
								<平成31年4月> 物理の世界
								山口 範和
						兼担	車教授	
								<平成31年4月> 自然と情報の数理
					山田 潤司			→ m ← iff TAY AAGE
			姜相	塵教授				
			AR JE		<平成30年4月> はじめての経済学			
			-		はじめての経済学 志賀 文哉			志賀文哉
			# 40	صة علية وزور		#40	صة بالله وور	
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	求担	雕教授	<平成30年4月>
					現代社会論 若山 育代			現代社会論
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
		adds 1 a Will sale.			現代と教育			
		若杉 雅浩						
兼担	企 教授	<平成30年4月>						
		災害救援ボランティア論						
					若林 丈靖		_	
		 	兼担	車教授	<平成30年4月>			
					トース 30年4月ン市場と企業の関係			
								出口 英生
						兼担	直教授	
								<平成31年4月> 自然と情報の数理
			I	l				日本に日本の女子

声片・	_		声/パー			市/17		
専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>	の別	職名	<就任 (予定) 年月>	の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								小寺 🦷
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								はじめての経済学
					小谷 瑛輔			
			Mt 40	100 AU-102				
			JK TE	重教授	<平成30年4月>			
					日本文学			
		小木曽 左枝子			小木曽 左枝子			小木曽 左枝子
** +D	企 教授	∠π.#20/π 4 Β Ν	**+0	建 教授	∠π. ሮ 20 <i>/</i> τ 4 Β >	***	an Acc	<平成30年4月>
末担	雄教技	<平成30年4月> 日本語コミュニケーションⅢ	末担	進教技	<平成30年4月> 日本語コミュニケーション I	兼任	講師	く平成30年4月/2 異文化間コミュニケーション
		ロ本品コミューケーション皿			日本語コミュニケーションⅢ			天文元間コミューケーション 日本語コミュニケーション I
								小野 恭史
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								技術と社会
					松山 淳			
			兼担	車教授				
			46.12		<平成30年4月>			
		In & ++			はじめての経済学			
		松倉 茂						
		<平成30年4月>						
兼扫	加 数授	く平成30年4月2 英語リテラシー I ーA						
		英語リテラシーIIA						
		英語コミュニケーション I ーA						
		英語コミュニケーションI-A						
					上田 華一			
			兼担	車教授				
			J		<平成30年4月>			
			-		自然と情報の数理	-		Line de
					上保 敏			上保 敏
			●相	車教授	<平成30年 4 月>	●相	車教授	<平成30年4月>
			SIC 222		朝鮮語基礎 I	38.2		朝鮮語基礎 I
					朝鮮語基礎Ⅱ			朝鮮語基礎Ⅱ
					上木 佐季子			上木 佐季子
			兼担	雕教授		兼担	雕教授	
					応用情報処理			情報処理一A
			-		森雅之	+ +		応用情報処理
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					情報処理一A			
_					森嶋 秀紀			森嶋 秀紀
			兼担	雕教授		兼担	雕教授	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
		深谷 公宣		-	市民生活と法	\vdash		市民生活と法
		<u>冰节 公草</u>						
		<平成30年4月>						
兼担	噟 教授	英語リテラシー I ーA						
		英語リテラシーIIーA						
		英語コミュニケーションI-A						
		英語コミュニケーションⅡ-A			Ab. II. den de	\vdash		Adv. 1. den de
					神山 智美			神山 智美
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	塵教授	<平成30年 4 月>
					日本国憲法			トール30年4月2
		水谷 秀樹			水谷 秀樹			水谷 秀樹
兼担	童 教授		兼担	 		兼担	膧 教授	
		健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
		健康・スポーツ/実技			all obs differen	-		uli, sele dilik tibu
					水内 豊和			水内 豊和
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	雕教授	<平成30年4月>
					障害とアクセシビリティ			現代と教育
			•	ı				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定) 年日〉	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
07/11		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名	07)]]		担当授業科目名
		水野(真理子)			2-2200			水野 真理子
		<平成30年4月>						<平成30年4月>
兼担		英語リテラシー I ー A				兼担	企 教授	英語リテラシー I ー A
		英語リテラシーⅡ ー A 英語コミュニケーション I ー A						
		英語コミュニケーションIIIA						
								西館 有沙
						養相	雕教授	
								<平成31年4月> 生活の科学
					西村 優紀美			西村 優紀美
			****	om 44, 440	2	****	***	
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	産教授	<平成30年4月>
					障害とアクセシビリティ			障害とアクセシビリティ
								西島治樹
						兼担	車教授	<平成31年 4 月>
								美術
					石津 憲一郎			
			兼担	塵教授	A March 200 Are A III S			
					<平成30年4月> こころの科学			
								石田 眞
						##	産教授	
						水型	42.1%	<平成31年4月>
			-					経済生活と法 孫 珠服
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								生活の科学
								大坂洋
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								富山から考える震災・復興学
					大西 吉之			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					西洋の歴史と社会			
					大澤 力			
			兼担	産教授				
					<平成30年4月>			
		谷口 美樹	-		化学物質の世界 谷口 美樹			谷口美樹
兼担		<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年 4 月>	兼担		<平成30年4月>
	- 2012	<平成30年4月> 日本の歴史と社会			<平成30年4月> 日本の歴史と社会			マ平成30年4月> 日本の歴史と社会
		治療の文化史 ジェンダー			治療の文化史			治療の文化史
		池田 文佑			池田 丈佑			池田 丈佑
兼担	雕教授	<平成30年4月> 現代社会論	兼担	建 教授	<平成30年4月> 現代文化	兼担	建 教授	<平成30年4月> 現代文化
		現代文化			平和学入門			現代文化 平和学入門
		平和学入門						
					池田 真治			池田 真治
			兼担	雕教授	✓ W +000 to 4 □ >	兼担	直教授	∠
					<平成30年4月> 哲学のすすめ			<平成30年4月> 哲学のすすめ
					竹腰 佳誉子			竹腰 佳誉子
			兼相	塵教授		兼担	産教授	
					<平成30年4月> 英語リテラシーⅡ -A			<平成30年4月> 英語リテラシー I - A
		中川 圭子	-		火 扇ッアフンーエーA			大田リアフンー 1 一A
*	THE WALL IN							
兼担	企 教授	<平成30年4月>						
		身近な医学			411 - 414	<u> </u>		
					中村 真由美			中村 真由美
			兼担	塵教授	<平成30年4月>	兼担	魔教授	<平成30年 4 月>
					現代社会論			現代社会論
	. ,		•	•		- '		

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名	17,22		担当授業科目名			担当授業科目名
								中村 只吾
						***	車教授	
						***		<平成31年4月>
					仲権 政光			日本の歴史と社会
					竹嶺 以元			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					現代と教育			
								長谷川 春生
						兼担	直教授	<平成31年 4 月>
								現代と教育
					辻合 秀一			
			兼担	車教授	< m → 0.0 € 4 E >			
					<平成30年4月>			
					辻本 淳史			辻本 淳史
			養細	塵教授		姜担	塵教授	
			AK ME		<平成30年4月>	AL IE		<平成30年4月>
			-		国家と市民 坪見 博之	<u> </u>		国家と市民 坪見 博之
					TA NE	السا		,,,,
			兼担	車教授	<平成30年4月>	兼担	庫教授	<平成30年4月>
					こころの科学			こころの科学
								田山孝
						兼担	直教授	<平成31年 4 月>
								物理の世界
					田中 いずみ			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					マヤ成30年4月2			
					田中 信之			田中 信之
			兼担	雕教授	< 平成30年4月> 日本語コミュニケーション I	兼担	車教授	<平成30年4月> 日本語コミュニケーション I
					日本語コミュニケーションⅡ			日本語コミュニケーションⅡ
		渡邉 雅志			渡邉 雅志			渡邉 雅志
兼担	企 教授	.=	兼担	童 教授		兼担	企 教授	
		<平成30年4月> 感性をはぐぐむ			<平成30年4月> 感性をはぐぐむ			<平成30年4月> 感性をはぐぐむ
		100 L C 100 V V U			10 X X V			土井 徹
						曲切	産教授	
						水理		<平成31年4月>
			-					現代と教育 土田 努
							-	
						兼担	車教授	<平成31年4月>
			<u> </u>		p 12 A 40 7	<u> </u>		生命の世界
					島添養美子			
			兼担	塵教授	<平成30年4月>			
					音楽			
								島田 互
						兼担	車教授	<平成31年4月>
								地球と環境
					藤川 勝也			藤川 勝也
			***	سر بيرون	∠W =>00€ + □ >	-		∠ W → 200 /m → 12 ×
			煮担	車教授	< 平成30年4月> 英語リテラシー I −A	兼担	塵教授	< 平成30年4月> 英語リテラシーI−A
					英語リアランーエーA 英語リテラシーエーA			英語リテラシーIIーA
		藤本 孝子						
兼担	企 教授							
		<平成30年4月> 生活の科学						
		エルン付す	-		南祐三			南祐三
			***	車教授		金织	車教授	
			承担	學製費	<平成30年4月>	末担		<平成30年4月>
I	l .			l	西洋の歴史と社会	1		西洋の歴史と社会

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		入江 幸二						入江 幸二
兼担		<平成30年4月> 西洋の歴史と社会				兼担	雄 教授	<平成30年4月> 西洋の歴史と社会
		富山大学学						富山大学学
					梅澤 礼			梅澤 礼
			兼担	100 400 400	<平成30年4月> フランス語コミュニケーション I	***	10.00.00	<平成30年4月> フランス語基礎 I
			末担	准製技	フランス語コミュニケーションII	末担		フランス語基礎 I フランス語基礎 II
								フランス語コミュニケーションI
								フランス語コミュニケーションⅡ
					萩原 英久			萩原 英久
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	車教授	<平成30年 4 月>
					科学と社会			化学物質の世界
								柏木 健司
						兼担	直教授	
								<平成31年4月> デザインと生物
					八百章嘉			7717CIM
			兼担	車教授				
			末担	理製技	<平成30年4月>			
		₩ ጠ 000 ÷	<u> </u>		国家と市民 ポロ の立			₽
		武田 昭文			武田 昭文			武田 昭文
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼担	数授	ロシア語基礎 I	兼担	雕教授	ロシア語基礎I	兼担		ロシア語基礎I
		ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ			ロシア語基礎Ⅱ
		ロシア語コミュニケーション I ロシア語コミュニケーション II						
		福田 翔			福田 翔			福田 翔
		<平成30年4月> 中国語基礎 I			<平成30年4月> 中国語基礎 I			<平成30年4月> 中国語基礎 I
兼担	噟 教授	中国語基礎Ⅱ	兼担	噟 教授	中国語基礎Ⅱ	兼担	匯教授	中国語基礎Ⅱ
		中国語コミュニケーションI			発展多言語演習中国語			発展多言語演習中国語
		中国語コミュニケーションⅡ						
		発展多言語演習中国語			福島洋樹			福島洋樹
					1960年 年 196			情感 开锅
			兼担	塵教授		兼担		<平成30年4月>
			1		健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
<u> </u>		片桐 達雄	<u> </u>		健康・スポーツ/実技 片桐 達雄			健康・スポーツ/実技 片桐 達雄
		月 1門 注 基框	1		万 仰			万何 廷紙
兼担	 	<平成30年4月>	兼担	企 教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
		生命科学入門			生命科学入門			生命科学入門
<u> </u>		免疫学入門	<u> </u>		免疫学入門 野澤 豊一			免疫学入門 野澤 豊一
			.		—			
			兼担	産教授	<平成30年4月>	兼担	庫教授	<平成30年4月>
					言語と文化			言語と文化
								矢島 桂
			1			兼担	雕教授	<平成31年 4 月>
L			L	L		L		環日本海
								有田 行男
						兼担	塵教授	✓ 17 = 17 14 = 1
			1					<平成31年4月> 美術
								両角 良子
			1			兼担	唯教授	
								<平成31年4月> 産業と経済を学ぶ
			-		梁 有紀			歴果と軽済を子か 梁 有紀
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担		<平成30年4月>
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
I l			I	l	中国語基礎Ⅱ	1		中国語基礎Ⅱ

+ 100			+ lor			+ 10		
専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) くがは(子室) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) くがは (子室) 年月へ
の別	職名	<就任 (予定) 年月>	の別	職名	\ML (PE) +A>	の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								林青
						兼担	雕教授	<平成31年4月>
								現代と教育
					林 夏生			林 夏生
			兼担	塵教授		兼担	塵教授	
					《平成30年4月》 現代社会論			《平成30年4月》 現代社会論
					秋10社 五面			鈴木 晃志郎
								party source
						兼担	唯教授	<平成31年4月>
								地域の経済と社会・文化
		和田 とも美			和田 とも美			和田 とも美
*+-	780 AVA 415	<平成30年4月> 朝鮮語基礎 I	* +0	788 AVL 110	<平成30年4月> 朝鮮語基礎Ⅰ	** +D	rm #L 110	<平成30年4月>
兼担	雄教授	朝鮮語基礎Ⅱ	兼担	雄教授	朝鮮語基礎Ⅱ	兼担		朝鮮語基礎 I 朝鮮語基礎 I
		朝鮮語コミュニケーションI			朝鮮語コミュニケーションI			朝鮮語コミュニケーションI
		朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ
					廣橋 祥			
			兼担	塵教授				
			本担		<平成30年4月>			
					経営資源のとらえ方			
					標田 貴道			標田 貴道
			兼担	雕教授	<平成30年4月>	兼担	唯教授	<平成30年4月>
					ペール30年4月2 経営資源のとらえ方			マヤ成30年4月2 経営資源のとらえ方
					澤田 哲生			澤田 哲生
			##40	(m) 445-440		兼担	100 AUG. 100	
			兼担	車教授	<平成30年4月>	末担	坦敦 授	<平成30年4月>
					人間と倫理			人間と倫理
					莅戸 立夫			
			兼担	雕教授	<平成30年4月>			
					マ平成30年4月2 情報処理一A			
			1		高崎一朗			
			# 49	車教授				
			本担		<平成30年4月>			
<u> </u>					生命の世界			
		尾山真			尾山真			尾山 真
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		宣山学			地域ライフプラン			地域ライフプラン
兼担	特命雕教授	地域ライフプラン	兼担	特命職教授	富山の地域づくり	兼担	符命遺教授	産業観光学
		産業観光学						富山のものづくり概論
		富山のものづくり概論						富山の地域づくり
		富山の地域づくり			gan date with refer			and this wise release
					租積 泰宏			稲積 泰宏
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					コンピュータの話			工学振論/情報
					遠山 和大			遠山 和大
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					情報処理一A 広田棒製処理			地球と環境
					応用情報処理			情報処理一A 応用情報処理
-			-					ルカ16 報処理 横山 初

						兼担	講師	<平成31年4月>
								情報処理一A
					近藤 龍彰			
			兼担	講師	< m +0.0 fr ↑ □ >			
					<平成30年4月> こころの科学			
					高野豊			高野 登
								-
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					日本語コミュニケーションⅡ			日本語コミュニケーションⅡ
								日本語/専門研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								今野 紀文
						兼担	講師	ATTIMOTOR A DIS
								<平成31年4月> 生命の世界
		佐山 三千雄			佐山 三千雄			佐山 三千雄
兼担	数授		兼担	講師		兼担	講師	
		<平成30年4月> 言語表現			<平成30年4月> 言語表現			<平成30年4月> 言語表現
		自而衣状	-		三宮千佳			自品农场
			兼担	講師				
			JK 124	Wet tah	<平成30年4月>			
					美術 山下 和也			山下 和也
					mr we			mr we
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					情報処理一A			情報処理一A
		4.D 4.F.M			応用情報処理			応用情報処理
		小田 夕香理						小田 夕香理
		<平成30年4月>						<平成31年4月>
兼担	講師	英語リテラシー I ーA				兼担	講師	外国文学
		英語リテラシーII — A 英語コミュニケーション I — A						
		英語コミュニゲーションI - A 英語コミュニケーションII - A						
		XXIII - 7 - 7 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2						松村 浩之
						兼担	講師	
						WIN 2		<平成31年4月>
					松田・愛			美術 松田 愛
			****			***	-	
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					美術			美術
					神野・賢治			神野・賢治
			兼担	講師	<平成30年4月>	兼担	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/講義			健康・スポーツ/講義
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技 増田 美奈
								福田 天木
						兼担	講師	<平成31年4月>
								現代と教育
					増田 友樹			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
					経済生活と法			
					村山 立人			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
			L		情報処理一A	L		
					大橋 华人			大橋 隼人
			##	講師	<平成30年4月>	兼担	100 des	<平成30年4月>
			AK TEL	min tah	物理の世界	AR ZEL		マース 10年4月2 情報処理ーA
					情報処理一A			
								長田 堅二郎
						兼担	講師	<平成31年4月>
								美術
					田口 明			
			兼担	講師	2 m - 200 m - 1 m 5			
					<平成30年4月> 科学と社会			
					田邊 元			田邊 元
			兼担	講師	<平成30年4月> 健康・スポーツ/講義	兼担	講師	<平成30年4月> 健康・スポーツ/講義
					産尿・ヘハーン/ 所養			健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
								平田 昌輝
						兼担	講師	
								<平成31年4月> 美術
l !	l		I	l		1		×==

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	11		担当授業科目名			担当授業科目名
			1		本田 和博			
			兼担	講師				
					<平成30年4月>			
			┨		情報処理一A			本山 卓実
								TH +2
						兼担	講師	<平成31年4月>
			1 -					産業と経済を学ぶ
					木戸 茜			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
			1		市民生活と法			
					和田 充紀			
			兼担	講師	<平成30年4月>			
			┪ ┃		現代と教育			
			1		澤 聡美			澤 聡美
			兼担	講師		兼担	講師	
			"		<平成30年4月>	ALC: ALC:		⟨平成30年4月⟩
			$+$ \vdash		健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技 籔谷 祐介
								SOUTH THAT
			_			兼担	講師	<平成31年4月>
			4 🖳					美術
		桶谷 文哲			桶谷 文哲			
兼担	特命調師	<平成30年4月>	兼担	特命講師	<平成30年4月>			
_		障害とアクセシビリティ	<u> </u>		障害とアクセシビリティ			
			1					小池 未来
						兼担	物中銀師	e managar e no
			 					<平成31年4月> 経済生活と法
			1 📙					高木・修一
						兼担	物中銀年	
			↓			本担		<平成31年4月>
		堀田 耕平	$+ \vdash$		堀田 耕平			市場と企業の関係 堀田 耕平
		201 m → 441 m.,	1		% <u>面</u> □ +77 丁			%ш +л т°
₹担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
		全学横断PBL	↓		全学横断PBL			全学横断PBL
		阿久井 康平			阿久井 康平			阿久井 康平
担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
		全学横断PBL	1		全学横断PBL			全学横断PBL
			1					岩永 進太郎
						兼担	助教	/ ⊞के01& 4 □ \
			 					<平成31年4月> 工学振論/化学・生物
			1					ユーW 編 / ルテ・エ 初 割 貴度
						兼担	助教	
			↓			7117		<平成31年4月>
			$+$ \vdash		加瀬 篤志			工学振論/化学・生物
				, m	com ages. And that			
			兼担	助教	<平成30年4月>			
			┦		自然と情報の教理			
					赤丸・悟士			赤丸 悟士
			兼担	助教	<平成30年4月>	兼担	助教	<平成30年4月>
			1		科学と社会			材料の科学
			↓ 					科学と社会
		定村は誠			定村 誠			
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			
扫	特命助教	富山学	- 本中	特命助教	地域ライフプラン			
~1=		地域ライフブラン	水坦		富山の地域づくり			
		産業観光学 富山のものづくり概論						
		富山の地域づくり						
		松井 賢二	1		松井 賢二			松井 賢二
	i l	İ	1 1	I		1		
紐	講師		兼仟	議師		兼任	講師	
東任	講師	<平成33年4月> 職業指導	兼任	講師	<平成33年4月> 職業指導	兼任	講師	<平成33年4月> 職業指導

± 11		1	± /1	1		士に		
専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名		の別	職名		の別	職名	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					Green Owen			Green Owen
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	糠飯	<平成30年4月>
					英語コミュニケーション I -A			英語リテラシー I ーA
								英語コミュニケーション I ーA
					ヴィンセント レイカー			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					英語コミュニケーションI-A			
					英語コミュニケーション II ーA			#
								グレース・コー
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語コミュニケーションI-A
					ケリー グレイ			ケリー グレイ
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
			兼任	講師	英語リテラシー I ーA	兼任	講師	英語リテラシー I ーA
					英語リテラシー II ーA			英語リテラシー I-A
					英語コミュニケーション I 一A			英語コミュニケーションI-A
			-		英語コミュニケーション II ーA			英語コミュニケーション II ーA
					シャルティエ サイモト			シャルティエ サイモト
			兼任	講師	<平成30年 4 月>	兼任	98 AT	<平成30年4月>
			жш	Die tah	フランス語コミュニケーション I	жш	Uld Inh	フランス語コミュニケーション I
					フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーションⅡ
					スティーフ* ザンタ*ース			スティープ・サンタ・ース
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	100 ASS	<平成30年4月>
			жц	Me tah	英語コミュニケーション I ーA	жц	Die tah	英語リテラシー I ーA
								英語リテラシー II ーA
								英語コミュニケーション I ーA
					ニコラス ウイリアムス*			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
			N. II.	MAIN	英語コミュニケーション I ーA			
					英語コミュニケーション II ーA			
					フィリップ・ケニー			フィリップ・ケニー
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	糠飯	<平成30年4月>
			7		英語リテラシー I ーA			英語リテラシー I ーA
					英語リテラシーⅡ ーA			英語リテラシー II 一A
					英語コミュニケーション I ーA メノウ ロイック			英語コミュニケーションⅡ -A メノウ ロイック
					22.2 Hd 22			22.2 Hd 22
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					フランス語コミュニケーション I			フランス語コミュニケーション I
			L	L	フランス語コミュニケーションⅡ			フランス語コミュニケーション Ⅱ
					井戸 啓介			井戸 啓介
			兼任	講師		兼任	講師	
					<平成30年4月>			<平成30年4月>
					認知科学 井上 明浩			認知科学 井上 明浩
					开土 奶油			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					碓井 道子			碓井 道子
				l				
			兼任	講師	<平成30年4月> ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★	兼任		
					英語コミュニケーション II ーA			英語リテラシー II −A 英語コミュニケーション II −A
					越谷 美和子	\vdash		英語コミユーケーション II 一A 越谷 美和子
								~~~
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					英語コミュニケーション I ーA			英語コミュニケーション I ーA
					英語コミュニケーション II ーA			
					奥野 美友紀			奥野 美友紀
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
1					<平成30年4月> 日本文学			<平成30年4月> 日本文学
<u> </u>	1		L	L		ш		and the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of t

± /r			士に			± /r		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
0万河		担当授業科目名	() (i)		担当授業科目名	() Jij		担当授業科目名
					応 広蓮			応 広義
					~ ==			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーション I			中国語コミュニケーション Ι
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					岡本 啓			岡本 啓
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					海見 珠季			海見 珠季
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					英語リテラシー I ーA			英語リテラシー I ーA
					英語リテラシー II ーA			英語リテラシー II ーA
					郭 明輝			郭 明輝
			##	講師	<平成30年4月>	*#	講師	<平成30年4月>
			жц		中国語コミュニケーション I	жц	Did tah	中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					関東子			関泉子
			兼任		<平成30年4月>	兼任	講師	
					中国語基礎Ⅰ			中国語基礎Ⅰ
					中国語基礎工			中国語基礎Ⅱ
					丸井 一誠			丸井 一誠
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					岸本 明子			岸本 明子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	
					ドイツ語コミュニケーション I			ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーション II 呉羽 長			ドイツ語コミュニケーション II 呉羽 長
					An A			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					日本文学			日本文学
					高松 直子			高松 直子
			兼任	講師	<平成30年4月>       英語リテラシー I ーA	兼任	講師	< 平成30年4月> 英語リテラシーⅡ - A
					英語リテラシー I ーA 英語リテラシー II ーA			英語コミュニケーション I -A
					英語コミュニケーション II ーA			英語コミュニケーション II ーA
								黒崎 真美
						華圧	講師	
						жш		<平成31年4月>
			-		at a second and the			日本文学
					山崎博久			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
			AT LL		日本国憲法			
					市民生活と法			
					山田 從子			山田 從子
			1					
			兼任	講師	〈平成30年4月〉	兼任	講師	
					中国語基礎 I 中国語基礎 I			中国語基礎 I 中国語基礎 I
<b>-</b>			-					山崎 大介
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語コミュニケーション I ーA
					市村 俊信			市村 俊信
			兼任	講師	2 TT -000 PT 4 E 5	兼任	講師	∠ m -booker 4, B 5
					<平成30年4月> 哲学のすすめ			<平成30年4月> 哲学のすすめ
-			-		松本 和彦			当手の9980 松本 和彦
					Season 2.0			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
L	<u> </u>			<u> </u>	国家と市民			国家と市民
			_					

専任・			専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
יינל כס		担当授業科目名	נינל כט		担当授業科目名	נינל כס		担当授業科目名
					上田 誠人			上田林人
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					フランス語コミュニケーション『			フランス語コミュニケーション I
					フランス語コミュニケーション II			フランス語コミュニケーション II <u> </u>
					** 读			
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					言語と文化			言語と文化
					申 英蘭			申 英蘭
			***	講師	<平成30年4月>	***	講師	✓ T = 20 = 4 = >
			жш	Die tah	中国語コミュニケーション I	жш		<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーションⅡ			中国語コミュニケーションⅡ
					神田 和意			
			兼任	講師	CW-2004-4-115			
					<平成30年4月> ドイツ語基礎 I			
					石坂 直之			石坂 直之
			兼任	講師		兼任		<平成30年4月>
					英語リテラシー II ーA			英語リテラシーIIーA
			-		英語コミュニケーションII ーA 裏 一郎			英語コミュニケーション II ーA 乗 一郎
					<u> </u>	1		
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					健康・スポーツ/実技			健康・スポーツ/実技
					宋 有幸			宋 有幸
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	離師	<平成30年 4 月>
					朝鮮語コミュニケーション I			朝鮮語コミュニケーション I
					朝鮮語コミュニケーションⅡ			朝鮮語コミュニケーションⅡ
								蔵田 直美
						#任	100 ATT	<平成31年4月>
						AK II		中国語基礎Ⅰ
								中国語基礎Ⅱ
					大山 一郎			
			兼任	講師	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I			
					中川 佳英			
			兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅱ			
					ドイツ語画を使用 ドイツ語コミュニケーション I			
					朝木・敏子			朝木 敏子
			養年	講師		##	講師	
			AL II	W.T. (24)	<平成30年4月>	ANIL		<平成30年4月>
					日本文学 田中 まり	$\vdash$		日本文学 田中 まり
					Martin de A			Multi On N
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	
					ドイツ語基礎Ⅰ			ドイツ語基礎Ⅰ
			-		ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎 I 東川 浩二
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本国憲法
					任建宏			
			養年	講師	<平成30年4月>			
			Page lake		中国語コミュニケーションI			
					中国語コミュニケーションⅡ			
		尾畑 納子			尾畑 納子			
兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>			
		とやま地域学			とやま地域学			
					符 麗紅			符 麗紅
			兼任	講師	<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I	兼任	講師	<平成30年4月> 中国語コミュニケーション I
					中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II			中国語コミュニケーションⅡ
	I I		ı	I		1 1		

± /r			± /r			± /r		
専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齡)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>	の別	職名	<就任(予定)年月>	の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名  米山 弘			担当授業科目名
			兼任	講師	WH 34			
			AK III	Distrah	<平成30年4月>			
			+		健康・スポーツ/実技 別本 明夫			
			兼任	講師				
			жш	Die tah	<平成30年4月>			
					ドイツ語基礎 I 片貝 仁子			片貝 仁子
			兼任	講師		兼任	講師	
			AK LL	Die tah	〈平成30年4月〉	***	Die teh	<平成30年4月>
			+		健康・スポーツ/実技 堀 美佐子			健康・スポーツ/実技 堀 美佐子
			兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語コミュニケーション I	兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語コミュニケーション I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			ドイツ語コミュニケーションⅡ
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								く平成31年4月2 とやま地域学
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								英語コミュニケーション II ーA
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								中国語コミュニケーションI
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								中国語コミュニケーションⅡ
								未定
						兼任	講師	<平成31年4月>
								日本語コミュニケーションⅢ
					名執 純子			名執 統子
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					ドイツ語基礎 I			ドイツ語基礎 I
			-		ドイツ語基礎Ⅱ			ドイツ語基礎Ⅱ 名取 雅航
								10 TA 10 TA
					口士同志法	兼任		<平成31年4月> 英語コミュニケーションI-A
					日本 <b>国憲法</b> 市民生活と法			英語コミュニケーションI −A 英語コミュニケーションII −A
					掛棒			掛棒
			**	講師	<平成30年4月>	*4	98 ASS	<平成30年4月>
			жш	We tah	中国語コミュニケーション I	жш		トース・ファイン I
					中国語コミュニケーション Ⅱ			中国語コミュニケーション Ⅱ
					櫻井 貴志			<b>櫻井</b> 貴志
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
			1		健康・スポーツ/実技	$\bot$		健康・スポーツ/実技
					艾 玉霞			艾 玉霞
			兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
					中国語コミュニケーションⅠ			中国語コミュニケーション I
			-		中国語コミュニケーションⅡ 高橋 麻帆	$\vdash$		中国語コミュニケーション II 高橋 麻帆
			兼任	講師	<平成30年4月> ドイツ語基礎 I	兼任	講師	〈平成30年4月〉 ドイツ語基礎 I
					トイツ語基礎 I ドイツ語コミュニケーション I			トイツ語基礎I ドイツ語基礎I
					ドイツ語コミュニケーションⅡ			

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月>  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月>  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>  担当授業科目名
		12-11/2-11-11	兼任	講師	高島 帯			EJIAHTT
			漱江		★語コミュニケーション I ーA 英語コミュニケーション I ーA			
						兼任		高野 美帆 <平成31年4月> 英語コミュニケーション I ーA

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の模式第3号(その2の1)に準じて作成してください。 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。) を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤字としてください。** ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の漢年館**を記入してください。 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### (1) - ②担当教員表に関する変更内容

#### 【平成30年度】

- 【 中成30 年度】

  ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増
  ・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」
  ・秋葉 悦子/八百 章嘉/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」
  ・根岸 秀行/山根 拓「地域の経済と社会・文化」
  ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」
- ○教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

#### 【令和元年度】

- 【**下和/元年度**】

  ○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増・徳永 洋介/澤田 稔「東洋の歴史と社会」
  ・秋葉 悦子/青木 一益/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」
  ・鈴木 晃志郎/山根 拓「地域の経済と社会・文化」
  ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」

○教養教育科目のカリキュラム編成調整による担当教員の変更 ・上記以外の教養教育科目における変更

- ○専任教員の担当授業科目の追加(平成30年7月教員審査済)・會田 哲夫「工学概論/機械」

- 〇専任教員の新規採用(平成30年7月教員審査済) ・土屋 大樹「技術と社会」、「入門ゼミナール」、「工学基礎実験」、「材料デザイン工学実験A」、「材料デザイン工学演習A」、「卒業論文」、 「材料デザイン工学輪読」

- ○平成31年度教職再課程認定への対応のための担当科目及び担当教員の増
  ・大路貴久、中茂樹「工学概論/電気電子」
  ・長谷川英之、高松筍、参沢匡将、田端俊英、稲積泰宏「工学概論/情報」
  ・木田勝之、小熊規泰、川口清司、木村弘之、神代充、笹木亮、瀬田剛、會田哲夫「工学概論/機械」
  ・黒澤信幸、伊野部智由、中路正、宮崎章、堀野良和、米山嘉治、岩永進太郎、劉貴慶「工学概論/化学・生物」
  ・本田豊、木村一郎、中川大、久保田善明、堀田裕弘、金山洋一、堀祐治、原隆史「工学概論/土木・建築」
- (注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  ・ **認可で設置された学部等の事任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

#### (2) - ② 専仟教員数【大学】

	1	役置時の計画	<b>a</b>		現在(報告時)の状況								
教 授	女 授 准教授 講 師 助 教 計(A)					准教授	講師	助教	計 (B)				
9	5	0	1	15	10	4	0	2	16				
(10)	(4)	(0)	(1)	(15)									
Ē	見在(報告	寺)の完成4	<b>手度時の状</b> 決	兄	3	E .							
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)				
9	5	0	2	16	9	5	0	2	16				
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[1]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[1]				

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、教員審査を受審済みであり、
  - 完成**年度までに就任する教員教を加えた教を配入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

#### (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

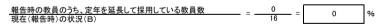
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

  [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名滅の場合:△1)

  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	の別	担当予定科目	1 1	後任:	補充状	況	京	忧任辞退	1 人	就任)の理	由	
				(該当なし)														
				合計	(D)							往	<b>经任補充状況</b>	の集計	(E)	)		
	京	た任 を	を辞	退した教員数	担当科	目数の合詞	† (a)	+ (p) + (c)	<u></u> ①の	合計	数(a)	1	②の合計	十数(b)	)	③の合言	†数(c	:)
					必	修	0	科目	必修	5	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選	択	0	科目	選択	1	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自	由	0	科目	自由	1	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ī	+	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -2 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	骨職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	ля <del>j</del>	担当予定科目	後	任補	充状	兄	辞任等の理由					
			(該当なし)														
						+-											
						+											
			合計	(F)							後	6任補充状況	の集計	(G)			
	i	辞任し	した教員数	担当科	目数の合計	· (a) +	(b) + (c)	①の台	計数	枚 (a)		②の合計	数(b	)	③の合計	数(	;)
				必	修	0	科目	必修		0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		•		選	択	0	科目	選択		0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				Ī	†	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D	) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教	員数	担当科目数の合語	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数 (b)	③の合計数 (c)					
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目				
_		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目				
0	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目				
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目				

## (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

 
 (3) - ③合計(D)+(F)
 =
 0

 (2) - ②設置時の計画(A)
 15
 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	号聵	哉 信	Ϋ́	専任教員氏名	必修・選択・自由の別 担当予定科目		後任補充状況			辞任等の理由						
				(該当なし)												
	1		4													
			+													
-	+		$^{+}$							-						
	合計					後任補充状況の集計										
	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c)					3)					
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	0		0 人		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
					自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ <u>定年により退職した全ての専任教員について</u>に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)			

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<都市デザイン学部 材料デザイン工学科>

## (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
○学位の英語名称	<b>尚内において短にナス労佐なみの数人性を図えれ</b>
学士(工学) 「Bachelor of Materials Engineering」	学内において授与する学位名称の整合性を図るため、 学位の英語名称を以下のとおり変更する。
	学士 (工学) 「Bachelor of Engineering」
○施設	学生の修学環境を改善するため、CAD等専門ソフトを使用することのできる情報処理室を1室整備した。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
  - (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

## ① 実施体制

- a 委員会の設置状況
  - ・富山大学都市デザイン学部教授会を設置
  - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会
  - ・富山大学都市デザイン学部FD委員会
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
  - ・富山大学都市デザイン学部教授会

定例:毎月第3水曜日に開催(4月17日開催 構成員42人中34人出席)

・富山大学都市デザイン学部運営委員会

定例:毎月第2金曜日に開催(4月12日開催 構成員9人中9人出席)

・富山大学都市デザイン学部 F D 委員会 随時開催

- c 委員会の審議事項等
  - ・富山大学都市デザイン学部教授会 都市デザイン学部の組織及び運営に関する必要な事項
  - ・富山大学都市デザイン学部運営委員会 都市デザイン学部の教育研究及び運営に関する必要な事項
  - ・富山大学都市デザイン学部 F D 委員会 教育内容及び教育方法の改善に関する事項 教育に関する研修会及び講演会の開催に関する事項
- ② 実施状況

- a 実施内容
  - ・入試内容の評価・検討
  - ・学生授業アンケートの実施・分析
  - 教育研究指導体制の検討
  - FD研修会及び講演会の開催
- b 実施方法
  - ・学部教授会及び学部運営委員会において実施概要について議論を行う。
  - ・学部FD委員会で実施概要の詳細を検討する。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - ・平成30年度は4回のFDを開催し、教員全員数回参加し延べ53人の参加があった。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - ・今後、学部教授会、学部運営委員会及びFD委員会で検討する予定。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期
    - ・年2回実施(実施時期:7~8月及び1~2月)
  - b 教員や学生への公開状況,方法等
    - 教員には担当授業に係る集計を情報提供
    - ・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

# (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、	専門職短期大学、	専門職大学院以外は	「該当なし」と記	入ください。	
該当なし					

# (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
平成30年度入学生66名に対し、平成31年度は、事前の積極的な広報活動や高校訪問・模擬授業等の取組により、特別入試3名(志願者6名),一般入試前期日程45名(同200名)及び後期日程13名(同184名)と定員より1名多い計61名が入学した。一方、退学者は無く在学者数は127名となった。施設整備においては、新たに実験実習棟も竣工し、計画通りに学年進行している。また、「全学横断PBL」の全学展開基盤づくりのためのシンポジウム開催も開催し、概ね満足な目的達成状況であるといえる。
② 自己点検・評価報告書
a 公表(予定)時期
・未定
b 公表方法
• 未定
<ul><li>③ 認証評価を受ける計画</li><li>・令和5年度以降に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中</li></ul>
(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
(5) 情報公表に関する事項
〇 設置計画履行状況報告書(令和元年度)
a ホームページへの公表予定の有無 ( 有 ・ 無 )
b 公表有の場合の公表(予定)時期 ( 令和元年度末 )
b 公表無の場合の特段の理由 ( )
(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、

「無」にマルを記入してください。